## 1. 図面リスト

### 2.1.1 設備共通

| 図面番号 | 図面名称 | 縮尺 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 設共-01 | 設備図面リスト(1) | — | |
| 設共-02 | 設備図面リスト(2) | — | |
| | | | |
| 設特-01 | 設備共通特記仕様書1 | — | |
| 設特-02 | 設備共通特記仕様書2 | — | |
| 設特-03 | 設備共通特記仕様書3 | — | |
| 設特-04 | 設備共通特記仕様書4 | — | |
| 設特-05 | 設備共通特記仕様書5 | — | |
| 設特-06 | ボックス・配管類の躯体埋め込み敷設・補強規準 | — | |
| 設特-07 | 懸垂支持される設備機器、配管・ダクト・電気配線の耐震支持基準 | — | |

### 2.1.2 空調設備

| 図面番号 | 図面名称 | | 縮尺 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| M-001 | 空調設備 | 空調機器表(1) | — | |
| M-002 | 空調設備 | 空調機器表(2) | — | |
| M-003 | 空調設備 | 空調機器表(3) | — | |
| M-004 | 空調設備 | 空調機器表(4) | — | |
| M-005 | 空調設備 | 空調機器表(5) | — | |
| M-006 | 空調設備 | 空調機器表(6) | — | |
| M-007 | 空調設備 | 空調機器表(7) | — | |
| M-008 | 空調設備 | 空調機器表(8) | — | |
| M-009 | 空調設備 | 空調機器表(9) | — | |
| M-010 | 空調設備 | 空調機器表(10) | — | |
| M-011 | 空調設備 | 空調機器表(11) | — | |
| M-012 | 空調設備 | 空調機器表(12) | — | |
| M-013 | 空調設備 | 空調機器表(13) | — | |
| M-014 | 空調設備 | 空調機器表(14) | — | |
| M-015 | 空調設備 | 換気風量表(1) | — | |
| M-016 | 空調設備 | 換気風量表(2) | — | |
| M-017 | 空調設備 | 換気風量表(3) | — | |
| M-018 | 空調設備 | 制気口リスト | — | |
| M-019 | 空調設備 | ガラリリスト | — | |
| | | | | |
| M-101 | 空調設備 | ダクト　系統図 | — | |
| M-102 | 空調設備 | ダクト　B1階平面図 | 1/150 | |
| M-103 | 空調設備 | ダクト　1階平面図 | 1/150 | |
| M-104 | 空調設備 | ダクト　2階平面図 | 1/150 | |
| M-105 | 空調設備 | ダクト　3階平面図 | 1/150 | |
| M-106 | 空調設備 | ダクト　4階平面図 | 1/150 | |
| M-107 | 空調設備 | ダクト　5階平面図 | 1/150 | |
| | | | | |
| M-201 | 空調設備 | 配管　系統図 | — | |
| M-202 | 空調設備 | 配管　B1階平面図 | 1/150 | |
| M-203 | 空調設備 | 配管　1階平面図 | 1/150 | |
| M-204 | 空調設備 | 配管　2階平面図 | 1/150 | |
| M-205 | 空調設備 | 配管　3階平面図 | 1/150 | |
| M-206 | 空調設備 | 配管　4階平面図 | 1/150 | |
| M-207 | 空調設備 | 配管　5階平面図 | 1/150 | |
| | | | | |
| M-301 | 自動制御設備 | 計装図(1) | — | |
| M-302 | 自動制御設備 | 計装図(2) | — | |
| M-303 | 自動制御設備 | 中央監視システム図(1) | — | |
| M-304 | 自動制御設備 | 中央監視システム図(2) | — | |
| M-305 | 自動制御設備 | 中央監視システム図(3) | — | |
| M-306 | 自動制御設備 | 中央管理点入出力一覧表(1) | — | |
| M-307 | 自動制御設備 | 中央管理点入出力一覧表(2) | — | |
| M-308 | 自動制御設備 | 凡例・明細表 | — | |
| M-309 | 自動制御設備 | ピット階平面図 | 1/150 | |
| M-310 | 自動制御設備 | 地下1階平面図 | 1/150 | |
| M-311 | 自動制御設備 | 1階平面図 | 1/150 | |
| M-312 | 自動制御設備 | 2階平面図 | 1/150 | |
| M-313 | 自動制御設備 | 3階平面図 | 1/150 | |
| M-314 | 自動制御設備 | 4階平面図 | 1/150 | |
| M-315 | 自動制御設備 | 5階平面図 | 1/150 | |
| | | | | |
| M-401 | 空調設備 | 熱源設備廻り詳細図 | 1/50 | |
| M-402 | 空調設備 | 4階機械室3詳細図 | 1/50 | |
| M-403 | 空調設備 | 2階ホール詳細図 | 1/50 | |
| M-404 | 空調設備 | 2階ホール断面詳細図 | 1/50 | |

### 2.1.3 衛生設備

| 図面番号 | 図面名称 | | 縮尺 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| P-001 | 衛生設備 | 衛生機器表(1) | — | |
| P-002 | 衛生設備 | 衛生機器表(2) | — | |
| P-003 | 衛生設備 | 衛生機器表(3) | — | |
| P-004 | 衛生設備 | 衛生器具表 | — | |
| | | | | |
| P-101 | 衛生設備 | 系統図 | — | |
| P-102 | 衛生設備 | ピット階平面図 | 1/150 | |
| P-103 | 衛生設備 | B1階平面図 | 1/150 | |
| P-104 | 衛生設備 | 1階平面図 | 1/150 | |
| P-105 | 衛生設備 | 2階平面図 | 1/150 | |
| P-106 | 衛生設備 | 3階平面図 | 1/150 | |
| P-107 | 衛生設備 | 4階平面図 | 1/150 | |
| P-108 | 衛生設備 | 5階平面図 | 1/150 | |
| | | | | |
| P-201 | 消火設備 | 機器表・系統図 | — | |
| P-202 | 消火設備 | ピット階平面図 | 1/150 | |
| P-203 | 消火設備 | B1階平面図 | 1/150 | |
| P-204 | 消火設備 | 1階平面図 | 1/150 | |
| P-205 | 消火設備 | 2階平面図 | 1/150 | |
| P-206 | 消火設備 | 3階平面図 | 1/150 | |
| P-207 | 消火設備 | 4階平面図 | 1/150 | |
| P-208 | 消火設備 | 5階平面図 | 1/150 | |
| | | | | |
| P-301 | 井水ろ過設備 | 機器表・フロー図 | — | |
| P-302 | 井水ろ過設備 | B1階平面図 | 1/150 | |
| P-303 | 井水ろ過設備 | B1階井水ろ過設備室平面詳細図 | 1/30 | |
| P-304 | 井水ろ過設備 | 単線結線図・盤外観図 | — | |
| P-305 | 井水ろ過設備 | 動力配線図 | 1/30 | |
| | | | | |
| P-401 | 衛生設備 | 5階レストラン　厨房機器表 | — | |
| P-402 | 衛生設備 | 5階レストラン　厨房機器平面図 | 1/100 | |
| | | | | |
| P-501 | 衛生設備 | 受水槽室詳細図 | 1/50 | |
| P-502 | 衛生設備 | 各階詳細図(1) | 1/50 | |
| P-503 | 衛生設備 | 各階詳細図(2) | 1/50 | |
| P-504 | 衛生設備 | 各階詳細図(3) | 1/50 | |


AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants
一級建築士事務所登録 東京第３８０号

鹿島 KAJIMA DESIGN 横浜支店
一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号


| 設計者 | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | | 一級建築士 | | 設備設計一級建築士 | |
| 第199758号 | 永廣 | 第357701号 | 松尾 | 第748号 | 籔下 |
| 永廣　正邦 | | 松尾　貴史 | | 籔下　修 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 設共— 01 | |
| 図面リスト（1） | 縮尺 1/— | 日付 2019・02・28 | No |

## 特記仕様書の適用について

・本工事においては、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）平成２８年版」及び「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）平成２８年版」（以下「標準仕様書」という）を用いる。
あわせて、国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修「公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)平成２８年版」及び「公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)平成 ２８年版」（以下「標準図」という）を用いる。
・設計図及び設備共通特記仕様書に記載されていない事項は、標準仕様書による。
・設備共通特記仕様書の編、章、節、項番号及び表番号は、追加の場合を除き標準仕様書の該当番号とする。
番号の表記は以下の通りとする。
機＊－＊.＊.＊：機械設備工事編 ＊編－＊章＊節＊項
電＊－＊.＊.＊：電気設備工事編 ＊編－＊章＊節＊項
建－＊.＊.＊　：建築工事編　＊章＊節＊項
・設備共通特記仕様書の以下の表記は次図による。
［置換］：標準仕様書の当該編、章、節、項の規定を特記の規定に読み替える。
［追加］：共通仕様書の編、章、節、項の規定に新たに編、章、節、項を追加する。
【設＊.＊.＊】設備共通特記仕様書２～５に記載された項目番号を示す。
・特記仕様書の取り扱いは●印のついたものを適用する。○印と◎印は適用しない。
・設計図書に記載する製造会社・製品名・製品番号は、品質や特性、形状、構法などの参考例を示したものであり、これらを指定するものではない。従って、これらを使用する場合、標準仕様書第1章第2節の施工計画書・施工図等により、あらかじめ監督職員の承認をうけた上でなければ使用してはならない。

# 第1編　一般共通事項

## 第1章　一般事項

### 第1節　総則

適用　［置換］
機1－1.1.1
電1－1.1.1
●契約図書間の優先順位は、次の（１）～（７）の順番の通りとする。　［機1－1.1.1(d)］［電1－1.1.1(d)］
（１）契約書
（２）約款
（３）質問回答書
（４）要求水準書（基本設計書）
（５）提案書に基づく協定書
（６）仕様書
（７）藤沢市契約規則

用語の定義　［置換］
機1－1.1.2
電1－1.1.2
●「受注者等」とは、工事請負契約書に記名押印した受注者又は受注者が工事請負契約約款に基づいて定めた現場代理人及び監理技術者をいう。　［機1－1.1.2(2)］［電1－1.1.2(2)］

［置換］
●「特記」とは、機1－1.1.1及び電1－1.1.1の（３）見積要項書（４）設備共通特記仕様書（５）設計図に指定された事項をいう。　［機1－1.1.2(12)］［電1－1.1.2(12)］

［置換］
●本特記仕様書における「監理者」については「監督職員」と読み替える。

［追加］
●日本建設業連合会「設計施工契約約款」を使用の時は「工事請負契約書」を「設計施工契約書」と読み替え、「工事請負契約約款」を「設計施工契約約款」と読み替える。

設計図書等の取扱い　［追加］
機1－1.1.6
電1－1.1.6
●受注者は設計図書に示された情報をもとに、製造会社などの特定を経て、工程や工法などを検討の上、責任を持って計画、製作、施工を行う。また、工事の適切な進行と完成に当然必要な軽微な補足・機器・材料や工事・仮設・作業などは、設計図書に記載がない場合でも本工事に含む。
●設計図書の記載漏れ、設計図書間の不整合、設計図書と現場の不整合、隠れた部分の追加処置、既存図面との不整合など、工事上当然調整の上施工しなければならないものについては、事前に1.1.8疑義に対する協議等による協議を行なう。

その他の特記事項
●設計者とは実施設計者、設計図とは実施設計図とする。
○
●

### 第2節　工事関係図書

実施工程表　［追加］
機1－1.2.1
電1－1.2.1
●実施工程表は総合工程表に変えても良い。

施工計画書　［追加］
機1－1.2.2
電1－1.2.2
○設計者が確認する施工計画書、施工要領書は以下の通りとする。
●

施工図等　［追加］
機1－1.2.3
電1－1.2.3
●建築工事及び各設備工事との取合いを検討するために、設備機器、家具備品等の位置、各設備工事の取合い等が記載された施工図（平面詳細図、天井伏図、展開図等）を提出して、監理者の承認を受ける。

施工図等の承認手順　［追加］
●施工図等が承認を必要とする場合は、受注者はこれを監理者に提出し、受領印が押印されたものを受領する。なお受領印を受けた後、1週間以内に監理者から訂正あるいは保留の指示が無い場合は、提出された施工図等は承認されたものとする。

請負代金内訳書　［置換］
機1－1.2.5
電1－1.2.5
●請負代金内訳書に対して、監理者の承認は行わない。　［機1－1.2.5(a)(b)］［電1－1.2.5(a)(b)］

その他の特記事項
○
○

### 第3節　工事現場管理

施工管理技術者　［追加］
機1－1.3.2
電1－1.3.2
○「施工管理技術者」を「監理技術者」と読み替える。

施工条件
機1－1.3.3
電1－1.3.3
○施工時間以外の施工条件特記事項（　）　［機1－1.3.3(b)］［電1－1.3.3(b)］

発生材の処理等
機1－1.3.9
電1－1.3.9
発生材の処理：　［機1－1.3.9(b)(1)］［電1－1.3.9(b)(1)］
○発注者に引渡しを要する発生材（　）
○特別管理産業廃物の有無と処理方法：◎調査により協議　○（　）
○現場において再利用する発生材（　）　［機1－1.3.9(b)(2)］［電1－1.3.9(b)(2)］

その他の特記事項
○
○

### 第4節　機器及び材料

環境への配慮　［追加］
機1－1.4.1
電1－1.4.1
●建物内部に使用する保温材、塗料、接着剤等はF☆☆☆☆を原則とする。

機材の品質等　［追加］
機1－1.4.2
電1－1.4.2
●各機器の選定については、計算書の確認、再計算を行い、監理者の承認を受ける。
●配管・ダクト施工図を作成の後、施工図に基づきポンプ・ファン等の静圧・動力の確認を行う。
●施工図と基づき騒音・振動の許容値を満たすための必要な追加装置を確認する。
●受変電設備機器は、電力会社との協議書・受電点逆断容量計算書、保護協調、変圧器容量計算、高調波流出電流・電圧計算書を作成する。
●幹線設備の施工図を作成の後、施工図と基づき幹線計算を行い、許容電圧降下および許容電流を満足する幹線サイズを確認する。

支給材料・貸与品
機1－1.4.8
電1－1.4.7
○支給材料（支給品）（　）　［機1－1.4.8］
○貸与品（　）　［電1－1.4.7］

その他の特記事項
○
○

### 第5節　施工

施工の検査等
機1－1.5.4
電1－1.5.3
［追加］
○見本施工（製作見本、モックアップ）を必要とするもの　［機1－1.5.4(c)］［電1－1.5.3(c)］（　）
○先行施工（先行ルーム）を必要とするもの（　）

その他の特記事項
○
○

### 第6節　工事完成時の諸検査　［置換］

工事完成時の諸検査
●工事の完成にあたって、受注者は自主検査を行う。
●上記の自主検査の後、監理者の検査を受ける。
●建築主事の検査、その他諸官庁の検査は、監理者と協議のうえ受注者がその手続きを代行し、適切な時期に検査を受ける。
●上記の各検査における指摘事項について、速やかに補正を行い、諸官庁に対し必要な手続きを行う。
●完成時の諸検査の日程・方法については、別途工事との調整を行い、監理者と協議のうえ、決定する。

その他の特記事項
○

### 第7節　竣工図等［置換］

工事完成時の提出書類
●工事が完成した時、竣工図及び保全に関する資料等を作成し、監理者の確認をうける。

竣工図
●竣工図の種類及び内容は以下による。

| 種類 | | 内容（図面名称） |
|---|---|---|
| 設備共通 | 仕様 | 工事概要書、設備共通特記仕様書 |
| 空調設備 | 一般図 | 空調機器表、系統図、平面図、自動制御設備図 |
| 衛生設備 | 一般図 | 衛生機器表、衛生器具表、配管図、系統図、平面図 |
| | 特殊設備図 | |
| 電気設備 | 一般図 | 配置図、受変電設備図、予備発電設備図 |
| | | 幹線動力設備図、動力制御盤仕様・結線図、電灯コンセント設備図 |
| | | 分電盤仕様・結線図、弱電設備図 |
| | | 自動火災報知設備図、外部雷保護設備図、その他設計図にある設備 |
| 昇降機 | 一般図 | 昇降機設備図 |
| 機械式駐車 | 詳細図 | 平面詳細図（昇降路）、断面詳細図（昇降路） |

○上記以外の追加図面（　）
●竣工図の様式は以下による。
●竣工図作成は、CADによる作図を原則とする。寸法・縮尺等は設計図書による。
●提出は複写図・製本を原則とする。（※作成時に再確認を行うこと）
●原図：A1版1部、縮小版A3版1部　複写：A1版1部　製本：A1版7部（隠蔽A1版）、縮小版A3版7部（隠蔽A3版）
●CADデータの提出は以下による。
発注者から要望があった場合には、設計図書の電子データを作成し提出する。
提出するデータの取扱いは「設計図書電子データ取扱規定」（２００４.１０.１制定 鹿島建設(株)）に従う。
●竣工図は建設業法に基づき建物引渡し時より１０年間保管する。

保全に関する資料
●保全に関する資料は、鹿島「建物の管理と運用」における「竣工引渡書類」「建物の運用支援」に下記内容を含み、提出部数として２部用意する。
（１）建築物等の利用に関する説明書　（２）機器取扱い説明書
（３）機器性能試験成績書　（４）官公署届出書類
（５）主要な材料・機器一覧表等　（６）その他（　）

その他の特記事項
○

# 機械設備工事

## 第2編　共通工事

### 第1章　一般事項

#### 第3節　総合調整

総合調整　［置換］
機２－１.３.２
●当設備における装置全体が設計図書の意図した機能を満足させることを目的とし、設計図書に示された性能あるいは目標値等と照合しながら、各機器相互間の総合調整を行う。
総合調整に際しては【設２.１総合性能検証 】による。　［機２－１.３.２］

#### 第4節　耐震措置　［追加］

耐震施工
●耐震措置について、特記なき場合は日本建築センター「建築設備耐震設計・施工指針」２０１４年版による。

設計用震度
●設計用震度は【設１.３　耐震・免震・エキスパンションジョイント】による。
○免震構造、制震構造の建築物については、設計用震度は【設１.３　耐震・免震・エキスパンションジョイント】による。

### 第2章　配管工事

#### 第1節　配管材料

管及び継手　［追加］
機２－２.１.２
●本工事で使用する配管材料は【設２.４.３ 空調設備配管仕様】及び【設２.５.１ 衛生設備配管仕様】による。

#### 第5節　管の接合

ポリエチレン管　［置換］
機２－２.５.１１
●管の接合は工場加工を原則とし、施工場所で接合する場合は、接合方法は【設２.５.１ 衛生設備配管仕様】による。　［機２－２.５.１１(b)］

架橋ポリエチレン管　［置換］
機２－２.５.１２
○管の接合は工場加工を原則とし、施工場所で接合する場合は、接合方法は【設２.５.１ 衛生設備配管仕様】による。　［機２－２.５.１２(c)］

ポリブテン管　［置換］
機２－２.５.１３
○管の接合は工場加工を原則とし、施工場所で接合する場合は、接合方法は【設２.５.１ 衛生設備配管仕様】による。　［機２－２.５.１３(b)］

溶接部の検査　［置換］
機２－２.５.１６.１２
●溶接部の非破壊検査の適用は以下によるものとし、放射線探傷検査、浸透探傷検査又は磁粉探傷検査を行う場合の抜取率は下表による。
なお、ガス配管については、機６－２.２.２「管の接合」(ｅ)による。　［機２－２.５.１６.１２(３)］
○蒸気配管　○空圧試験　○非破壊検査
○冷却水、冷温水、消火（水用）及び油配管　○水圧試験　○空圧試験　○非破壊検査
○非破壊検査の抜取率

| | | 蒸気配管 | | 冷却水、冷温水、消火（水用）、油管 |
|---|---|---|---|---|
| | | 1.0MPa未満 | 1.0MPa以上 | |
| 突合せ溶接部 | 放射線透過検査（ＲＴ）、浸透探傷検査又は磁粉探傷検査（ＰＴ又はＭＴ） | 主管　％ | 主管　％ | 主管　％ |
| すみ肉溶接部 | 浸透探傷検査又は磁粉探傷検査（ＰＴ又はＭＴ） | 枝管　％ | 枝管　％ | 枝管　％ |

（注）工場溶接部については、適用された抜取率の１／５としてもよい。

非破壊検査の適用範囲と判定基準
機２－２.５.１６.１３
○放射線透過検査の判定基準は以下による。　［機２－２.５.１６.１３(２)］

#### 第6節　勾配、吊り及び支持

一般事項　［置換］
機２－２.６.１
●屋上配管の支持は防水層に支障のないよう施工する。　［機２－２.６.１(c)］

#### 第7節　埋設配管

一般事項　［置換］
機２－２.７.１
●地配管及び蒸気管、蒸気返管はＵ字溝またはコンクリート製配管ピット内に敷設し、点検可能な構造とする。　［機２－２.７.１(d)］

#### 第9節　試験

一般事項　［追加］
機２－２.９.１
●配管工事の試験は下記による。
●【設２.１ 総合性能検証】による。
○標準仕様書に示された仕様、方法による。

### 第3章　保温、塗装及び防錆工事

#### 第1節　保温工事

材料　［置換］
機２－３.１.２
●機２－３.１.２　表２.３.１「保温材、外装材及び補助材」中のグラスウール保温材の仕様「２４Ｋ以上」は「４０Ｋ以上」に置換する。　［機２－３.１.２］

空気調和設備工事の保温　［置換］
機２－３.１.４
●空気調和設備工事の保温の種別、材料、施工順序及び厚さは以下による。　［機２－３.１.４］
●【設２.３ 空調設備・衛生設備の被覆】【設２.４ 空調設備】
ただし、機２－３.１.４　表２.３.２、表２.３.３、表２.３.４の注はそのまま採用する
○機２－３.１.４　表２.３.２、表２.３.３、表２.３.４、表２.３.７

給排水衛生設備工事の保温　［置換］
機２－３.１.５
●給排水衛生設備工事の保温の種別、材料、施工順序及び厚さは以下による。　［機２－３.１.５］
●【設２.３ 空調設備・衛生設備の被覆】【設２.５ 衛生設備】
ただし、機２－３.１.５　表２.３.５、表２.３.６の注はそのまま採用する
○機２－３.１.５　表２.３.５、表２.３.６、表２.３.７

保温材の厚さ　［置換］
機２－３.１.６
●空気調和設備工事及び給排水設備工事の保温材の厚さは以下による。　［機２－３.１.６］
なお、寒冷地特で、これによることができない場合は、特記による。
●【設２.３.１ 保温材の被覆厚】
○機２－３.１.６　表２.３.７

### 第3編　空気調和設備工事

#### 第1章　機材

共通　［追加］
●空気調和設備工事に使用する機材は下記による。
○製造者標準とし、空調機器表による
●標準仕様書に示された仕様とし、性能は空調機器表による

#### 第7節　空気調和機

リモートコントローラー　［置換］
機３－１.７.６.２１
●マルチパッケージ形空気調和機のリモートコントローラーは空調機器表による。　［機３－１.７.６.２１］

#### 第14節　ダクト及びダクト付属品

一般事項　［置換］
機３－１.１４.１
［追加］
●空気調和設備及び換気設備に使用するダクト（空調ダクト及び換気ダクト）の材料は、【設２.４.１ ダクト・フード仕様】による。　［機３－１.１４.１(b)］
●ステンレス鋼板製ダクト、硬質ガラス繊維ダクト、グラスウール製ダクトを使用する場合は、ダクトの板厚、補強、接合、補強、吊り及び支持についてはＳＨＡＳＥ－Ｓ０１０－２００７による。

フレキシブルダクト　［置換］
機３－１.１４.４
［追加］
●厨房用排気ダクトの板厚は【設２.４.２ 厨房用排気ダクト、厨房用排気フードの板厚】による。
●フレキシブルダクトの使用範囲は【設２.４.１ ダクト・フード仕様】による。　［機３－１.１４.４］

排気フード　［置換］
機３－１.１４.７
［追加］
●厨房用排気フードはステンレス鋼板（ＳＵＳ４３０またはＳＵＳ３０４）を溶接加工したもので、フード頂いを設けた二重構造とする。また必要に応じて補強を施したものとする。
板厚は【設２.４.２ 厨房用排気ダクト、厨房用排気フードの板厚】による。　［機３－１.１４.７(a)］
●油等を含まない熱等の排気において、排気効率を高めるためにフードを設置する場合は、機３－１.１４.７(ｃ)、機３－１.１４.７(ｄ)は適用しない。

### 第2章　施工

#### 第1節　機器の据付け及び取付け

一般事項　［置換］
機３－２.１.１
●設計用震度は【設１.３　耐震・免震・エキスパンションジョイント】による。　［機３－２.１.１(d)(1)(2)］

# 第5編　給排水衛生設備工事

## 第1章　機材

共通　［追加］
●給排水衛生設備工事に使用する機材は下記による。
○製造者標準とし、器具表及び器具表による
●標準仕様書に示された仕様とし、性能は機器表及び器具表による

## 第2章　施工

### 第2節　給排水衛生機器

一般事項　［置換］
機５－２.２.１
●設計用震度は【設１.３　耐震・免震・エキスパンションジョイント】による。　［機５－２.２.１(d)(イ)(ロ)］

厨房機器　［置換］
機５－２.２.６
●厨房機器は、地震時の転倒及び位置ずれを起こさないよう、全数、床又は壁に固定する。
厨房機器の据付けは、標準図（施工７４ 厨房機器据付け要領）による。　［機５－２.２.６］

# 第7編　さく井設備工事

共通　［追加］
●さく井設備工事に使用する機材及び施工は下記による。
○製造者標準とし、仕様・性能は設計図による。
●標準仕様書に示された仕様とし、性能は設計図による。

# 第8編　浄化槽設備工事

共通　［追加］
◎浄化槽設備工事に使用する機材は下記による。
○製造者標準とし、仕様・性能は設計図による。
○共通仕様書に示された仕様とし、性能は設計図による。

# 第11編　医療ガス設備工事

## 第1節　機材

共通　［追加］
◎医療ガス設備工事に使用する機材は下記による。
○製造者標準とし、仕様・性能は設計図による。
○共通仕様書に示された仕様とし、性能は設計図による。

# 第1編　雨水排水設備工事［追加］（建築工事標準仕様書　１３章　屋根及びとい工事　５節を適用）

## 5節　とい

適用範囲　［置換］
建－１３.５.１
○この節は、雨水を排水するというから、設計図の見積区分表にて衛生設備工事に該当する工事範囲に適用する。　［建－１３.５.１］

材料　［置換］
建－１３.５.２［置換］
［置換］
○屋内雨水配管用材料は【設２.５.１ 衛生設備配管仕様】による。　［建－１３.５.２(a)］
○屋内銅管にてとりの取付けは【機２－２.６.３】による。　［建－１３.５.２(c)］
○防露に用いる材料は【設２.３.１ 空調設備・衛生設備の被覆】および【設２.５.１ 衛生設備配管仕様】による。　［建－１３.５.２(d)］

とりの工法　［置換］
建－１３.５.３
［置換］
○銅管製とりの工法は［機２－２ 配管工事］による。　［建－１３.５.３(a)］
○銅管製とりの防露巻きは【設２.５.１ 衛生設備配管仕様】による。　［建－１３.５.３(b)］

試験　［追加］
［追加］
○屋内雨水配管はルーフドレン取付け完了及び排水桝接続後、通水試験を行う。
○屋内雨水配管は、配管システム上満水になる部分について満水試験を行う。
なお、満水試験における保持時間は、最小３０分とする。

# 第2編　雨水排水設備工事［追加］（建築工事標準仕様書　２１章　排水工事　１節～３節を適用）

## 1節　一般事項

適用範囲　［置換］
建－２１.１.１
○この節は、構内の屋外雨水排水工事に適用する。ただし、設計図の見積区分表にて衛生設備工事に該当する工事範囲に限られる。　［建－２１.１.１］

## 2節　材料

排水管　［置換］
建－２１.２.１
○排水管用材料は【設２.５.１ 衛生設備配管仕様】による。　［建－２１.２.１］

側塊　［置換］
排水桝等
建－２１.２.２
○排水桝及びふたの種類等は［機５－１.８ 桝及びふた］及び設計図による。　［建－２１.２.２］

その他の材料　［置換］
建－２１.２.３
○その他の材料は［機２－４ 関連工事］による。　［建－２１.２.３］

## 3節　施工

工法　［置換］
建－２１.３.３
○工法は［機２－２.７ 埋設配管］及び［機２－４ 関連工事］による。　［建－２１.３.３］

# 電気設備工事

## 第1編　一般共通工事

### 第2章　共通工事

#### 第10節　総合調整　［追加］

総合調整
●各設備における装置全体が設計図書の意図した機能を満足させることを目的とし、設計図に示された性能あるいは目標値等と照合しながら、各機器相互間の総合調整を行う。総合調整に際しては【設２.１ 総合性能検証 】による。

#### 第11節　耐震措置　［追加］

耐震施工
●耐震措置について、特記なき場合は日本建築センター「建築設備耐震設計・施工指針」２０１４年版による。

設計用震度
●設計用震度は【設１.３　耐震・免震・エキスパンションジョイント】による。
○免震構造、耐震構造の建築物については、設計用震度は【設１.３　耐震・免震・エキスパンションジョイント】による。

## 第2編　電力設備工事

### 第1章　機材

#### 第3節　配線器具

配線器具　［追加］
電２－１.３.１
●配線器具の仕様は、【設２.６.２ 機材】による。

#### 第4節　照明器具

予備品　［追加］
●各種電球、ランプは総数の３％（最低１個）の個数を予備品とする。ただし、同一電球、ランプで最大２００個を限度とする。ＬＥＤ照明器具の場合は、予備品はなしとする。

#### 第19節　外線材料

マンホール、ハンドホール及び埋設標　［置換］
電２－１.１９.６
●マンホール、ハンドホールの仕様は【設２.６.２ 機材】によるほか、鉄ふたの形式等を含め、標準図第２編「電力設備工事」（電力１１２～１２０）による。　［電２－１.１９.６(a)］

### 第2章　施工

#### 第1節　共通事項

電線と機器端子　［置換］
との接続
電２－２.１.２［置換］
●電線と機器端子は、電気的かつ機械的に確実に接続し、接点に張力の加わらないように行う。
また、通電前には締付け確認の表示を行う。　［電２－２.１.２(a)］
●電線をターミナルラグにより機器に接続する場合は、締付け確認の表示を行う。　［電２－２.１.２(d)(５)］

#### 第2節　金属管配線

位置ボックス［置換］及びジョイントボックス
電２－２.２.７
●スイッチ、コンセント、照明器具等の取付位置には、特記なき場合は位置ボックスを設ける。
なお、器具を実装しない場合にはプレートを設け、用途別を表示する。ただし、床付プレートには、用途別表示を省略することができる。　［電２－２.２.７(a)］

#### 第10節　ケーブル配線

二重天井内配線　［置換］
電２－２.１０.１.５
●ケーブルを二重天井内こぶ設する場合は、電２－２.１０.１.５（イ）、電２－２.１０.１.５（ロ）によるほか標準図第２編「電力設備工事」（電力７１）による。また、２.１０.１.２「ケーブルラック配線」から２.１０.１.４「ちょう架配線」によることができる。
なお、施工要領書等により工事監理者の承認があればこの限りではない。　［電２－２.１０.１.５］

#### 第12節　地中配線

管路等の敷設　［置換］
電２－２.１２.４
●構内の地中埋設配管配線路（外灯用配線路は除く）には鹿島建築設備標準ディテール集（Ｙ－１０１１）に準拠し、標識シート等を敷設する。　［電２－２.１２.４(i)］

# 設1. 設計条件、設備工事項目

## 設1.1 主な適用法規等

- ● 建築物における衛生的環境の確保に関する法律（建築物衛生法―ビル管法―）
- ● 建築物のエネルギー消費性能向上に関する法律（建築物省エネ法）　（ ○ 適合判定　● 届出 ）
- ○ バリアフリー新法　○ 防災評定　○ 大臣認定　（　　）
- ○ 防災評価認定制度　○ 総合操作盤の評価
- ○ 防災センターの評価　（　　）　○ 消防特例適用　（　　）
- ○ 建築基準法・全館 避難安全検証法　（ ルート ○ B ・ ○ C ）

## 設1.2 屋外・自然環境の条件と対策

| | 項目 | 条件 | 対策 |
|---|---|---|---|
| ● | 設計降水量 | 39 mm/10min（適用部位：　　）<br>234 mm/h×1.2（適用部位：　　） | ○ 浸水対策 |
| ● | 雨水流出抑制 | ・許容放流量　700 L/min | ● 雨水貯留　○ 雨水浸透 |
| ○ | 塩害対策地域 | ・海岸から　m | ● 耐塩害塗装　○ 重耐塩害仕様 |
| ○ | 埋設配管防食対策地域 | ・迷走電流有　・土壌条件（　） | ○ 電気防食　○ |
| ○ | 地盤沈下対策地域 | ・沈下量　mm/年 | ○ 地盤沈下対策 |
| ○ | 接地難地盤 | ・大地抵抗率　Ωm | ○ |
| ○ | 多雪地域 | ・最大積雪量　cm | ○ 屋根ヒータ　○ 道路消雪 |
| ○ | 凍結対策地域 | ・凍結深度　GL−　mm | ○ 凍結防止ヒータ |
| ○ | 多雷地域 | ・年間雷雨日数　日以上 | ○ 雷保護設備 |
| ○ | 地下水位 | ・常水面　GL−　m | |

※塩害対策地域ではないが、藤沢市仕様により屋外機器のみ耐塩害塗装とする。

## 設1.3 耐震・免震・エキスパンションジョイント

1）設計用震度の算出方法

● 局部震度法　適用：　−

○ 建築物の時刻歴応答解析の結果を用いる方法

○ 地上60mを超える建物　○ 免震構造　○ 制震構造　○ その他（　　）

2）耐震クラスの適用

| 耐震クラス | 適用する設備 |
|---|---|
| ● S | 防災、保安設備 |
| ● A | 上記以外の一般設備 |
| ○ B | |
| ○ | |

※昇降機設備の耐震クラスは「昇降機設備図」による。

3）−①局部震度法を適用する設備の設計用水平震度KH

・KH＝Z・KS

・地震地域係数　Z＝ 1.0

・設計用標準水平震度KSは、下表による。　[機3−2.1.1、機5−2.2.1、電1−2.10]

| 耐震クラス | ● S | | | ● A | | | ○ B | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 支持・固定 | 防振支持 | 水槽類 | 固定 | 防振支持 | 水槽類 | 固定 | 防振支持 | 水槽類 | 固定 |
| 屋上.塔屋上階階 | 2.0 | 2.0 | 2.0 | 2.0 | 1.5 | 1.5 | 1.5 | 1.0 | 1.0 |
| 中間階 | 1.5 | 1.5 | 1.5 | 1.5 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 0.6 | 0.6 |
| 地階.1階 | 1.0 | 1.5 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 0.6 | 0.6 | 0.6 | 0.4 |

注 1）設計用鉛直震度KVは、設計用水平震度KHの1／2の値とする。

2）中間階と上層階の区分

| 階数 | 上層階 | 中間階 | 備 考 |
|---|---|---|---|
| ● 2〜6 | 最上階 | 地下階、1階、 上層階を除く各階 | 階の区分けは階高さの中間とする。床面設置の機器はその階の値を、天井面・天井内の機器、配管・ダクトなどはその上の階の値を使用する。<br>平屋建の屋根は、上層階とする。 |
| ○ 7〜9 | 上層2階 | | |
| ○ 10〜12 | 上層3階 | | |
| ○ 13以上 | 上層4階 | | |

3）−②建築物の時刻歴応答解析の結果を用いる方法を適用する設備の設計用震度

・設計用水平震度KHは、下表による。　[機3−2.1.1、機5−2.2.1、電1−2.10]

| 耐震クラス | ○ S | | | ○ A | | | ○ B | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 支持・固定 | 防振支持 | 水槽類 | 固定 | 防振支持 | 水槽類 | 固定 | 防振支持 | 水槽類 | 固定 |
| 屋上・塔屋 | | | | | | | | | |
| 上層階（　F〜　F） | | | | | | | | | |
| 中間階（　F〜　F） | | | | | | | | | |
| 中間階（　F〜　F） | | | | | | | | | |
| 地階・1階 | | | | | | | | | |

注 1）設計用鉛直震度KVは、設計用水平震度KHの1／2の値とする。
ただし、免震構造の建物におけるKVは、3）−①局部震度法を適用する設備の設計用水平震度KHの1／2の値とする。

4）エキスパンションジョイントの層間変位

● エキスパンションジョイントの最大変位：　60mm（1階）　100mm（3階）

注：エキスパンションジョイント両側の躯体を渡る配管（又はケーブル、ダクト）は、ここに示す値までの躯体の挙動に対応できる可とう継手（又は余長）を設置（確保）する。

5）免震建築物のクリアランス

○ 免震建築物のクリアランスは、地震時に免震部分と非免震部分とが衝突しないように設ける空間で、躯体相互だけではなく、躯体と仕上げや外構との隙間、躯体と設備との隙間にも同じ数値を適用する。

| 免震クリアランスの種別 | 水平(mm) | 鉛直(mm) |
|---|---|---|
| 最小クリアランス1） | 以上 | 以上 |
| 竣工クリアランス2） | 以上 | 以上 |
| 設計クリアランス3） | | |

注 1）最小クリアランスは、維持管理の点検時に最低限確保する値
2）竣工クリアランスは、最小クリアランスに残留変位を考慮した値で、竣工時に確保する値
3）設計クリアランスは、竣工クリアランスに施工誤差や温度伸縮などを考慮した値で、設計図・施工図に記された値

○ 免震クリアランスを低減できる部位およびクリアランス

仕上げ材や外装材、設備配管、電気配線等で、大地震時に損傷を受けたとしても、建築物の機能・安全性（第三者に対する障害の可能性を含む）に重大な影響の無い部分で、例外として免震クリアランスを低減できる部位およびクリアランスは下表による。

| 適用部位 | 低減したクリアランス | 水平(mm) | 鉛直(mm) | 備 考 |
|---|---|---|---|---|
| | 竣工クリアランス | | | |
| | 設計クリアランス | | | |
| | 竣工クリアランス | | | |
| | 設計クリアランス | | | |

## 設1.4 主な維持管理資格者

- ● 第三種電気主任技術者
- ● 建築物環境衛生管理技術者
- ○ ボイラ技士（取扱技能講習終了者）は下表による。
- ● 危険物取扱者（ 甲種 −類）
- ○ 冷凍機械責任者（　種）
- ○
- ○ エネルギー管理者
- ○ 防災センター要員（　名）
- ○

# 設1.5 設備工事項目

## 設1.5.1 空調設備工事

| 項目 | | | 内容 |
|---|---|---|---|
| 1 | 熱源機器 | 熱源 | 空冷ヒートポンプモジュールチラー |
| | | ポンプ | 冷温水（チラー内蔵） |
| 2 | 空調機器 | 空調機 | コンパクト形 |
| | | パッケージ形 | 空冷 ヒートポンプ |
| | | 小型パッケージ | 天吊り(カセット) |
| | | ビルマルチ | 方式：EHP GHP |
| | | | 冷暖切替 |
| | | | 天吊り(カセット)外調処理エアコン |
| | | 熱交換器 | 空気−空気(全熱) |
| 3 | ダクト | | 区分：低圧 |
| 4 | 配管 | 冷温水 | 2管 |
| | | | 対象 空調機 |
| | | 冷媒 | 対象 チラー パッケージ空調機 ビルマルチ |
| | | | 連絡配線 2次側電気工事 制御線 |
| | | ドレン | |
| | | 補給水 | |
| | | ガス | 低圧 |
| 5 | 自動制御 | | 電子式 |
| | | | 中央監視（機器発停、警報、計量（給水・ガス・電気）） |
| 6 | 換気 | 換気機器 | 一般換気・個別 |
| | | | その他：厨房 駐車場 |
| | | 換気ダクト | 区分：低圧 |

## 設1.5.2 衛生設備工事

| 項目 | | | 内容 |
|---|---|---|---|
| 1 | 衛生器具 | | 国産標準品 |
| 2 | 給水 | 上水給水 | 方式：本管直結式、受水槽+ポンプ圧送式 |
| | | 井水給水 | 方式：受水槽+ポンプ圧送式 |
| 3 | 給湯 | | 方式：局所式　対象：給湯室 厨房 浴室 洗面 |
| | | | 熱源：電気 ガス |
| 4 | 排水通気 | | 方式：合流式 |
| | | | 生活排水、厨房排水 |
| | | | 雨水貯留 |
| 5 | ガス | 都市ガス | 中圧（敷地内専用ガバナにて低圧に減圧） |
| | | | ガスの種類：13A（46.04655MJ/Nm3） |
| 6 | 消火 | 初期消火 | 屋内消火栓 、泡消火、移動式粉末消火、消火器（別途工事） |
| | | 本格消火 | 連結送水管 |
| | | | 消防用水 |
| 8 | 厨房器具 | | 規模：120人食 |
| | | | 対象：配膳 |
| 9 | 外構 | | 給水 排水 ガス |

## 設1.5.3 電気設備工事

| 項目 | | | 内容 |
|---|---|---|---|
| 1 | 高圧・受変電 | 引込 | 三相3線6600V 1回線（本線） |
| | | | 引込：架空 50Hz PAS、引込ケーブル：EM-CET |
| | | 受変電 | 950kVA、屋外キュービクル、配電盤：一般型（消防告示7号） |
| 2 | 予備電源 | 自家発電 | 三相3線200V 135kVA ディーゼル |
| | | | 屋外キュービクル型（消防認定）、キュービクル型燃料油庫190L |
| | | | 防災認定（内発協）：有 |
| | | | 運転時間：72時間（地下タンクへの燃料補給にて1週間程度稼働） |
| | | | 燃料タンク：地下埋設タンク 3,000L（軽油） |
| | | 太陽光発電装置 | 5kW 系統連系（売電なし）パワーコンディショナー |
| 3 | 監視制御 | | 中央監視主装置（機械設備工事） |
| | | | 警報 発停 計測 計量 監視 制御 |
| | | | 対象：電力 衛生 空調 |
| 4 | 幹線動力 | 幹線 | ケーブル工事（エコケーブル） 電線管工事 |
| | | | ケーブルの認定（電線総合技術センター）：有 |
| | | 動力 | 遠方（自動）、制御盤：一般型 |
| 5 | 電灯コンセント | 電灯コンセント | ケーブル工事 電線管工事 OAフロア |
| | | | 分電盤：一般型 |
| | | | 分電盤の認定（日本配電制御システム工業会）：有 |
| | | 照明器具 | LED主体 |
| 6 | 構内情報設備 | 配管 | 電話引込：架空（メタル・光） |
| | 電話・LAN | | 幹線：ケーブルラック |
| | | 電話機器及び配線 | 電話機器（別途）、構内ケーブル |
| | | LAN機器及び配線 | LAN機器（別途） 光ケーブル UTPcat.5e |
| 7 | 防災 | 自動火災報知 | 主受信機（複合盤）・R型、光警報装置（自主設置） |
| | | 防排煙 | 防火戸、ダンパ |
| | | 避難誘導灯 | 非常電源：内蔵型、光源：LED |
| | | 非常用照明 | 予備電源：内蔵型、光源：LED（2Lx） |
| | | 非常電話 | 一般電話にて代替 |
| | | 防災行政無線 | 配管 機器配線別途 |
| | | MCA・個別無線 | 配管 機器配線別途 |
| 8 | 通報表示 | 拡声放送 | 一般非常用兼用 360W ラック型アンプ |
| | | インターホン | 相互式（ハートビル用） |
| | | テレビ共聴 | UHF・BS/CS110° アンテナ屋上設置、CATV将来用空配管 |
| | | 身障者トイレ呼出 | 1窓、5窓 |
| | | 誘導支援 | 音声誘導装置 |
| | | 電気時計 | GPS衛星電波方式 |
| | | 自動車管制 | ループコイル式 駐車場料金課金 |
| | | ITV | ネットワーク伝送方式、デジタルレコーダ |
| | | 機械警備用配管 | 配管 |
| | | 情報表示 | 32インチモニタ、サーバPC |
| 9 | 雷保護 | 外部雷保護 | 法規制：一般 |
| | | | 20mを超える部分：有 |
| | | | 使用規格：JIS A−4201−2003 |
| | | 内部雷保護 | SPD クラスI |
| 10 | 接地 | | 統合接地 |
| 11 | 外構 | | 電力引込 通信引込 幹線動力 外灯 |
| 12 | 特殊設備 | 舞台照明 | 調光盤、調光卓、スポットライト |
| | | 舞台音響 | 音響調整卓、AV機器架、マイク、スピーカ |
| | | AV設備 | 多目的室（1）、多目的交流ホール |
| | | | AVワゴン、スクリーン、プロジェクター、マイク、スピーカ |

## 設1.5.4 昇降機等設備工事

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| 1 エレベータ | 1号機　750kg×60m/min×6カ所×1台<br>車いす対応、視覚障がい者仕様 |
| | 2号機　1,300kg×60m/min×6カ所×1台<br>車いす対応、視覚障がい者仕様 |

## 設1.5.5 特殊設備工事

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| 1 井水ろ過設備工事 | |

## 設1.5.6 別途工事・支給品

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| 1 別途工事 | 「見積区分表」による |

## 設1.6 関連打合せ先

| 官庁・企業者名 | 住所<br>電話番号 | 部署 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 指導課 | 神奈川県藤沢市藤沢109−6 湘南NDビル6階<br>TEL：0466−25−1111 | 藤沢市役所<br>計画建築部建築指導課 | |
| 消防　・予防 | 神奈川県藤沢市朝日町1−1<br>TEL 0466−50−3578 | 藤沢市消防局<br>査察指導課 | |
| 消防　・危険物 | 神奈川県藤沢市朝日町1−1<br>TEL 0466−50−8249 | 藤沢市消防局<br>予防課 | |
| 電力 | 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町463−1<br>TEL 045−394−6754 | 東京電力戸塚営業センター<br>お客さまサービスG | |
| 電話 | 神奈川県海老名市河原口2−28−27 NTT厚木LMC<br>TEL 046−236−4182 | NTT東日本−南関東<br>神奈川西支店 設備部門 | |
| CATV | 神奈川県藤沢市辻堂神台2−2−41<br>TEL：0466−60−7007 | ジェイコム湘南 湘南局<br>営業部 法人営業チーム | |
| 水道 | 神奈川県藤沢市鵠沼石上2−6−1<br>TEL：0466−27−1211 | 藤沢水道営業所 | |
| 下水道 | 神奈川県藤沢市藤沢109−6 湘南NDビル6階<br>TEL：0466−25−1111 | 藤沢市役所<br>下水道部下水道総務課 | |
| 雨水排水 | 神奈川県藤沢市藤沢109−6 湘南NDビル6階<br>TEL：0466−25−1111 | 藤沢市役所<br>下水道部下水道総務課 | |
| 保健所 | 神奈川県藤沢市鵠沼2131−1<br>TEL：0466−25−1111 | 藤沢市保健所 | |
| | | | |

## 設1.7 設計条件　● 詳細は室別与条件シートによる。

| 階 | | | | | | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 室　名 | | | | | | | | |
| 使用時間 | | | | | | | | |
| 許容騒音 | | [−] | | | | | | |
| 空 | 冷 | 乾球温度 | DB[℃] | | | | | 注1） |
| 調 | 房 | 相対湿度 | RH[%] | | | | | 注1） |
| 設 | 暖 | 乾球温度 | DB[℃] | | | | | 注1） |
| 備 | 房 | 相対湿度 | RH[%] | | | | | 注1） |
| | | 在室者数 | [人/㎡] | | | | | |
| | | 照明負荷 | [W/㎡] | | | | | |
| | | コンセント負荷 | [W/㎡] | | | | | |
| | | 外気量 | [m3/h・人] | | | | | |
| | | 換気回数 | [回/h] | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 電 | | 照　度 | [lx] | | | | | |
| 気 | | 照明設備容量 | [VA/㎡] | | | | | |
| 設 | | コンセント設備容量 | [VA/㎡] | | | | | |
| 備 | | 特殊負荷 | [kVA] | | | | | |

| 階 | | | | 階 | 階 | 階 | 階 | 階 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 室　名 | | | | | | | | | |
| 使用時間 | | | | | | | | | |
| 許容騒音 | | | [−] | | | | | | |
| 空 | 冷 | 乾球温度 | DB[℃] | | | | | | 注1） |
| 調 | 房 | 相対湿度 | RH[%] | | | | | | 注1） |
| 設 | 暖 | 乾球温度 | DB[℃] | | | | | | 注1） |
| 備 | 房 | 相対湿度 | RH[%] | | | | | | 注1） |
| | | 在室者数 | [人/㎡] | | | | | | |
| | | 照明負荷 | [W/㎡] | | | | | | |
| | | コンセント負荷 | [W/㎡] | | | | | | |
| | | 外気量 | [m3/h・人] | | | | | | |
| | | 換気回数 | [回/h] | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 電 | | 照　度 | [lx] | | | | | | |
| 気 | | 照明設備容量 | [VA/㎡] | | | | | | |
| 設 | | コンセント設備容量 | [VA/㎡] | | | | | | |
| 備 | | 特殊負荷 | [kVA] | | | | | | |

| 階 | | | | 階 | 階 | 階 | 階 | 階 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 室　名 | | | | | | | | | |
| 使用時間 | | | | | | | | | |
| 許容騒音 | | | [−] | | | | | | |
| 空 | 冷 | 乾球温度 | DB[℃] | | | | | | 注1） |
| 調 | 房 | 相対湿度 | RH[%] | | | | | | 注1） |
| 設 | 暖 | 乾球温度 | DB[℃] | | | | | | 注1） |
| 備 | 房 | 相対湿度 | RH[%] | | | | | | 注1） |
| | | 在室者数 | [人/㎡] | | | | | | |
| | | 照明負荷 | [W/㎡] | | | | | | |
| | | コンセント負荷 | [W/㎡] | | | | | | |
| | | 外気量 | [m3/h・人] | | | | | | |
| | | 換気回数 | [回/h] | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| 電 | | 照　度 | [lx] | | | | | | |
| 気 | | 照明設備容量 | [VA/㎡] | | | | | | |
| 設 | | コンセント設備容量 | [VA/㎡] | | | | | | |
| 備 | | 特殊負荷 | [kVA] | | | | | | |

・室内負荷外界温湿度条件　冷房：乾球温度＝ 33.3 DB[℃]、絶対湿度＝ 1.76 [g/(kg・DA)]
暖房：乾球温度＝ 0.0 DB[℃]、絶対湿度＝ 1.7 [g/(kg・DA)]

・機器選定外界温湿度条件　冷房：乾球温度＝ 33.3 DB[℃]、絶対湿度＝ 17.6 [g/(kg・DA)]
暖房：乾球温度＝ 0.0 DB[℃]、絶対湿度＝ 1.7 [g/(kg・DA)]

・外気中の想定CO2濃度＝ 400 [ppm]

・注1）：各数値は、設備容量を算出するための条件を示す。

## 設2 設備共通仕様

### 設2.1 総合性能検証 [機2-1.3.2、電1-2.11.1]

・総合性能検証として、顧客が要求する性能を明確にし、設備システムを総合的に検証する。
・設計者は、顧客と協議して、総合性能検証で実施する項目及び判定基準を定め、総合性能検証計画書(一般性能検証計画書、固有性能検証計画書)を作成する。
・受注者は、項目毎の実施要領書を作成し、事前に設計者の確認、監理者の承諾を得る。
・受注者は、実施要領書に基づき検証を実施し、検証結果を報告書にまとめて監理者に提出する。
・監理者は、検証結果の検収を行う。

(1)一般性能検証

・一般性能検証は、共通仕様書に記載されている、機材の検査、施工の試験、竣工前の各機器の個別運転調整及び設備システムとしての総合運転調整などを行う。
・一般性能検証項目の検証方法、判定基準は、「一般性能検証計画書」による。
・機材の検査に当たって、製造者の工場にて検査を行う機材は、以下とする。

| 対象となる機材 | |
|---|---|
| 1 | キュービクル |
| 2 | 発電機 |
| | |
| | |
| | |

・設備システムを統合した性能機能試験を実施する項目を以下に示す。

| | |
|---|---|
| ● | 停復電総合試験 |
| ● | 防災総合試験 |
| ● | 自動制御設備関連工事間の連動制御試験 |
| ● | 中央監視設備総合試験 |
| ○ | セキュリティ設備連動試験 |
| ● | 水槽関連設備総合試験 |
| ● | 計量・課金システム総合試験 |
| ● | BCP総合試験(電源系統切替、緊急遮断弁動作確認) |
| ○ | |

(2)固有性能検証

・固有性能検証は、建物固有の設備機能として、顧客の要望及び協議により決定した項目の検証を行う。
・固有性能検証項目の検証方法、判定基準は、「固有性能検証計画書」による。
・固有性能検証項目は以下の通り

| 固有性能検証項目 | |
|---|---|
| 1 | ホール室内環境測定(温湿度) |
| 2 | ホール騒音測定 |
| 3 | 多目的交流ホール室内環境測定 |
| 4 | 敷地境界線上の騒音測定 |
| 5 | |
| | |

(3)変更対応性能検証

・変更対応性能検証は、着工後の設計変更に対する性能検証として、監理者の指示に基づき実施する。

### 設2.2 塗装工事

・塗装の素地ごしらえは、[機2-3.2.1.2]、[電1-2.7.1]による。
塗装は、素地ごしらえの後に行い、塗装箇所の塗料の種別は下表による。
塗り回数は、[機2-3.2.1.4]の表2.3.10および[電1-2.7.1]の表2.7.1による。
・塗装の種別は以下による。

(1)塗装箇所別の塗装

| 塗装箇所 | | | 塗装の種別 | | | 備考 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 機材 | | 状態 | | | | | |
| ○ | 鋼管及び継手(黒管) | 屋内外露出 | | 合成樹脂調合ペイント | ・ | 下塗りはさび止めペイント | |
| | | 屋内隠蔽 | | さび止めペイント | | | |
| ● | 鋼管及び継手(白管) | 屋内外露出 | | さび止めペイント | ・ | 下塗りはさび止めペイント | |
| ○ | 蒸気管及び同用継手(黒管) | 屋内外露出 | | アルミニウムペイント | ・ | 下塗りはさび止めペイント | |
| | | 屋内隠蔽 | | さび止めペイント | | | |
| ● | タンク類 | 外面 | | 合成樹脂調合ペイント | ・ | 下塗りはさび止めペイント | |
| ○ | 煙突及び煙道 | 断熱なしの場合 | ○ | 耐熱塗料 | ・ | 下塗りは耐熱さび止めペイント | |
| | | 断熱ありの場合 | ○ | 耐熱さび止めペイント | | | |
| ● | 保温される金属下地 | | | さび止めペイント | ・ | 亜鉛めっき部を除く | |
| ○ | ダクト(亜鉛鉄板製) | 屋内外露出 | | 合成樹脂調合ペイント | ・ | 下塗りはさび止めペイント | |
| | | 内面 | | 合成樹脂調合ペイント(黒、つや消し) | | (室内外より見える範囲) | |
| ○ | ダクトチャンバ(普通鋼板製) | 屋内外露出 | | 合成樹脂調合ペイント | ・ | 下塗りはさび止めペイント | |
| | | 内面 | | さび止めペイント | | | |
| ● | 支持金物及び架台類(亜鉛めっきを施した面を除く) | 屋内露出 | | 合成樹脂調合ペイント | ・ | 下塗りはさび止めペイント | |
| | | 屋内隠蔽 | | さび止めペイント | ・ | ネジ切りした部分の鉄面はさび止めペイント2回塗りとする。 | |
| | | 屋外露出 | ○ | 合成樹脂調合ペイント | ・ | 下塗りは、さび止めペイント | |
| | | | ○ | アルミニウムペイント | ・ | 下塗りは、さび止めペイント | |
| ● | プルボックス金属ダクト類 | 屋内露出 | ● | 合成樹脂調合ペイント | ・ | 下塗りはさび止めペイント | |
| | | | ○ | さび止めペイント | | | |
| | | | ○ | 塗装なし | ○ | 溶融亜鉛めっき | |
| | | 屋外露出 | ○ | 合成樹脂調合ペイント | ・ | 下塗りは、さび止めペイント | |
| | | | ● | 塗装なし | ● | 溶融亜鉛めっき | |
| ● | 金属製電線管 | 屋内露出 | ● | 合成樹脂調合ペイント | ・ | 下塗りはさび止めペイント | |
| | | | ○ | さび止めペイント | | | |
| | | | ○ | 塗装なし | ○ | 溶融亜鉛めっき | |
| | | 屋外露出 | ○ | 合成樹脂調合ペイント | ・ | 下塗りは、上塗りと同じ塗装とする。 | |
| | | | ● | 塗装なし | ● | 溶融亜鉛めっき | |
| ● | 外灯用ポール | 屋外露出 | ○ | メーカ標準の塗装 | | | |
| | | | ● | 合成樹脂調合ペイント | ・ | 下塗りはさび止めペイント | |
| | | | ○ | 塗装なし | ○ | 溶融亜鉛めっき | |

注1)外灯用ポール等の地中埋設部分は、防食テープ巻きとする。
注2)ハウジング形管継手の防錆措置は、防錆塗装又は亜鉛めっきを施したものとする。
● 塩害地域における耐塩塗装は、鹿島建設建築設備標準ディテール集A－4021による。

(2)さび止めペイント

| 塗装箇所 | | さび止め塗料 | | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 規格名称 | | 規格番号 | |
| ● | 亜鉛めっき以外の鉄面 | ○ | 一般用さび止めペイント | JIS K 5621 | 屋内のみ |
| | | ● | 水系さび止めペイント | JASS 18 M-111 | 屋内のみ |
| | | ○ | 鉛・クロムフリーさび止めペイント | JIS K 5674 | |
| ● | 亜鉛めっき面 | ○ | 一液型変性エポキシ樹脂さび止めペイント | JPMS 28 | |
| | | ● | 変性エポキシ樹脂プライマー | JASS 18 M-109 | |
| | | ○ | 構造物用さび止めペイント | JIS K 5551 | 屋外のみ |

(3)基礎および架台の仕様

| 項目 | | 仕様 | | 備考 | |
|---|---|---|---|---|---|
| ● | 屋外に設置する鉄骨架台 | ● | 溶融亜鉛めっき | | |
| | | ○ | ステンレス製 | | |
| ● | 屋外に設置する基礎ボルト、ナット | ○ | 溶融亜鉛めっき | ○ | 合成樹脂製保護キャップ付き |
| | | ● | ステンレス製 | ● | 合成樹脂製保護キャップ付き |
| ● | 屋外に設置する支持金物 | ● | 溶融亜鉛めっき | | |
| | | ○ | ステンレス製 | | |
| ● | 屋外に設置する吊りボルト | ● | 溶融亜鉛めっき | | |
| | | ○ | ステンレス製 | | |

注1)屋外の溶融亜鉛めっき (　● HDZ 35　○ HDZ　[適用部位:　　]　)とする。
注2)屋内の溶融亜鉛めっき (　● HDZ 35　○ HDZ　[適用部位:　　]　)とする。

### 設2.3 空調設備・衛生設備の被覆

#### 設2.3.1 保温材の被覆厚

(A:管・ダクト内・内部温度、B:周囲環境温度・湿度、S:表面温度(以下)、P:圧力)

| 使用区分 | | 管径(保温厚) [mm] | | (保温厚が複数ある場合は、左から順にRW(ロックール保温材)、GW(グラスウール保温材)、EPS(ポリスチレン保温材)を示す。) | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ● | 配管防露(一般)(A:15℃、B:30℃ 85%) | 管径 mm | 15～80 | 100 | 125～150 | 200 | 250～300 |
| | | (保温厚) | 20 | 25、25、20 | 25 | 40、40、25 | 40、50、25 |
| ○ | 配管防露(多湿)(A:15℃、B:30℃ 85%) | 管径 mm | 15 | 20～40 | 50 | 65～200 | 250～300 |
| | | 管径 mm | 25 | 30 | 30、30、40 | 40 | 40、50、40 |
| ● | 配管保温(一般) (P:0.1MPa)(A:100℃、B:20℃、S:40℃) | 管径 mm | 15～80 | 100～150 | 200 | 250～300 | 給湯管 |
| | | (保温厚) | 20 | 25 | 40 | 40、50、– | |
| ○ | 配管保温(一般) (P:0.1MPa)(A:100℃、B:20℃、S:40℃) | 管径 mm | 15～80 | 100～150 | 200 | 250～300 | 蒸気管 |
| | | (保温厚) | 20 | 25 | 40 | 40、50、– | 温水管 |
| ○ | 配管保温(高温) (P:0.5MPa)(A:150℃、B:20℃、S:40℃) | 管径 mm | 15～80 | 100～150 | 200 | 250～300 | 高温水管 |
| | | (保温厚) | 20 | 25 | 40 | 40、50、– | |
| ○ | 配管保温(高温)(A:180℃、B:20℃、S:40℃) | 管径 mm | 15～20 | 25～50 | 65～200 | 250～300 | |
| | | (保温厚) | 20 | 30 | 40 | 40、50、– | |
| ○ | 配管保冷(一般) (P:1.0MPa)(A:5℃、B:30℃ 85%) | 管径 mm | 15 | 20～50 | 65～200 | 250～300 | |
| | | (保温厚) | 25 | 30 | 40 | 40、50、40 | |
| ○ | 配管保冷(一般) (P:1.0MPa)(A:7℃、B:30℃ 85%) | 管径 mm | 15～25 | 32～50 | 65～80 | 100～200 | 250～300 |
| | | (保温厚) | 25 | 30 | 40、40、30 | 40 | 40、50、40 |
| ○ | 配管保冷(多湿)(A:5℃、B:30℃ 90%) | 管径 mm | 15～20 | 25～65 | 80 | 100～300 | |
| | | (保温厚) | 40 | 50 | 50、50、65 | 65 | |
| ○ | 配管保冷(多湿)(A:7℃、B:30℃ 90%) | 管径 mm | 15～25 | 32～40 | 50～100 | 125～150 | 200～300 |
| | | (保温厚) | 40 | 40、40、50 | 50 | 50、50、65 | 65 |
| ● | 露出角ダクト(A:12～40℃、B:5～33℃ 70%) | ● | 25mm | | | | |
| | | ○ | 50mm | | | | |

| 使用区分 | | 保温厚 [mm] |
|---|---|---|
| ● | 隠ぺい角ダクト | 25mm (A:12～40℃、B:5～33℃ 70%) |
| ● | 露出円形ダクト | 25mm (A:12～40℃、B:5～33℃ 70%) |
| ● | 隠ぺい円形ダクト | 25mm (A:12～40℃、B:5～33℃ 70%) |
| ● | 厨房排気ダクト | 50mm (断熱) |
| ○ | 排煙ダクト | 25mm (断熱) |
| ○ | ボイラ・煙道断熱 | 75mm (A:300℃、B:20℃、S:40℃) |
| ○ | 排気筒 | 50mm (A:200℃、B:20℃、S:40℃) |
| ○ | 空気調和機 | 25mm |
| ○ | 送風機(冷風用) | 25mm (A:12～40℃、B:5～33℃ 70%) |
| ○ | 機器防露(一般) (A:15℃、B:30℃ 85%) | 25mm(RW、GW) 30mm(EPS) |
| ○ | 機器防露(多湿) (A:15℃、B:30℃ 90%) | 50mm |
| ○ | 機器保温 (A:100℃、B:20℃、S:40℃) | 50mm |
| ○ | 機器保冷(一般) (A:5℃、B:30℃ 85%) | 50mm |

#### 設2.3.2 空調用冷媒配管の被覆厚

(A:管内・内部温度、B:周囲環境温度・湿度)

| | 管径 [mm] | 6.35 | | 9.52 | | 12.7～38.1 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| (A:5℃、B:30℃ 80%) | 種別(保温厚) [mm] | ガス管 | 液管 | ガス管 | 液管 | ガス管 | 液管 |
| ● | 圧縮機屋外 ヒートポンプ | 20 | 8 | 20 | 8 | 20 | 10 |
| ○ | 圧縮機屋内 ヒートポンプ | 20 | 8 | 20 | 8 | 20 | 10 |
| ○ | 圧縮機屋内 冷房専用 | 8 | 8 | 8 | 8 | 10 | 10 |
| ○ | 水蓄熱 ヒートポンプ (B:26℃ 70%) | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 | 20 |

注) 氷蓄熱ﾋﾞﾙﾏﾙﾁの保温材の厚さは、ﾒｰｶ標準被覆鋼管を使用する場合の値を示す。
冷媒配管等の設置場所の周囲温湿度条件が上記と異なる場合には、図面の特記による。

#### 設2.3.3 機器類の被覆施工

| | 適用箇所 | 設置場所 | 材料および施工順序 (防露・保温材料および施工順序を示す。) | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ● | 冷水・冷温水タンク、冷水・冷温水ﾍｯﾀﾞ | 屋外 | 鋲 | ｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温板40K | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | 鉄線 | ｶﾗｰ亜鉛鉄板 |
| ○ | 蒸気・温水ﾍｯﾀﾞ・熱交換器・ｶｽﾄｳｪﾙﾀﾝｸ・膨張ﾀﾝｸ | 屋外 | 鋲 | ﾛｯｸｳｰﾙ保温板1号 | 鉄線 | ｶﾗｰ亜鉛鉄板 | |
| ○ | 貯湯タンク、温水タンク | 屋内 | 鋲 | ﾛｯｸｳｰﾙ保温板1号 | 鉄線 | ｶﾗｰ亜鉛鉄板 | |
| ○ | 鋼板製のタンク | 屋外 | 鋲 | ﾛｯｸｳｰﾙ保温板2号 | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | 鉄線 | ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 |
| ○ | 煙道 (屋内部分) | | ﾛｯｸｳｰﾙﾌﾞﾗﾝｹｯﾄ1号 | 鉄線 | ｶﾗｰ亜鉛鉄板 | | |
| ○ | 排気筒 (屋内部分) | | ﾛｯｸｳｰﾙﾌﾞﾗﾝｹｯﾄ1号 | 鉄線 | ALGC | きっ甲金網 | |
| ○ | 蒸気・高温水のバルブ類・配管フランジ | | | | | | |

#### 設2.3.4 煙道・排気筒・ベントキャップ・ウェザーカバー

| | 部位 | 材料 | 付属品 |
|---|---|---|---|
| ○ | 煙道 | ステンレス鋼板 SUS304　板厚:　mm | ばい煙濃度計取付座、煤塵量測定口、掃除口 |
| ○ | 排気筒 | ｽﾃﾝﾚｽ鋼板SUS304 | |

| | 部位 | 材料 | 備考 |
|---|---|---|---|
| ● | ベントキャップ | ステンレス製 | 指定色塗装 |
| ● | ウェザーカバー | ステンレス製 | |

### 設2.4 空調設備

#### 設2.4.1 ダクト・フード仕様 (1)ダクト・フード材料およびダクトの被覆・仕上げ

| ダクト用途 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 空調サプライダクト | 空調リターンダクト | 外気取入ダクト | 排気ダクト | 排煙ダクト | 厨房用排気ダクト | | | 厨房用排気フード | | | | | | | | | | |
| ● | ● | ● | ● | ○ | ● | | | | | | | | | | | | | |
| ● | ● | ● | ● | ○ | ● | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | ● | | | | | | | | | | |
| ● | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | ● | ● | | ● | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

表中の記号

| | |
|---|---|
| ALK | ｱﾙﾐﾗﾐﾗｽ紙 |
| ALGC | ｱﾙﾐﾗﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ |
| GC | ｶﾞﾗｽｸﾛｽ |
| ALﾃｰﾌﾟ | ｱﾙﾐ粘着ﾃｰﾌﾟ |

・ダクトの区分は[機3-1.14.1]、板厚は[機3-2.2.2.2]による
・スパイラルダクトの板厚は[機3-1.14.3.1]による

| ダクト種別、ダクト材料 [機3-1.14.1(b)]、[機3-1.14.1(c)] | |
|---|---|
| 亜鉛鉄板 | JIS G 3302 |
| スパイラルダクト(亜鉛鉄板) | JIS G 3302 |
| ステンレス鋼板(SUS304) | JIS G 4305 |
| ステンレス鋼板(SUS430、SUS304) | JIS G 4305 |
| 保温付フレキシブルダクト | |
| グラスウールダクト | JIS A 9504+ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ |
| ガルバリウム鋼板 | JIS G 3321 |
| ポリ塩化ビニルライニング鋼板 | |

| | ﾀﾞｸﾄ種類 | 防露・保温 [機2-3.1.4] 使用区分 | 材料および施工順序 (防露・保温材料、防食材料および施工順序を示す。) | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| ● | 角ﾀﾞｸﾄ | 屋内露出(一般居室、廊下) | 鋲 | ALK付きﾛｯｸｳｰﾙ保温帯40K | ビニル被覆きっ甲金網 | | |
| ● | 角ﾀﾞｸﾄ | 機械室、書庫、倉庫 | 鋲 | ALK付きﾛｯｸｳｰﾙ保温帯40K | ビニル被覆きっ甲金網 | | |
| ● | 角ﾀﾞｸﾄ | 天井内、DS内 | 鋲 | ALK付きﾛｯｸｳｰﾙ保温帯40K | きっ甲金網 | | |
| ○ | 角ﾀﾞｸﾄ | 浴室、厨房等の多湿箇所(＊) | 鋲 | ｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温板24K | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | 鉄線 | ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 |
| ○ | 角ﾀﾞｸﾄ | 屋外露出 | 保温・防露無し | | | | |
| | | | | | | | |
| ● | 丸ﾀﾞｸﾄ | 屋内露出(一般居室、廊下) | ALK付きｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温帯32K | ビニル被覆きっ甲金網 | | | |
| ● | 丸ﾀﾞｸﾄ | 機械室、書庫、倉庫 | ALK付きｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温帯32K | ビニル被覆きっ甲金網 | | | |
| ● | 丸ﾀﾞｸﾄ | 天井内、DS内 | ALK付きｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温帯32K | きっ甲金網 | | | |
| ○ | 丸ﾀﾞｸﾄ | 浴室、厨房等の多湿箇所(＊) | ｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温板24K | 鉄線 | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | 鉄線 | ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 |
| ○ | 丸ﾀﾞｸﾄ | 屋外露出 | 保温・防露無し | | | | |
| | | | | | | | |
| | 角ﾀﾞｸﾄ | 屋内隠ぺい | 鋼めっきｽﾎﾟｯﾄ溶接鋲 | ALK付きｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温板24K | ビニル被覆きっ甲金網 | | |
| | 丸ﾀﾞｸﾄ | 屋内隠ぺい | ALK付きｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温帯24K | ビニル被覆きっ甲金網 | | | |
| | 角ﾀﾞｸﾄ | 屋内隠ぺい | 鋲 | ALK付きﾛｯｸｳｰﾙ保温帯40K 50mm | きっ甲金網 | | |
| | 丸ﾀﾞｸﾄ | 屋内隠ぺい | ALK付きﾛｯｸｳｰﾙ保温帯40K 50mm | きっ甲金網 | | | |
| | 丸ﾀﾞｸﾄ | 屋内隠ぺい 住宅厨房排気 | ｶﾞﾗｽ繊維不織布ﾏｯﾄ(消防認定品) | ビニル被覆きっ甲金網 | | | |

注1) 空気調和している室内または天井内を通過する外気取入ﾀﾞｸﾄ(空調・換気用)はすべて保温する。
注2) 空気調和している室内または天井内を通過する排気ﾀﾞｸﾄの保温の範囲は、外壁より1mまでとする。
注3)フレキシブルダクトの使用範囲は制気口から1.5m前後とする。
注4)全熱交換器通過後の給気ダクト(SOA)は保温する。また、全熱交換器通過後の排気ダクト(REA)は外気ダクトの保温に準ずる。
(＊)厨房天井内は含まない

| | 部位 | 材料および施工順序 (下記の防露・保温・防食は、防露・保温材料、防食材料および施工順序を示す。) | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ● | 消音チャンバ、消音エルボ | 鋲 | ｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温板40K | ｶﾞﾗｽｸﾛｽ | |
| ● | サプライチャンバ | 鋲 | ｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温板40K | ｶﾞﾗｽｸﾛｽ | ｱﾙﾐﾊﾝﾁﾝｸﾞﾒﾀﾙ |

#### 設2.4.2 厨房用排気ダクト、厨房用排気フードの板厚

| 厨房用角ダクト(住宅用は除く) | | [機3-1.14.1]、[機3-2.2.2.2] |
|---|---|---|
| ダクトの長辺 | 板厚(単位mm) | |
| (単位mm) | 亜鉛鉄板 | ｽﾃﾝﾚｽ鋼板 |
| 450以下 | 0.6以上 | 0.5以上 |
| 450を超え1,200以下 | 0.8以上 | 0.6以上 |
| 1,200を超え1,800以下 | 1.0以上 | 0.8以上 |
| 1,800を超えるもの | 1.2以上 | |

| 厨房用円形ダクト(住宅用は除く) | | [機3-1.14.1]、[機3-2.2.2.2] |
|---|---|---|
| ダクトの直径 | 板厚(単位mm) | |
| (単位mm) | 亜鉛鉄板 | ｽﾃﾝﾚｽ鋼板 |
| 750以下 | 0.6以上 | 0.5以上 |
| 750を超え1,000以下 | 0.8以上 | 0.6以上 |
| 1,000を超え1,250以下 | 1.0以上 | 0.8以上 |
| 1,250を超えるもの | 1.2以上 | |

| 厨房用排気フード | | [機3-1.14.7(a)] |
|---|---|---|
| フードの長辺 | 板厚(単位mm) | |
| (単位mm) | | ｽﾃﾝﾚｽ鋼板 |
| 450以下 | – | 0.5以上 |
| 450を超え1,200以下 | – | 0.6以上 |
| 1,200を超え1,800以下 | – | 0.8以上 |
| 1,800を超えるもの | – | 1.0以上 |

## 設2.4.3 空調設備配管仕様 (1) 配管材料および配管の被覆・仕上げ

| 用途 | | | | | | | | | | | | | | | | 配管材料 [機2-2.1.2] | | | 継手・接合 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 冷媒管 | 冷媒管（氷蓄熱） | 冷水管（7℃）（密閉） | 冷水管（5℃）（密閉） | 温水管（50℃）（密閉） | 高温水管（℃）（密閉） | 冷却水管（密閉） | 蒸気送管主管 | 蒸気送管枝管 | 蒸気還管 | 給油管 | 給油管（地中埋設） | 油通気管 | 空調ドレン管 | 加湿給水管 | | | | | | |
| | | | | | | ○ | | | | | | | ○ | | | JIS G 3452 | 配管用炭素鋼鋼管 | 白管 | ねじ | |
| | | | | | ○ | | ○ | ○ | | ○ | | ○ | | | | JIS G 3452 | 配管用炭素鋼鋼管 | 黒管 | ねじ | |
| | | ○ | ○ | ○ | | ○ | | | | | | | ○ | | | JIS G 3454 | 圧力配管用炭素鋼鋼管 | STPG 370 sch 40 白管 | 溶接 | |
| | | | | | ○ | | ○ | ○ | ○ | | | | | | | JIS G 3454 | 圧力配管用炭素鋼鋼管 | STPG 370 sch 40 黒管 | 溶接 | |
| | | ○ | | | | ○ | | | | | | | | ○ | | JWWA K 116 | 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 | VA、VD | コア内蔵継手 | |
| | | ○ | | | | ○ | | | | | | | | ● | | JWWA K 116 | 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 | VB、VD | コア内蔵継手 | |
| | | | ● | ○ | | ○ | | | | | | | | | | JWWA K 140 | 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 | SGP-HVA | コア内蔵継手 | |
| | | ○ | ○ | ○ | | | ○ | ○ | ○ | | | | | | | JIS G 3448 | 一般配管用ステンレス鋼鋼管 | SUS 304 | 機械式 | |
| | | ○ | ○ | ○ | | | ○ | ○ | ○ | | | | | | | JIS G 3459 | 配管用ステンレス鋼鋼管 | SUS 304 sch10S | 溶接フランジ | |
| | | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | JIS G 3468 | 配管用溶接大口径ステンレス鋼鋼管 | SUS 304 | 溶接 | |
| | | | | | ○ | | | | | | | | | | | JIS G 3459 | 配管用ステンレス鋼鋼管 | SUS316 | 溶接フランジ | |
| ● | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | | JCDA 0009 | 難燃性断熱材被覆銅管 | | ろう付け | |
| ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | JIS H 3300 | 銅及び銅合金継目無管 硬質 | | ろう付け | |
| | | | | | | | | | | | | | ● | (ビット) | | JIS K 9798 | リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 | RF-VP | 接着 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | — | 排水・通気用耐火二層管 | | 接着 | |
| | | | | | | | | | | | | | ● | | | — | 空調ドレン用結露防止層付ポリ塩化ビニル管 | | 接着 | |
| | | | | | | | | | | | | | ● | (埋設) | | JIS K 9797 | リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管 | RS-VU | 接着 | |
| | | | | | | | | | | | ○ | | | | | — | 油配管用高密度ポリエチレン管 単層管ビット内 | | 電気融着 | | |

| 防露・保温 [機2-3.1.4] | 材料および施工順序 （防露・保温材料、防食材料および施工順序を示す。） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 使用区分 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 屋内露出（一般居室、廊下） | ｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温筒 | 鉄線 | 合成樹脂製カバー | | |
| 機械室、書庫、倉庫 | ALK付きｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温筒 | ﾋﾞﾆﾙ被覆きっ甲金網 | | | |
| 天井内、PS、空隙壁中 | ALK付きｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温筒 | 鉄線 | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | 着色ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ | |
| 床下、暗渠内(ﾋﾟｯﾄ内含む) | ﾌﾟﾗｲﾏｰ | ﾍﾄﾛﾀﾑ系防食ﾃｰﾌﾟ | ﾌﾟﾗｽﾁｯｸﾃｰﾌﾟ | | |
| 浴室、厨房等の多湿箇所*) | ｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温筒 | 鉄線 | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 | |
| 浴室、厨房等の多湿箇所*) | ﾎﾟﾘｽﾃﾚﾝﾌｫｰﾑ保温筒3号 | 粘着ﾃｰﾌﾟ | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 | ロ径150,70℃以下 |
| 屋外露出 | ｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温筒 | 鉄線 | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 | |
| 屋外露出 | ﾎﾟﾘｽﾃﾚﾝﾌｫｰﾑ保温筒3号 | 粘着ﾃｰﾌﾟ | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 | ロ径150,70℃以下 |
| 屋外露出 | 防露・保温なし | | | | |
| 埋設配管(ﾋﾟｯﾄ内鋼管) | ﾌﾟﾗｲﾏｰ | ﾍﾄﾛﾀﾑ系防食ﾃｰﾌﾟ | ﾌﾟﾗｽﾁｯｸﾃｰﾌﾟ | | |
| 埋設配管 | 埋設標識ｼｰﾄ(ﾋﾟｯﾄ外) | | | | |
| 屋内露出（一般居室、廊下） | ｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温筒 | 鉄線 | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | 合成樹脂製ｶﾊﾞｰ | |
| | ﾎﾟﾘｽﾃﾚﾝﾌｫｰﾑ保温筒3号 | 粘着ﾃｰﾌﾟ | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | 合成樹脂製ｶﾊﾞｰ | ロ径150,70℃以下 |
| 機械室、書庫、倉庫 | ｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温筒 | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | ｱﾙﾐ箔 | ﾋﾞﾆﾙ被覆亀甲金網 | |
| | ﾎﾟﾘｽﾃﾚﾝﾌｫｰﾑ保温筒3号 | 粘着ﾃｰﾌﾟ | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ | ロ径150,70℃以下 |
| 天井内、PS、空隙壁中 | ｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温筒 | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | ｱﾙﾐ箔 | ﾋﾞﾆﾙ被覆亀甲金網 | |
| | ﾎﾟﾘｽﾃﾚﾝﾌｫｰﾑ保温筒3号 | 粘着ﾃｰﾌﾟ | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ | ロ径150,70℃以下 |
| 床下、暗渠内(ﾋﾟｯﾄ内含む) | ｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温筒 | 鉄線 | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | 着色ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ | |
| | ﾎﾟﾘｽﾃﾚﾝﾌｫｰﾑ保温筒3号 | 粘着ﾃｰﾌﾟ | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | 着色ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ | ロ径150,70℃以下 |
| 浴室、厨房等の多湿箇所 | ｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温筒 | 鉄線 | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 | |
| (厨房天井内は含まない) | ﾎﾟﾘｽﾃﾚﾝﾌｫｰﾑ保温筒3号 | 粘着ﾃｰﾌﾟ | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 | ロ径150,70℃以下 |
| 屋外露出 | ｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温筒 | 鉄線 | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 | |
| | ﾎﾟﾘｽﾃﾚﾝﾌｫｰﾑ保温筒 | 鉄線 | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 | ロ径150,70℃以下 |
| 保温付配管共通 | 防露・保温なし | | | | |
| 屋内露出（一般居室、廊下） | ｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温筒 | 鉄線 | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | 合成樹脂製ｶﾊﾞｰ | |
| | (断熱材被覆付き) | 保温化粧ｹｰｽ | | | |
| 機械室、書庫、倉庫 | ｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温筒 | 鉄線 | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ付き原紙 | |
| | (断熱材被覆付き) | ﾌﾟﾗｽﾁｯｸﾃｰﾌﾟ | | | |
| 天井内、PS、空隙壁中 | ｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温筒 | 鉄線 | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ | |
| | (断熱材被覆付き) | ﾌﾟﾗｽﾁｯｸﾃｰﾌﾟ | | | |
| 床下、暗渠内(ﾋﾟｯﾄ内含む) | ｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温筒 | 鉄線 | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | 着色ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ | |
| | (断熱材被覆付き) | 着色ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ | | | |
| 浴室、厨房等の多湿箇所 | ｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温筒 | 鉄線 | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 | |
| (厨房天井内は含まない) | (断熱材被覆付き) | 着色ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ | | | |
| 屋外露出 | ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 | | | | |
| | (断熱材被覆付き) | 冷媒管ﾗｯｸ | | | |

(2) 弁類

| 種別 | 型式および規格 | 材質および特記 |
|---|---|---|
| 弁類 | ● JIS規格 10K | ● 青銅製（50A以下） |
| | ○ JIS規格 5K | ● 鋳鉄製（65A以上） |
| | ○ | ● 鋳鋼製 |
| | ○ | ○ ｽﾃﾝﾚｽ鋼製 |
| | ○ | ○ 樹脂ﾗｲﾆﾝｸﾞ製 |
| | ○ | ○ |
| | ○ | ○ |

(3)継手類

| 継手種類 | 形式 | 用途(配管) |
|---|---|---|
| ○ 伸縮管継手 [機2-2.2.6] | ベローズ形（リン青銅および洋白製） | |
| ○ (フランジ付) | | |
| ● 防振継手 [機2-2.2.7] | 合成ゴム製 | |
| ○ (フランジ付) | | |
| ● ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙｼﾞｮｲﾝﾄ [機2-2.2.8] | ベローズ形(SUS304) | |
| ○ (フランジ付) | | |
| ○ 免震継手 | | |
| ○ (フランジ付) | | |
| | | |

(4)水処理剤(初期投入)

| 対象 | 型式および規格 |
|---|---|
| 蒸気ﾎﾞｲﾗ | ○ 脱酸素剤 |
| | ○ 清缶剤 |
| | ○ 復水処理剤 (FDA適合) |
| 温水ﾎﾞｲﾗ | ○ 防食剤 |
| 冷却塔 | ○ 多目的冷却水処理剤 |
| 高温水 | ○ 防食剤 |
| | ○ |

注記:

注1) 継手・弁類は、共通仕様書による。

注2) 内面ﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管に用いる弁類は、青銅製はｺｱ入り・鋳鉄製はﾅｲﾛﾝ11ﾗｲﾆﾝｸﾞとする。

注3) 保温材・整形用原紙は、亜鉛鉄線にて固定する。

注4) 冷媒管はﾀﾞｸｽﾄﾊﾞ付きとする。

注5) 冷媒配管の接続は、フレア継手、ろう付け又はフランジ継手とする。

注6) 冷媒配管の吊り用支持受けは、断熱材のつぶれ防止の措置をとる。

## 設2.5 衛生設備

### 設2.5.1 衛生設備配管仕様 (1) 配管材料および配管の被覆・仕上げ

| 用途 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 配管材料 [機2-2.1.2] | | 継手、接合 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 埋設給水管（引込部） | 埋設給水管（メータ以降） | 給水管 | 中水管 | 給湯管（65度以下） | 給湯管（95度以下） | 消火管 | ピット内消火管 | 連結送水管 | 雑排水管 | 汚水管 | 通気管 | 雨水管（屋内） | 雨水管（ネヒキ） | 厨房排水管（60度未満） | 厨房排水管（60度以上） | 厨房排水管（シンダー内） | 埋設排水管（荷重部分） | 埋設排水管（非荷重部分） | 臭突管 | ガス管 | 埋設ガス管 | | | |
| | | | | | | ● | | | | | | ○ | ○ | | | | | | | ● | | JIS G 3452 | 配管用炭素鋼鋼管 | 白管 | ねじ | |
| | | | | | | ○ | | ● | | | | ○ | ○ | | | ● | | | | | | JIS G 3452 | 配管用炭素鋼鋼管 | 黒管 | ねじ | |
| | | | | | | ○ | | | | | | ○ | ○ | | | ○ | | | | | | JIS G 3454 | 圧力配管用炭素鋼鋼管 | STPG 370 sch 40 白管 | 溶接 | |
| | | | | | | ○ | | | ○ | | | | | | | | | | | | | JIS G 3454 | 圧力配管用炭素鋼鋼管 | STPG 370 sch 80 白管 | 溶接 | |
| | ● | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | JWWA K 116 | 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 | VA、VD | コア内蔵継手 | |
| | ○ | ● | ● | | | | | | | | | | | | | | | | | | | JWWA K 116 | 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 | VB、VD | コア内蔵継手 | |
| | | | | | ● | ● | | | | | | | | | | | | | | | | JWWA K 140 | 水道用耐熱性硬質塩化ﾋﾞﾆﾙﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管 | SGP-HVA | コア内蔵継手 | |
| | | | | | | | ● | ○ | | | | | | | | | | | | | | WSP 041 | 消火用硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ外面被覆鋼管 | VS | 外面被覆継手 | |
| | | | | | | ○ | | | | | | ○ | ○ | | | | | | | | | — | 一般配管用ステンレス鋼鋼管(SUS430LX) | | 機械式 | |
| | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | JIS G 3448 | 一般配管用ステンレス鋼管 | SUS304 | 機械式 | 電気温水器はSUSフレキ管 |
| | | | | ○ | ○ | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | JIS G 3448 | 一般配管用ステンレス鋼管 | SUS316 | 機械式 | 電気温水器はSUSフレキ管 |
| ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | JWWA 115 | 水道用ステンレス鋼管(SUS316) | | 機械式継手 | |
| | | | | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | JIS H 3330 | 銅及び銅合金の継目無管 硬質(M) | (一般) | ろう付け | 局所給湯のみ |
| | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | JIS H 3330 | 外面被覆銅管 硬質(M) | (一般) | ろう付け | 局所給湯のみ |
| | | | | | | | | | ● | ● | | | | | | | | | | | | JIS K 6742 | 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 | HIVP | 接着 | |
| | | ○ | ○ | | | | | | (PU) | (PU) | | | | | | | | | | | | JWWA K 144 | 水道配水用ポリエチレン管 | | 電気融着 | |
| | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | | JIS K 6769 | 架橋ポリエチレン管 | | 機械式継手 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | | | | | | — | ポリプロピレンニ層管 | | 機械式継手 | |
| | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | | | | | ○ | | | WSP 042 | 排水用硬質塩化ﾋﾞﾆﾙﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管 | | MDジョイント | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | WSP 032 | 排水用ﾉﾝﾀｰﾙﾆｵｷｼﾝ塗装鋼管 | | MDジョイント | |
| | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | | | | | | JIS G 5525 | 排水用鋳鉄管 | ﾒｶ1種管 差込形RJ管 | 機械式継手 | |
| | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | | ○ | | ○ | | ○ | ○ | ○ | | | JIS K 6741 | 硬質ポリ塩化ビニル管 | VP | 接着 | |
| | | | | | | | | | ● | ● | ● | | ● | | | | | | ○ | | | — | 排水・通気用耐火二層管 | | 接着 | |
| | | | | ○ | | | | | | | | | ● | | ● | ○ | ○ | | | | | — | 耐熱性硬質塩化ビニル管 | | 接着 | |
| | | | | | | | | | ● | ● | ● | | | | | | | | | | | JIS K 9798 | ﾘｻｲｸﾙ硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ発泡三層管 | RF-VP | 接着 | ピット内 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | ● | ● | | | | | 排水用ﾘｻｲｸﾙ硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管 | REP-VU | 接着 | 屋外埋設またはピット内 |
| | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | | | | | | | | | | | JIS K 9797 | ﾘｻｲｸﾙ硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ三層管 | RS-VU | 接着 | 屋外埋設 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | JIS A 5372 | 水路用遠心力鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ管 | 外圧管1種のB形 | | |
| | | | | | | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | | | — | 消火配管用ポリエチレン管 | | 電気融着 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | JIS G 3469 | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ被覆鋼管 | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | JIS K 6774 | ｶﾞｽ用ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管 | | 電気融着 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | — | ｶﾞｽ用ｽﾃﾝﾚｽﾌﾚｷｼﾌﾞﾙ管 | 原管JIS G 4305 | ワンプッシュ継手 | |

| 防露・保温 [機2-3.1.5] | 材料および施工順序 （防露・保温材料、防食材料および施工順序を示す） | | | |
|---|---|---|---|---|
| 使用区分 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 屋内露出 | ALK付きｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温筒 | ﾋﾞﾆﾙ被覆きっ甲金網 | | |
| (一般居室、廊下) | ﾎﾟﾘｽﾃﾚﾝﾌｫｰﾑ保温筒3号 | 粘着ﾃｰﾌﾟ | 合成樹脂製カバー | |
| | 防露・保温なし | | | |
| 機械室、書庫、倉庫 | ALK付きｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温筒 | ﾋﾞﾆﾙ被覆きっ甲金網 | | |
| | ﾎﾟﾘｽﾃﾚﾝﾌｫｰﾑ保温筒3号 | 粘着ﾃｰﾌﾟ | ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ | |
| | 防露・保温なし | | | |
| 天井内、PS、空隙壁中 | ALK付きｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温筒 | ﾋﾞﾆﾙ被覆きっ甲金網 | | |
| | ﾎﾟﾘｽﾃﾚﾝﾌｫｰﾑ保温筒3号 | 粘着ﾃｰﾌﾟ | ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ | |
| | 防露・保温なし | | | |
| 天井内、PS、空隙壁中（排水） | ALK付きｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温筒 | きっ甲金網 | | |
| | 防露・保温なし | | | |
| 厨房シンダー埋設 | 熱伸縮吸収用緩衝材（塩ビ管継手のみ） | | | |
| 床下、暗渠内(ﾋﾟｯﾄ内含む) | ｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温筒 | 鉄線 | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | 着色ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ |
| | ﾎﾟﾘｽﾃﾚﾝﾌｫｰﾑ保温筒 | 粘着ﾃｰﾌﾟ | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | 着色ｱﾙﾐｶﾞﾗｽｸﾛｽ |
| | 防露・保温なし | | | |
| 浴室、厨房等の多湿箇所 | ｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温筒 | 鉄線 | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 |
| (厨房天井内は含まない) | ﾎﾟﾘｽﾃﾚﾝﾌｫｰﾑ保温筒3号 | 粘着ﾃｰﾌﾟ | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | ステンレス鋼板 |
| | 防露・保温なし | | | |
| 屋外露出 | ｸﾞﾗｽｳｰﾙ保温筒 | 鉄線 | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 |
| | ﾎﾟﾘｽﾃﾚﾝﾌｫｰﾑ保温筒 | 粘着ﾃｰﾌﾟ | ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ | ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板 |
| | 防露・保温なし | | | |
| 埋設配管 | 埋設標識ｼｰﾄ(排水樹間は不要) | | | |
| 埋設配管(防食) | ポリエチレンスリーブ | 埋設標識シート | | |
| 埋設配管(防食) 継手部のみ | プライマー | ﾍﾄﾛﾀﾑ系防食ﾃｰﾌﾟ | ﾌﾟﾗｽﾁｯｸﾃｰﾌﾟ | 埋設標識シート |

(2) 弁類

| 種別 | 型式および規格 | 材質および特記 |
|---|---|---|
| 弁類 | ● JIS規格 20K | ● 青銅製（50A以下） |
| | ● JIS規格 10K | ● 鋳鉄製（65A以上） |
| | ○ JIS規格 5K | ○ 鋳鋼製 |
| | ○ | ○ ｽﾃﾝﾚｽ鋼製 |
| | ○ | ● 樹脂ﾗｲﾆﾝｸﾞ製 |
| | ○ | ● 水道本管直結部 JIS 10K |
| | ○ | ● 消火管 JIS 10K |
| | ○ | ● 消火管 JIS 20K |

(3)継手類

| 継手種類 | 形式 | 用途(配管) |
|---|---|---|
| ○ 伸縮管継手 [機2-2.2.7] | ベローズ形（ステンレス製 SUS304L） | |
| ○ 伸縮管継手 | ソケット形 | 外装 |
| ● 防振継手 [機2-2.2.8] | 合成ゴム製 | |
| ● ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙｼﾞｮｲﾝﾄ [機2-2.2.9] | ベローズ形(SUS304) | |
| ● 伸縮管継手 | ソケット形 | 汚水、雑排水、通気 |
| ○ 防振継手 [機2-2.2.8] | 合成ゴム製 | |
| ○ ﾌﾚｷｼﾌﾞﾙｼﾞｮｲﾝﾄ [機2-2.2.9] | ベローズ形(SUS304) | |

| 継手種類 | 形式 | 用途(配管) |
|---|---|---|
| ○ 免震継手 | | |
| ○ (フランジ付) | | |
| | | |

注記:

注1) 継手・弁類は、標準仕様書による。

注2) 飲料用給水系統に用いる継手・水栓などの給水用具は、鉛レス品とする。(水道法改正:平成15年4月施行)

注3) 中水管のニップル類は耐塩素性ライニング材とする。

注4) 内面ﾗｲﾆﾝｸﾞ鋼管に用いる弁類は、青銅製はｺｱ入り・鋳鉄製はﾅｲﾛﾝ11ﾗｲﾆﾝｸﾞとする。

注5) 外面被覆鋼管を用いる場合は、外面に樹脂被覆を施した継手を使用する。

注6) 満水継手は各階ごとに設置する。

注7) 青銅製弁類は接水部に黄銅部品が無いものとする。

注8) スチームコンベクションオーブン排水が流れる厨房排水管には耐熱塩化ビニル管を使用しない。

注9) 排水管で耐火二層管を用いる場合は保温は行わない。

## 設2.6 電気設備

### 設2.6.1 器具取付高さ

・器具取付高さは、特記なき場合下記による。

| 項目 | 床仕上がり面から器具芯までの高さ(mm) | | 備考 |
|---|---|---|---|
| | 一般 | ユニバーサルデザイン | |
| コンセント | 300 | 400 | |
| スイッチ | 1,250 | 1100 | |
| 電話アウトレット | 300 | 1100 | |
| テレビアウトレット | 300 | 400 | |
| インターホン | 1,350 | 1100 | |
| ドアホン | 1,350 | − | |
| アッテネータ | 1,250 | − | |

### 設2.6.2 機材

・特記なき場合下記による。

| | 項目 | | 材料 | | 形式 | | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ● | ｽｲｯﾁ･ｺﾝｾﾝﾄﾌﾟﾚｰﾄ | ● | 新金属 | | メーカ参考型番: | | |
| | （ ● 位置ﾎﾞｯｸｽ） | ○ | ステンレス | | | | |
| | （ ○ ﾎﾞｯｸｽﾚｽ） | ● | 樹脂製 | | | | |
| ● | コンセント | | | ● | 2口とする。 | | |
| | | | | | (ﾊｲﾃﾝｼｮﾝも含む) | | |
| ● | 換気用コンセント | | | ● | 抜け止め形（LK） | | |
| ○ | 調光器 | | | ○ | スイッチ付き | | |
| ● | パイロットランプ | ● | 電流検知型 | | ○ 0.5A ● 4A ○ 15A | | |
| | | ○ | 電圧検知型 | | | | |
| ● | 床アウトレット | | | ● | 水平高低調整付き | | |
| | 床用ﾊｲﾃﾝｼｮﾝｱｳﾄﾚｯﾄ | ○ | 砲金製 | ○ | 露出形:ﾒｰｶ参考型番: | | |
| | | ○ | 鉄板製 | ● | 埋込形:ﾒｰｶ参考型番: | | |
| | | ● | アルミ製 | | | | |
| ● | 床用ﾛｰﾃﾝｼｮﾝｱｳﾄﾚｯﾄ | ○ | 砲金製 | ○ | 露出形:ﾒｰｶ参考型番: | | |
| | | ○ | 鉄板製 | ● | 埋込形:ﾒｰｶ参考型番: | | |
| | | ● | アルミ製 | | | | |
| ● | OAﾌﾛｱ用ﾊｲﾃﾝｼｮﾝｱｳﾄﾚｯﾄ | | | ● | 埋込形:ﾒｰｶ参考型番: | | |
| | | | | | | | |
| ● | OAﾌﾛｱ用ﾛｰﾃﾝｼｮﾝｱｳﾄﾚｯﾄ | | | ● | 埋込形:ﾒｰｶ参考型番: | | |
| | | | | | | | |
| ● | ケーブルラック | ● | 屋内 | ● | 鋼板製 | ● | メーカ標準塗装 | |
| | | | | ○ | | ○ | | |
| | | ● | 屋外 | ● | 溶融ZnAlめっき鋼板*1 | ○ | 塗装なし | |
| | | | | ○ | | ○ | | |
| ● | プルボックス | ● | 屋内 | ● | 鋼板製 | ● | メーカ標準塗装 | |
| | | | | ○ | | ○ | | |
| | | ● | 屋外 | ● | 溶融亜鉛めっき鋼板製 | ○ | 塗装なし | |
| | | | | ○ | | ○ | | |
| ● | ﾏﾝﾎｰﾙ･ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ | | | ● | 既製品 | | | |
| | | | | ○ | 現場打ち | | | |
| ● | レースウエイ | | | | | ● | 30形 | |
| | | | | | | ○ | 40形 | |

*1）溶融亜鉛−ｱﾙﾐﾆｳﾑ系合金めっき鋼板製（ZAM、ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ、ｽｰﾊﾟｰﾀﾞｲﾏ、ｴｺｶﾞﾙ等）

### 設2.6.3 その他

・図面に特記無き場合は下記を適用する。

| | |
|---|---|
| ● | ESの防火区画貫通は、 ● 床 ○ 壁 とする。 |
| ● | 防火区画壁に設置するｺﾝｾﾝﾄ等のｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ類は国土交通大臣認定の防火区画貫通措置工法を使用する。 |
| ● | 配管の埋設深さは、車路部分GL−800mm、歩道部分GL−600mm、その他の部分GL−300mm以上とする。 |
| ● | 屋外埋設配管配線はケーブルの曲がり角に埋設標石を設置する。直線部は25mごとに設置する |
| ● | マンホール内に、強電−弱電セパレータを設置する。 |
| ● | マンホールの耐荷重(安全荷重)は、大型車路部は50kN、乗用車路部は15kN、歩道は5kNとする。 |
| ● | ケーブルラックには接地幹線を敷設する。（ ● Ed ○ Ec ）（ ○ EELB ） |
| ● | ケーブルラックの水平支持間隔は、2.0m以下（鋼製）とする。 |
| ● | ケーブルの垂直支持間隔は、6m以下とする。（配管の場合） |
| ● | ケーブルラックに敷設するケーブルの支持間隔は、垂直1.5m以下、水平3.0m以下とする。 |
| ● | ふ設幹線には、銘板を設ける。 |
| ● | ケーブルの分岐方法は、（ ○ ﾌﾞﾚﾊﾞ ● 現場分岐（ﾓｰﾙﾄﾞ） ○ ）とする。 |
| ● | ふ設ケーブルの間隔は、（ ○ 2d ● d ○ ）とする。 |
| ● | 屋外のケーブルラック上部に、防護カバー （ ● 通路部は耐人荷重カバー）を設置する。<br>また、下部には防護ネットを設置する。防護ｶﾊﾞｰは水勾配を設ける。 |
| ○ | 駐車場等に露出で設置するケーブルラックに、防災関連のケーブルを敷設する場合は、ケーブルラックの<br>下部に耐火処理を施す。 |
| ● | 埋設する接地線は、8mm2以上とする。 |
| ● | インバータ機器(UPS含む)の接地は、C種接地を原則とする。 |
| ● | 3つ以上のスイッチを同一プレートに設置する場合は、ネーム付きとする。 |
| ● | 単相200V機器のスイッチ類は、2Pとする。 |
| ● | 天井内又は下向きに設置するコンセントはツイストロック型又は抜け止め型を使用する。 |
| ● | 空配管には、呼び線を挿入する。 |
| ● | 分電盤2次側ケーブルの色分けを行なう。色分け区分(AC-GC系:赤 )とする。 |

## 設2.7 その他共通事項

### 設2.7.1 その他 図面に特記無き場合は下記を適用する。

- ● 衛生・空調設備にて使用する盤類の仕様は、電気設備標準図である「動力制御盤結線図・仕様」の盤仕様に準ずる。
  ただし、ユニットとして構成されている盤は除く
- ● AC室内機等への電源供給はコンセント接続とする。但し、専用回路にて配線する場合は除く。
  また、そのプラグ及びプラグから機器への配線工事は原則電気設備工事とする。(右図参照)
  コンセントはトラッキング防止対策品とする。
- ● 設備機器類の計器(電流計、圧力計、温度計など)には、定格値、運転値、
  最低値、最高値及び許容範囲等の指示値を示す赤指針又は△シールを
  設置する。
  デジタル機器の場合は、計器設置場所近傍に値を示したシールを貼る。
  （具体的設置計器名は、衛生機器表・空調機器表に危険物取扱者（ 甲種 一類）
- ● 換気ダクトには設計換気量が測定可能な位置に風量測定口を設ける。
  ただし、通常の運転状態において制気口等で風量測定が出来る AC室内機等の工事区分
  場合は省略できる。
- ● 地中外壁、水密を要する部分のスリーブ材は止水材を取付けた硬質塩化ビニル管(VU)の仕様も可とする。

## 設3 建築基準法への対応

### 設3.1 建築設備の構造安全性などに関する規定（令第129条の2の4）

・建築物に設ける建築設備にあっては、構造耐力上安全なものとして、以下の構造方法による。

- ● 建築設備（昇降機を除く）、建築設備の支持構造部及び緊結金物は、腐食又は腐朽のおそれ
  がないものとする。
- ● 屋上から突出する水槽、煙突、冷却塔その他これらに類するものは、支持構造部又は建築物の
  構造耐力上主要な部分に、支持構造部は建築物の構造耐力上主要な部分に、緊結する。
- ○ 煙突の屋上突出部の高さは、れんが造、石造、コンクリートブロック造又は無筋コンクリート造の
  場合は鉄製の支枠を設けたものを除き、90cm以下とする。
- ○ 煙突で屋内にある部分は、鉄筋に対するコンクリートのかぶり厚さを5cm以上とした鉄筋コンクリート
  造又は厚さが25cm以上の無筋コンクリート造、れんが造、石造若しくはコンクリートブロック造とする。
- ● 建築物に設ける給水、排水その他の配管設備は、
  - ● 風圧、土圧及び水圧並びに地震その他の震動及び衝撃に対して安全上支障のない構造と
    する。
  - ● 建築物の部分を貫通して配管する場合においては、当該貫通部分に配管スリーブを設ける
    等有効な管の損傷防止のための措置を講ずる。
  - ● 管の伸縮その他の変形により当該管に損傷が生じるおそれがある場合において、伸縮継手
    又は可撓継手を設ける等有効な損傷防止のための措置を講ずる。
  - ● 管を支持し、又は固定する場合においては、つり金物又は防振ゴムを用いる等有効な地震
    その他の震動及び衝撃の緩和のための措置を講ずる。
- ● 給湯設備にあっては、国土交通省告示第1447号第5により、風圧、土圧及び水圧並びに地震その他の
  震動及び衝撃に対して安全上支障のない構造とすること。
- ● 法第20条第一号から第三号までの建築物に設ける屋上から突出する水槽、煙突その他これらに
  類するものにあっては、建設省告示第1389号により、風圧並びに地震その他の震動及び衝撃に
  対して構造耐力上安全なものとする。

### 設3.2 建築設備に係る確認申請図書の簡素化

・非常用の照明装置の構造(建設省告示第1830号による)は設計図書『照明器具一覧表・仕様・照明器具意匠図』による。

・腐食防止のために講じた措置(令第129条の2の5 第1項第1号)は【設2.5.1 衛生設備配管仕様】による。

・圧力タンク及び給湯設備の安全装置の種別(令第129条の2の5 第1項第4号)

- ● 逃し弁(JIS B 8414)
- ○ 膨張管
- ○ 減圧弁(JIS B 8410)
- ● 膨張水排出装置
- ○ 蒸気用安全弁(JIS B 8210)
- ○ その他( )

・防火区画等を貫通する部分の位置、構造(令第129条の2の5 第1項第7号)

- ● 貫通部とその両側1m以内の部分を不燃材料とする
- ● 管の外径が用途、材質などに応じて平成12年建設省告示第1422号に定める数値以下である
- ● 国土交通大臣の認定を受けた防火区画貫通措置工法とする

| 配管種別 | 材料 | 認定工法番号(同等品も可) | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 適用場所 | 貫通する構造 | 認定番号 | 選定メーカ | 備考 |
| 給水管 | 架橋ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ | 壁 | 中空壁 | PS060WL-0194 | 積水化学 | |
| | 架橋ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ | 壁 | ALC、ｺﾝｸﾘｰﾄ | PS060WL-0817 | 積水化学 | |
| 排水管<br>通気管<br>ドレン管 | 耐火二層管 | 壁 | 中空壁 | PS060WL-0312 | ﾌｸﾈﾝｱｸﾛｽ | |
| | 耐火二層管 | 壁 | ALC、ｺﾝｸﾘｰﾄ | PS060WL-0534 | ﾌｸﾈﾝｱｸﾛｽ | |
| | 耐火二層管 | 床 | ｺﾝｸﾘｰﾄ | PS060FL-0454 | ﾌｸﾈﾝｱｸﾛｽ | |
| 冷媒管 | 被覆銅管 | 壁 | 中空壁 | PS060WL-0196 | 積水化学 | |
| | 被覆銅管 | 壁 | ALC、ｺﾝｸﾘｰﾄ | PS060WL-0130 | 積水化学 | |
| | 被覆銅管 | 床 | ｺﾝｸﾘｰﾄ | PS060FL-0129 | 積水化学 | |
| ケーブルラック | ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ | 床 | ｺﾝｸﾘｰﾄ | PS060FL-0497 | 古河ﾃｸﾉﾏﾃﾘｱﾙ | |
| ケーブルラック | ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸ | 壁 | 中空壁 | PS060WL-0231 | 古河ﾃｸﾉﾏﾃﾘｱﾙ | |
| 配電管 | PF管･ｹｰﾌﾞﾙ | 床 | ｺﾝｸﾘｰﾄ | PS060FL-0050 | 古河ﾃｸﾉﾏﾃﾘｱﾙ | |
| 配電管 | PF管･ｹｰﾌﾞﾙ | 壁 | 中空壁 | PS060WL-0293 | 古河ﾃｸﾉﾏﾃﾘｱﾙ | |
| | | | | | | |

・ガス栓の構造(令第129条の2の5 第1項第8号・・3階以上の階を共同住宅の用途に供する建築物の住戸に適用)

- ● ガス栓(JIS S 2120)により、金属管、金属かとう管、金属線入り強化ガスホースとねじ接続
- ● ガス栓(JIS S 2120)に過流出安全機構(JIS S 2120)を設置

・水栓の開口部に講じた水の逆流防止のための措置(令第129条の2の5 第2項第2号)

- ● 水栓とあふれ面の吐水口空間を確保する
- ○ 逆止弁を設置する
- ● バキュームブレーカを設置する( )
- ○ その他( )

・給水管の凍結による破壊の恐れのある部分及び当該部分に講じた防凍のための措置
(令第129条の2の5 第2項第4号)

- ○ 屋外埋設管は凍結深度以下へ埋設(GL−**m)
- ○ 散水栓立上がり配管には水抜栓を設ける
- ○ 室内 ○ 凍結防止ヒータ(テープ式)
  ○ 室内暖房
  ○ 水抜栓

・ウォーターハンマー防止のために講じた措置(令第129条の2の5 第2項第6号)

- ● 管径を大きくして流速を小さくする
- ○ ウォーターハンマー防止器を設置する
- ○ 揚水ポンプ出口に水撃防止型逆止弁を使用する
- ○ その他( )

・排水横主管、各系統の排水立て管の算出方法(令第129条の2の5 第3項第1号)

- ● 排水管の傾斜(勾配)は排水管の容量(管径)に応じてSHASE-S206-2009の排水管選定表により、
  結果は計算書による。
- ● 排水管の容量(管径)の算定法はSHASE-S206-2009の排水負荷単位法により、結果は計算書による。

・排水トラップの仕様(令第129条の2の5 第3項第2号)

- ● 衛生陶器に設ける排水トラップはJIS A 5207による。
- ● 床排水トラップに設ける排水トラップはJIS A 4002による。
- ● グリーストラップに設ける排水トラップはSHASE-S217-2008による。
- ● その他の排水トラップはSHASE-S206-2009による。

## 設4 凡例

### 設4.1 衛生・空調設備

複線図は実寸表現とし、単線図は下記による。

| | | |
|---|---|---|
| | | 引込:架空 50Hz PAS、 引込ケーブル:EM-CET<br>950kVA、屋外キュービクル、配電盤:一般型(消防告示7号) |
| | | 屋外キュービクル型(消防認定)、キュービクル型燃料油庫190L |
| | | 運転時間: 72時間(地下タンクへの燃料補給にて1週間程度稼働)<br>燃料タンク: 地下埋設タンク 3,000L(軽油)<br>5kW 系統連系(売電なし)パワーコンディショナー |
| | | 中央監視主装置(機械設備工事) |
| | | ケーブル工事(エコケーブル) 電線管工事 |
| | | 遠方(自動)、制御盤:一般型 |
| 電灯コンセント | 電灯コンセント | ケーブル工事 電線管工事 OAフロア |
| | | 電話引込:架空(メタル・光)<br>幹線:ケーブルラック<br>電話機器(別途)、構内ケーブル |
| | | 防火戸、ダンパ<br>非常電源:内蔵型、光源:LED<br>予備電源:内蔵型、光源:LED(2Lx) |
| | MCA・個別無線 | |
| | | 相互式(ハートビル用)<br>UHF・BS/CS110° アンテナ屋上設置、CATV将来用空配管 |
| | 身障者トイレ呼出 | 1窓、5窓 |
| | | ループコイル式 駐車場料金課金<br>ネットワーク伝送方式、デジタルレコーダ |
| | | 32インチモニタ、サーバPC |
| | | 調光盤、調光卓、スポットライト<br>音響調整卓、AV機器架、マイク、スピーカ<br>多目的室(1)、多目的交流ホール<br>AVワゴン、スクリーン、プロジェクター、マイク、スピーカ |
| | 1号機 | 750kg×60m/min×6カ所×1台<br>車いす対応、視覚障がい者仕様<br>1,300kg×60m/min×6か所×1台<br>車いす対応、視覚障がい者仕様 |

注） ・設計図に凡例として記載されている場合は、それによる。

### 設4.2 電気設備

注） ・設計図に凡例として記載されている場合は、それによる。

# ボックス・配管類の躯体埋め込み敷設・補強規準 （表－3、表－4の選択項目は●を適用し、○は適用しない。）

## 1．基本事項

（１）本規準は鉄筋コンクリート造の躯体品質の確保を目的としており、設計図書に明示なきボックス・配管類の躯体埋め込みは行わないものとする。他の構造種別（ＳＲＣ造、Ｓ造など）に本規準を準用する場合は、監理者の承諾を得る。

（２）構造設計図に特記なき限り、躯体埋め込みボックス・配管類の敷設・補強は本規準による。
本規準に定める事項を逸脱する場合は監理者と協議する。

（３）本規準を適用する埋込みボックス類の寸法は、部位に応じて、表－1のものとする。

表－1

| 部　位 | | 巾(mm) | 高さ(mm) | 深さ(mm) | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 柱 | 増打ちして埋め込む場合 | 185以下 | 120以下 | 45以下 | 3用スイッチボックス以下 |
| | 増打ちせずに埋め込む場合 | 75以下 | 120以下 | 45以下 | 1用スイッチボックス |
| 壁に埋め込む場合 | | 230以下 | 120以下 | 55以下 | 4用スイッチボックス以下 |
| スラブに埋め込む場合 | | 120以下 | 120以下 | 55以下 | コンクリートボックス |
| | | 60以下 | 65以下 | 35以下 | エンドカバー |

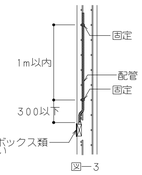
（４）本規準を適用する埋め込み配管は外径28mm以下（ＣＤ管ではＣＤ22（外径28）以下、電線管ではＥ25（外径25.5）以下）とする。

（５）配管の敷設
・配管は、平行する鉄筋と表－2の空き寸法を確保して敷設する。
ただし、ボックス類の直近においてはこの限りでない。

表－2　（ d：鉄筋呼び径 ）

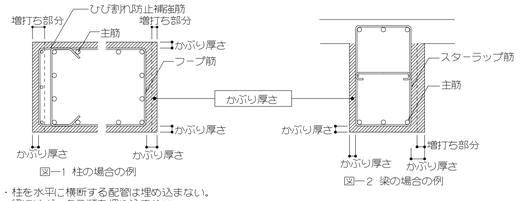
| 鉄筋(径) | D16以下 | D19 | D22 | D25以上 |
|---|---|---|---|---|
| 空き寸法 | 25mm以上 | 30mm以上 | 35mm以上 1.5d以上 | |

・配管相互は芯々で100mm以上の間隔を確保して敷設する。また、配管は1m幅につき5本以下とする。（柱を除く）
・配管は交差する鉄筋等に固定する。（平行する鉄筋は固定してはならない。）
固定は配管端部・ボックス類から30cm以内、中間部は1m以内毎にたわみのない様に固定する。（図－3）
・配管の交差は、極力避ける。



図－3

（６）その他
・柱及び壁などの仕上内に敷設可能な場合は躯体埋め込みを行わない。
・機械室内など可能な場合は、原則として露出配管とする。
・土に接する部材（柱・梁・壁・スラブ）には、ボックス・配管類を埋め込まない。
・外壁及び屋根スラブには、ボックス・配管類を埋込まない。
・かぶり厚さ内には配管を埋め込まない。ただし、配管の端部（ボックス類との接続部など）についてはこの限りではない。



図－1 柱の場合の例



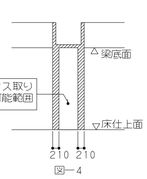
図－2 梁の場合の例

・柱を水平に横断する配管は埋め込まない。
・梁にはボックス類を埋め込まない。
・梁材軸方向に平行な配管は埋め込まない。

## 2．柱

（１）ボックスを埋め込む場合

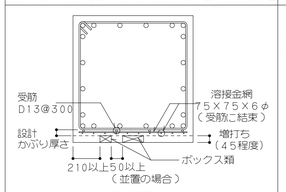
ａ）増打ちをして埋め込む場合
・ボックス類の取付け可能な位置は、図－4の範囲とする。
・ボックス類を並べて設置する場合の間隔は50mm以上とする。（表－3参照）
・増打ち部分は増打ち補強筋、溶接金網等により補強する。
鉄筋とボックス面（側面および背面）とは設計かぶり厚さ以上離し、受筋・溶接金網等の補助筋がこの範囲にあたる場合は、その部分を切断する。（図－5）
・主筋・フープ筋・補強筋は切断してはならない。
・補強方法は表－3による。
・スペーサーは最外部鉄筋類（溶接金網または増し打ち部補強筋）に施す。



図－4

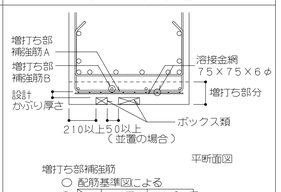
表－3　増打ちをして埋め込む場合

○タイプＡ 増打ちが45（ボックスの深さ）程度の場合




溶接金網の設置範囲
○床仕上面から梁底面まで
○ボックス類の上下300mmの範囲
○溶接金網なし

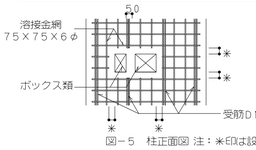
○タイプＢ 増打ち部補強筋がある場合




増打ち部補強筋
○ 配筋基準図による
○

| | 径 | ピッチ |
|---|---|---|
| A | | |
| B | | |

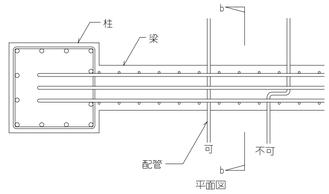
溶接金網の設置範囲
○ 床仕上面から梁底面まで
○ ボックス類の上下300mmの範囲
○ 溶接金網なし



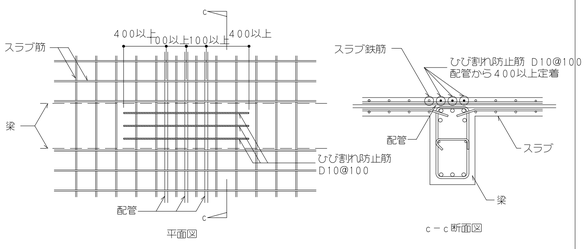
図－5 柱正面図 注：＊印は設計かぶり厚さを示す。

## 3．梁

（１）配管が梁を渡る場合
・スラブ→梁→スラブを配管が渡る場合、配管は梁材軸に対して直角方向に渡し、梁一段筋の下側を通して敷設する。（図－8参照）
ただし、スラブ天端よりも梁天端のレベルが下がっている場合などで、梁主筋の内側に配管を通すことが困難な場合に限り、図－9によることができる。

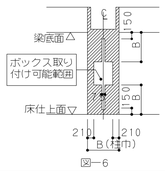


図－8 一般の場合（補強筋なし）



図－9 梁一段筋の下側を通すことが困難な場合（補強筋あり）

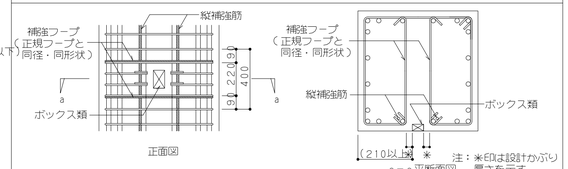
ｂ）増打ちをせずに埋め込む場合
・ボックス類の取付け個数は、１つの柱に対し1個までとする。
・ボックス類の取付け可能位置は、図－6 の範囲とする。
・ボックス類の埋め込み部の補強方法は表－4 による。



図－6

表－4　増打ちをせずに埋め込む場合

○タイプＣ

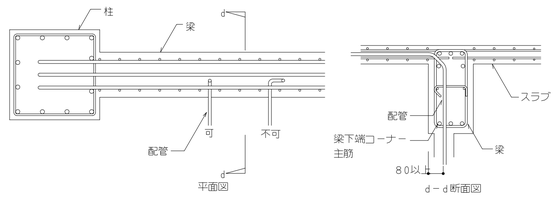


縦補強筋は2－D16、L=1,500（ボックス芯から750振分け）

○タイプＤ

補強詳細図（Ｓ―　図）による

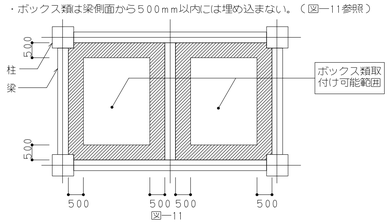
・スラブ→梁→壁を配管が渡る場合、配管は梁材軸と直角方向に設置し、鉛直方向の配管は梁面より80mm以上離し梁下端コーナー主筋より内側に設置する。（図－10参照）



図－10 スラブ→梁→壁を配管が渡る場合

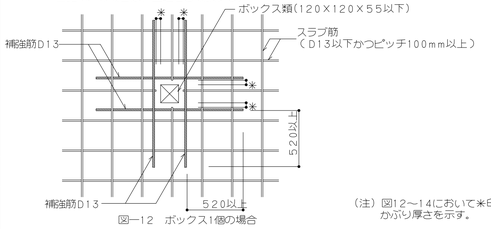
## 4．スラブ

（１）ボックスを埋め込む場合
・ボックス類は梁側面から500mm以内には埋め込まない。（図－11参照）



図－11

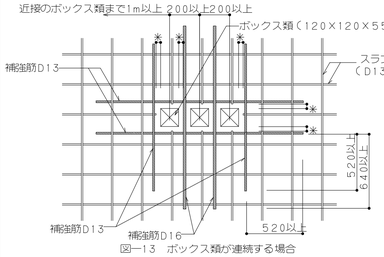
・スラブ上端筋の最大径がD13以下かつピッチが100mm以上の場合、ボックスに当る鉄筋又は設計かぶり厚さが確保ができない鉄筋は切断し、図－12、図－13の補強を行う。
ボックス類を連続して埋め込む場合は3個以下、ボックス相互の間隔は芯々で200mm以上とし、図－12の補強を行う。
この場合、次のボックス類までの間隔は芯々で1m以上とする。
・鉄筋を切断せずにすむ場合は、補強筋はなくても良い。（図－14）
・上記以外の場合は、監理者と協議する。



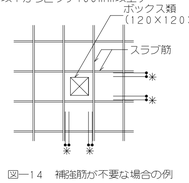
図－12 ボックス1個の場合

（注）図12～14において＊印は設計かぶり厚さを示す。

近接のボックス類まで1m以上 200以上200以上

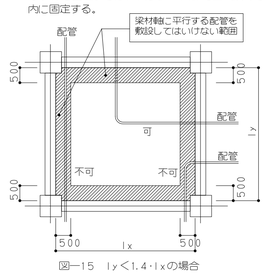


図－13 ボックス類が連続する場合

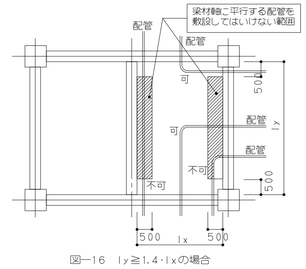


図－14 補強筋が不要な場合の例

（２）配管を埋め込む場合
・ｌｙ＜1.4・ｌｘの場合、梁側面から500mm以内には梁材軸に平行する配管は埋め込まない。（図－15）
・ｌｙ≧1.4・ｌｘの場合、図－16 部には梁材軸に平行する配管は埋め込まない。
ただし、ｌｘ≦1.5ｍの場合は上記の限りでない。
・配管は交差する鉄筋等に固定する。固定は配管端部・ボックス類から30ｃｍ以内、中間部は１ｍ以内毎にたわみのない様に固定するが、スラブ中央部で上端筋のない場合などで、やむを得ず下端筋に固定する場合には0.5ｍ以内に固定する。



図－15 ｌｙ＜1.4・ｌｘの場合



図－16 ｌｙ≧1.4・ｌｘの場合

## 5．壁

（１）ボックスを埋め込む場合

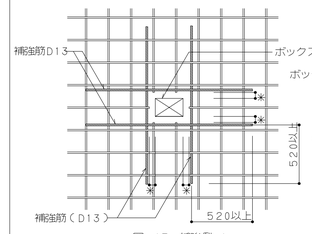
ａ）耐震壁の場合
・壁開口補強に準じた配筋補強を行う必要があり、補強仕様については監理者と協議する。
・他の開口に施された壁開口補強筋を移動または切断してはならない。
・鉄筋とボックス面（側面および背面）とは設計かぶり厚さ以上離すこと。

ｂ）非耐震壁の場合
・他の開口に施された壁開口補強筋を移動または切断してはならない。
・鉄筋とボックス面（側面および背面）とは設計かぶり厚さ以上離すこと。
・壁筋の径がD13以下かつピッチが150mm以上の場合、ボックスに当る鉄筋又は設計かぶり厚さが確保できない鉄筋は切断し、水平・垂直方向それぞれに切断した鉄筋の本数に応じて、表－5の鉄筋により補強を行う。
（図－17、18、19、20参照）
・ボックスを水平方向に並べて設置する場合の間隔は50mm以上とする。（図－18、19、20参照）
・上記以外の場合は、監理者と協議する。

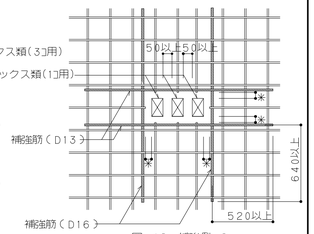
表－5

| 切断した鉄筋の本数 | 2本以下 | 3本 |
|---|---|---|
| 補強筋の径 | D13 | D16 |
| 補強筋の定着長さ | 520mm以上 | 640mm以上 |

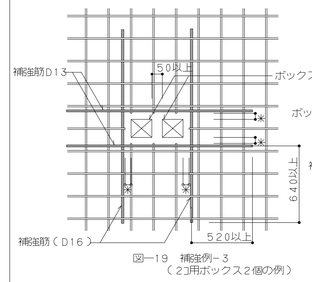
（注）図17～20において＊印は設計かぶり厚さを示す。



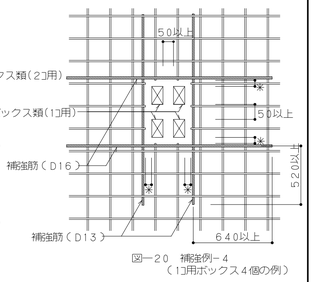
図－17 補強例－1
（3用ボックスの例）



図－18 補強例－2
（1用ボックス3個の例）

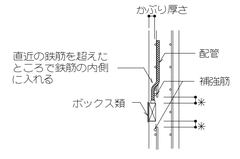


図－19 補強例－3
（2用ボックス2個の例）



図－20 補強例－4
（1用ボックス4個の例）

（２）配管を埋め込む場合
・埋込みボックスからの配管は、ボックスの直近ですぐに壁構方向鉄筋の内側に配管する。（図－21）



図－21 （注）＊印は設計かぶり厚さを示す。

注）かぶり厚さ　：コンクリート躯体の一方の外面からその面にいちばん近い鉄筋の最外線までの距離をいう。
設計かぶり厚さ：構造図配筋基準共通事項に示す設計かぶり厚さをいう。


AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants　一級建築士事務所登録 東京第３８０号
KAJIMA DESIGN 横浜支店　一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号


| 設計者 | | | | 法適合確認欄 |
|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | | 設備設計一級建築士 |
| 第199758号 | 第357701号 | | | 第748号 |
| 永廣　正邦 | 松尾　眞史 | | | 藪下　修 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 | 160795 216026 | 図面番号 設特 — 06 |
| 設備共通特記仕様書６ | 縮尺 | 1／－ | 日付 2019・02・28 |
| | No | | |

# 懸垂支持される設備機器、配管・ダクト・電気配線の耐震支持基準

## 基本事項

（1）設備工事の耐震措置は、日本建築センター『建築設備耐震設計・施工指針』2014年版（以下、センター指針）および設備共通特記仕様書、共通仕様書によるほか本基準に従い施工する。天井が建築基準法施行令第39条に定める特定天井に該当する場合は、天井および天井支持金物等と設備とのクリアランス確保など、同条および関係告示の要求事項を優先し必要な措置を講じること。

（2）本基準は、懸垂支持される設備機器・器具、配管・ダクト・電気配線類（電線管・ケーブルラックその他の電気配線を敷設するための資材等を含む。以下、本基準において同じ。）、および天井に取り付ける設備器具の耐震支持の方法または落下防止の方法について適用する。

## 1. 配管・ダクト・電気配線の耐震支持

対象　懸垂される配管、ダクト、電気配線類

基準　1）スラブからの吊り下げ配管・ダクト・電気配線の耐震支持は、建築センター指針『3.5 横引配管等』の基準によるが、同基準中、以下の2点について読み替え、または付加し本工事に適用する。

① センター指針の耐震支持の適用表（指針表6.2−1）は、下記『表 1−1　耐震支持の適用』のとおり読み替える。
センター指針からの読み替え箇所は以下のとおり。
・センター指針の適用表（指針表6.2−1）中、ただし書きによる耐震支持の適用除外は、本工事では適用しない。
全ての懸垂支持される配管、ダクト、電気配線に対し耐震支持を行うこととし、吊り長さ、サイズによる例外は設けない。
ただし、ケーブルラックの耐震支持間隔については注記＊6のとおりセンター指針の規定に準ずる。
・ケーブルラックの耐震クラスA・B対応で、上階階、屋上、塔屋の耐震支持において、建築センター指針ではB種を可としているが、本工事ではA種以上を適用可とする。
・B種の耐震支持は吊り長さ1,500mmを限度として適用できるものとし、これを超える場合はA種またはSA種とする。
・センター指針の注記※1～4は、＊1～6に換える。

② 同表中のB種耐震支持を採用する場合は、『2. 配管・ダクト・電気配線等のB種支持』によることとし、斜材（耐震支持材）の本数および向き、懸垂材の座屈、取付け金物の仕様等に注意すること。

2）SA種、A種耐震支持の支持方法、部材の選定、取り付けアンカーの選定は、建築センター指針を参照のこと。

表 1−1 耐震支持の適用　〔建築設備耐震設計・施工指針（日本建築センター）解表6.2−1（改）〕

| 設置階＊2 | 配管 | | ダクト | 電気配線 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 耐震支持の間隔 | 耐震支持の種類 | | 金属管・金属ダクト・バスダクト等 | ケーブルラック |
| 耐震クラス　A・B対応　＊1 | | | | | |
| 上層階、屋上、塔屋 | 配管の標準支持 | A種 | 12m以内に1個所<br>A種　＊3 | 12m以内に1個所<br>A種 | 8m以内に1個所<br>A種　＊5 |
| 中間階 | 間隔の3倍以内（但し、銅管の場合には4倍以内）に1個所 | A種 | 12m以内に1個所<br>A種またはB種 | 12m以内に1個所<br>A種またはB種 | 8m以内に1個所<br>A種またはB種　＊5 |
| 地階、1階 | | 125A以上はA種<br>125A未満はB種 | | | 12m以内に1個所<br>A種またはB種　＊5 |
| 耐震クラス　S対応　＊1 | | | | | |
| 上層階、屋上、塔屋 | 配管の標準支持 | SA種 | 12m以内に1個所<br>SA種　＊3 | 12m以内に1個所<br>SA種 | 6m以内に1個所<br>SA種　＊5 |
| 中間階 | 間隔の3倍以内（但し、銅管の場合には4倍以内）に1個所 | SA種 | 12m以内に1個所<br>A種　＊3 | 12m以内に1個所<br>A種 | 8m以内に1個所<br>A種　＊5 |
| 地階、1階 | | A種 | | | |

＊1　耐震クラス　S、A、Bについては 設備共通特記仕様書2　参照
＊2　階の定義については、設備共通特記仕様書2　参照。（上階床からの吊りのため全て直上階の扱いとなる。）
＊3　グラスウールダクト、保温付フレキダクトの場合はB種も可とする。
＊4　耐震支持の間隔によらず、耐震支持される配管、ダクト、電気配線の端部には耐震支持を施す。
＊5　ケーブルラックの変形が少なく予析端部の強度が十分あるなど、支持間隔を広げても支障ないことが製造者により確認された製品を使用する場合は、製品の性能によって、最大値を12mとして耐震支持間隔を定めることができる。
＊6　建築物の時刻歴応答解析の結果を用いて設計用水平震度を設定した場合は、実際の設置階とは関係なく、局部震度法による設置階別の水平震度と比較してそれを下回らない範囲でより下階階にあるものとして上表を適用できる。

## 2. 配管・ダクト・電気配線等のB種耐震支持

対象　配管・ダクト・電気配線等のB種耐震支持

基準　1）天井内（天井仕上げ材なしの場合も同じ）で、上部スラブまたは鉄骨等から懸垂された配管・ダクト・電気配線用ラック等を棒鋼（全ねじボルト）を使って耐震支持する場合、『1. 配管・ダクト・電気配線の耐震支持』に従った間隔で、配管・ダクト・電気配線の軸方向およびそれに直交する方向に、合計6本（単独配管の場合は4本）の棒鋼を使って耐震支持を施す。

2）B種耐震支持を適用できる吊り長さ（L）は1,500mmまでとし、それを超えるものはA種またはSA種による耐震支持とする。

3）支持されるダクト・電気配線用ラックへの加振力により懸垂材が座屈しないかチェックを行うこと。座屈チェックは、鹿島の「設備設計技術基準・耐震編」に付属のエクセルシートによる計算も可とする。座屈の恐れのある場合は懸垂材のサイズを上げるか、A種またはSA種による耐震支持とする。

4）懸垂材と斜材の固定に使う取り付け金物は、ネグロスDYR1−W3（W4）およびDYR2−W3（W4）同等品とする。地震時に受ける荷重を確認し金物の強度が不足する場合は、十分な強度の金物を使用するか形鋼支持等別の方法によることとする。

5）懸垂長さが短く斜材を設置できない場合には形鋼による耐震支持を行う。

L ≦ 1,500 mm

a. ケーブル側面　　b. ケーブル断面方向

図 2−1 B種支持の例（ケーブルラックの場合）

6）単独に懸垂される配管で50Aを超えるもののB種支持においては、耐震支持の支持点を配管の側面とする。50A以下については、懸垂材の下端（配管の上部）を支持点とする方法も可とする。（図2−2）

a. 配管の側面から支持　　b. 配管の上部で支持（50A以下のみ可）

図 2−2 配管のB種支持の例

## 3. 重量1kN以下の軽量機器の耐震支持

対象　4本の棒鋼（全ねじボルト）を使って懸垂される1kN以下の軽量設備機器の棒鋼による耐震支持

基準　1）1kN以下の軽量設備機器を棒鋼で上部スラブまたは鉄骨から懸垂支持する場合、懸垂用棒鋼2本毎で構成される鉛直面内に2本の棒鋼を使って斜め耐震支持材を設置する。（図 3−1）
（4本の懸垂材で4垂直面が構成されるため斜材は合計8本）

2）棒鋼による懸垂の吊り長さ（L1＋L2）の最大は1,500mmとし（表3−1 ④に該当する場合を除く）、かつ斜材と水平面の成す角度を45±15° の範囲とする。

3）機器への加振力により懸垂材の座屈が無いようにすること。座屈チェックは、鹿島の「設備設計技術基準・耐震編」に付属のエクセルシートによる計算も可とする。座屈の恐れのある場合は懸垂材のサイズを上げる等の措置をする。

4）斜材と懸垂材の連結点は、吊り元側はできるだけ吊り元の近傍（吊元から50mm以内）とし、機器側の連結点は機器の吊り金具の近傍とする。機器の吊り金具の位置により、やむを得ず連結点を機器の吊り金具の近傍とできない場合は、その離れ（L2）を200mm以内とする。L2が200mmを超える場合は、連結点より下方の棒鋼が変形しないよう、機器の変位を抑制するための措置を講じること。

5）機器の吊り用金具部分で使用するワッシャは、地震時に金具から外れない形状・サイズのものを使用すること。

6）斜材と懸垂材の固定に使用する金物は、ボルト・ナットで固定する方式のものとし、クリップ式の金物は使用不可とする。

7）機器重量が0.72kN以上の場合は、斜材の交差部を緊結すること。

8）機器の防振ゴムは、斜材と懸垂材の連結点よりも下側に取り付ける。

9）以下に示す場合は形鋼による耐震支持とし、原則として耐震ストッパーにより水平力に抗するものとする。
・上記2）〜4）の条件を満足できない場合
・懸垂長さが短く斜材を設置できない場合
・シロッコファンを架台に据えつけて吊る際にダクトが斜材と干渉する場合等、機器の形状または周辺の配管、ダクト等との干渉により斜材の設置が困難な場合
・耐震クラスSが適用される場合
・設備機器の重量が1kNを超える場合

10）ただし、耐震クラスAまたはBの場合で、表 3−1に示す重量の機器は、斜材による耐震支持を必要としない。

斜材と懸垂材の連結は、
できるだけ吊り元の近傍とする。
（吊元からの離れ≦50mm）

L1+L2 ≦ 1,500 mm
L2 ≦ 200 mm

a. 機器側面図　　b. 機器正面図

図 3−1　4本の棒鋼（全ねじボルト）を使って懸垂される軽量設備機器（1kN以下）の耐震支持

表 3−1 斜材による耐震支持を必要としない棒鋼吊り設備機器の重量※1

| 吊り方等の条件 | | 設計用水平震度 1.0未満 | 1.0以上 |
|---|---|---|---|
| ① | 天井を貼らない場合で、吊り長さ（L1＋L2）1,000mm以下 | 240 N以下 | 160 N以下　※2 |
| ② | 機器が天井内に吊られる場合で、吊り長さ（L1＋L2）1,000mm以下 | 240 N以下 | — ※3 |
| ③ | 照明器具、天井カセット型空調機等で、天井と同じ上部スラブまたは鉄骨から吊られ、機器に対する水平力が天井材に伝わることで、ゆれを抑えることができる場合 | 一般天井で、吊り長さ（ L1＋L2）1,500mm以下 | 360 N以下 | 240 N以下　※2 |
| ④ | | 耐震性を考慮した天井※4で、吊り長さ（ L1＋L2）3,000mm以下。 ただし、令第39条で定める特定天井で、国土交通省告示771号に示すクリアランスを必要とする場合を除く | 360 N以下 | 360 N以下 |

※1 令第39条に定める特定天井に該当し、天井または天井支持材と設備とのクリアランスが必要な場合は、本表は適用しない。
※2 斜材を設置しない場合で水平震度1.0以上の場合は、懸垂材と同数の落下防止ワイヤを設置する。
ワイヤの支持は機器の懸垂材とは別のインサート（吊り元）とする。
※3 天井内に吊る場合で設計用水平震度1.0以上の場合は、天井吊材等への衝突防止のため必ず耐震支持を施す。
※4 耐震性を考慮した天井とは、国土交通省告示771号またはこれに準ずる方法で耐震性を向上させた天井を示す。
※5　耐震天井に取り付ける照明器具、天井カセット等と天井ボードとの衝突による天井ボードの破損を低減させるため、機器固定金物（下図参照）を設ける。

：
固定金物を示す

照明器具・天井カセット等の天井下地への固定要領例　（※5参照図）

参考：建築設備標準ディテール　F−1181〜1184

## 4. 1本または2本の棒鋼で懸垂される軽量設備機器

対象　1本または2本の棒鋼（全ねじボルト）を使って懸垂される軽量設備機器

基準　1）懸垂材に棒鋼を使う場合は最大吊り長さを1,500mmまでとし、懸垂材1本につき4本の棒鋼を使って、直交する4方向に斜材による耐震支持を設置する。（図 4−1）

2）2本吊りの場合、2本の懸垂材で構成される面内方向の耐震支持は、斜材を2本として、これらをクロスする形で懸垂材に取り付けてもよい。

3）懸垂材と斜材の固定に使用する取り付け金物は、ネグロスDYR1−W3（W4）またはDYR2−W3（W4）同等品とする。

4）吊り長さが1,500mmを超える場合は、形鋼による支持とする。

5）懸垂長さが短く斜材を設置できない場合には、形鋼による耐震支持を行う。

6）ただし、耐震支持を必要としない条件を以下のとおりとする。（表 4−1参照）
① 天井を貼らない場合
設計用震度が1.0 未満で棒鋼にかかる荷重が1本あたり60N以下（2本の場合は120N以下）のものは耐震支持の設置を要しない。設計用震度が1.0以上の場合は、1本あたりの許容を40Nとし、懸垂棒鋼と同数の落下防止ワイヤを設置する。また、いずれの場合も吊り長さは1000mm以内とする。
② 機器が天井内に吊られる場合
設計用震度が1.0未満の場合は①に同じとする。設計用水平震度1.0以上の場合は、天井吊材・補強材等への衝突防止の観点から必ず耐震支持（振れ止め）を施す。
③ 天井の吊り元と同じ上部スラブまたは鉄骨から棒鋼で懸垂された設備機器が天井面に取り付けられる場合で、水平方向への揺れ荷重が天井下地または開口等を介して天井に伝わり、機器と天井が一体となることでゆれを抑えることが出来る場合は、上記①の許容荷重の値を1.5倍に読み替えてよい。この場合の吊り長さの制限は設けない。

7）30N以下の軽量電気機器で天井または天井下地に固定するものについては、『8. 軽量電気機器』の要領にて取り付けてよい。

L ≦ 1,500 mm

左図に直交する方向も
振れ止めを設置する。

図 4−1 1本または2本の棒鋼で吊られる設備機器の棒鋼による耐震支持

表 4−1 1本または2本の棒鋼で吊られる設備機器で耐震支持を必要としない設備機器の重量（棒鋼1本あたり）

| 吊り方の条件 ＼ 設計用水平震度 | 1.0未満 | 1.0以上　※1 |
|---|---|---|
| 天井を貼らない場合で、吊り長さ（L）が1,000mm以下 | 60 N 以下 | 40 N 以下 |
| 機器が天井内に吊られる場合で、吊り長さ（L）が1,000mm以下 | 60 N 以下 | — ※2 |
| 天井面と取り合う照明器具等で、天井と同じ上部スラブまたは鉄骨から吊られ、機器に対する水平力が天井材に伝わることで、ゆれを抑えることができる場合 | 90 N 以下 | 60 N 以下 |

※1 水平震度1.0以上の場合は、懸垂材と同数の落下防止ワイヤを設置する。
ワイヤの支持は機器の懸垂材とは別のインサート（吊り元）とする。
※2 天井内に吊る場合で設計用水平震度1.0以上の場合は、天井吊材・補強材等への衝突防止の観点から必ず耐震支持を施す。

## 5. 天井カセットのパネルのフェース

対象　天井カセット形空調機器のパネル（フェース）

基準　1）天カセ型空調機器のパネルは、設計条件で定める地震力に対して十分な強度を有するネジにて機器本体に固定されたものとする。または、これと同等以上の耐震性を有する方法で固定された製品を使用する。

2）パネルの取り付け強度については、十分な耐力を有するとしてメーカーが保証するものを使用する。

## 6. 制気口

対象　天井に取り付ける制気口・排煙口

基準　1）コーン型制気口の中コーン、パン型制気口の中パンは、落下防止ワイヤを取り付ける。

2）制気口本体は、ダクトまたはボックス等スラブから支持されたものにビス等で固定されているものは対策不要とする。

3）ライン状吹出し口等で、固定金具を用いてビスで締め付ける構造のものについては、ワイヤによる落下防止を施す。（図 6−1 a）

4）システム天井用の器具で、吊材による支持が無くTバー等に金具で固定する構造のものについては、器具近傍の天井吊材にワイヤを取付け、落下防止対策を施す。（図 6−1 b）

5）落下防止ワイヤは、器具が外れた場合に居住高さに到達しない長さとする。

6）パネル型排煙口については、ダクト（ボックス）を上部スラブまたは鉄骨等に固定支持し、排煙口本体は固定支持されたダクト（ボックス）から4点吊りとする。単管ダクトへの固定はしない。また、単管ダクトは極力短くすること。

a. ライン状吹出し口の落下防止対策例　　b. システム天井用制気口で、吊材による支持がない場合

図 6−1　制気口の落下防止対策

## 7. スプリンクラ巻き出し配管

対象　スプリンクラ巻き出し配管

基準　1）巻き出し配管にフレキシブル配管を使用し、配管と天井との挙動差による変位を吸収する。

2）防火戸等の軌跡内にヘッドを設ける場合は、ヘッド下部のクリアランスを竣工時1cm以上確保する。
（折戸の場合は、1枚目が完全に閉じきる前に2枚目が閉じ始まる場合を想定する）

## 8. 軽量電気機器

対象　天井または仕上材に直接取付ける軽量電気機器類

基準　1）天井面に直接又は専用の固定金具にて天井下地または天井仕上材に取り付ける軽量機器類（火災感知器、天井スピーカ、ダウンライト照明等）は地震時に天井材から外れた場合においても、配線ケーブルにより天井下の人にあたらないようにケーブル余長の管理を行なう。

2）ケーブル余長は器具の取り外しが可能で、落下時にFL＋2000mm以上の高さで配線にて落下防止となるよう、天上面＋600mm程度とする。

3）上記対策の代わりに、別途落下防止ワイヤーを設けて対策としてもよい。

4）30Nを超える器具は棒鋼により懸垂支持する。

表 8−1　ダウンライト照明器具の取り付けにおける注意事項

| | |
|---|---|
| 1. 器具の支持： | 専用の固定金物を使用し支持する。 |
| 2. 電源接続： | 端子台周囲のVVFケーブル被覆はむきすぎないようにする。VVFケーブルは長さ（L）にゆとりを持たせ、器具取り外し可能とする。（L≒天井面＋600mm） |
| 3. 天井補強： | 器具埋込みのため野縁受けを切断する場合、下地補強金物を入れる。 |
| 4. 端子台： | 定格電流20A以上の送り端子付とする。（配線の端子への共げさみは行わない） |
| 5. 天井材 | 天井材に取り付ける場合、天井材の厚さは9mm以上（プラスターボード）とする。 |

図 8−1　天井スピーカの取り付け

a. 天井下地材に取り付ける照明器具
（器具重量が15 N以下）

b. 野縁受けに取り付ける照明器具
（器具重量が15 N超 30 N以下）

図 8−2　ダウンライト照明器具の取り付け

a. 配管配線の場合　　b. コロガシ配線の場合

図 8−3　自火報感知器の取り付け

## 9. システム天井用照明器具

対象　システム天井用照明器具

基準　1）システム天井の照明器具の耐震対策は以下の2案から選択する。
a. 照明器具を2本以上の落下防止ワイヤで天井吊り材に緊く。
b. 照明器具を取付金具によりTバーの頭に乗せかけ、かつ、Tバーのツメに挟み込んで設置する専用の浮上り防止金具により固定する。浮上り防止取付金具は、照明器具に対し概ね1辺あたり600mmの間隔以内で設置する。
浮上り防止取付金具の設置箇所：
・FHF32Wライン型照明器具　2ヶ所/長辺1辺　計4ヶ所/1台
・FHP45Wグリッド型照明器具　1ヶ所/対面する1辺　計2ヶ所/台

2）浮上り防止金具は、システム天井のTバー形状に合致したものとし、照明器具メーカが供給する専用品を使用する。

3）浮上り防止金具はシステム天井の耐震グレードに対応した性能を有するものとする。

図 9−1　システム天井用照明器具の落下防止対策（ライン天井の場合）

## 10. システム天井設備プレート

対象　システム天井設備プレート

基準　1）システム天井の設備プレートは、落下防止ワイヤを施工する。

2）落下防止ワイヤの本数は下表のとおりとする。

表 10−1 落下防止ワイヤの本数

| 設備プレートの用途 | ライン天井 設備プレートの長さ 500mm未満 | ライン天井 設備プレートの長さ 500〜1,300mm | グリッド天井 |
|---|---|---|---|
| ダウンライト用 | 2本 | 2本以上 | 2本 |
| ダウンライト用以外 | 1本 | 2本以上 | |

3）設備プレートに取り付ける器具は、『9.軽量設備機器』の要領による。

図 10−1　システム天井用設備プレートの落下防止対策


AZUSA SEKKEI Architects, Engineers & Consultants　一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 横浜支店　一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号


| 設計者 | | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 第199758号 永廣　正邦 | 一級建築士 第357701号 松尾　貴史 | | | | 設備設計一級建築士 第748号 藪下　修 | |

| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 設特 — 07 |
|---|---|---|
| 設備共通特記仕様書 7 | 縮尺 1/ - 日付 2019・02・28 | No |

| 記号<br>No. | 機器名称<br>(系統・用途) | 機器仕様・付属品<br>機器仕様 | | | | | | 付属品 | 電気仕様<br>電源電圧 | 電源容量 | 電源種別 起動方式<br>制御(連動・ｲﾝﾀｰﾛｯｸ) | 操作 | 表示 | 進・調 | 取付・仕上 | 設置場所 | 個数 | 選定ﾒｰｶ<br>型番 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| CHH-1 | ヒートポンプチリングユニット | 型式:<br>冷却能力:<br>加熱能力:<br>冷　水:入口温度<br>　冷水量<br>温　水:入口温度<br>　温水量<br>最高使用圧力:<br>法定冷凍ﾄﾝ:<br>騒音: | 空冷ｽｸﾛｰﾙ形<br>183.4 kW<br>137.1 kW<br>14 ℃<br>375.0 L/m<br>38 ℃<br>280.0 L/m<br>1.0 MPa<br>19.8 ﾄﾝ<br>67.7 dB(A) | | 容量:<br>COP:<br>冷　水:出口温度<br><br>温　水:出口温度<br><br><br>最小保有水量:<br>冷媒: | 52 USRT<br>3.37<br>7 ℃<br><br>45 ℃<br><br><br>1418 L<br>R-410A | | 制御盤、電動機盤、ｱｸﾃｨﾌﾞﾌｨﾙﾀ、高効率ﾓｰﾀ、運転時間計<br>断水開閉器、ｻｲﾚﾝｻ取付補強、ポンプ内蔵 | 3φ200V<br>容量(合計) 59 kW<br>圧縮機ﾓｰﾀ 11.0×4 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ 0.92×4 kW<br>電気ﾋｰﾀ －kW<br>ポンプ 5.5 kW | 一般電力 直入 | 遠方 | 運転<br>故障 | 進相<br>高調2 | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎: －<br>防振: ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ防振<br>断熱材: 特記に準ずる<br>ﾗｯｷﾝｸﾞ: 特記に準ずる<br>耐震: 水平震度 特記に準ずる<br>補助電気ﾋｰﾀ:法定冷凍20ﾄﾝ以上は、機器外 | 屋上 | 1 | 三菱電機<br>CAHV-P1800A2-P-BS |
| BT-1 | クッションタンク | 型式:<br>材質:<br>最高使用圧力:<br><br>寸法: | 密閉形<br>SUS444<br>0.78 MPa<br><br>1000φ× 1700H | | 実容量:<br>内面処理:<br>最高使用温度: | 1571 L<br>—<br>45 ℃ | | －<br>点検蓋、保温材/ﾗｯｷﾝｸﾞ共 | | | | | — | | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎: －<br>鉄骨架台: －<br>断熱材: 特記に準ずる<br>ﾗｯｷﾝｸﾞ: 特記に準ずる<br>耐震: 水平震度 特記に準ずる | 屋上 | 1 | ベルテクノ<br>SV-A-1000×1700 |
| CET-1 | 膨張タンク | 型式:<br>材質:<br>最高使用圧力:<br><br>寸法: | 密閉形<br>鋼板製(耐塩害塗装)<br>0.8 MPa<br><br>400φ× 790H | | 実容量:<br>内面処理:<br>最高使用温度: | 90 L<br>—<br>95 ℃ | | | | | | | — | | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎: －<br>鉄骨架台: －<br>断熱材: 特記に準ずる<br>ﾗｯｷﾝｸﾞ: 特記に準ずる<br>耐震: 水平震度 特記に準ずる | 屋上 | 1 | ホーコス<br>BFA-42N(特) |
| KT-1 | 加湿給水ポンプ | 型式:<br>仕様:<br>水量制御方式: | 受水槽付ポンプユニット<br>25φ×20L/m×160kPa<br>定速容量制御 | | ｹｰｼﾝｸﾞ材料:<br>水槽(FRP製):1000L<br><br>圧力ﾀﾝｸ容量 | 鋳鉄製･ｺｰﾃｨﾝｸﾞ仕様<br><br>赤水・鉛ﾚｽ対策品<br>1 L | | 制御盤、ﾒｶﾆｶﾙｼｰﾙ、逆流防止装置組込、凍結防止ﾋｰﾀ<br>外部出力端子(故障・警報) | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ 250 W | 一般電力 直入 | | 運転<br>故障 | | | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎: 1,920W× 1,280D× 200H(建築工事)<br>防振: —<br>耐震: 水平震度 特記に準ずる | 4階<br>機械室3 | 1 | 荏原製作所<br>25HPE0.25S<br>HPT-100GA |

注記:
1、電動機:特記なきもののｹｰｼﾝｸﾞは 屋内:開放防滴形、屋外:全閉外扇形(屋外形)とする。
2、電源周波数は、50Hzとする。
3、屋外に設置する機器・制御盤等は、耐塩害仕様とする。

8、電気関係
進相:進相ｺﾝﾃﾞﾝｻｰ(要)
高調1:高調波対策(要)DCL
高調2:高調波対策(要)ACL+DCL
高調3:高調波対策(要)ｱｸﾃｨﾌﾞﾌｨﾙﾀ

| AHU-No.<br>空気調和機 | (系統・用途)<br>(風量制御方式) | 型式 | 冷却能力<br>冷水ｺｲﾙ<br>加熱能力<br>温水ｺｲﾙ<br>(kW)<br>(列数) | 入口空気<br><br>入口空気<br>(℃DB)<br>(℃WB) | 出口空気<br><br>出口空気<br>(℃DB)<br>(℃WB) | 冷水温度<br><br>温水温度<br>入口(℃)<br>出口(℃) | 冷水量<br><br>温水量<br>(L/min) | 送風量<br>外気量<br>(m3/h) | 全静圧<br>機外静圧<br>(Pa) | ｴｱｰﾌｨﾙﾀ<br>型式<br>(%) | 捕集率 | 圧力損失<br>(Pa) | 加湿器<br>加湿方式<br>加湿量<br>(kg/h) | 騒音値<br>dB(A) | 付属品 | 電源電圧 電源容量 | 電源種別 起動方式<br>制御(連動・ｲﾝﾀｰﾛｯｸ) | 操作 | 表示 | 進・調 | 取付 防振 | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎(建築工事) W | D | H | 鉄骨架台 H | 設置場所 | 個数 | 選定ﾒｰｶ<br>型番 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | SA:ﾁｬﾝﾊﾞｰ寸法<br>RA:ﾁｬﾝﾊﾞｰ寸法 | W | D | H | — | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 耐震：水平震度 特記に準ずる。 | | | | | | | |
| AHU-2-1 | 空気調和機<br>1階･ﾎｰﾙ(客席) | 床置水平<br>ｺﾝﾊﾟｸﾄ形 | 冷却<br>122.2<br>－<br>加熱<br>124.5<br>－ | 30.4<br>23.3<br>10.5<br>－ | 14.2<br>14.1<br>40.5<br>－ | 7<br>14<br>45<br>38 | 249<br><br>254 | 送風量<br>16,100<br>外気量<br>9,000 | 全静圧<br>SA949<br>RA568<br>機外静圧<br>SA･OA 500<br>RA･EA 450 | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 70<br>65 | | 気化式<br>88.1 | 72 | Be1 | 3φ200V<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ SA7.5 RA5.5 kW<br>全熱交換機 －kW<br>自動巻取形 －kW<br>電気ﾋｰﾀ －kW<br>加湿器 －kW | 一般電力 直入 | 遠方 | 運転<br>故障 | 進相<br>高調1 | 床置 ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ防振<br>SA(GW 50mm内貼)<br>RA(GW 25mm内貼) | 4,800<br>－<br>－ | 2,100<br>－<br>－ | 200<br>－<br>－ | —<br><br> | 4階<br>機械室3 | 1 | ｸﾎﾞﾀ<br>EI-300SR |
| AHU-2-2 | 空気調和機<br>1階･ﾎｰﾙ(舞台) | 床置水平<br>ｺﾝﾊﾟｸﾄ形 | 冷却<br>21.6<br>－<br>加熱<br>12.76<br>－ | 30.7<br>23.5<br>15.8<br>－ | 15.5<br>15.1<br>37.5<br>－ | 7<br>14<br>45<br>38 | 44.1<br><br>26 | 送風量<br>2,900<br>外気量<br>900 | 全静圧<br>SA751<br>RA375<br>機外静圧<br>SA･OA 300<br>RA･EA 250 | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 70<br>65 | | 気化式<br>8.8 | 65 | Be1 | 3φ200V<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ SA1.5 RA0.75 kW<br>全熱交換機 －kW<br>自動巻取形 －kW<br>電気ﾋｰﾀ －kW<br>加湿器 －kW | 一般電力 直入 | 遠方 | 運転<br>故障 | 進相<br>高調1 | 床置 ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ防振<br>SA(GW 50mm内貼)<br>RA(GW 25mm内貼) | 3,415<br>－<br>－ | 960<br>－<br>－ | 200<br>－<br>－ | —<br><br> | 4階<br>機械室3 | 1 | ｸﾎﾞﾀ<br>EI-50SR |

共通事項: 以下のものは、共通で適用する。
1. 付属品
制御盤、高効率ﾓｰﾀ、ﾄﾞﾚﾝﾊﾟﾝ(ｽﾃﾝﾚｽ)、ﾏﾘﾝﾗﾝﾌﾟ、ﾏﾉﾒｰﾀ(ｴｱｰﾌｨﾙﾀ)
ﾄﾞﾚﾝﾄﾗｯﾌﾟ、ｺｲﾙ水抜き配管類は機外設置
ﾕﾆｯﾄ形は、のぞき窓付点検口(150φの二重ｶﾞﾗｽ)を各ｾｯｼｮﾝに設置
ﾌｧﾝ部防振は、ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ防振
ﾌｨﾙﾀｰ予備品は100%とする。

選択事項: 以下のものから選択して仕様に明記する。
1. 機器仕様(ｴｱｰﾌｨﾙﾀ)
ｴｱｰﾌｨﾙﾀ型式
F1(AFI) : ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ (重量法)
F2(NBS) : ﾒｲﾝﾌｨﾙﾀ 高性能ﾌｨﾙﾀ(比色法)
浄化方式 保守方式
濾過式 (ﾊﾟﾈﾙ形) 定期洗浄
濾過式 (ﾊﾟﾈﾙ形) ﾕﾆｯﾄ交換
2. 付属品
Be1:ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ
Be2:ﾊﾟｰｼﾞｾｸﾀ、ﾊﾟｲﾊﾟｽﾀﾞﾝﾊﾟ制御
Be3:ｴﾙﾐﾈｰﾀ
3. 電気仕様
進相 :進相ｺﾝﾃﾞﾝｻ (要)
高調1: 高調波対策 (要) DCL
高調2:ｱｸﾃｨﾌﾞﾌｨﾙﾀｰ

AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants 一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 横浜支店 一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号

| 設計者 | | | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | | | | 設備設計一級建築士 | |
| 第199758号 | 第357701号 | | | | | 第748号 | |
| 永廣 正邦 | 松尾 貴史 | | | | | 藪下 修 | |

| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 M — 001 |
|---|---|---|
| 空調設備 空調機器表(１) | 縮尺 1/－ 日付 2019･02･28 | No |

| 記号 | 機器名称 | 機器仕様・付属品 | | |

| GHP-No.<br>A I-No. | (系統・用途)<br>ｶﾞｽﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ | 型式　馬力(HP)<br>冷媒:R-410A<br>燃料種別:<br>都市ガス13A(46、100kJ/Nm3) | 冷却能力<br>(kW) | 加熱能力<br>(kW) | 送風量<br>(m3/h) | 外気量<br>(m3/h) | 全静圧<br>(Pa) | 機外静圧<br>(Pa) | ｴｱｰﾌｨﾙﾀ<br>型式 | ｴｱｰﾌｨﾙﾀ<br>捕集率<br>(%) | 加湿器<br>加湿方式<br>加湿量<br>(kg/h) | ｻｰﾓｽﾀｯﾄ | 燃料<br>消費量<br>(Nm3/h) | 騒音値<br>dB(A) | 付属品 | 電源電圧　電源容量<br>電源供給先(屋外機)<br>電源供給先(室内機) | 電源種別　起動方式<br>制御(連動・ｲﾝﾀｰﾛｯｸ) | 操作 | 表示 | 進・調 | 取付 | 防振 | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎(建築工事)<br>W<br>SA:,RA:ﾁｬﾝﾊﾞｰ寸法<br>耐震：水平震度 特記に準ずる。鉄骨架台は、溶融亜鉛めっき仕様。 | D | H | 鉄骨架台<br>H<br>— | 設置場所 | 個数 | 選定メーカー<br>型番 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| GHP-1-1 | ｶﾞｽﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ屋外機<br>1階<br>共用 | ｶﾞｽﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ屋外機<br>20.0 HP 冷暖切替型<br>自立運転型 | 56.0 | 63.0 | — | | | | | | | | 冷房<br>5.224<br>暖房<br>4.256 | 80 | Be1<br>Be2 | 1φ200V　1.22 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　1.4 kW<br>ｴﾝｼﾞﾝﾓｰﾀ　2.0 kW<br>冷却水ﾎﾟﾝﾌﾟ　0.16 kW<br>ﾋｰﾀ　0.07 kW | 一般電力　直入 | | | | 床置 | ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ防振 | (建築図参照) | | | | 屋上 | 1 | ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ<br>U-GB560S3SDE |
| GA I-1-1A | ビルマルチ室内機<br>1階<br>共用<br>地域団体活動室 | 天井埋込カセット4方向吹出し<br>2.0 HP | 5.6 | 6.3 | 990 | − | − | − | F1(AFI) | 20 | 気化式<br>0.7 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 47 | Ac1<br>Ac2<br>Ac4 | 1φ200V　0.025 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.06 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 1階<br>共用<br>地域団体活動室 | 2 | ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ<br>S-G56UT1 |
| GA I-1-1B | ビルマルチ室内機<br>1階<br>共用<br>指定管理者事務室 | 天井埋込カセット4方向吹出し<br>2.0 HP | 5.6 | 6.3 | 990 | − | − | − | F1(AFI) | 20 | −<br>− | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 47 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.025 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.06 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 1階<br>共用<br>指定管理者事務室 | 1 | ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ<br>S-G56UT1 |
| GA I-1-1C | ビルマルチ室内機<br>1階<br>共用<br>管理諸室等1-1 | 天井埋込カセット4方向吹出し<br>2.0 HP | 5.6 | 6.3 | 990 | − | − | − | F1(AFI) | 20 | 気化式<br>0.7 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 47 | Ac1<br>Ac2<br>Ac4 | 1φ200V　0.025 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.06 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 1階<br>共用<br>管理諸室等1-1 | 3 | ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ<br>S-G56UT1 |
| GA I-1-1D | ビルマルチ室内機<br>1階<br>共用<br>雇用労働相談室 | 天井埋込カセット4方向吹出し<br>2.0 HP | 5.6 | 6.3 | 990 | − | − | − | F1(AFI) | 20 | −<br>− | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 47 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.025 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.06 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 1階<br>共用<br>雇用労働相談室 | 1 | ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ<br>S-G56UT1 |
| GA I-1-1E | ビルマルチ室内機<br>1階<br>共用<br>職員休憩室 | 天井埋込カセット4方向吹出し<br>2.0 HP | 5.6 | 6.3 | 990 | − | − | − | F1(AFI) | 20 | −<br>− | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 47 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.025 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.06 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 1階<br>共用<br>職員休憩室 | 1 | ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ<br>S-G56UT1 |
| GHP-1-2 | ｶﾞｽﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ屋外機<br>1階<br>公民館・労働会館<br>多目的室 | ｶﾞｽﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ屋外機<br>20.0 HP 冷暖切替型<br>自立運転型 | 56.0 | 63.0 | — | | | | | | | | 冷房<br>5.224<br>暖房<br>4.256 | 80 | Be1<br>Be2 | 1φ200V　1.22 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　1.4 kW<br>ｴﾝｼﾞﾝﾓｰﾀ　2.0 kW<br>冷却水ﾎﾟﾝﾌﾟ　0.16 kW<br>ﾋｰﾀ　0.07 kW | 一般電力　直入 | | | | 床置 | ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ防振 | (建築図参照) | | | | 屋上 | 1 | ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ<br>U-GB560S3SDE |
| GA I-1-2A | ビルマルチ室内機<br>1階<br>公民館・労働会館<br>多目的室2 | 天井埋込カセット4方向吹出し<br>2.5 HP | 7.1 | 8.0 | 1260 | − | − | − | F1(AFI) | 20 | 気化式<br>0.7 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 51 | Ac1<br>Ac2<br>Ac4 | 1φ200V　0.035 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.06 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 1階<br>公民館・労働会館<br>多目的室2 | 2 | ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ<br>S-G71UT1 |
| GA I-1-2B | ビルマルチ室内機<br>1階<br>公民館・労働会館<br>多目的室1 | 天井埋込カセット4方向吹出し<br>6.0 HP | 16.0 | 18.0 | 2280 | − | − | − | F1(AFI) | 20 | 気化式<br>2.0 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 61 | Ac1<br>Ac2<br>Ac5 | 1φ200V　0.11 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.09 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 1階<br>公民館・労働会館<br>多目的室1 | 2 | ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ<br>S-G160UT1 |
| GHP-1-3 | ｶﾞｽﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ屋外機<br>1階<br>公民館・労働会館<br>和室・多目的室1 | ｶﾞｽﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ屋外機<br>20.0 HP 冷暖切替型<br>自立運転型 | 56.0 | 63.0 | — | | | | | | | | 冷房<br>5.224<br>暖房<br>4.256 | 80 | Be1<br>Be2 | 1φ200V　1.22 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　1.4 kW<br>ｴﾝｼﾞﾝﾓｰﾀ　2.0 kW<br>冷却水ﾎﾟﾝﾌﾟ　0.16 kW<br>ﾋｰﾀ　0.07 kW | 一般電力　直入 | | | | 床置 | ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ防振 | (建築図参照) | | | | 屋上 | 1 | ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ<br>U-GB560S3SDE |
| GA I-1-3A | ビルマルチ室内機<br>2階<br>公民館・労働会館<br>和室 | 天井埋込カセット4方向吹出し<br>2.5 HP | 7.1 | 8.0 | 1260 | − | − | − | F1(AFI) | 20 | 気化式<br>0.7 | 本体 | | 51 | Ac1<br>Ac2<br>Ac4 | 1φ200V　0.035 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.06 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 2階<br>公民館・労働会館<br>和室 | 2 | ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ<br>S-G71UT1 |
| GA I-1-3B | ビルマルチ室内機<br>1階<br>公民館・労働会館<br>多目的室1 | 天井埋込カセット4方向吹出し<br>6.0 HP | 16.0 | 18.0 | 2280 | − | − | − | F1(AFI) | 20 | 気化式<br>2.0 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 61 | Ac1<br>Ac2<br>Ac5 | 1φ200V　0.11 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.09 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 1階<br>公民館・労働会館<br>多目的室1 | 2 | ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ<br>S-G160UT1 |
| GHP-2-1 | ｶﾞｽﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ屋外機<br>2階<br>公民館・労働会館<br>多目的交流ホール | ｶﾞｽﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ屋外機<br>20.0 HP 冷暖切替型<br>自立運転型 | 56.0 | 63.0 | — | | | | | | | | 冷房<br>5.224<br>暖房<br>4.256 | 80 | Be1<br>Be2 | 1φ200V　1.22 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　1.4 kW<br>ｴﾝｼﾞﾝﾓｰﾀ　2.0 kW<br>冷却水ﾎﾟﾝﾌﾟ　0.16 kW<br>ﾋｰﾀ　0.07 kW | 一般電力　直入 | | | | 床置 | ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ防振 | (建築図参照) | | | | 屋上 | 2 | ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ<br>U-GB560S3SDE |
| GA I-2-1A | ビルマルチ室内機<br>2階<br>公民館・労働会館<br>多目的交流ホール | 天井埋込ﾋﾞﾙﾄｲﾝｵｰﾙﾀﾞｸﾄ型<br>5.0 HP | 14.0 | 16.0 | 2040 | − | − | − | − | 28 | −<br>− | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 40 | Ac1 | 1φ200V　0.215 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.235 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 2階<br>公民館・労働会館<br>多目的交流ホール | 8 | ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ<br>S-G140FES2 |

共通事項:　以下のものは、共通で適用する。

1. 機器仕様:屋外機
   - 中和剤装置一式付
   - 1φ100V/200V機器は、接地極付抜止め式ｺﾝｾﾝﾄとし、ｺﾝｾﾝﾄ・ﾌﾟﾗｸﾞ・ｹｰﾌﾞﾙは電気工事とする。
   - 電源周波数は50Hzとする。
   - 室内機～室外機、室内機～室内機の渡り配線は冷媒管と共巻きとし空調工事とする。
   - リモコンスイッチの取付及び渡り配線は自動制御工事とする。
   - GHP用の集中リモコンはEHPと別設置とする。
   - 集中リモコンの渡り配線は自動制御工事とする。
   - 屋外機は耐塩害仕様とする。

2. 留意事項
   - ﾄﾞﾚﾝ配管は、雨水側溝まで空調工事

3. 機外静圧計算方式は、下記による。
   - 全圧計算方式

選択事項:　以下のものから選択して仕様に明記する。

1. 機器仕様:室内機(ｴｱｰﾌｨﾙﾀ)
   ｴｱｰﾌｨﾙﾀ型式　浄化方式　保守方式
   F1(AFI) : ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ (重量法)　濾過式 (ﾊﾟﾈﾙ形)　定期洗浄
   F2(NBS) : ﾒｲﾝﾌｨﾙﾀ 高性能ﾌｨﾙﾀ(比色法)　濾過式 (ﾊﾟﾈﾙ形)　ﾕﾆｯﾄ交換

2-1. 付属品:屋外機
   Be1:屋外機ｱﾀﾞﾌﾟﾀ
   Be2:背面用網

2-2. 付属品:室内機
   Ac1:室内ﾘﾓｺﾝ(CZ-10RT4C)
   Ac2:天井組み込みﾊﾟﾈﾙ
   Ac3:ビルトインパネル
   Ac4:加湿器
   Ac5:加湿器(高加湿タイプ)

3. 電気仕様
   進相　:進相ｺﾝﾃﾞﾝｻ (要)
   高調1: 高調波対策 (要) DCL

AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants　一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 横浜支店　一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号

| 設計者 | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | | 設備設計一級建築士 | |
| 第199758号 | 第357701号 | | | 第748号 | |
| 永廣　正邦 | 松尾　眞史 | | | 藪下　修 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 | 160795<br>216026 | 図面番号 M — 003 |
| 空調設備　空調機器表(３) | 縮尺 | 1/− | 日付 2019・02・28 |
| | No | | |

| AO-No.<br>A I-No.<br>OAI-No. | (系統・用途)<br>ビルマルチ | 型式<br>馬力(HP)<br>冷媒:R-410A | 冷却能力<br>(kW) | 加熱能力<br>(kW) | 送風量<br>(m3/h) | 外気量<br>(m3/h) | 全静圧<br>(Pa) | 機外静圧<br>(Pa) | ｴｱｰﾌｨﾙﾀ<br>型式 | 捕集率<br>(%) | 加湿器<br>加湿方式<br>加湿量<br>(kg/h) | ｻｰﾓｽﾀｯﾄ | | 騒音値<br>dB(A) | 付属品 | 電源電圧　電源容量<br>電源供給先(屋外機)<br>電源供給先(室内機) | 電源種別　起動方式<br>制御(連動・ｲﾝﾀｰﾛｯｸ) | 操作 | 表示 | 進・調 | 取付 | 防振 | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎(建築工事)<br>W<br>SA:,RA:ﾁｬﾝﾊﾞｰ寸法<br>耐震 :水平震度 特記に準ずる。鉄骨架台は、溶融亜鉛めっき仕様。 | D<br>W | H<br>D | H<br>H | 鉄骨架台<br>H<br>— | 設置場所 | 個数 | 選定メーカー<br>型番 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| AO-B1-1 | ビルマルチ屋外機<br>B1階<br>藤沢西部地域生活支援ｾﾝﾀｰ | 空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ<br>10 HP 冷暖切替型 | 28.0 | 31.5 | — | | | — | | | | | | 80.5 | Be1<br>Be2 | 3φ200V　8.77 kW<br>圧縮機　5.1 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.46 kW | 一般電力　直入 | | | 高調2 | 床置 | 防振架台<br>( 建築図参照 ) | | | | | | 屋上 | 1 | 三菱電機<br>PUHY-EP280DMG5-BS |
| A I-B1-1A | ビルマルチ室内機<br>B1階<br>藤沢西部地域生活支援ｾﾝﾀｰ<br>相談室 | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>0.8 HP | 2.2 | 2.5 | 900 | − | − | − | F1(AFI) | 25 | 気化式<br>0.8 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 43 | Ac1<br>Ac2<br>Ac3 | 1φ200V　0.020 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | | B1階<br>藤沢西部地域生活支援ｾﾝﾀｰ<br>相談室 | 1 | 三菱電機<br>PLFY-EP22EMG5 |
| A I-B1-1B | ビルマルチ室内機<br>B1階<br>藤沢西部地域生活支援ｾﾝﾀｰ<br>和室 | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>1.25 HP | 3.6 | 4.0 | 1020 | − | − | − | F1(AFI) | 25 | 気化式<br>0.8 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 46 | Ac1<br>Ac2<br>Ac3 | 1φ200V　0.020 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | | B1階<br>藤沢西部地域生活支援ｾﾝﾀｰ<br>和室 | 1 | 三菱電機<br>PLFY-EP36EMG5 |
| A I-B1-1C | ビルマルチ室内機<br>B1階<br>藤沢西部地域生活支援ｾﾝﾀｰ<br>事務室 | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>2.5 HP | 7.1 | 8.0 | 1500 | − | − | − | F1(AFI) | 25 | −<br>− | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 54 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.050 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | | B1階<br>藤沢西部地域生活支援ｾﾝﾀｰ<br>事務室 | 1 | 三菱電機<br>PLFY-EP71EMG5 |
| A I-B1-1D | ビルマルチ室内機<br>B1階<br>藤沢西部地域生活支援ｾﾝﾀｰ<br>LDK | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>2.8 HP | 8.0 | 9.0 | 1620 | − | − | − | F1(AFI) | 25 | 気化式<br>0.8 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 54 | Ac1<br>Ac2<br>Ac3 | 1φ200V　0.050 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.120 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | | B1階<br>藤沢西部地域生活支援ｾﾝﾀｰ<br>LDK | 1 | 三菱電機<br>PLFY-EP80EMG5 |
| AO-B1-2 | ビルマルチ屋外機<br>B1階<br>藤沢西部地区ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｾﾝﾀｰ | 空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ<br>12.0 HP 冷暖切替型 | 33.5 | 37.5 | — | | | — | | | | | | 81 | Be1<br>Be2 | 3φ200V　9.98 kW<br>圧縮機　5.9 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.46 kW | 一般電力　直入 | | | 高調2 | 床置 | 防振架台<br>( 建築図参照 ) | | | | | | 屋上 | 1 | 三菱電機<br>PUHY-EP335DMG5-BS |
| A I-B1-2A | ビルマルチ室内機<br>B1階<br>藤沢西部地区ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｾﾝﾀｰ<br>事務室・会議室 | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>3.2 HP | 9.0 | 10.0 | 1620 | − | − | − | F1(AFI) | 25 | −<br>− | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 54 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.050 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.120 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | | B1階<br>藤沢西部地区ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｾﾝﾀｰ<br>事務室・会議室 | 2 | 三菱電機<br>PLFY-EP90EMG5 |
| OAI-B1-2 | ビルマルチ室内機<br>B1階<br>藤沢西部地区ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｾﾝﾀｰ<br>外気処理 | 直膨ｺｲﾙ付外気処理ﾕﾆｯﾄ | 12.3 | 12.5 | 900 | 900 | − | − | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>6.4 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 45 | Ac1<br>Ac4 | 1φ200V　0.630 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　− kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | | B1階<br>藤沢西部地区ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｾﾝﾀｰ<br>外気処理 | 1 | 三菱電機<br>LGH-N100RDF2-50-DM |
| AO-B1-3 | ビルマルチ屋外機<br>B1階<br>藤沢西部地域包括支援ｾﾝﾀｰ | 空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ<br>10.0 HP 冷暖切替型 | 28.0 | 31.5 | — | | | — | | | | | | 80.5 | Be1<br>Be2 | 3φ200V　8.77 kW<br>圧縮機　5.1 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.46 kW | 保安電力　直入 | | | 高調2 | 床置 | 防振架台<br>( 建築図参照 ) | | | | | | 屋上 | 1 | 三菱電機<br>PUHY-EP280DMG5-BS |
| A I-B1-3A | ビルマルチ室内機<br>B1階<br>藤沢西部地域包括支援ｾﾝﾀｰ<br>相談室1 | 天井カセット形(壁掛け)<br>0.8 HP | 2.2 | 2.5 | 354 | − | − | − | F1(AFI) | 25 | —<br>− | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 52 | Ac1<br>Ac11 | 1φ200V　0.040 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.017 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　0.021 kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 保安電力　直入 | | | | 壁掛け | — | | | | | | B1階<br>藤沢西部地域包括支援ｾﾝﾀｰ<br>相談室1 | 1 | 三菱電機<br>PKFY-P22BMG5 |
| A I-B1-3B | ビルマルチ室内機<br>B1階<br>藤沢西部地域包括支援ｾﾝﾀｰ<br>相談室2 | 天井カセット形(壁掛け)<br>0.8 HP | 2.2 | 2.5 | 354 | − | − | − | F1(AFI) | 25 | —<br>− | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 52 | Ac1<br>Ac11 | 1φ200V　0.040 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.017 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　0.021 kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 保安電力　直入 | | | | 壁掛け | — | | | | | | B1階<br>藤沢西部地域包括支援ｾﾝﾀｰ<br>相談室2 | 1 | 三菱電機<br>PKFY-P22BMG5 |
| A I-B1-3C | ビルマルチ室内機<br>B1階<br>藤沢西部地域包括支援ｾﾝﾀｰ<br>事務室 | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>2.0 HP | 5.6 | 6.3 | 1020 | − | − | − | F1(AFI) | 25 | 気化式<br>0.8 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 49 | Ac1<br>Ac2<br>Ac3 | 1φ200V　0.020 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 保安電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | | B1階<br>藤沢西部地域包括支援ｾﾝﾀｰ<br>事務室 | 2 | 三菱電機<br>PLFY-EP56EMG5 |
| A I-B1-3D | ビルマルチ室内機<br>B1階<br>藤沢西部地域包括支援ｾﾝﾀｰ<br>ミーティング室 | 天井カセット形(壁掛け)<br>1.0 HP | 2.8 | 3.2 | 354 | − | − | − | F1(AFI) | 25 | —<br>− | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 52 | Ac1<br>Ac11 | 1φ200V　0.040 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.017 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　0.021 kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 保安電力　直入 | | | | 壁掛け | — | | | | | | B1階<br>藤沢西部地域包括支援ｾﾝﾀｰ<br>ミーティング室 | 1 | 三菱電機<br>PKFY-P28BMG5 |

共通事項:　以下のものは、共通で適用する。

1. 機器仕様:室内機
   - 1φ100V/200V機器は、接地極付抜止め式ｺﾝｾﾝﾄとし、ｺﾝｾﾝﾄ・ﾌﾟﾗｸﾞ・ｹｰﾌﾞﾙは電気工事とする。
   - 電源周波数は50Hzとする。
   - 室内機～室外機、室内機～室内機の渡り配線は冷媒管と共巻きとし空調工事とする。
   - リモコンスイッチの取付及び渡り配線は自動制御工事とする。
   - GHP用の集中リモコンはEHP用の集中リモコンと別設置とする。
   - 集中リモコンの渡り配線は自動制御工事とする。
   - 屋外機は耐塩害仕様とする。

2. 機外静圧計算方式は、下記による。
   ・全圧計算方式

選択事項:　以下のものから選択して仕様に明記する。

1. 機器仕様:室内機(ｴｱｰﾌｨﾙﾀ)

ｴｱｰﾌｨﾙﾀ型式

F1(AFI) : ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ (重量法)

F2(NBS) : ﾒｲﾝﾌｨﾙﾀ 高性能ﾌｨﾙﾀ(比色法)

浄化方式

濾過式 (ﾊﾟﾈﾙ形)

濾過式 (ﾊﾟﾈﾙ形)

保守方式

定期洗浄

ﾕﾆｯﾄ交換

2-1. 付属品:屋外機

Be1:屋外機ｱﾀﾞﾌﾟﾀ

Be2:背面用網

2-2. 付属品:室内機

Ac1:リモコン(PAR-38MA)
Ac2:化粧パネル(PLP-P160EWF3)
Ac3:加湿器(PAC-SJ60HU)
Ac4:CO2センサー(PGL-100TGS)
Ac5:ドレンアップメカ(PAC-KM26DM)
Ac6:ドレンアップメカ(PAC-SJ61DM)
Ac7:化粧パネル(PLP-P160EWH3)
Ac8:吸込口付メンテナンスパネル
Ac9:下吸込キャンバスダクト
Ac10:化粧パネル(PMP-P45BWH10)
Ac11:ドレンアップメカ(MIDO-JM122S)

3. 電気仕様

進相 :進相ｺﾝﾃﾞﾝｻ (要)
高調1: 高調波対策 (要) DCL
高調2:ｱｸﾃｨﾌﾞﾌｨﾙﾀｰ(PAC-KS50AAB)


AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants　一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 横浜支店　一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号


| 設計者 | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | | 設備設計一級建築士 | |
| 第199758号 | 第357701号 | | | 第748号 | |
| 永廣 正邦 | 松尾 眞史 | | | 藪下 修 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 M — 004 | |
| 空調設備 空調機器表(４) | 縮尺 1/− | 日付 2019・02・28 | No |

| AO-No.<br>A I-No.<br>OAI-No. | (系統・用途)<br>ビルマルチ | 型式<br>馬力(HP)<br>冷媒:R-410A | 冷却能力<br>(kW) | 加熱能力<br>(kW) | 送風量<br>(m3/h) | 外気量<br>(m3/h) | 全静圧<br>(Pa) | 機外静圧<br>(Pa) | ｴｱｰﾌｨﾙﾀ<br>型式 | ｴｱｰﾌｨﾙﾀ<br>捕集率<br>(%) | 加湿器<br>加湿方式<br>加湿量<br>(kg/h) | ｻｰﾓｽﾀｯﾄ | | 騒音値<br>dB(A) | 付属品 | 電源電圧　電源容量<br>電源供給先(屋外機)<br>電源供給先(室内機) | 電源種別　起動方式<br>制御(連動・ｲﾝﾀｰﾛｯｸ) | 操作 | 表示 | 進・調 | 取付<br>SA:,RA:ﾁｬﾝﾊﾞｰ寸法<br>耐震：水平震度 特記に準ずる。鉄骨架台は、溶融亜鉛めっき仕様。 | 防振 | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎(建築工事)<br>W<br>W | D<br>D | H<br>H | 鉄骨架台<br>H<br>— | 設置場所 | 個数 | 選定メーカー<br>型番 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| AO-1-1 | ビルマルチ屋外機<br>1階<br>共用 | 空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ<br>6.0 HP 冷暖切替型 | 16.0 | 18.0 | — | | | — | | | | | | 76.5 | Be1<br>Be2 | 3φ200V　4.40 kW<br>圧縮機　3.0 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.35 kW | 一般電力　直入 | | | | 床置 | 防振架台 | | | | | | 屋上 | 1 | 三菱電機<br>PUHY-EP160DMG5-BS |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| A I-1-1A | ビルマルチ室内機<br>1階<br>共用<br>職員更衣室3 | 天井カセット形(壁掛け)<br>1.6 HP | 4.5 | 5.0 | 690 | – | – | – | F1(AFI) | 25 | —<br>– | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 54 | Ac1<br>Ac11 | 1φ200V　0.050 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.030 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　0.021 kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　– kW | 一般電力　直入 | | | | 壁掛け | — | | | | | | 1階<br>共用<br>職員更衣室3 | 1 | 三菱電機<br>PKFY-P45HMG5 |
| A I-1-1B | ビルマルチ室内機<br>1階<br>共用<br>職員更衣室1 | 天井埋込カセット4方向吹出し<br>1.25 HP | 3.6 | 4.0 | 1020 | – | – | – | F1(AFI) | 25 | –<br>– | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 46 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.020 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　– kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | | 1階<br>共用<br>職員更衣室1 | 1 | 三菱電機<br>PLFY-EP36EMG5 |
| A I-1-1C | ビルマルチ室内機<br>1階<br>共用<br>職員更衣室2 | 天井埋込カセット4方向吹出し<br>1.25 HP | 3.6 | 4.0 | 1020 | – | – | – | F1(AFI) | 25 | –<br>– | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 46 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.020 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　– kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | | 1階<br>共用<br>職員更衣室2 | 1 | 三菱電機<br>PLFY-EP36EMG5 |
| A I-1-1D | ビルマルチ室内機<br>1階<br>共用<br>印刷室 | 天井埋込カセット4方向吹出し<br>2.0 HP | 5.6 | 6.3 | 1020 | – | – | – | F1(AFI) | 25 | –<br>– | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 49 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.020 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　– kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | | 1階<br>共用<br>印刷室 | 1 | 三菱電機<br>PLFY-EP56EMG5 |
| AO-1-2 | ビルマルチ屋外機<br>1階<br>共用 | 空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ<br>14.0 HP 冷暖切替型 | 40.0 | 45.0 | — | | | — | | | | | | 82.5 | Be1<br>Be2 | 3φ200V　13.42 kW<br>圧縮機　7.4 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.46 kW | 一般電力　直入 | | | 高調2 | 床置 | 防振架台 | | | | | | 屋上 | 1 | 三菱電機<br>PUHY-EP400DMG5-BS |
| A I-1-2A | ビルマルチ室内機<br>1階<br>共用<br>エントランスホール | 天井埋込カセット4方向吹出し<br>1.6 HP | 4.5 | 5.0 | 1020 | – | – | – | F1(AFI) | 25 | –<br>– | 本体内蔵 | | 48 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.020 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　– kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | | 1階<br>共用<br>エントランスホール | 7 | 三菱電機<br>PLFY-EP45EMG5 |
| A I-1-2B | ビルマルチ室内機<br>1階<br>共用<br>ロッカーコーナー | 天井埋込カセット4方向吹出し<br>1.25 HP | 3.6 | 4.0 | 1020 | – | – | – | F1(AFI) | 25 | –<br>– | 本体内蔵 | | 46 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.020 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　– kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | | 1階<br>共用<br>ロッカーコーナー | 1 | 三菱電機<br>PLFY-EP36EMG5 |
| AO-1-3 | ビルマルチ屋外機<br>1階<br>藤沢市民図書室 | 空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ<br>16 HP 冷暖切替型 | 45.0 | 50.0 | — | | | — | | | | | | 83 | Be1<br>Be2 | 3φ200V　15.15 kW<br>圧縮機　8.1 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.92 kW | 一般電力　直入 | | | 高調2 | 床置 | 防振架台 | | | | | | 屋上 | 1 | 三菱電機<br>PUHY-EP450DMG5-BS |
| A I-1-3A | ビルマルチ室内機<br>1階<br>藤沢市民図書室<br>作業スペース | 天井埋込カセット4方向吹出し<br>0.8 HP | 2.2 | 2.5 | 900 | – | – | – | F1(AFI) | 25 | –<br>– | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 43 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.020 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　– kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | | 1階<br>藤沢市民図書室<br>作業スペース | 1 | 三菱電機<br>PLFY-EP22EMG5 |
| A I-1-3B | ビルマルチ室内機<br>1階<br>藤沢市民図書室<br>図書室 | 天井埋込カセット4方向吹出し<br>2.0 HP | 5.6 | 6.3 | 1020 | – | – | – | F1(AFI) | 25 | –<br>– | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 49 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.020 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　– kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | | 1階<br>藤沢市民図書室<br>図書室 | 4 | 三菱電機<br>PLFY-EP56EMG5 |
| OAI-1-3 | ビルマルチ室内機<br>1階<br>藤沢市民図書室<br>外気処理 | 直膨ｺｲﾙ付外気処理ﾕﾆｯﾄ | 12.3 | 12.5 | 900 | 900 | – | – | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>6.4 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 45 | Ac1<br>Ac4 | 1φ200V　0.630 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　– kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　– kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | | 1階<br>藤沢市民図書室<br>外気処理 | 2 | 三菱電機<br>LGH-N100RDF2-50-DM |
| AO-1-4 | ビルマルチ屋外機<br>1階<br>公民館・労働会館 | 空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ<br>8 HP 冷暖切替型 | 22.4 | 25.0 | — | | | — | | | | | | 76.5 | Be1<br>Be2 | 3φ200V　6.34 kW<br>圧縮機　4.0 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.35 kW | 一般電力　直入 | | | 高調2 | 床置 | 防振架台 | | | | | | 屋上 | 1 | 三菱電機<br>PUHY-EP224DMG5-BS |
| A I-1-4A | ビルマルチ室内機<br>1階<br>公民館・労働会館<br>前室1 | 天井埋込カセット4方向吹出し<br>1.6 HP | 4.5 | 5.0 | 1020 | – | – | – | F1(AFI) | 25 | –<br>– | 本体内蔵 | | 48 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.020 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　– kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | | 1階<br>公民館・労働会館<br>前室1 | 1 | 三菱電機<br>PLFY-EP45EMG5 |
| A I-1-4B | ビルマルチ室内機<br>1階<br>公民館・労働会館<br>控室 | 天井カセット形(壁掛け)<br>1.6 HP | 4.5 | 5.0 | 690 | – | – | – | F1(AFI) | 25 | —<br>– | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 54 | Ac1<br>Ac11 | 1φ200V　0.050 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.030 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　0.021 kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　– kW | 一般電力　直入 | | | | 壁掛け | — | | | | | | 1階<br>公民館・労働会館<br>控室 | 1 | 三菱電機<br>PKFY-P45HMG5 |
| A I-1-4C | ビルマルチ室内機<br>1階<br>公民館・労働会館<br>楽屋 | 天井埋込カセット4方向吹出し<br>2.0 HP | 5.6 | 6.3 | 1020 | – | – | – | F1(AFI) | 25 | 気化式<br>0.8 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 49 | Ac1<br>Ac2<br>Ac3 | 1φ200V　0.020 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　– kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | | 1階<br>公民館・労働会館<br>楽屋 | 1 | 三菱電機<br>PLFY-EP56EMG5 |
| AO-1-5 | ビルマルチ屋外機<br>1階<br>生涯学習活動推進室 | 空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ<br>10.0 HP 冷暖切替型 | 28.0 | 31.5 | — | | | — | | | | | | 80.5 | Be1<br>Be2 | 3φ200V　8.77 kW<br>圧縮機　5.1 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.46 kW | 一般電力　直入 | | | 高調2 | 床置 | 防振架台 | | | | | | 屋上 | 1 | 三菱電機<br>PUHY-EP280DMG5-BS |
| A I-1-5A | ビルマルチ室内機<br>1階<br>生涯学習活動推進室<br>生涯学習活動推進室 | 天井埋込カセット1方向吹出し<br>1.6 HP | 4.5 | 5.0 | 642 | – | – | – | F1(AFI) | 25 | –<br>– | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 55 | Ac1<br>Ac10 | 1φ200V　0.045 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.028 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　– kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | | 1階<br>生涯学習活動推進室<br>生涯学習活動推進室 | 3 | 三菱電機<br>PMFY-P45BMG5 |
| OAI-1-5 | ビルマルチ室内機<br>1階<br>生涯学習活動推進室<br>外気処理 | 直膨ｺｲﾙ付外気処理ﾕﾆｯﾄ | 12.3 | 12.5 | 850 | 850 | – | – | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>6.4 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 45 | Ac1<br>Ac4 | 1φ200V　0.630 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　– kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　– kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | | 1階<br>生涯学習活動推進室<br>自販機コーナー<br>外気処理 | 1 | 三菱電機<br>LGH-N100RDF2-50-DM |
| AO-1-6 | ビルマルチ屋外機<br>1・2階<br>共用 | 空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ<br>24 HP 冷暖切替型 | 67.0 | 77.5 | — | | | — | | | | | | 85 | Be1<br>Be2 | 3φ200V　21.68 kW<br>圧縮機　12.5 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.92 kW | 一般電力　直入 | | | 高調2 | 床置 | 防振架台 | | | | | | 屋上 | 1 | 三菱電機<br>PUHY-EP670SDMG5-BS |
| OAI-1-6A<br>OAI-1-6B | ビルマルチ室内機<br>1・2階<br>共用<br>外気処理 | 外気処理型天井埋込ﾀﾞｸﾄ接続<br>10.0 HP<br>(外気処理エアコン) | 28.0 | 26.5 | 2000 | 2000 | – | – | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 25<br>65 | 気化式<br>16.2 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 71 | Ac1<br>Ac5 | 1φ200V　0.490 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.400 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　0.008 kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　– kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | | 1・2階<br>共用<br>1階:ｴﾝﾄﾗﾝｽﾎｰﾙ<br>2階:郷下 F2<br>外気処理 | 2 | 三菱電機<br>GE-P2100MG5 |

共通事項:　以下のものは、共通で適用する。

1. 機器仕様:室内機
   - 1φ100V/200V機器は、接地極付抜止め式ｺﾝｾﾝﾄとし、ｺﾝｾﾝﾄ・ﾌﾟﾗｸﾞ・ｹｰﾌﾞﾙは電気工事とする。
   - 電源周波数は50Hzとする。
   - 室内機～室外機、室内機～室内機の渡り配線は冷媒管と共巻きとし空調工事とする。
   - リモコンスイッチの取付及び渡り配線は自動制御工事とする。
   - GHP用の集中リモコンはEHP用の集中リモコンと別設置とする。
   - 集中リモコンの渡り配線は自動制御工事とする。
   - 屋外機は耐塩害仕様とする。

2. 機外静圧計算方式は、下記による。
   - 全圧計算方式

選択事項:　以下のものから選択して仕様に明記する。

1. 機器仕様:室内機(ｴｱｰﾌｨﾙﾀ)

ｴｱｰﾌｨﾙﾀ型式

| | | 浄化方式 | | 保守方式 |
|---|---|---|---|---|
| F1(AFI) | ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ (重量法) | 濾過式 | (ﾊﾟﾈﾙ形) | 定期洗浄 |
| F2(NBS) | ﾒｲﾝﾌｨﾙﾀ 高性能ﾌｨﾙﾀ(比色法) | 濾過式 | (ﾊﾟﾈﾙ形) | ﾕﾆｯﾄ交換 |

2-1. 付属品:屋外機
- Be1:屋外機ｱﾀﾞﾌﾟﾀ
- Be2:背面用網

2-2. 付属品:室内機
- Ac1:リモコン(PAR-38MA)
- Ac2:化粧パネル(PLP-P160EWF3)
- Ac3:加湿器(PAC-SJ60HU)

2-2. 付属品:室内機
- Ac1:リモコン(PAR-38MA)
- Ac2:化粧パネル(PLP-P160EWF3)
- Ac3:加湿器(PAC-SJ60HU)
- Ac4:CO2センサー(PGL-100TGS)
- Ac5:ドレンアップメカ(PAC-KM26DM)
- Ac6:ドレンアップメカ(PAC-SJ61DM)
- Ac7:化粧パネル(PLP-P160EWH3)
- Ac8:吸込口付メンテナンスパネル
- Ac9:下吸込キャンバスダクト
- Ac10:化粧パネル(PMP-P45BWH10)
- Ac11:ドレンアップメカ(MIDO-JM122S)

3. 電気仕様
- 進相　:進相ｺﾝﾃﾞﾝｻ　(要)
- 高調1:高調波対策　(要) DCL
- 高調2:ｱｸﾃｨﾌﾞﾌｨﾙﾀｰ(PAC-KS50AAB)


AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants　一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 横浜支店　一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号


| 設計者 | | | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | | 一級建築士 | | | | 設備設計一級建築士 | |
| 第199758号 | | 第357701号 | | | | 第748号 | |
| 永廣　正邦 | | 松尾　貴史 | | | | 藪下　修 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 | 160795<br>216026 | 図面番号 | M — 005 |
| 空調設備　空調機器表(５) | 縮尺 | 1/– | 日付 | 2019・02・28 | No |

| AO-No.<br>A I-No.<br>OAI-No. | (系統・用途)<br>ビルマルチ | 型式<br>馬力(HP)<br>冷媒:R-410A | 冷却能力<br>(kW) | 加熱能力<br>(kW) | 送風量<br>(m3/h) | 外気量<br>(m3/h) | 全静圧<br>(Pa) | 機外静圧<br>(Pa) | ｴｱｰﾌｨﾙﾀ<br>型式 | 捕集率<br>(%) | 加湿器<br>加湿方式<br>加湿量<br>(kg/h) | ｻｰﾓｽﾀｯﾄ | | 騒音値<br>dB(A) | 付属品 | 電源電圧　電源容量<br>電源供給先(屋外機)<br>電源供給先(室内機) | 電源種別　起動方式<br>制御(連動・ｲﾝﾀｰﾛｯｸ) | 操作 | 表示 | 進・調 | 取付<br>SA:,RA:;ﾁｬﾝﾊﾞｰ寸法<br>耐震：水平震度 特記に準ずる。鉄骨架台は、溶融亜鉛めっき仕様。 | 防振 | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎(建築工事)<br>W | D | H | 鉄骨架台<br>H<br>— | 設置場所 | 個数 | 選定メーカー<br>型番 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| AO-2-1 | ビルマルチ屋外機<br>2階<br>共用 | 空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ<br>18.0 HP 冷暖切替型 | 50.0 | 56.0 | — | | | — | | | | | | 85.5 | Be1<br>Be2 | 3φ200V　18.58 kW<br>圧縮機　9.4 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.92 kW | 一般電力　直入 | | | 高調2 | 床置 | 防振架台<br>( 建築図参照 ) | | | | | 屋上 | 1 | 三菱電機<br>PUHY-EP500DMG5-BS |
| A I-2-1 | ビルマルチ室内機<br>2階<br>共用<br>廊下2 | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>2.8 HP | 8.0 | 9.0 | 1620 | − | − | − | F1(AFI) | 25 | −<br>− | 本体内蔵 | | 54 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.050 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.120 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 2階<br>共用<br>廊下2 | 5 | 三菱電機<br>PLFY-EP80EMG5 |
| AO-2-2 | ビルマルチ屋外機<br>2階　公民館・労働会館<br>談話室 | 空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ<br>22.0 HP 冷暖切替型 | 63.0 | 69.0 | — | | | — | | | | | | 84 | Be1<br>Be2 | 3φ200V　19.50 kW<br>圧縮機　11.0 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.92 kW | 一般電力　直入 | | | 高調2 | 床置 | 防振架台<br>( 建築図参照 ) | | | | | 屋上 | 1 | 三菱電機<br>PUHY-EP630SDMG5-BS |
| A I-2-2A | ビルマルチ室内機<br>2階<br>公民館・労働会館<br>談話室4 | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>2.5 HP | 7.1 | 8.0 | 1500 | − | − | − | F1(AFI) | 25 | −<br>− | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 54 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.050 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 2階<br>公民館・労働会館<br>談話室4 | 1 | 三菱電機<br>PLFY-EP71EMG5 |
| A I-2-2B | ビルマルチ室内機<br>2階<br>公民館・労働会館<br>談話室3 | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>3.2 HP | 9.0 | 10.0 | 1620 | − | − | − | F1(AFI) | 25 | −<br>− | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 54 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.050 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.120 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 2階<br>公民館・労働会館<br>談話室3 | 1 | 三菱電機<br>PLFY-EP90EMG5 |
| A I-2-2C | ビルマルチ室内機<br>2階<br>公民館・労働会館<br>談話室1 | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>2.5 HP | 7.1 | 8.0 | 1500 | − | − | − | F1(AFI) | 25 | −<br>− | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 54 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.050 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 2階<br>公民館・労働会館<br>談話室1 | 1 | 三菱電機<br>PLFY-EP71EMG5 |
| A I-2-2D | ビルマルチ室内機<br>2階<br>公民館・労働会館<br>談話室4 | 天井埋込ﾋﾞﾙﾄｲﾝ<br>1.0 HP | 2.8 | 3.2 | 510 | − | − | − | F1(AFI) | 82 | −<br>− | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 57 | Ac1<br>Ac8<br>Ac9 | 1φ200V　0.090 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.085 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 2階<br>公民館・労働会館<br>談話室4 | 1 | 三菱電機<br>PDFY-P28GMG5 |
| A I-2-2E | ビルマルチ室内機<br>2階<br>公民館・労働会館<br>談話室3 | 天井埋込ﾋﾞﾙﾄｲﾝ<br>1.25 HP | 3.6 | 4.0 | 630 | − | − | − | F1(AFI) | 82 | −<br>− | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 61 | Ac1<br>Ac8<br>Ac9 | 1φ200V　0.130 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.085 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 2階<br>公民館・労働会館<br>談話室3 | 1 | 三菱電機<br>PDFY-P36GMG5 |
| OAi-2-2A | ビルマルチ室内機<br>2階　公民館・労働会館<br>談話室1<br>外気処理 | 直膨ｺｲﾙ付外気処理ﾕﾆｯﾄ | 9.45 | 10.11 | 750 | 750 | − | − | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>4.8 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 41 | Ac1<br>Ac4 | 1φ200V　0.50 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　— kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 2階<br>公民館・労働会館<br>談話室1<br>外気処理 | 1 | 三菱電機<br>LGH-N80RDF2-50-DM |
| OAi-2-2B | ビルマルチ室内機<br>2階　公民館・労働会館<br>談話室3<br>外気処理 | 直膨ｺｲﾙ付外気処理ﾕﾆｯﾄ | 9.45 | 10.11 | 750 | 750 | − | − | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>4.8 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 41 | Ac1<br>Ac4 | 1φ200V　0.50 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　— kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 2階<br>公民館・労働会館<br>談話室3<br>外気処理 | 2 | 三菱電機<br>LGH-N80RDF2-50-DM |
| OAi-2-2C | ビルマルチ室内機<br>2階　公民館・労働会館<br>談話室4<br>外気処理 | 直膨ｺｲﾙ付外気処理ﾕﾆｯﾄ | 12.3 | 12.5 | 1100 | 1100 | − | − | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>6.4 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 45 | Ac1<br>Ac4<br>Ac5 | 1φ200V　0.630 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　— kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 2階<br>公民館・労働会館<br>談話室4<br>外気処理 | 1 | 三菱電機<br>LGH-N100RDF2-50-DM |
| AO-2-3 | ビルマルチ屋外機<br>2階<br>更衣室 | 空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ<br>5 HP 冷暖切替型 | 14.0 | 16.0 | — | | | — | | | | | | 76 | Be1<br>Be2 | 3φ200V　4.76 kW<br>圧縮機　2.4 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.35 kW | 一般電力　直入 | | | | 床置 | 防振架台<br>( 建築図参照 ) | | | | | 屋上 | 1 | 三菱電機<br>PUHY-EP140DMG5-BS |
| A I-2-3A | ビルマルチ室内機<br>2階<br>公民館・労働会館<br>更衣室2-2 | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>1.6 HP | 4.5 | 5.0 | 1020 | − | − | − | F1(AFI) | 25 | −<br>− | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 48 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.020 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 2階<br>公民館・労働会館<br>更衣室2-2 | 1 | 三菱電機<br>PLFY-EP45EMG5 |
| A I-2-3B | ビルマルチ室内機<br>2階<br>公民館・労働会館<br>更衣室2-1 | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>1.6 HP | 4.5 | 5.0 | 1020 | − | − | − | F1(AFI) | 25 | −<br>− | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 48 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.020 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 2階<br>公民館・労働会館<br>更衣室2-1 | 1 | 三菱電機<br>PLFY-EP45EMG5 |

共通事項:　以下のものは、共通で適用する。

1. 機器仕様:室内機
   - 1φ100V/200V機器は、接地極付抜止め式ｺﾝｾﾝﾄとし、ｺﾝｾﾝﾄ・ﾌﾟﾗｸﾞ・ｹｰﾌﾞﾙは電気工事とする。
   - 電源周波数は50Hzとする。
   - 室内機～室外機、室内機～室内機の渡り配線は冷媒管と共巻きとし空調工事とする。
   - リモコンスイッチの取付及び渡り配線は自動制御工事とする。
   - GHP用の集中リモコンはEHP用の集中リモコンと別設置とする。
   - 集中リモコンの渡り配線は自動制御工事とする。
   - 屋外機は耐塩害仕様とする。

2. 機外静圧計算方式は、下記による。
   ・全圧計算方式

選択事項:　以下のものから選択して仕様に明記する。

1. 機器仕様:室内機(ｴｱｰﾌｨﾙﾀ)

ｴｱｰﾌｨﾙﾀ型式

| | | 浄化方式 | | 保守方式 |
|---|---|---|---|---|
| F1(AFI) | ：ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ　(重量法) | 濾過式 | (ﾊﾟﾈﾙ形) | 定期洗浄 |
| F2(NBS) | ：ﾒｲﾝﾌｨﾙﾀ　高性能ﾌｨﾙﾀ(比色法) | 濾過式 | (ﾊﾟﾈﾙ形) | ﾕﾆｯﾄ交換 |

2-1. 付属品:屋外機
- Be1:屋外機ｱﾀﾞﾌﾟﾀ
- Be2:背面用網

2-2. 付属品:室内機
- Ac1:リモコン(PAR-38MA)

2-2. 付属品:室内機
- Ac1:リモコン(PAR-38MA)
- Ac2:化粧パネル(PLP-P160EWF3)
- Ac3:加湿器(PAC-SJ60HU)
- Ac4:CO2センサー(PGL-100TGS)
- Ac5:ドレンアップメカ(PAC-KM26DM)
- Ac6:ドレンアップメカ(PAC-SJ61DM)
- Ac7:化粧パネル(PLP-P160EWH3)
- Ac8:吸込口付メンテナンスパネル
- Ac9:下吸込キャンバスダクト
- Ac10:化粧パネル(PMP-P45BWH10)
- Ac11:ドレンアップメカ(MIDO-JM122S)

3. 電気仕様
- 進相　:進相ｺﾝﾃﾞﾝｻ　(要)
- 高調1: 高調波対策　(要) DCL
- 高調2:ｱｸﾃｨﾌﾞﾌｨﾙﾀｰ(PAC-KS50AAB)


AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants　一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 横浜支店　一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号


| 設計者 | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | | 設備設計一級建築士 | |
| 第199758号 | 第357701号 | | | 第748号 | |
| 永廣　正邦 | 松尾　眞史 | | | 藪下　修 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 | 160795<br>216026 | 図面番号 M — 006 |
| 空調設備　空調機器表(６) | 縮尺 | 1/ − | 日付 2019・02・28 |
| | No | | |

| AO-No.<br>A I-No.<br>OAI-No. | (系統・用途)<br>ビルマルチ | 型式<br>馬力(HP)<br>冷媒:R-410A | 冷却能力<br>(kW) | 加熱能力<br>(kW) | 送風量<br>(m3/h) | 外気量<br>(m3/h) | 全静圧<br>(Pa) | 機外静圧<br>(Pa) | ｴｱｰﾌｨﾙﾀ<br>型式 | 捕集率<br>(%) | 加湿器<br>加湿方式<br>加湿量<br>(kg/h) | ｻｰﾓｽﾀｯﾄ | | 騒音値<br>dB(A) | 付属品 | 電源電圧　電源容量<br>電源供給先(屋外機)<br>電源供給先(室内機) | 電源種別　起動方式<br>制御(連動・ｲﾝﾀｰﾛｯｸ) | 操作 | 表示 | 進・調 | 取付<br>SA:,RA:ﾁｬﾝﾊﾞｰ寸法 | 防振 | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎(建築工事)<br>W　D　H<br>W　D　H<br>耐震：水平震度 特記に準ずる。鉄骨架台は、溶融亜鉛めっき仕様。 | 鉄骨架台<br>H<br>— | 設置場所 | 個数 | 選定メーカー<br>型番 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| AO-2-4 | ビルマルチ屋外機<br>2階 公民館・労働会館<br>会議室 | 空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ<br>36 HP 冷暖切替型 | 100.0 | 112.0 | — | | | — | | | | | | 88.5 | Be1<br>Be2 | 3φ200V　36.76 kW<br>圧縮機　18.8 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　1.84 kW | 一般電力　直入 | | | 高調2 | 床置 | 防振架台<br>( 建築図参照 ) | | | | 屋上 | 1 | 三菱電機<br>PUHY-EP1000SDMG5-BS |
| A I-2-4A | ビルマルチ室内機<br>2階<br>公民館・労働会館<br>会議室5 | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>2.5 HP | 7.1 | 8.0 | 1500 | — | — | — | F1(AFI) | 25 | —<br>— | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 54 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.050 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　— kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | 2階<br>公民館・労働会館<br>会議室5 | 1 | 三菱電機<br>PLFY-EP71EMG5 |
| A I-2-4B | ビルマルチ室内機<br>2階<br>公民館・労働会館<br>談話室2 | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>2.5 HP | 7.1 | 8.0 | 1500 | — | — | — | F1(AFI) | 25 | —<br>— | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 54 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.050 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　— kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | 2階<br>公民館・労働会館<br>談話室2 | 1 | 三菱電機<br>PLFY-EP71EMG5 |
| A I-2-4C | ビルマルチ室内機<br>2階<br>公民館・労働会館<br>会議室1 | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>2.5 HP | 7.1 | 8.0 | 1500 | — | — | — | F1(AFI) | 25 | —<br>— | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 54 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.050 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　— kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | 2階<br>公民館・労働会館<br>会議室1 | 2 | 三菱電機<br>PLFY-EP71EMG5 |
| A I-2-4D | ビルマルチ室内機<br>2階<br>公民館・労働会館<br>会議室2 | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>2.5 HP | 7.1 | 8.0 | 1500 | — | — | — | F1(AFI) | 25 | —<br>— | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 54 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.050 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　— kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | 2階<br>公民館・労働会館<br>会議室2 | 1 | 三菱電機<br>PLFY-EP71EMG5 |
| A I-2-4E | ビルマルチ室内機<br>2階<br>公民館・労働会館<br>会議室4 | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>2.5 HP | 7.1 | 8.0 | 1500 | — | — | — | F1(AFI) | 25 | —<br>— | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 54 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.050 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　— kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | 2階<br>公民館・労働会館<br>会議室4 | 1 | 三菱電機<br>PLFY-EP71EMG5 |
| OAi-2-4A | ビルマルチ室内機<br>2階　公民館・労働会館<br>会議室5<br>外気処理 | 直膨ｺｲﾙ付外気処理ﾕﾆｯﾄ | 9.45 | 10.11 | 750 | 750 | — | — | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>4.8 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 41 | Ac1<br>Ac4 | 1φ200V　0.50 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　— kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　— kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | 2階<br>公民館・労働会館<br>会議室5<br>外気処理 | 1 | 三菱電機<br>LGH-N80RDF2-50-DM |
| OAi-2-4B | ビルマルチ室内機<br>2階　公民館・労働会館<br>談話室2<br>外気処理 | 直膨ｺｲﾙ付外気処理ﾕﾆｯﾄ | 9.45 | 10.11 | 600 | 600 | — | — | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>4.8 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 41 | Ac1<br>Ac4 | 1φ200V　0.50 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　— kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　— kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | 2階<br>公民館・労働会館<br>談話室2<br>外気処理 | 1 | 三菱電機<br>LGH-N80RDF2-50-DM |
| OAi-2-4C | ビルマルチ室内機<br>2階　公民館・労働会館<br>会議室1<br>外気処理 | 直膨ｺｲﾙ付外気処理ﾕﾆｯﾄ | 12.3 | 12.5 | 900 | 900 | — | — | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>6.4 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 45 | Ac1<br>Ac4 | 1φ200V　0.630 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　— kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　— kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | 2階<br>公民館・労働会館<br>会議室1<br>外気処理 | 2 | 三菱電機<br>LGH-N100RDF2-50-DM |
| OAi-2-4D | ビルマルチ室内機<br>2階　公民館・労働会館<br>会議室2<br>外気処理 | 直膨ｺｲﾙ付外気処理ﾕﾆｯﾄ | 9.45 | 10.11 | 750 | 750 | — | — | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>4.8 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 41 | Ac1<br>Ac4 | 1φ200V　0.50 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　— kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　— kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | 2階<br>公民館・労働会館<br>会議室2<br>外気処理 | 1 | 三菱電機<br>LGH-N80RDF2-50-DM |
| OAi-2-4E | ビルマルチ室内機<br>2階　公民館・労働会館<br>会議室4<br>外気処理 | 直膨ｺｲﾙ付外気処理ﾕﾆｯﾄ | 12.3 | 12.5 | 850 | 850 | — | — | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>6.4 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 45 | Ac1<br>Ac4 | 1φ200V　0.630 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　— kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　— kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | 2階<br>公民館・労働会館<br>会議室4<br>外気処理 | 1 | 三菱電機<br>LGH-N100RDF2-50-DM |

共通事項:　以下のものは、共通で適用する。

1. 機器仕様:室内機
- 1φ100V/200V機器は、接地極付抜止め式ｺﾝｾﾝﾄとし、ｺﾝｾﾝﾄ・ﾌﾟﾗｸﾞ・ｹｰﾌﾞﾙは電気工事とする。
- 電源周波数は50Hzとする。
- 室内機～室外機、室内機～室内機の渡り配線は冷媒管と共巻きとし空調工事とする。
- リモコンスイッチの取付及び渡り配線は自動制御工事とする。
- GHP用の集中リモコンはEHP用の集中リモコンと別設置とする。
- 集中リモコンの渡り配線は自動制御工事とする。
- 屋外機は耐塩害仕様とする。

2. 機外静圧計算方式は、下記による。
・全圧計算方式

2. 機外静圧計算方式は、下記による。
・全圧計算方式

選択事項:　以下のものから選択して仕様に明記する。

1. 機器仕様:室内機(ｴｱｰﾌｨﾙﾀ)
ｴｱｰﾌｨﾙﾀ型式
F1(AFI) : ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ (重量法)
F2(NBS) : ﾒｲﾝﾌｨﾙﾀ 高性能ﾌｨﾙﾀ(比色法)

| 浄化方式 | | 保守方式 |
|---|---|---|
| 濾過式 | (ﾊﾟﾈﾙ形) | 定期洗浄 |
| 濾過式 | (ﾊﾟﾈﾙ形) | ﾕﾆｯﾄ交換 |

2-1. 付属品:屋外機
Be1:屋外機ｱﾀﾞﾌﾟﾀ
Be2:背面用網

2-2. 付属品:室内機
Ac1:リモコン(PAR-38MA)
Ac2:化粧パネル(PLP-P160EWF3)
Ac3:加湿器(PAC-SJ60HU)

2-1. 付属品:屋外機
Be1:屋外機ｱﾀﾞﾌﾟﾀ
Be2:背面用網

2-2. 付属品:室内機
Ac1:リモコン(PAR-38MA)
Ac2:化粧パネル(PLP-P160EWF3)
Ac3:加湿器(PAC-SJ60HU)
Ac4:CO2センサー(PGL-100TGS)
Ac5:ドレンアップメカ(PAC-KM26DM)
Ac6:ドレンアップメカ(PAC-SJ61DM)
Ac7:化粧パネル(PLP-P160EWH3)
Ac8:吸込口付メンテナンスパネル
Ac9:下吸込キャンバスダクト
Ac10:化粧パネル(PMP-P45BWH10)
Ac11:ドレンアップメカ(MIDO-JM122S)

3. 電気仕様
進相　:進相ｺﾝﾃﾞﾝｻ (要)
高調1: 高調波対策 (要) DCL
高調2:ｱｸﾃｨﾌﾞﾌｨﾙﾀｰ(PAC-KS50AAB)


AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants　一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 横浜支店　一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号


| 設計者 | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | | 設備設計一級建築士 | |
| 第199758号 | 第357701号 | | | 第748号 | |
| 永廣　正邦 | 松尾　貴史 | | | 藪下　修 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 M — 007 | |
| 空調設備　空調機器表(７) | 縮尺 1/— | 日付 2019・02・28 | No |

| AO-No.<br>A I-No.<br>OAI-No. | (系統・用途)<br>ビルマルチ | 型式<br>馬力(HP)<br>冷媒:R-410A | 冷却能力<br>(kW) | 加熱能力<br>(kW) | 送風量<br>(m3/h) | 外気量<br>(m3/h) | 全静圧<br>(Pa) | 機外静圧<br>(Pa) | ｴｱｰﾌｨﾙﾀ<br>型式 | 捕集率<br>(%) | 加湿器<br>加湿方式<br>加湿量<br>(kg/h) | ｻｰﾓｽﾀｯﾄ | | 騒音値<br>dB(A) | 付属品 | 電源電圧　電源容量<br>電源供給先(屋外機)<br>電源供給先(室内機) | 電源種別　起動方式<br>制御(連動・ｲﾝﾀｰﾛｯｸ) | 操作 | 表示 | 進・調 | 取付<br>SA:,RA: | 防振<br>ﾁｬﾝﾊﾞｰ寸法 | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎(建築工事)<br>W　D　H<br>W　D　H<br>耐震：水平震度 特記に準ずる。鉄骨架台は、溶融亜鉛めっき仕様。 | 鉄骨架台<br>H<br>— | 設置場所 | 個数 | 選定メーカー<br>型番 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| AO-3-1 | ビルマルチ屋外機<br>3階<br>共用 | 空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ<br>18.0 HP 冷暖切替型 | 50.0 | 56.0 | — | | | — | | | | | | 85.5 | Be1<br>Be2 | 3φ200V　18.58 kW<br>圧縮機　9.4 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.92 kW | 一般電力　直入 | | | 高調2 | 床置 | 防振架台<br>( 建築図参照 ) | | | 屋上 | 1 | 三菱電機<br>PUHY-EP500DMG5-BS |
| A I-3-1A | ビルマルチ室内機<br>3階<br>共用<br>授乳室 | 天井ｶｾｯﾄ形(壁掛け)<br>1.0 HP | 2.8 | 3.2 | 354 | — | — | — | F1(AFI) | 25 | —<br>— | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 52 | Ac1<br>Ac11 | 1φ200V　0.040 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.017 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　0.021 kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　— kW | 一般電力　直入 | | | | 壁掛け | — | | | 3階<br>共用<br>授乳室 | 1 | 三菱電機<br>PKFY-P28BMG5 |
| A I-3-1B | ビルマルチ室内機<br>3階<br>共用<br>多世代間交流スペース | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>3.2 HP | 9.0 | 10.0 | 1620 | — | — | — | F1(AFI) | 25 | —<br>— | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 54 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.050 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.120 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　— kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | 3階<br>共用<br>多世代間交流スペース | 1 | 三菱電機<br>PLFY-EP90EMG5 |
| A I-3-1C | ビルマルチ室内機<br>3階<br>共用<br>廊下3 | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>2.5 HP | 7.1 | 8.0 | 1500 | — | — | — | F1(AFI) | 25 | —<br>— | 本体内蔵 | | 54 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.050 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　— kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | 3階<br>共用<br>廊下3 | 4 | 三菱電機<br>PLFY-EP71EMG5 |
| AO-3-2 | ビルマルチ屋外機<br>3階<br>藤沢子供の家 | 空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ<br>22.0 HP 冷暖切替型 | 63.0 | 69.0 | — | | | — | | | | | | 84 | Be1<br>Be2 | 3φ200V　19.50 kW<br>圧縮機　11.0 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.92 kW | 一般電力　直入 | | | 高調2 | 床置 | 防振架台<br>( 建築図参照 ) | | | 屋上 | 1 | 三菱電機<br>PUHY-EP630SDMG5-BS |
| A I-3-2A | ビルマルチ室内機<br>3階<br>藤沢子供の家<br>見守る人コーナー兼倉庫 | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>1.25 HP | 3.6 | 4.0 | 1020 | — | — | — | F1(AFI) | 25 | —<br>— | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 46 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.020 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　— kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | 3階<br>藤沢子供の家<br>見守る人コーナー | 1 | 三菱電機<br>PLFY-EP36EMG5 |
| A I-3-2B | ビルマルチ室内機<br>3階<br>藤沢子供の家<br>遊びスペース | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>2.5 HP | 7.1 | 8.0 | 1500 | — | — | — | F1(AFI) | 25 | —<br>— | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 54 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.050 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　— kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | 3階<br>藤沢子供の家<br>遊びスペース | 2 | 三菱電機<br>PLFY-EP71EMG5 |
| A I-3-2C | ビルマルチ室内機<br>3階<br>藤沢子供の家<br>図書ｺｰﾅｰ・ロフト | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>2.5 HP | 7.1 | 8.0 | 1500 | — | — | — | F1(AFI) | 25 | —<br>— | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 54 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.050 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　— kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | 3階<br>藤沢子供の家<br>図書ｺｰﾅｰ・ロフト | 3 | 三菱電機<br>PLFY-EP71EMG5 |
| OAi-3-2 | ビルマルチ室内機<br>3階　藤沢子供の家<br>藤沢子供の家<br>外気処理 | 直膨ｺｲﾙ付外気処理ﾕﾆｯﾄ | 12.3 | 12.5 | 1025 | 1025 | — | — | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>6.4 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 45 | Ac1<br>Ac4<br>Ac5 | 1φ200V　0.630 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　— kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　— kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | 3階<br>藤沢子供の家・<br>居場所スペース<br>外気処理 | 2 | 三菱電機<br>LGH-N100RDF2-50-DM |
| AO-3-3 | ビルマルチ屋外機<br>3階<br>放課後児童クラブ | 空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ<br>16 HP 冷暖切替型 | 45.0 | 50.0 | — | | | — | | | | | | 83 | Be1<br>Be2 | 3φ200V　15.15 kW<br>圧縮機　8.1 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.92 kW | 一般電力　直入 | | | 高調2 | 床置 | 防振架台<br>( 建築図参照 ) | | | 屋上 | 1 | 三菱電機<br>PUHY-EP450DMG5-BS |
| A I-3-3A | ビルマルチ室内機<br>3階<br>放課後児童クラブ<br>更衣室兼静養室 | 天井ｶｾｯﾄ形(壁掛け)<br>1.0 HP | 2.8 | 3.2 | 354 | — | — | — | F1(AFI) | 25 | —<br>— | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 52 | Ac1<br>Ac11 | 1φ200V　0.040 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.017 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　0.021 kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　— kW | 一般電力　直入 | | | | 壁掛け | — | | | 3階<br>放課後児童クラブ<br>更衣室兼静養室 | 1 | 三菱電機<br>PKFY-P28BMG5 |
| A I-3-3B | ビルマルチ室内機<br>3階<br>放課後児童クラブ<br>生活スペース | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>3.2 HP | 9.0 | 10.0 | 1620 | — | — | — | F1(AFI) | 25 | —<br>— | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 54 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.050 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.120 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　— kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | 3階<br>放課後児童クラブ<br>生活スペース | 2 | 三菱電機<br>PLFY-EP90EMG5 |
| OAi-3-3 | ビルマルチ室内機<br>3階<br>放課後児童クラブ<br>外気処理 | 直膨ｺｲﾙ付外気処理ﾕﾆｯﾄ | 12.3 | 12.5 | 800 | 800 | — | — | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>6.4 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 45 | Ac1<br>Ac4 | 1φ200V　0.630 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　— kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　— kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | 3階<br>放課後児童クラブ<br>生活スペース<br>外気処理 | 2 | 三菱電機<br>LGH-N100RDF2-50-DM |
| AO-3-4 | ビルマルチ屋外機<br>3階<br>保育室 | 空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ<br>8 HP 冷暖切替型 | 22.4 | 25.0 | — | | | — | | | | | | 76.5 | Be1<br>Be2 | 3φ200V　6.34 kW<br>圧縮機　4.0 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.35 kW | 一般電力　直入 | | | 高調2 | 床置 | 防振架台<br>( 建築図参照 ) | | | 屋上 | 1 | 三菱電機<br>PUHY-EP224DMG5-BS |
| A I-3-4A | ビルマルチ室内機<br>3階<br>公民館・労働会館<br>保育室 | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>2.0 HP | 5.6 | 6.3 | 1020 | — | — | — | F1(AFI) | 25 | —<br>— | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 49 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.020 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　— kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | 3階<br>公民館・労働会館<br>保育室 | 2 | 三菱電機<br>PLFY-EP56EMG5 |
| OAi-3-4 | ビルマルチ室内機<br>3階　公民館・労働会館<br>保育室<br>外気処理 | 直膨ｺｲﾙ付外気処理ﾕﾆｯﾄ | 9.45 | 10.11 | 600 | 600 | — | — | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>4.8 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 41 | Ac1<br>Ac4 | 1φ200V　0.50 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　— kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　— kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | 3階<br>公民館・労働会館<br>保育室<br>外気処理 | 1 | 三菱電機<br>LGH-N80RDF2-50-DM |
| AO-3-5 | ビルマルチ屋外機<br>3・4階<br>共用 | 空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ<br>24 HP 冷暖切替型 | 67.0 | 77.5 | — | | | — | | | | | | 85 | Be1<br>Be2 | 3φ200V　21.68 kW<br>圧縮機　12.5 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.92 kW | 一般電力　直入 | | | 高調2 | 床置 | 防振架台<br>( 建築図参照 ) | | | 屋上 | 1 | 三菱電機<br>PUHY-EP670SDMG5-BS |
| OAi-3-5A<br>OAi-3-5B | ビルマルチ室内機<br>3・4階<br>共用<br>外気処理 | 外気処理型天井埋込ﾀﾞｸﾄ接続<br>10.0 HP<br>(外気処理エアコン) | 28.0 | 26.5 | 2000 | 2000 | — | — | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 25<br>65 | 気化式<br>16.2 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 71 | Ac1<br>Ac5 | 1φ200V　0.490 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.400 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　0.008 kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　— kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | 3・4階<br>共用<br>3階 多世代間交流ｽﾍﾟｰｽ<br>4階 廊下4<br>外気処理 | 2 | 三菱電機<br>GE-P2100MG5 |

共通事項:　以下のものは、共通で適用する。

1. 機器仕様:室内機
   - 1φ100V/200V機器は、接地極付抜止め式ｺﾝｾﾝﾄとし、ｺﾝｾﾝﾄ・ﾌﾟﾗｸﾞ・ｹｰﾌﾞﾙは電気工事とする。
   - 電源周波数は50Hzとする。
   - 室内機～室外機、室内機～室内機の渡り配線は冷媒管と共巻きとし空調工事とする。
   - リモコンスイッチの取付及び渡り配線は自動制御工事とする。
   - GHP用の集中リモコンはEHP用の集中リモコンと別設置とする。
   - 集中リモコンの渡り配線は自動制御工事とする。
   - 屋外機は耐塩害仕様とする。

2. 機外静圧計算方式は、下記による。
   ・全圧計算方式

選択事項:　以下のものから選択して仕様に明記する。

1. 機器仕様:室内機(ｴｱｰﾌｨﾙﾀ)

| ｴｱｰﾌｨﾙﾀ型式 | 浄化方式 | 保守方式 |
|---|---|---|
| F1(AFI) : ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ (重量法) | 濾過式 (ﾊﾟﾈﾙ形) | 定期洗浄 |
| F2(NBS) : ﾒｲﾝﾌｨﾙﾀ 高性能ﾌｨﾙﾀ(比色法) | 濾過式 (ﾊﾟﾈﾙ形) | ﾕﾆｯﾄ交換 |

2-1. 付属品:屋外機
- Be1:屋外機ｱﾀﾞﾌﾟﾀ
- Be2:背面用網

2-2. 付属品:室内機
- Ac1:リモコン(PAR-38MA)
- Ac2:化粧パネル(PLP-P160EWF3)
- Ac3:加湿器(PAC-SJ60HU)

2-2. 付属品:室内機
- Ac1:リモコン(PAR-38MA)
- Ac2:化粧パネル(PLP-P160EWF3)
- Ac3:加湿器(PAC-SJ60HU)
- Ac4:CO2ｾﾝｻｰ(PGL-100TGS)
- Ac5:ドレンアップメカ(PAC-KM26DM)
- Ac6:ドレンアップメカ(PAC-SJ61DM)
- Ac7:化粧パネル(PLP-P160EWH3)
- Ac8:吸込口付メンテナンスパネル
- Ac9:下吸込キャンバスダクト
- Ac10:化粧パネル(PMP-P45BWH10)
- Ac11:ドレンアップメカ(MIDO-JM122S)

3. 電気仕様
- 進相　:進相コンデンサ (要)
- 高調1: 高調波対策 (要) DCL
- 高調2:ｱｸﾃｨﾌﾞﾌｨﾙﾀｰ(PAC-KS50AAB)


AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants　一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 鹿島 横浜支店　一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号


| 設計者 | | | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | | 一級建築士 | | | | 設備設計一級建築士 | |
| 第199758号 | | 第357701号 | | | | 第748号 | |
| 永廣 正邦 | | 松尾 貴史 | | | | 藪下 修 | |

| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 M — 008 |
|---|---|---|
| 空調設備　空調機器表(８) | 縮尺 1/— 日付 2019・02・28 | No |

| AO-No.<br>A I-No.<br>OAI-No. | (系統・用途)<br>ビルマルチ | 型式<br>馬力(HP)<br>冷媒:R-410A | 冷却能力<br>(kW) | 加熱能力<br>(kW) | 送風量<br>(m3/h) | 外気量<br>(m3/h) | 全静圧<br>(Pa) | 機外静圧<br>(Pa) | ｴｱｰﾌｨﾙﾀ<br>型式 | 捕集率<br>(%) | 加湿器<br>加湿方式<br>加湿量<br>(kg/h) | ｻｰﾓｽﾀｯﾄ | | 騒音値<br>dB(A) | 付属品 | 電源電圧　電源容量<br>電源供給先(屋外機)<br>電源供給先(室内機) | 電源種別　起動方式<br>制御(連動・ｲﾝﾀｰﾛｯｸ) | 操作 | 表示 | 進・調 | 取付<br>SA:,RA:耐震 | 防振<br>ﾁｬﾝﾊﾞｰ寸法<br>：水平震度 特記に準ずる。鉄骨架台は、溶融亜鉛めっき仕様。 | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎(建築工事)<br>W<br>W | D<br>D | H<br>H | 鉄骨架台<br>H<br>— | 設置場所 | 個数 | 選定メーカー<br>型番 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| AO-4-1 | ビルマルチ屋外機<br>4階<br>共用 | 空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ<br>20 HP 冷暖切替型 | 56.0 | 63.0 | — | | | — | | | | | | 85.5 | Be1<br>Be2 | 3φ200V　20.36 kW<br>圧縮機　9.9 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　1.1 kW | 一般電力　直入 | | | 高調2 | 床置 | 防振架台<br>( 建築図参照 ) | | | | | 屋上 | 1 | 三菱電機<br>PUHY-EP560DMG5-BS |
| A I-4-1A | ビルマルチ室内機<br>4階<br>共用<br>廊下4 | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>2.5 HP | 7.1 | 8.0 | 1500 | − | − | − | F1(AFI) | 25 | −<br>− | 本体内蔵 | | 54 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.050 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 4階<br>共用<br>廊下4 | 5 | 三菱電機<br>PLFY-EP71EMG5 |
| A I-4-1B | ビルマルチ室内機<br>4階<br>共用<br>多世代間交流スペース2 | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>2.0 HP | 5.6 | 6.3 | 1020 | − | − | − | F1(AFI) | 25 | −<br>− | 本体内蔵 | | 49 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.020 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 4階<br>共用<br>多世代間交流ｽﾍﾟｰｽ2 | 2 | 三菱電機<br>PLFY-EP56EMG5 |
| AO-4-2 | ビルマルチ屋外機<br>4階<br>共用<br>管理諸室等 4-1 | 空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ<br>5 HP 冷暖切替型 | 14.0 | 16.0 | — | | | — | | | | | | 76 | Be1<br>Be2 | 3φ200V　4.76 kW<br>圧縮機　2.4 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.35 kW | 一般電力　直入 | | | | 床置 | 防振架台<br>( 建築図参照 ) | | | | | 屋上 | 1 | 三菱電機<br>PUHY-EP140DMG5-BS |
| A I-4-2A | ビルマルチ室内機<br>4階<br>共用<br>管理諸室等4-1 | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>2.5 HP | 7.1 | 8.0 | 1500 | − | − | − | F1(AFI) | 25 | −<br>− | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 54 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.050 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 4階<br>共用<br>管理諸室等4-1 | 1 | 三菱電機<br>PLFY-EP71EMG5 |
| OAi-4-2 | ビルマルチ室内機<br>4階　　共用<br>管理諸室等4-1<br>外気処理 | 直膨ｺｲﾙ付外気処理ﾕﾆｯﾄ | 6.3 | 6.18 | 300 | 300 | − | − | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>3.2 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 41.5 | Ac1<br>Ac4 | 1φ200V　0.310 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　− kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 4階<br>共用<br>管理諸室等4-1<br>外気処理 | 1 | 三菱電機<br>LGH-N50RDF2-DM |
| AO-4-3 | ビルマルチ屋外機<br>4階<br>共用<br>団体活動室 4-1 | 空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ<br>5 HP 冷暖切替型 | 14.0 | 16.0 | — | | | — | | | | | | 76 | Be1<br>Be2 | 3φ200V　4.76 kW<br>圧縮機　2.4 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.35 kW | 一般電力　直入 | | | | 床置 | 防振架台<br>( 建築図参照 ) | | | | | 屋上 | 1 | 三菱電機<br>PUHY-EP140DMG5-BS |
| A I-4-3A | ビルマルチ室内機<br>4階<br>共用<br>団体活動室4-1 | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>2.5 HP | 7.1 | 8.0 | 1500 | − | − | − | F1(AFI) | 25 | −<br>− | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 54 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.050 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ(内蔵)　kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 4階<br>共用<br>団体活動室4-1 | 1 | 三菱電機<br>PLFY-EP71EMG5 |
| OAi-4-3 | ビルマルチ室内機<br>4階　　共用<br>団体活動室4-1<br>外気処理 | 直膨ｺｲﾙ付外気処理ﾕﾆｯﾄ | 6.3 | 6.18 | 400 | 400 | − | − | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>3.2 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 41.5 | Ac1<br>Ac4 | 1φ200V　0.310 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　− kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 4階<br>共用<br>団体活動室4-1<br>外気処理 | 1 | 三菱電機<br>LGH-N50RDF2-DM |
| AO-4-4 | ビルマルチ屋外機<br>4階<br>共用<br>団体活動室 4-2 | 空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ<br>5 HP 冷暖切替型 | 14.0 | 16.0 | — | | | — | | | | | | 76 | Be1<br>Be2 | 3φ200V　4.76 kW<br>圧縮機　2.4 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.35 kW | 一般電力　直入 | | | | 床置 | 防振架台<br>( 建築図参照 ) | | | | | 屋上 | 1 | 三菱電機<br>PUHY-EP140DMG5-BS |
| A I-4-4A | ビルマルチ室内機<br>4階<br>共用<br>団体活動室4-2 | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>2.5 HP | 7.1 | 8.0 | 1500 | − | − | − | F1(AFI) | 25 | −<br>− | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 54 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.050 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ(内蔵)　kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 4階<br>共用<br>団体活動室4-2 | 1 | 三菱電機<br>PLFY-EP71EMG5 |
| OAi-4-4 | ビルマルチ室内機<br>4階　　共用<br>団体活動室4-2<br>外気処理 | 直膨ｺｲﾙ付外気処理ﾕﾆｯﾄ | 6.3 | 6.18 | 300 | 300 | − | − | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>3.2 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 41.5 | Ac1<br>Ac4 | 1φ200V　0.310 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　− kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 4階<br>共用<br>団体活動室4-2<br>外気処理 | 1 | 三菱電機<br>LGH-N50RDF2-DM |
| AO-4-5 | ビルマルチ屋外機<br>4階<br>公民館・労働会館 | 空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ<br>24 HP 冷暖切替型 | 67.0 | 77.5 | — | | | — | | | | | | 85 | Be1<br>Be2 | 3φ200V　21.68 kW<br>圧縮機　12.5 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.92 kW | 一般電力　直入 | | | 高調2 | 床置 | 防振架台<br>( 建築図参照 ) | | | | | 屋上 | 1 | 三菱電機<br>PUHY-EP670SDMG5-BS |
| A I-4-5A | ビルマルチ室内機<br>4階<br>公民館・労働会館<br>会議室3 | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>2.5 HP | 7.1 | 8.0 | 1500 | − | − | − | F1(AFI) | 25 | −<br>− | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 54 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.050 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.050 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 4階<br>公民館・労働会館<br>会議室3 | 1 | 三菱電機<br>PLFY-EP71EMG5 |
| A I-4-5B | ビルマルチ室内機<br>4階<br>公民館・労働会館<br>調理室 | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>3.2 HP | 9.0 | 10.0 | 1620 | − | − | − | F1(AFI) | 25 | −<br>− | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 54 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.050 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.120 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 4階<br>公民館・労働会館<br>調理室 | 2 | 三菱電機<br>PLFY-EP90EMG5 |
| A I-4-5C | ビルマルチ室内機<br>4階<br>公民館・労働会館<br>多目的室3 | 天井埋込ｶｾｯﾄ4方向吹出し<br>3.2 HP | 9.0 | 10.0 | 1620 | − | − | − | F1(AFI) | 25 | −<br>− | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 54 | Ac1<br>Ac2 | 1φ200V　0.050 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.120 kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 4階<br>公民館・労働会館<br>多目的室3 | 1 | 三菱電機<br>PLFY-EP90EMG5 |
| OAi-4-5A | ビルマルチ室内機<br>4階　　公民館・労働会館<br>会議室3<br>外気処理 | 直膨ｺｲﾙ付外気処理ﾕﾆｯﾄ | 9.45 | 10.11 | 800 | 800 | − | − | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>4.8 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 41 | Ac1<br>Ac4 | 1φ200V　0.50 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　− kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 4階<br>公民館・労働会館<br>会議室3<br>外気処理 | 1 | 三菱電機<br>LGH-N80RDF2-50-DM |
| OAi-4-5B | ビルマルチ室内機<br>4階　　公民館・労働会館<br>調理室<br>外気処理 | 直膨ｺｲﾙ付外気処理ﾕﾆｯﾄ | 12.3 | 12.5 | 900 | 900 | − | − | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>6.4 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 45 | Ac1<br>Ac4 | 1φ200V　0.630 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　− kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 4階<br>公民館・労働会館<br>調理室<br>外気処理 | 1 | 三菱電機<br>LGH-N100RDF2-50-DM |
| OAi-4-5C | ビルマルチ室内機<br>4階　　公民館・労働会館<br>多目的室3<br>外気処理 | 直膨ｺｲﾙ付外気処理ﾕﾆｯﾄ | 12.3 | 12.5 | 1100 | 1100 | − | − | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>6.4 | ﾘﾓｺﾝ内蔵 | | 45 | Ac1<br>Ac4 | 1φ200V　0.630 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　− kW<br>ﾄﾞﾚﾝｱｯﾌﾟﾎﾟﾝﾌﾟ　(内蔵) kW<br>補助電気ﾋｰﾀ　− kW | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 4階<br>公民館・労働会館<br>多目的室3<br>外気処理 | 1 | 三菱電機<br>LGH-N100RDF2-50-DM |

共通事項:　以下のものは、共通で適用する。

1. 機器仕様:室内機
   - 1φ100V/200V機器は、接地極付抜止め式ｺﾝｾﾝﾄとし、ｺﾝｾﾝﾄ・ﾌﾟﾗｸﾞ・ｹｰﾌﾞﾙは電気工事とする。
   - 電源周波数は50Hzとする。
   - 室内機～室外機、室内機～室内機の渡り配線は冷媒管と共巻きとし空調工事とする。
   - リモコンスイッチの取付及び渡り配線は自動制御工事とする。
   - GHP用の集中リモコンはEHP用の集中リモコンと別設置とする。
   - 集中リモコンの渡り配線は自動制御工事とする。
   - 屋外機は耐塩害仕様とする。

2. 機外静圧計算方式は、下記による。
   ・全圧計算方式

選択事項:　以下のものから選択して仕様に明記する。

1. 機器仕様:室内機(ｴｱｰﾌｨﾙﾀ)

ｴｱｰﾌｨﾙﾀ型式
- F1(AFI) : ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ (重量法)
- F2(NBS) : ﾒｲﾝﾌｨﾙﾀ 高性能ﾌｨﾙﾀ(比色法)

浄化方式
- 濾過式 (ﾊﾟﾈﾙ形)
- 濾過式 (ﾊﾟﾈﾙ形)

保守方式
- 定期洗浄
- ユニット交換

2-1. 付属品:屋外機
- Be1:屋外機ｱﾀﾞﾌﾟﾀ
- Be2:背面用網

2-2. 付属品:室内機
- Ac1:リモコン(PAR-37MA)
- Ac2:化粧パネル(PLP-P160EWF5)
- Ac3:加湿器(PAC-SJ60HU)

2-2. 付属品:室内機
- Ac1:リモコン(PAR-38MA)
- Ac2:化粧パネル(PLP-P160EWF3)
- Ac3:加湿器(PAC-SJ60HU)
- Ac4:CO2ｾﾝｻｰ(PGL-100TGS)
- Ac5:ドレンアップメカ(PAC-KM26DM)
- Ac6:ドレンアップメカ(PAC-SJ61DM)
- Ac7:化粧パネル(PLP-P160EWH3)
- Ac8:吸込口付メンテナンスパネル
- Ac9:下吸込キャンバスダクト
- Ac10:化粧パネル(PMP-P45BWH10)
- Ac11:ドレンアップメカ(MIDO-JM122S)

3. 電気仕様
   進相 :進相ｺﾝﾃﾝｻ (要)
   高調1: 高調波対策 (要) DCL
   高調2:ｱｸﾃｨﾌﾞﾌｨﾙﾀｰ(PAC-KS50AAB)


AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants　一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 横浜支店　一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号


| 設計者 | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士<br>第199758号<br>永廣 正邦 | 一級建築士<br>第357701号<br>松尾 貴史 | | | 設備設計一級建築士<br>第748号<br>藪下 修 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号<br>160795<br>216026 | 図面番号<br>M — 009 | |
| 空調設備　空調機器表(９) | 縮尺<br>1/ − | 日付<br>2019・02・28 | No |

| AO-No.<br>A I-No.<br>OAI-No. | (系統・用途)<br>ビルマルチ | 型式<br>馬力(HP)<br>冷媒:R-410A | 冷却能力<br>(kW) | 加熱能力<br>(kW) | 送風量<br>(m3/h) | 外気量<br>(m3/h) | 全静圧<br>(Pa) | 機外静圧<br>(Pa) | ｴｱｰﾌｨﾙﾀ<br>型式 | 捕集率<br>(%) | 加湿器<br>加湿方式<br>加湿量<br>(kg/h) | ｻｰﾓｽﾀｯﾄ | 騒音値<br>dB(A) | 付属品 | 電源電圧　電源容量<br>電源供給先(屋外機)<br>電源供給先(室内機) | 電源種別　起動方式<br>制御(連動・ｲﾝﾀｰﾛｯｸ) | 操作 | 表示 | 進・調 | 取付<br>SA:,RA:ﾁｬﾝﾊﾞｰ寸法 | 防振 | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎(建築工事)<br>W | D | H | 鉄骨架台<br>H | 設置場所 | 個数 | 選定メーカー<br>型番 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 耐震：水平震度 特記に準ずる。鉄骨架台は、溶融亜鉛めっき仕様。 | | | | | | | |
| AO-4-6 | ビルマルチ屋外機<br>4階<br>若年者就労支援事業 | 空冷ﾋｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟﾋﾞﾙﾏﾙﾁ<br>14.0 HP 冷暖切替型 | 40.0 | 45.0 | — | | | — | | | | | 82.5 | Be1<br>Be2 | 3φ200V　13.42 kW<br>圧縮機　7.4 kW<br>ﾌｧﾝﾓｰﾀ　0.46 kW | 一般電力　直入 | | | 高調2 | 床置 | 防振架台 | | | | | 屋上 | 1 | 三菱電機<br>PUHY-EP400DMG5-BS |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 記号 | 機器名称 | 機器仕様・付属品 | | | | | | | | | | | | 電気仕様 | | | | | | 取付・仕上 | | | | | | 設置場所 | 個数 | 選定メーカー |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| HET-No. | (系統・用途)<br>全熱交換器 | 型式<br>(材質) | 種別 | | 型番<br>(φ、#) | 風量<br>(m3/h) | 機外静圧<br>(Pa) | 運転方式 | 交換効率<br>冷房(%)<br>暖房(%) | エアーフィルタ<br>型式 | 捕集率<br>(%) | 加湿方式<br>加湿量<br>(kg/h) | 騒音値<br>dB(A) | 付属品 | 電源電圧 | 電源容量 | 電源種別　起動方式<br>制御(連動・インターロック) | 操作 | 表示 | 進・調 | 取付 | 防振 | コンクリート基礎(建築工事)<br>W | D | H | 鉄骨架台<br>H | 設置場所<br>設置場所 | 個数<br>個数 | 選定メーカー<br>型番 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 耐震：水平震度 特記に準ずる、鉄骨架台は、溶融亜鉛めっき仕様。 | | | | | | | | |
| HET-B1-1 | 全熱交換器<br>B1階<br>地域生活支援センターおあしす<br>LDK・和室 | 天井埋込形・加湿付<br>(透湿膜) | 静止式 | 外気<br>排気 | φ200<br>φ200 | 550<br>550 | 120<br>120 | 普通換気自動切換 | 67.5<br>68.5 | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>1.84 | 37.5 | Be1<br>Be2 | 1φ100V | 375　W | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | B1階<br>地域生活支援センターおあしす<br>LDK | 1 | 三菱電機<br>LGH-N65RKX2 |
| HET-B1-3 | 全熱交換器<br>B1階<br>地域生活支援センターおあしす<br>相談室 | 天井埋込形・加湿付<br>(透湿膜) | 静止式 | 外気<br>排気 | φ150<br>φ150 | 150<br>150 | 120<br>120 | 普通換気自動切換 | 68<br>69 | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>0.73 | 29.0 | Be1<br>Be2 | 1φ100V | 133　W | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | B1階<br>地域生活支援センターおあしす<br>相談室 | 1 | 三菱電機<br>LGH-N25RKX2 |
| HET-B1-4 | 全熱交換器<br>B1階<br>地域生活支援センターおあしす<br>事務室 | 天井埋込形・加湿付<br>(透湿膜) | 静止式 | 外気<br>排気 | φ150<br>φ150 | 200<br>200 | 120<br>120 | 普通換気自動切換 | 68<br>69 | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>0.73 | 29.0 | Be1<br>Be2 | 1φ100V | 133　W | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | B1階<br>地域生活支援センターおあしす<br>事務室 | 1 | 三菱電機<br>LGH-N25RKX2 |
| HET-B1-5 | 全熱交換器<br>B1階<br>藤沢西部地域包括支援センター<br>事務室・ミーティング室 | 天井埋込形・加湿付<br>(透湿膜) | 静止式 | 外気<br>排気 | φ250<br>φ250 | 600<br>600 | 120<br>120 | 普通換気自動切換 | 70<br>71 | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>2.21 | 36.0 | Be1<br>Be2 | 1φ100V | 435　W | 保安電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | B1階<br>藤沢西部地域包括支援センター<br>事務室 | 1 | 三菱電機<br>LGH-N80RKX2 |
| HET-B1-6 | 全熱交換器<br>B1階<br>藤沢西部地域包括支援センター<br>相談室1・相談室2 | 天井埋込形・加湿付<br>(透湿膜) | 静止式 | 外気<br>排気 | φ150<br>φ150 | 300<br>300 | 120<br>120 | 普通換気自動切換 | 70<br>71 | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>1.01 | 32.0 | Be1<br>Be2 | 1φ100V | 191　W | 保安電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | B1階<br>藤沢西部地域包括支援センター<br>相談室1 | 1 | 三菱電機<br>LGH-N35RKX2 |
| HET-1-1 | 全熱交換器<br>1階<br>共用<br>管理諸室等1-1・職員休憩室 | 天井埋込形・加湿付<br>(透湿膜) | 静止式 | 外気<br>排気 | φ250<br>φ250 | 900<br>900 | 120<br>120 | 普通換気自動切換 | 70<br>71 | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>2.8 | 38.0 | Be1<br>Be2 | 1φ100V | 545　W | 保安電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 1階<br>共用<br>管理諸室1-1 | 1 | 三菱電機<br>LGH-N100RKX2-50 |
| HET-1-2 | 全熱交換器<br>1階<br>共用<br>指定管理者事務室 | 天井埋込形・加湿付<br>(透湿膜) | 静止式 | 外気<br>排気 | φ150<br>φ150 | 250<br>250 | 120<br>120 | 普通換気自動切換 | 70<br>71 | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>1.01 | 32.0 | Be1<br>Be2 | 1φ100V | 191　W | 保安電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 1階<br>共用<br>指定管理者事務室 | 1 | 三菱電機<br>LGH-N35RKX2 |
| HET-1-3 | 全熱交換器<br>1階<br>共用<br>地域団体活動室 | 天井埋込形・加湿付<br>(透湿膜) | 静止式 | 外気<br>排気 | φ250<br>φ250 | 750<br>750 | 130<br>130 | 普通換気自動切換 | 70<br>71 | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>2.21 | 36.0 | Be1<br>Be2 | 1φ100V | 435　W | 保安電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 1階<br>共用<br>地域団体活動室 | 1 | 三菱電機<br>LGH-N80RKX2 |
| HET-1-5 | 全熱交換器<br>1階<br>共用<br>清掃員控室 | 天井埋込形・加湿付<br>(透湿膜) | 静止式 | 外気<br>排気 | φ150<br>φ150 | 150<br>150 | 120<br>120 | 普通換気自動切換 | 68<br>69 | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>0.73 | 29 | Be1<br>Be2 | 1φ100V | 133　W | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 1階<br>共用<br>清掃員控室<br>倉庫1-1 | 1 | 三菱電機<br>LGH-N25RKX2 |
| HET-1-6 | 全熱交換器<br>1階<br>共用<br>多目的室1 | 床置形・加湿付<br>(透湿膜) | 静止式 | 外気<br>排気 | φ400<br>φ400 | 1500<br>1500 | 272<br>272 | 普通換気自動切換 | 62.5<br>68 | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>4.95 | 47 | Be3 | 3φ200V | 1690　W | 保安電力　直入 | | | | 床置 | 防振ｺﾞﾑ | | | | | 1階<br>共用<br>機械室4 | 3 | 三菱電機<br>LB-200KX4-50 |
| HET-1-7 | 全熱交換器<br>1階<br>共用<br>多目的室2 | 天井埋込形・加湿付<br>(透湿膜) | 静止式 | 外気<br>排気 | φ250<br>φ250 | 800<br>800 | 170<br>170 | 普通換気自動切換 | 70<br>71 | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>2.8 | 38.0 | Be1<br>Be2 | 1φ100V | 545　W | 保安電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 1階<br>共用<br>多目的室2 | 1 | 三菱電機<br>LGH-N100RKX2-50 |
| HET-1-8 | 全熱交換器<br>1階<br>共用<br>楽屋 | 天井埋込形・加湿付<br>(透湿膜) | 静止式 | 外気<br>排気 | φ150<br>φ150 | 300<br>300 | 120<br>120 | 普通換気自動切換 | 70<br>71 | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>1.01 | 32.0 | Be1<br>Be2 | 1φ100V | 191　W | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 1階<br>共用<br>楽屋 | 1 | 三菱電機<br>LGH-N35RKX2 |
| HET-1-9 | 全熱交換器<br>1階<br>共用<br>控室 | 天井埋込形・加湿付<br>(透湿膜) | 静止式 | 外気<br>排気 | φ150<br>φ150 | 150<br>150 | 100<br>100 | 普通換気自動切換 | 68<br>69 | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>0.73 | 29 | Be1<br>Be2 | 1φ100V | 133　W | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 1階<br>共用<br>控室 | 1 | 三菱電機<br>LGH-N25RKX2 |
| HET-1-10 | 全熱交換器<br>1階<br>共用<br>雇用労働相談室 | 天井埋込形・加湿付<br>(透湿膜) | 静止式 | 外気<br>排気 | φ150<br>φ150 | 100<br>100 | 120<br>120 | 普通換気自動切換 | 68<br>69 | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>0.73 | 29 | Be1<br>Be2 | 1φ100V | 133　W | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 1階<br>共用<br>地域団体活動室 | 1 | 三菱電機<br>LGH-N25RKX2 |
| HET-1-11 | 全熱交換器<br>1階<br>共用<br>職員更衣室1、2 | 天井埋込形 | 静止式 | 外気<br>排気 | φ200<br>φ200 | 400<br>400 | 120<br>120 | 普通換気自動切換 | 68<br>68.5 | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | —<br>— | 36.5 | Be1<br>Be2 | 1φ100V | 275　W | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 1階<br>共用<br>管理諸室等1-1 | 1 | 三菱電機<br>LGH-N50RX |

共通事項：　以下のものは、共通で適用する。

1．機器仕様
- 1φ100V/200V機器は、接地極付抜止め式ｺﾝｾﾝﾄとし、ｺﾝｾﾝﾄ・ﾌﾟﾗｸﾞ・ｹｰﾌﾞﾙは電気工事とする。
- ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁの取付は自動制御工事とする。

2．機外静圧計算方式は、下記による。
- 全圧計算方式

選択事項：　以下のものから選択して仕様に明記する。

1．機器仕様(ｴｱｰﾌｨﾙﾀ)

ｴｱｰﾌｨﾙﾀ型式

F1(AFI)　：　ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ　(重量法)

F2(NBS)　：　ﾒｲﾝﾌｨﾙﾀ　高性能ﾌｨﾙﾀ(比色法)

| 浄化方式 | | 保守方式 |
|---|---|---|
| 濾過式 | (ﾊﾟﾈﾙ形) | 定期洗浄 |
| 濾過式 | (ﾊﾟﾈﾙ形) | ﾕﾆｯﾄ交換 |

2．付属品
- Be1：ﾘﾓｺﾝ(PGL-61DR2)
- Be2：CO2ｾﾝｻｰ(PGL-100TGS)
- Be3：ﾘﾓｺﾝ(PZ-N43SMF2)

3．電気仕様
- 進相　：進相ｺﾝﾃﾞﾝｻ　(要)
- 高調1：高調波対策　(要) DCL


AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants　一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 横浜支店　一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号


| 設計者 | | | 法適合確認欄 |
|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | 設備設計一級建築士 |
| 第199758号 | 第357701号 | | 第748号 |
| 永廣　正邦 | 松尾　貴史 | | 藪下　修 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 M — 011 | |
| 空調設備　空調機器表(１１) | 縮尺 1／－ | 日付 2019・02・28 | No |

| 記号 | 機器名称 | 機器仕様・付属品 | | | | | | | | | | | 電気仕様 | | | | | | 取付・仕上 | | | | | | 設置場所 | 個数 | 選定メーカー |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| HET-No. | (系統・用途)<br>全熱交換器 | 型式<br>(材質) | 種別 | | 型番<br>(φ、#) | 風量<br>(m3/h) | 機外静圧<br>(Pa) | 運転方式 | 交換効率<br>冷房(%)<br>暖房(%) | エアーフィルタ<br>型式 | 捕集率<br>(%) | 加湿方式<br>加湿量<br>(kg/h) | 騒音値<br>dB(A) | 付属品 | 電源電圧 | 電源容量 | 電源種別　起動方式<br>制御(連動・インターロック) | 操作 | 表示 | 進・調 | 取付<br>耐震：水平震度 特記に準ずる、鉄骨架台は、溶融亜鉛めっき仕様。 | 防振 | コンクリート基礎(建築工事)<br>W | D | H | 鉄骨架台<br>H | 設置場所<br>設置場所 | 個数<br>個数 | 型番 |
| HET-2-1 | 全熱交換器<br>2階<br>公民館・労働会館<br>和室 | 天井埋込形・加湿付<br>(透湿膜) | 静止式 | 外気<br>排気 | φ250<br>φ250 | 600<br>600 | 170<br>170 | 普通換気自動切換 | 70<br>71 | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>2.21 | 36.0 | Be1<br>Be2 | 1φ100V | 435　W | 保安電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 2階<br>公民館・労働会館<br>和室 | 2 | 三菱電機<br>LGH-N80RKX2 |
| HET-2-2 | 全熱交換器<br>2階<br>公民館・労働会館<br>調整室 | 天井埋込形・加湿付<br>(透湿膜) | 静止式 | 外気<br>排気 | φ150<br>φ150 | 200<br>200 | 165<br>165 | 普通換気自動切換 | 70<br>71 | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>1.01 | 32.0 | Be1<br>Be2 | 1φ100V | 191　W | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 2階<br>公民館・労働会館<br>ホワイエ | 1 | 三菱電機<br>LGH-N35RKX2 |
| HET-2-3 | 全熱交換器<br>2階<br>公民館・労働会館<br>親子席 | 天井埋込形・加湿付<br>(透湿膜) | 静止式 | 外気<br>排気 | φ150<br>φ150 | 150<br>150 | 140<br>140 | 普通換気自動切換 | 68<br>69 | F1(AFI)<br>F2(NBS) | 82<br>65 | 気化式<br>0.73 | 29.0 | Be1<br>Be2 | 1φ100V | 133　W | 一般電力　直入 | | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 2階<br>公民館・労働会館<br>ホワイエ | 1 | 三菱電機<br>LGH-N25RKX2 |

共通事項：　以下のものは、共通で適用する。

1．機器仕様
- 1φ100V/200V機器は、接地極付抜止め式ｺﾝｾﾝﾄとし、ｺﾝｾﾝﾄ・ﾌﾟﾗｸﾞ・ｹｰﾌﾞﾙは電気工事とする。
- ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁの取付は自動制御工事とする。

2．機外静圧計算方式は、下記による。
- 全圧計算方式

選択事項：　以下のものから選択して仕様に明記する。

1．機器仕様(ｴｱｰﾌｨﾙﾀ)

ｴｱｰﾌｨﾙﾀ型式

| | 浄化方式 | 保守方式 |
|---|---|---|
| F1(AFI)　：ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾀ　(重量法) | 濾過式　(ﾊﾟﾈﾙ形) | 定期洗浄 |
| F2(NBS)　：ﾒｲﾝﾌｨﾙﾀ　高性能ﾌｨﾙﾀ(比色法) | 濾過式　(ﾊﾟﾈﾙ形) | ﾕﾆｯﾄ交換 |

2．付属品
- Be1:ﾘﾓｺﾝ(PGL-61DR2)
- Be2:CO2ｾﾝｻｰ(PGL-100TGS)

3．電気仕様
- 進相　:進相ｺﾝﾃﾞﾝｻ　(要)
- 高調1：高調波対策　(要) DCL


AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants　一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 横浜支店　一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号


| 設計者 | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | | 設備設計一級建築士 | |
| 第199758号 | 第357701号 | | | 第748号 | |
| 永廣　正邦 | 松尾　貴史 | | | 藪下　修 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 M — 012 | |
| 空調設備　空調機器表(１２) | 縮尺 1/- | 日付 2019・02・28 | No |

| FE-No. | (系統・用途)<br>送風機 | 型式<br>(材質) | 番手・呼径<br>(φ、#) | 風量<br>(m3/h) | 機外静圧<br>(Pa) | 騒音値<br>dB(A) | 運転方式<br>風量制御方式 | 付属品 | 電源電圧　電源容量 | 電源種別　起動方式<br>制御(連動・ｲﾝﾀｰﾛｯｸ) | 操作 | 表示 | 進・調 | 取付<br>耐震：水平震度 特記に準ずる。鉄骨架台は、溶融亜鉛めっき仕様。 | 防振 | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎(建築工事)<br>W | D | H | 鉄骨架台<br>H | 設置場所 | 個数 | 選定メーカー<br>型番 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| FE-B1-1 | 排気用送風機<br>B1　防災倉庫1-1 | ｽﾄﾚｰﾄｼﾛｯｺﾌｧﾝ（消音型）<br>(鋼板製) | #1 1/4 | 400 | 150 | 48 | 照明制御(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　74.5　W | 一般電力　直入 | 照明制御 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | B1階<br>防災倉庫1-1 | 1 | 三菱電機<br>BFS-50SUC |
| FE-B1-2 | 排気用送風機<br>B1　受水槽室 | ｽﾄﾚｰﾄｼﾛｯｺﾌｧﾝ（消音型）<br>(鋼板製) | #1 1/2 | 750 | 200 | 57 | ﾀｲﾏｰ(電気工事) | | 3φ200V<br>ﾓｰﾀ　0.170　kW | 一般電力　直入 | ﾀｲﾏｰ | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | B1階<br>受水槽室 | 1 | 三菱電機<br>BFS-100TUC |
| FE-B1-3 | 排気用送風機<br>B1　消火ポンプ室 | ｽﾄﾚｰﾄｼﾛｯｺﾌｧﾝ（消音型）<br>(鋼板製) | #1 1/4 | 500 | 150 | 51 | ﾀｲﾏｰ(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　96　W | 一般電力　直入 | ﾀｲﾏｰ | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | B1階<br>消火ポンプ室 | 1 | 三菱電機<br>BFS-65SUC |
| FE-B1-4 | 排気用送風機<br>B1　駐車場(法定換気) | 斜流ﾌｧﾝ　（消音型）<br>(鋼板製) | #5 | 5,000 | 300 | 65 | COｾﾝｻ | SUS製防虫網 | 3φ200V<br>ﾓｰﾀ　0.943　kW | 一般電力　直入 | 中央監視 | | | 天吊 | ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ防振 | | | | | B1階<br>駐車場 | 5 | 三菱電機<br>JFU-550T3 |
| FE-B1-5 | 排気用送風機<br>B1　駐車場(循環換気) | エアー搬送ファン<br>(鋼板製) | | 1,175 | － | 43 | 中央監視 | | 3φ200V<br>ﾓｰﾀ　0.068　kW | 一般電力　直入 | 中央監視 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | B1階<br>駐車場 | 6 | 三菱電機<br>AH1509TCA |
| FE-B1-6 | 排気用送風機<br>B1　駐車場(循環換気) | エアー搬送ファン<br>(鋼板製) | | 1,365 | － | 47 | 中央監視 | | 3φ200V<br>ﾓｰﾀ　0.107　kW | 一般電力　直入 | 中央監視 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | B1階<br>駐車場 | 12 | 三菱電機<br>AH2009TCA |
| FE-B1-7 | 排気用送風機<br>B1　脱衣室 | 天井扇　（低騒音型）<br>(強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製) | φ100 | 50 | 80 | 27.5 | 手元スイッチ(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　13　W | 一般電力　直入 | 手元 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | B1階<br>脱衣室 | 1 | 三菱電機<br>VD-13ZC10 |
| FE-B1-8 | 排気用送風機<br>B1　シャワーユニット | 天井扇　（低騒音型）<br>(強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製) | φ100 | 50 | 80 | 27.5 | 手元スイッチ(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　13　W | 一般電力　直入 | 手元 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | B1階<br>シャワーユニット | 1 | 三菱電機<br>VD-13ZC10 |
| FE-B1-9 | 排気用送風機<br>B1　WC(おあしす) | 天井扇　（低騒音型）<br>(強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製) | φ100 | 100 | 80 | 34.5 | 人感センサー(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　20　W | 一般電力　直入 | 人感 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | B1階<br>WC(おあしす) | 1 | 三菱電機<br>VD-15ZPC10 |
| FE-B1-10 | 排気用送風機<br>B1　職員WC | 天井扇　（低騒音型）<br>(強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製) | φ100 | 100 | 80 | 34.5 | 人感センサー(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　20　W | 一般電力　直入 | 人感 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | B1階<br>職員WC | 1 | 三菱電機<br>VD-15ZPC10 |
| FE-B1-11 | 排気用送風機<br>B1　HWC(おあしす) | 天井扇　（低騒音型）<br>(強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製) | φ150 | 150 | 80 | 30.5 | 人感センサー(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　26　W | 一般電力　直入 | 人感 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | B1階<br>HWC(おあしす) | 1 | 三菱電機<br>VD-18ZC10 |
| FE-B1-12 | 排気用送風機<br>B1　倉庫 | 天井扇　（低騒音型）<br>(強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製) | φ100 | 50 | 80 | 27.5 | 手元スイッチ(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　13　W | 一般電力　直入 | 手元 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | B1階<br>倉庫 | 1 | 三菱電機<br>VD-13ZC10 |
| FE-B1-13 | 排気用送風機<br>B1　WC(ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｾﾝﾀｰ) | 天井扇　（低騒音型）<br>(強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製) | φ100 | 100 | 80 | 34.5 | 人感センサー(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　20　W | 一般電力　直入 | 人感 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | B1階<br>WC(ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｾﾝﾀｰ) | 1 | 三菱電機<br>VD-15ZPC10 |
| FE-B1-14 | 排気用送風機<br>B1　WC(包括支援ｾﾝﾀｰ) | 天井扇　（低騒音型）<br>(強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製) | φ100 | 100 | 80 | 27.5 | 人感センサー(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　13　W | 一般電力　直入 | 人感 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | B1階<br>WC(包括支援ｾﾝﾀｰ) | 1 | 三菱電機<br>VD-13ZC10 |
| FE-B1-15 | 排気用送風機<br>B1　HWC(包括支援ｾﾝﾀｰ) | 天井扇　（低騒音型）<br>(強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製) | φ150 | 150 | 80 | 30.5 | 人感センサー(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　26　W | 一般電力　直入 | 人感 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | B1階<br>HWC(包括支援ｾﾝﾀｰ) | 1 | 三菱電機<br>VD-18ZC10 |
| FE-B1-16 | 排気用送風機<br>B1　更衣室 | 天井扇　（低騒音型）<br>(強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製) | φ100 | 100 | 80 | 34.5 | 手元スイッチ(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　20　W | 一般電力　直入 | 手元 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | B1階<br>更衣室 | 1 | 三菱電機<br>VD-15ZPC10 |
| FE-B1-17 | 排気用送風機<br>B1　給湯室 | 天井扇　（低騒音型）<br>(鋼板製) | φ100 | 200 | 80 | 32.5 | 手元スイッチ(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　21　W | 一般電力　直入 | 手元 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | B1階<br>給湯室 | 1 | 三菱電機<br>VD-15ZVY3 |
| FE-B1-20 | 排気用送風機<br>B1　ミニキッチン(おあしす) | 天井扇　（低騒音型）<br>(強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製) | φ150 | 200 | 80 | 36.5 | 手元スイッチ(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　44　W | 一般電力　直入 | 手元 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | B1階<br>ミニキッチン(おあしす) | 1 | 三菱電機<br>VD-20ZC10 |
| FE-B1-21 | 排気用送風機<br>B1　防災倉庫1-2 | ｽﾄﾚｰﾄｼﾛｯｺﾌｧﾝ（消音型）<br>(鋼板製) | #1 1/2 | 850 | 150 | 58 | 照明制御(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　260　W | 一般電力　直入 | 照明制御 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | B1階<br>防災倉庫1-2 | 1 | 三菱電機<br>BFS-120SUC |
| FE-B1-22 | 排気用送風機<br>B1　専用ガバナ室 | ｽﾄﾚｰﾄｼﾛｯｺﾌｧﾝ（消音型）<br>(鋼板製) | #1 | 100 | 100 | 40 | 照明制御(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　35.5　W | 保安電力　直入 | 照明制御 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | B1階<br>駐輪場 | 1 | 三菱電機<br>BFS-30SUC |
| FE-B1-23 | 排気用送風機<br>B1　燃料ポンプ室 | 有圧扇　（防爆型）<br>(鋼板製) | φ250 | 150 | 70 | 37 | ﾀｲﾏｰ(電気工事) | 取付枠、風圧式ウェザーカバー、防鳥網付 | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　35　W | 保安電力　直入 | ﾀｲﾏｰ | | | 壁掛 | — | | | | | B1階<br>燃料ポンプ室 | 1 | 三菱電機<br>EF-25ASD-V |
| FE-B1-24 | 排気用送風機<br>B1　ゴミ置場 | ｽﾄﾚｰﾄｼﾛｯｺﾌｧﾝ（消音型）<br>(鋼板製) | #1 1/4 | 400 | 100 | 51 | ﾀｲﾏｰ(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　96　W | 一般電力　直入 | ﾀｲﾏｰ | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | B1階<br>ゴミ置場 | 1 | 三菱電機<br>BFS-65SUC |
| FE-B1-25 | 排気用送風機<br>B1 井水ろ過設備室 | ｽﾄﾚｰﾄｼﾛｯｺﾌｧﾝ（消音型）<br>(鋼板製) | #1 1/2 | 1,300 | 200 | 61.5 | ﾀｲﾏｰ(電気工事) | | 3φ200V<br>ﾓｰﾀ　0.372　kW | 一般電力　直入 | ﾀｲﾏｰ | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | B1階<br>井水ろ過設備室 | 1 | 三菱電機<br>BFS-150TUC |
| FE-B1-26 | 排気用送風機<br>配管ピット | ｽﾄﾚｰﾄｼﾛｯｺﾌｧﾝ（消音型）<br>(鋼板製) | #1 1/2 | 2,000 | 200 | 66.5 | 中央監視 | | 3φ200V<br>ﾓｰﾀ　0.5　kW | 一般電力　直入 | 中央監視 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | B1階<br>防災倉庫1-2 | 1 | 三菱電機<br>BFS-210TUC |
| FE-1-1 | 排気用送風機<br>1階 印刷室 | 天井扇　（低騒音型）<br>(強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製) | φ150 | 150 | 120 | 36.5 | 照明制御(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　44　W | 一般電力　直入 | 照明制御 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 1階<br>印刷室 | 1 | 三菱電機<br>VD-20ZC10 |
| FE-1-2 | 排気用送風機<br>1階 MWC1 | ｽﾄﾚｰﾄｼﾛｯｺﾌｧﾝ（消音型）<br>(鋼板製) | #1 1/2 | 750 | 200 | 57 | OAI-1-6Aと連動 | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　195　W | 保安電力　直入 | PAC集中<br>ﾘﾓｺﾝ | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 1階<br>MWC1 | 1 | 三菱電機<br>BFS-100SUC |
| FE-1-3 | 排気用送風機<br>1階 WWC1 | ｽﾄﾚｰﾄｼﾛｯｺﾌｧﾝ（消音型）<br>(鋼板製) | #1 1/2 | 550 | 200 | 55 | OAI-1-6Aと連動 | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　155　W | 保安電力　直入 | PAC集中<br>ﾘﾓｺﾝ | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 1階<br>WWC1 | 1 | 三菱電機<br>BFS-90SUC |
| FE-1-4 | 排気用送風機<br>1階 HWC1 | ｽﾄﾚｰﾄｼﾛｯｺﾌｧﾝ（消音型）<br>(鋼板製) | #1 1/4 | 200 | 200 | 51 | OAI-1-6Aと連動 | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　96　W | 保安電力　直入 | PAC集中<br>ﾘﾓｺﾝ | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 1階<br>HWC1 | 1 | 三菱電機<br>BFS-65SUC |
| FE-1-5 | 排気用送風機<br>1階 ロッカーコーナー | 天井扇　（低騒音型）<br>(強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製) | φ150 | 100 | 80 | 30.5 | 照明制御(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　26　W | 一般電力　直入 | 照明制御 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 1階<br>ロッカーコーナー | 1 | 三菱電機<br>VD-18ZC10 |
| FE-1-6 | 排気用送風機<br>1階 倉庫1-1 | ｽﾄﾚｰﾄｼﾛｯｺﾌｧﾝ（消音型）<br>(鋼板製) | #1 1/4 | 500 | 150 | 51 | OAI-1-6Aと連動 | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　96　W | 一般電力　直入 | PAC集中<br>ﾘﾓｺﾝ | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 1階<br>倉庫1-1 | 1 | 三菱電機<br>BFS-65SUC |
| FE-1-7 | 排気用送風機<br>1階 ピアノ庫 | ｽﾄﾚｰﾄｼﾛｯｺﾌｧﾝ（消音型）<br>(鋼板製) | #1 1/4 | 200 | 200 | 51 | 手元スイッチ(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　96　W | 一般電力　直入 | 手元 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 1階<br>ピアノ庫 | 1 | 三菱電機<br>BFS-65SUC |
| FE-1-8 | 排気用送風機<br>1階 職員更衣室3 | 天井扇　（低騒音型）<br>(強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製) | φ150 | 100 | 120 | 36.5 | 照明制御(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　44　W | 一般電力　直入 | 照明制御 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 1階<br>職員更衣室3 | 1 | 三菱電機<br>VD-20ZC10 |
| FE-1-9 | 排気用送風機<br>1階 楽屋WC | 天井扇　（低騒音型）<br>(強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製) | φ150 | 100 | 90 | 30.5 | 人感センサー(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　26　W | 保安電力　直入 | 人感 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 1階<br>楽屋WC | 1 | 三菱電機<br>VD-18ZC10 |
| FE-1-10 | 排気用送風機<br>1階 倉庫1-2 | ｽﾄﾚｰﾄｼﾛｯｺﾌｧﾝ（消音型）<br>(鋼板製) | #1 1/4 | 150 | 150 | 48 | 照明制御(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　74.5　W | 保安電力　直入 | 照明制御 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 1階<br>倉庫1-2 | 1 | 三菱電機<br>BFS-50SUC |
| FE-2-1 | 排気用送風機<br>2階 MWC2 | ｽﾄﾚｰﾄｼﾛｯｺﾌｧﾝ（消音型）<br>(鋼板製) | #1 1/4 | 450 | 150 | 52 | OAI-1-6Bと連動 | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　125　W | 保安電力　直入 | PAC集中<br>ﾘﾓｺﾝ | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 2階<br>MWC2 | 1 | 三菱電機<br>BFS-80SUC |
| FE-2-2 | 排気用送風機<br>2階 WWC2 | ｽﾄﾚｰﾄｼﾛｯｺﾌｧﾝ（消音型）<br>(鋼板製) | #1 1/2 | 800 | 150 | 55 | OAI-1-6Bと連動 | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　155　W | 保安電力　直入 | PAC集中<br>ﾘﾓｺﾝ | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 2階<br>前室ｽﾍﾟｰｽ1 | 1 | 三菱電機<br>BFS-90SUC |
| FE-2-3 | 排気用送風機<br>2階 HWC2 | ｽﾄﾚｰﾄｼﾛｯｺﾌｧﾝ（消音型）<br>(鋼板製) | #1 1/4 | 200 | 150 | 48 | OAI-1-6Bと連動 | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　74.5　W | 保安電力　直入 | PAC集中<br>ﾘﾓｺﾝ | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 2階<br>HWC2 | 1 | 三菱電機<br>BFS-50SUC |
| FE-2-4 | 排気用送風機<br>2階 給湯2 | 天井扇　（低騒音型）<br>(鋼板製) | φ100 | 50 | 90 | 39 | OAI-1-6Bと連動 | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　23　W | 一般電力　直入 | PAC集中<br>ﾘﾓｺﾝ | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 2階<br>給湯2 | 1 | 三菱電機<br>VD-15ZY9 |
| FE-2-5 | 排気用送風機<br>2階 倉庫2-2 | 天井扇　（低騒音型）<br>(強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製) | φ100 | 50 | 80 | 34.5 | 照明制御(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　20　W | 一般電力　直入 | 照明制御 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 2階<br>倉庫2-2 | 1 | 三菱電機<br>VD-15ZPC10 |
| FE-2-6 | 排気用送風機<br>2階 更衣室2-1 | ｽﾄﾚｰﾄｼﾛｯｺﾌｧﾝ（消音耐湿型）<br>(鋼板製) | #1 1/4 | 150 | 80 | 38 | 手元スイッチ(電気工事)<br>FE-2-7と連動(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　61　W | 一般電力　直入 | 手元 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 2階<br>DS | 1 | 三菱電機<br>BFS-40SY1 |
| FE-2-7 | 排気用送風機<br>2階 更衣室2-2 | ｽﾄﾚｰﾄｼﾛｯｺﾌｧﾝ（消音耐湿型）<br>(鋼板製) | #1 1/4 | 150 | 80 | 38 | 手元スイッチ(電気工事)<br>FE-2-6と連動(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　61　W | 一般電力　直入 | 手元 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 2階<br>DS | 1 | 三菱電機<br>BFS-40SY1 |

共通事項：　以下のものは、共通で適用する。

1. 機器仕様
   ｼﾛｯｺﾌｧﾝ・ﾘﾐｯﾄﾛｰﾄﾞﾌｧﾝのﾍﾞﾙﾄは、保護ｶﾊﾞｰ付。
   1φ100V/200V機器は、接地極付抜止め式ｺﾝｾﾝﾄとし、ｺﾝｾﾝﾄ・ﾌﾟﾗｸﾞ・ｹｰﾌﾞﾙは電気工事とする。

2. 機外静圧計算方式は、下記による。
   ・全圧計算方式


AZUSA SEKKEI　Architects, Engineers & Consultants　一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN　横浜支店　一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号


| 設計者 | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | | 設備設計一級建築士 | |
| 第199758号 | 第357701号 | | | 第748号 | |
| 永廣　正邦 | 松尾　貴史 | | | 藪下　修 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 M — 013 | |
| 空調設備　空調機器表（１３） | 縮尺 1/－ | 日付 2019・02・28 | No |

| FE-No. | (系統・用途)<br>送風機 | 型式<br>(材質) | 番手・呼径<br>(φ、#) | 風量<br>(m3/h) | 機外静圧<br>(Pa) | 騒音値<br>dB(A) | 運転方式<br>風量制御方式 | 付属品 | 電源電圧　電源容量 | 電源種別　起動方式<br>制御(連動・ｲﾝﾀｰﾛｯｸ) | 操作 | 表示 | 進・調 | 取付<br>耐震：水平震度 特記に準ずる。鉄骨架台は、溶融亜鉛めっき仕様。 | 防振 | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎(建築工事)<br>W | D | H | 鉄骨架台<br>H | 設置場所 | 個数 | 選定メーカー<br>型番 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| FE-2-8 | 排気用送風機<br>2階 倉庫2-1 | 天井扇　(低騒音型)<br>(鋼板製) | φ150 | 150 | 80 | 32.5 | 照明制御(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　25.5 W | 一般電力　直入 | 照明制御 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 2階<br>倉庫2-1 | 1 | 三菱電機<br>VD-18ZX10-C |
| FE-2-11 | 排気用送風機<br>2階 多目的交流ﾎｰﾙ | ｽﾄﾚｰﾄｼﾛｯｺﾌｧﾝ (消音型)<br>(鋼板製) | #1 1/2 | 1350 | 220 | 61.5 | 手元スイッチ(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　368 W | 保安電力　直入 | 手元 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 2階<br>多目的交流ﾎｰﾙ | 4 | 三菱電機<br>BFS-150SUC |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| FE-3-1 | 排気用送風機<br>3階 MWC3 | ｽﾄﾚｰﾄｼﾛｯｺﾌｧﾝ (消音型)<br>(鋼板製) | #1 1/2 | 700 | 150 | 57 | OAI-3-5Aと連動 | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　195 W | 一般電力　直入 | PAC集中<br>ﾘﾓｺﾝ | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 3階<br>MWC3 | 1 | 三菱電機<br>BFS-100SUC |
| FE-3-2 | 排気用送風機<br>3階 WWC3 | ｽﾄﾚｰﾄｼﾛｯｺﾌｧﾝ (消音型)<br>(鋼板製) | #1 1/2 | 650 | 150 | 57 | OAI-3-5Aと連動 | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　195 W | 一般電力　直入 | PAC集中<br>ﾘﾓｺﾝ | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 3階<br>放課後児童ｸﾗﾌﾞ(ｷｯﾁﾝ) | 1 | 三菱電機<br>BFS-100SUC |
| FE-3-3 | 排気用送風機<br>3階 HWC3 | 天井扇　(低騒音型)<br>(強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製) | φ150 | 200 | 80 | 36.5 | OAI-3-5Aと連動 | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　44.0 W | 一般電力　直入 | PAC集中<br>ﾘﾓｺﾝ | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 3階<br>HWC3 | 1 | 三菱電機<br>VD-20ZC10 |
| FE-3-4 | 排気用送風機<br>3階 授乳室 | 天井扇　(低騒音型)<br>(強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製) | φ150 | 200 | 90 | 36.5 | OAI-3-5Aと連動 | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　44.0 W | 一般電力　直入 | PAC集中<br>ﾘﾓｺﾝ | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 3階<br>授乳室 | 1 | 三菱電機<br>VD-20ZC10 |
| FE-3-5 | 排気用送風機<br>3階 防災倉庫2 | 天井扇　(低騒音型)<br>(強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製) | φ150 | 100 | 80 | 36.5 | OAI-3-5Aと連動 | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　44.0 W | 一般電力　直入 | PAC集中<br>ﾘﾓｺﾝ | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 3階<br>防災倉庫2 | 1 | 三菱電機<br>VD-20ZC10 |
| FE-3-6 | 排気用送風機<br>3階 倉庫3-1 | 天井扇　(低騒音型)<br>(鋼板製) | φ150 | 200 | 80 | 36.5 | OAI-3-5Aと連動 | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　42.0 W | 一般電力　直入 | PAC集中<br>ﾘﾓｺﾝ | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 3階<br>倉庫3-1 | 1 | 三菱電機<br>VD-20ZX10-C |
| FE-3-7 | 排気用送風機<br>3階 見守る人ｺｰﾅｰ | 天井扇　(低騒音型)<br>(鋼板製) | φ150 | 100 | 100 | 37.5 | 手元スイッチ(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　9.5 W | 一般電力　直入 | 手元 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 3階<br>見守る人ｺｰﾅｰ | 1 | 三菱電機<br>VD-20ZV3 |
| FE-3-8 | 排気用送風機<br>3階 倉庫A | 天井扇　(低騒音型)<br>(強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製) | φ100 | 50 | 80 | 34.5 | 照明制御(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　20.0 W | 一般電力　直入 | 照明制御 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 3階<br>倉庫A | 1 | 三菱電機<br>VD-15ZPC10 |
| FE-3-9 | 排気用送風機<br>3階 保育室(給湯) | 天井扇　(低騒音型)<br>(強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製) | φ100 | 50 | 80 | 34.5 | 照明制御(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　20.0 W | 一般電力　直入 | 照明制御 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 3階<br>保育室(給湯) | 1 | 三菱電機<br>VD-15ZPC10 |
| FE-3-11 | 排気用送風機<br>3階 児童クラブWC | 天井扇　(低騒音型)<br>(強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製) | φ150 | 100 | 80 | 30.5 | 人感センサー(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　26.0 W | 一般電力　直入 | 人感 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 3階<br>児童クラブWC | 1 | 三菱電機<br>VD-18ZC10 |
| FE-3-13 | 排気用送風機<br>3階 倉庫B | 天井扇　(低騒音型)<br>(強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製) | φ100 | 50 | 80 | 34.5 | 照明制御(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　20.0 W | 一般電力　直入 | 照明制御 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 3階<br>倉庫B | 1 | 三菱電機<br>VD-15ZPC10 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| FE-4-1 | 排気用送風機<br>4階 MWC4 | ｽﾄﾚｰﾄｼﾛｯｺﾌｧﾝ (消音型)<br>(鋼板製) | #1 1/2 | 650 | 150 | 55 | OAI-3-5Bと連動 | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　155 W | 一般電力　直入 | PAC集中<br>ﾘﾓｺﾝ | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 4階<br>MWC4 | 1 | 三菱電機<br>BFS-90SUC |
| FE-4-2 | 排気用送風機<br>4階 WWC4 | ｽﾄﾚｰﾄｼﾛｯｺﾌｧﾝ (消音型)<br>(鋼板製) | #1 1/2 | 700 | 150 | 55 | OAI-3-5Bと連動 | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　155 W | 一般電力　直入 | PAC集中<br>ﾘﾓｺﾝ | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 4階<br>廊下4 | 1 | 三菱電機<br>BFS-90SUC |
| FE-4-3 | 排気用送風機<br>4階 HWC4 | 天井扇　(低騒音型)<br>(強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製) | φ150 | 200 | 90 | 36.5 | OAI-3-5Bと連動 | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　44.0 W | 一般電力　直入 | PAC集中<br>ﾘﾓｺﾝ | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 4階<br>HWC4 | 1 | 三菱電機<br>VD-20ZC10 |
| FE-4-4 | 排気用送風機<br>4階 倉庫4-1 | 天井扇　(低騒音型)<br>(強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製) | φ100 | 100 | 80 | 34.5 | OAI-3-5Bと連動 | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　20.0 W | 一般電力　直入 | PAC集中<br>ﾘﾓｺﾝ | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 4階<br>倉庫4-1 | 1 | 三菱電機<br>VD-15ZPC10 |
| FE-4-5 | 排気用送風機<br>4階 機械室3 | ｽﾄﾚｰﾄｼﾛｯｺﾌｧﾝ (消音型)<br>(鋼板製) | #1 1/2 | 1900 | 150 | 66.5 | 中央監視 | | 3φ200V<br>ﾓｰﾀ　0.5 kW | 一般電力　直入 | 中央監視 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 4階<br>機械室3 | 1 | 三菱電機<br>BFS-210TUC |
| FE-4-6-1 | 排気用送風機<br>4階　調理室 | ﾚﾝｼﾞﾌｰﾄﾞﾌｧﾝ　強制同時給排気型<br>(鋼板製) | φ150 | 475 | 100 | 44 | 手元スイッチ(本体内蔵) | スライドダクト | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　89 W | 一般電力　直入 | 手元 | | | 天吊 | | | | | | 4階<br>調理室 | 4 | 富士工業<br>CBLRF-3R-901VFW |
| FE-4-6-2 | 排気用送風機<br>4階　調理室(師範台) | 天井扇　(低騒音型)<br>(鋼板製) | φ150 | 650 | 100 | 51 | 手元スイッチ(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　99.0 W | 一般電力　直入 | 手元 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 4階<br>調理室(師範台) | 1 | 三菱電機<br>VD-23ZV3 |
| FE-4-7 | 排気用送風機<br>4階 倉庫4-2 | 天井扇　(低騒音型)<br>(強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製) | φ100 | 100 | 80 | 34.5 | 照明制御(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　20.0 W | 一般電力　直入 | 照明制御 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 4階<br>倉庫4-2 | 1 | 三菱電機<br>VD-15ZPC10 |
| FS-5-1 | 給気用送風機<br>5階 ﾚｽﾄﾗﾝ(厨房) | ｼﾛｯｺﾌｧﾝ<br>(鋼板製) | #2 | 3,900 | 300 | 62.5 | 手元スイッチ(電気工事)<br>FE-5-5と連動(電気工事) | | 3φ200V<br>ﾓｰﾀ　1.5 kW | 一般電力　直入 | 手元<br>(盤面) | | | 床置 | 防振(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 5階<br>屋上 | 1 | 荏原製作所<br>2SRM4 |
| FE-5-1 | 排気用送風機<br>5階 控室 | 天井扇　(低騒音型)<br>(強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製) | φ150 | 100 | 80 | 30.5 | 照明制御(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　26 W | 一般電力　直入 | 照明制御 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 5階<br>控室 | 1 | 三菱電機<br>VD-18ZC10 |
| FE-5-2 | 排気用送風機<br>5階 ﾚｽﾄﾗﾝ(WC) | 天井扇　(低騒音型)<br>(強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製) | φ150 | 150 | 80 | 30.5 | 照明制御(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　26 W | 一般電力　直入 | 照明制御 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 5階<br>ﾚｽﾄﾗﾝ(WC) | 1 | 三菱電機<br>VD-18ZC10 |
| FE-5-3 | 排気用送風機<br>5階 ﾚｽﾄﾗﾝ(HWC) | 天井扇　(低騒音型)<br>(強化ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製) | φ150 | 250 | 80 | 36.5 | 照明制御(電気工事) | | 1φ100V<br>ﾓｰﾀ　44.0 W | 一般電力　直入 | 照明制御 | | | 天吊 | 防振ﾊﾝｶﾞ(ｺﾞﾑ) | | | | | 5階<br>ﾚｽﾄﾗﾝ(HWC) | 1 | 三菱電機<br>VD-20ZC10 |
| FE-5-5 | 排気用送風機<br>5階 ﾚｽﾄﾗﾝ(厨房) | ｼﾛｯｺﾌｧﾝ<br>(鋼板製) | #2 | 5,100 | 300 | 65 | 手元スイッチ(電気工事)<br>FS-5-1と連動(電気工事) | | 3φ200V<br>ﾓｰﾀ　2.2 kW | 一般電力　直入 | 手元<br>(盤面) | | | 床置 | 防振(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ) | | | | | 5階<br>屋上 | 1 | 荏原製作所<br>2SRMO4 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

共通事項:　以下のものは、共通で適用する。
1. 機器仕様
ｼﾛｯｺﾌｧﾝ・ﾘﾐｯﾄﾛｰﾄﾞﾌｧﾝのﾍﾞﾙﾄは、保護ｶﾊﾞｰ付。
1φ100V/200V機器は、接地極付抜止め式ｺﾝｾﾝﾄとし、ｺﾝｾﾝﾄ・ﾌﾟﾗｸﾞ・ｹｰﾌﾞﾙは電気工事とする。
2. 機外静圧計算方式は、下記による。
・全圧計算方式

| FE-No. | (系統・用途)<br>送風機 | 型式<br>(材質) | 番手・呼径<br>(φ、#) | 風量<br>(m3/h) | 機外静圧<br>(Pa) | 騒音値<br>dB(A) | 運転方式<br>風量制御方式 | 付属品 | 電源電圧　電源容量 | 電源種別　起動方式<br>制御(連動・ｲﾝﾀｰﾛｯｸ) | 操作 | 表示 | 進・調 | 取付<br>耐震：水平震度 特記に準ずる。鉄骨架台は、溶融亜鉛めっき仕様。 | 防振 | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎(建築工事)<br>W | D | H | 鉄骨架台<br>H | 設置場所 | 個数 | 選定メーカー<br>型番 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| DC-B1-1 | 除湿機<br>B1階階段室 | 除湿能力:2.0 L/h<br>(0.8 HP) | | 720 | 0 | 47 | | | 1φ100V<br>650 W | 一般電力　直入 | | | | 床置 | | | | | | B1階<br>階段室 | 1 | 三菱電機<br>KFH-P08RB-W |
| DC-1-1 | 除湿機<br>1階倉庫1-1 | 除湿能力:2.0 L/h<br>(0.8 HP) | | 720 | 0 | 47 | | | 1φ100V<br>650 W | 一般電力　直入 | | | | 床置 | | | | | | 1階<br>倉庫1-1 | 1 | 三菱電機<br>KFH-P08RB-W |
| DC-1-2 | 除湿機<br>1階ﾋﾟｱﾉ庫 | 除湿能力:2.0 L/h<br>(0.8 HP) | | 720 | 0 | 47 | | | 1φ100V<br>650 W | 一般電力　直入 | | | | 床置 | | | | | | 1階<br>ﾋﾟｱﾉ庫 | 1 | 三菱電機<br>KFH-P08RB-W |
| DC-1-3 | 除湿機<br>1階控室 | 除湿能力:2.0 L/h<br>(0.8 HP) | | 720 | 0 | 47 | | | 1φ100V<br>650 W | 一般電力　直入 | | | | 床置 | | | | | | 1階<br>控室 | 1 | 三菱電機<br>KFH-P08RB-W |

共通事項:　以下のものは、共通で適用する。
1. 機器仕様
ｼﾛｯｺﾌｧﾝ・ﾘﾐｯﾄﾛｰﾄﾞﾌｧﾝのﾍﾞﾙﾄは、保護ｶﾊﾞｰ付。
1φ100V/200V機器は、接地極付抜止め式ｺﾝｾﾝﾄとし、ｺﾝｾﾝﾄ・ﾌﾟﾗｸﾞ・ｹｰﾌﾞﾙは電気工事とする。
2. 機外静圧計算方式は、下記による。
・全圧計算方式

AZUSA SEKKEI
Architects, Engineers & Consultants
一級建築士事務所登録
東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 横浜支店
一級建築士事務所登録
神奈川第１３２号

| 設計者 | | | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | | | | 設備設計一級建築士 | |
| 第199758号 | 第357701号 | | | | | 第748号 | |
| 永廣　正邦 | 松尾　貴史 | | | | | 藪下　修 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 | 160795<br>216026 | 図面番号 M — 014 |
| 空調設備　空調機器表(１４) | 縮尺 | 1/－ | 日付 2019・02・28 |
| | No | | |

## 換気風量表

| 階 | 管理区分 | 室名 | 室条件 | | | 換気計算条件 | | | | | | 換気計算 | | | | | | | | | | | | | | シックハウス換気計算 | | | | | | | | 設計換気量・系統別風量 | | | | | 機器名称 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 床面積 | 天井高 | 室容積 | 実況に応じた1人当たりの占有面積 N | 人員 ρ=Af/N | 指定人数 ρ= | 換気回数 | 燃料消費量 | 発生熱量顕熱 | 換気量 | | | | 燃焼必要外気量(火気使用室) | | | 発生熱除去換気量 | | | 駐車場 | 床面積 | 平均天井高 | 気積 | 換気種別による換気量 | | 換気回数 | 換気種別 | 外気 | 排気 | 還気 | 還気 | (機器番号) | |
| | | | | | | | | | | | | 居室有効換気量(*1) | 換気回数による | 外気量 | 居室有効 | K | | 有効 | 温度差 | 有効 | 有効 | 小計 | | | Vc=V2・n2 | | | | | | IN | OUT | | |
| | | | Af (㎡) | h (m) | V1=Af・h (m3) | | | | n1 (回/h) | Q (kW) | HS (kW) | V=20Af/N (m3/h) | 換気量 (m3/h) | 単位量 (m3/人・h) | (導入外気) (m3/h) | 排気装置別定数 (-) | 理論廃ガス量 (m3/kW・h) | 換気量 (m3/h) | (*2) (K) | 換気量 (m3/h) | 換気量 (m3/h) | A2 (㎡) | h2 (m) | V2=A2・h2 (m3) | 給気機 (m3/h) | 排気機 (m3/h) | n2 (回/h) | | (m3/h) | (m3/h) | (m3/h) | (m3/h) | | |
| B1 | 共用 | 防災倉庫1-1 | 24.08 | 3.3 | 79.46 | | | | 5 | | | | 398 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | 400 | 400 | | | 駐車場より | : FE-B1-1 | |
| | 共用 | 防災倉庫1-2 | 49.32 | 3.3 | 162.76 | | | | 5 | | | | 814 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | 850 | 850 | | | 駐車場より | : FE-B1-21 | |
| | 共用 | 受水槽 | 42.97 | 3.3 | 141.80 | | | | 5 | | | | 710 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | 750 | 750 | | | 駐車場より | : FE-B1-2 | |
| | 共用 | 井水ろ過設備室 | 76.29 | 3.3 | 251.76 | | | | 5 | | | | 1259 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | 1300 | 1300 | | | 駐車場より | : FE-B1-25 | |
| | 共用 | 消火ポンプ室 | 28.33 | 3.3 | 93.49 | | | | 5 | | | | 468 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | 500 | 500 | | | 駐車場より | : FE-B1-3 | |
| | 共用 | 専用ガバナ室 | 6.78 | 2.7 | 18.31 | | | | 5 | | | | 92 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | 100 | 100 | | | 駐輪場より | : FE-B1-22 | |
| | 共用 | 燃料ポンプ室 | 8.79 | 2.4 | 21.10 | | | | 5 | | | | 106 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | 150 | 150 | | | 屋外より | : FE-B1-23 | |
| | 共用 | ごみ置場 | 11.54 | 3.3 | 38.08 | | | | 10 | | | | 381 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | 400 | 400 | | | 駐車場より | : FE-B1-24 | |
| | 共用 | 駐車場 | 1751.96 | 2.5 | 4292.30 | | | | | | | | | | | | | | | | | 14 | | | | | | | 第3種 | 25000 | 25000 | | | 屋外より | : FE-B1-4 | 法定換気 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 23430 | 23430 | FE-B1-5・6 | : FE-B1-5・6 | 循環換気 |
| | 地域生活支援センター | LDK | 28.17 | 2.6 | 73.24 | 0.15 | 5 | 10 | | | | 200 | | 30 | 300 | | | | | | | | 28.17 | 2.6 | 73.24 | 22 | 22 | 0.3 | 第1種 | 300 | | | 300 | HET-B1-1 | : HET-B1-1 | |
| | 地域生活支援センター | ミニキッチン | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 200 | 200 | | | : レンジフード | 建築工事 |
| | 地域生活支援センター | 和室 | 15.08 | 2.4 | 36.19 | 0.50 | 8 | 5 | | | | 160 | | 30 | 240 | | | | | | | | 15.08 | 2.4 | 36.19 | 11 | 11 | 0.3 | 第1種 | 250 | | | 250 | HET-B1-1 | : HET-B1-1 | |
| | 地域生活支援センター | 事務室 | 22.09 | 2.6 | 57.43 | 0.15 | 4 | 6 | | | | 120 | | 30 | 180 | | | | | | | | 22.09 | 2.6 | 57.43 | 18 | 18 | 0.3 | 第1種 | 200 | | | 200 | HET-B1-4 | : HET-B1-4 | |
| | 地域生活支援センター | ミニキッチン | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 200 | 200 | | PASS | : FE-B1-20 | |
| | 地域生活支援センター | 相談室 | 7.84 | 2.4 | 18.82 | 0.15 | 2 | 4 | | | | 80 | | 30 | 120 | | | | | | | | 7.84 | 2.4 | 18.82 | 6 | 6 | 0.3 | 第1種 | 150 | 150 | | | HET-B1-3 | : HET-B1-3 | |
| | 地域生活支援センター | 脱衣室 | 3.73 | 2.4 | 8.95 | | | | 5 | | | | 45 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 50 | 50 | | PASS | : FE-B1-7 | |
| | 地域生活支援センター | シャワー室 | 1.96 | 2.4 | 4.70 | | | | 5 | | | | 24 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 50 | 50 | | PASS | : FE-B1-8 | |
| | 地域生活支援センター | WC | 2.66 | 2.4 | 6.38 | | | | 15 | | | | 96 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 100 | 100 | | PASS | : FE-B1-9 | |
| | 地域生活支援センター | 職員WC | 2.47 | 2.4 | 5.93 | | | | 15 | | | | 89 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 100 | 100 | | PASS | : FE-B1-10 | |
| | 地域生活支援センター | HWC | 5.83 | 2.4 | 14.0 | | | | 10 | | | | 140 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 150 | 150 | | PASS | : FE-B1-11 | |
| | 地域生活支援センター | 倉庫 | 3.03 | 2.4 | 7.27 | | | | 5 | | | | 37 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 50 | 50 | | PASS | : FE-B1-12 | |
| | 地域生活支援センター | 玄関 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 第2種 | (150) | | | (150) | 屋外より | : PASS | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 900 | 1050 | 900 | 750 | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ボランティアセンター | 事務室・会議室 | 52.08 | 2.6 | 135.41 | 0.15 | 8 | 30 | | | | 600 | | 30 | 900 | | | | | | | | 52.08 | 2.6 | 135.41 | 41 | 41 | 0.3 | 第1種 | 900 | 900 | | | OAI-B1-2 | : OAI-B1-2 | |
| | ボランティアセンター | ミニキッチン | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 200 | 200 | | PASS | : レンジフード | 建築工事 |
| | ボランティアセンター | WC | 1.99 | 2.4 | 4.78 | | | | 15 | | | | 72 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 100 | 100 | | PASS | : FE-B1-13 | |
| | ボランティアセンター | 玄関 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 第2種 | (300) | | | (300) | 屋外より | : PASS | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 900 | 1200 | 300 | 0 | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 地域包括支援センター | 事務室・ミーティング室 | 39.98 | 2.6 | 103.95 | 0.15 | 6 | 20 | | | | 400 | | 30 | 600 | | | | | | | | 39.98 | 2.6 | 103.95 | 32 | 32 | 0.3 | 第1種 | 600 | | | 600 | HET-B1-5 | : HET-B1-5 | |
| | 地域包括支援センター | 相談室1 | 6.39 | 2.4 | 15.34 | 0.50 | 4 | 4 | | | | 80 | | 30 | 120 | | | | | | | | 6.39 | 2.4 | 15.34 | 5 | 5 | 0.3 | 第1種 | 150 | 150 | | | HET-B1-6 | : HET-B1-6 | |
| | 地域包括支援センター | 相談室2 | 6.62 | 2.4 | 15.89 | 0.50 | 4 | 4 | | | | 80 | | 30 | 120 | | | | | | | | 6.62 | 2.4 | 15.89 | 5 | 5 | 0.3 | 第1種 | 150 | 150 | | | HET-B1-6 | : HET-B1-6 | |
| | 地域包括支援センター | WC | 2.47 | 2.4 | 5.93 | | | | 15 | | | | 89 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 100 | 100 | | PASS | : FE-B1-14 | |
| | 地域包括支援センター | HWC | 5.06 | 2.4 | 12.14 | | | | 10 | | | | 122 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 150 | 150 | | PASS | : FE-B1-15 | |
| | 地域包括支援センター | 更衣室 | 5.64 | 2.4 | 13.54 | | | | 5 | | | | 68 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 100 | 100 | | PASS | : FE-B1-16 | |
| | 地域包括支援センター | 給湯室 | 3.10 | 2.4 | 7.44 | | | | 5 | | | | 38 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 200 | 200 | | PASS | : FE-B1-17 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 900 | 850 | 550 | 600 | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 共用 | 管理諸室等1-1 | 106.29 | 2.6 | 276.35 | 0.15 | 16 | 24 | | | | 480 | | 30 | 720 | | | | | | | | 106.29 | 2.6 | 276.35 | 83 | 83 | 0.3 | 第1種 | 720 | 720 | | | HET1-1 | : HET-1-1 | |
| | 共用 | 印刷室 | 10.04 | 2.6 | 26.10 | 0.15 | 2 | 2 | 5 | | | 40 | 131 | 30 | 60 | | | | | | | | 10.04 | 2.6 | 26.10 | 8 | 8 | 0.3 | 第3種 | | 150 | 150 | | PASS | : FE-1-1 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 720 | 870 | 150 | 0 | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 共用 | 指定管理者事務室 | 22.46 | 2.6 | 58.40 | 0.15 | 4 | 8 | | | | 160 | | 30 | 240 | | | | | | | | 22.46 | 2.6 | 58.40 | 18 | 18 | 0.3 | 第1種 | 250 | 250 | | 0 | HET-1-2 | : HET-1-2 | |
| | 共用 | 職員更衣室3 | 5.73 | 2.6 | 14.90 | 0.15 | 1 | 3 | 5 | | | 60 | 75 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 100 | 100 | | PASS | : FE-1-8 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 250 | 350 | 100 | 0 | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 共用 | 地域団体活動室 | 63.82 | 2.6 | 165.93 | 0.15 | 10 | 24 | | | | 480 | | 30 | 720 | | | | | | | | 63.82 | 2.6 | 165.93 | 50 | 50 | 0.3 | 第1種 | 750 | 750 | | | HET-1-3 | : HET-1-3 | |
| | 共用 | 雇用労働相談室 | 17.17 | 2.6 | 44.64 | 0.15 | 3 | 3 | | | | 60 | | 30 | 90 | | | | | | | | 17.17 | 2.6 | 44.64 | 14 | 14 | 0.3 | 第1種 | 100 | 100 | | | HET-1-10 | : HET-1-10 | |
| | 共用 | 職員更衣室1 | 11.94 | 2.6 | 31.04 | 0.50 | 6 | 3 | 5 | | | 120 | 156 | | | | | | | | | | | | | | | | 第1種 | 200 | 200 | | | HET-1-11 | : HET-1-11 | |
| | 共用 | 職員更衣室2 | 12.21 | 2.6 | 31.75 | 0.50 | 7 | 3 | 5 | | | 140 | 159 | | | | | | | | | | | | | | | | 第1種 | 200 | 200 | | | HET-1-11 | : HET-1-11 | |
| | 共用 | 職員休憩室 | 14.79 | 2.6 | 38.45 | 0.15 | 3 | 6 | | | | 180 | | 30 | 180 | | | | | | | | 14.79 | 2.6 | 38.45 | 12 | 12 | 0.3 | 第1種 | 180 | 180 | | | HET-1-1 | : HET-1-1 | |
| | 共用 | 清掃員控室 | 20.68 | 2.6 | 53.77 | 0.15 | 4 | 2 | | | | 80 | | 30 | 120 | | | | | | | | 20.68 | 2.6 | 53.77 | 17 | 17 | 0.3 | 第1種 | 150 | 150 | | | HET-1-5 | : HET-1-5 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 共用 | MWC1 | 29.91 | 2.4 | 71.78 | | | | 10 | | | | 718 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 750 | 750 | | PASS | : FE-1-2 | |
| | 共用 | WWC1 | 22.57 | 2.4 | 54.17 | | | | 10 | | | | 542 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 550 | 550 | | PASS | : FE-1-3 | |
| | 共用 | HWC1 | 7.00 | 2.4 | 16.80 | | | | 10 | | | | 168 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 200 | 200 | | PASS | : FE-1-4 | |
| | 共用 | ホール1・廊下1・EVホール1 | 356.76 | 2.6 | 927.58 | 0.15 | 54 | | | | | 1080 | | 30 | 1620 | | | | | | | | 356.76 | 2.6 | 927.58 | 279 | 279 | 0.3 | 第2種 | 2000 | | 0 | 2000 | OAI-1-6A | : PASS | |
| | 共用 | ロッカーコーナー | 10.11 | 2.6 | 26.29 | | | | 2 | | | | 53 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 100 | 100 | | PASS | : FE-1-5 | |
| | 共用 | 倉庫1-1 | 97.30 | 2.6 | 252.98 | | | | 2 | | | | 506 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 500 | 500 | | PASS | : FE-1-6 | |
| | 共用 | 倉庫1-2 | 23.00 | 2.6 | 59.80 | | | | 2 | | | | 120 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 150 | 150 | | PASS | : FE-1-10 | |
| | 生涯学習活動推進室 | 生涯学習活動推進室 | 94.36 | 2.6 | 245.34 | 0.15 | 15 | 20 | | | | 400 | | 30 | 600 | | | | | | | | 94.36 | 2.6 | 245.34 | 74 | 74 | 0.3 | 第1種 | 850 | 850 | | | OAI-1-5 | : OAI-1-5 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2850 | 3100 | 2250 | 2000 | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 藤沢市民図書室 | 市民図書室 | 158.09 | 2.6 | 411.03 | 0.33 | 53 | 20 | | | | 1060 | | 30 | 1590 | | | | | | | | 158.09 | 2.6 | 411.03 | 124 | 124 | 0.3 | 第1種 | 1600 | 1600 | | | OAI-1-3 | : OAI-1-3 | |
| | 藤沢市民図書室 | 作業室 | 12.36 | 2.6 | 32.14 | 0.15 | 2 | 6 | | | | 120 | | 30 | 180 | | | | | | | | 12.36 | 2.6 | 32.14 | 10 | 10 | 0.3 | 第1種 | 200 | 200 | | | OAI-1-3 | : OAI-1-3 | |
| | 公民館・労働会館 | 多目的室1 | 199.40 | 2.6 | 518.44 | 0.50 | 100 | 150 | | | | 3000 | | 30 | 4500 | | | | | | | | 199.40 | 2.6 | 518.44 | 156 | 156 | 0.3 | 第1種 | 4500 | 4500 | | | HET-1-6 | : HET-1-6 | |
| | 公民館・労働会館 | 多目的室2 | 50.94 | 2.6 | 132.44 | 0.50 | 26 | 20 | | | | 520 | | 30 | 780 | | | | | | | | 50.94 | 2.6 | 132.44 | 40 | 40 | 0.3 | 第1種 | 800 | 800 | | | HET-1-7 | : HET-1-7 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 公民館・労働会館 | 楽屋 | 21.28 | 2.6 | 55.33 | 0.15 | 4 | 10 | | | | 200 | | 30 | 300 | | | | | | | | 21.28 | 2.6 | 55.33 | 17 | 17 | 0.3 | 第1種 | 300 | 300 | | | HET-1-8 | : HET-1-8 | |
| | 公民館・労働会館 | 前室1 | 32.90 | 2.6 | 85.54 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 公民館・労働会館 | 楽屋WC | 2.09 | 2.4 | 5.02 | | | | 15 | | | | 76 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 100 | 100 | | PASS | : FE-1-9 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 7400 | 7500 | 100 | 0 | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 公民館・労働会館 | 控室 | 24.26 | 2.4 | 58.22 | 0.15 | 4 | 5 | | | | 100 | | 30 | 150 | | | | | | | | 24.26 | 2.4 | 58.22 | 18 | 18 | 0.3 | 第1種 | 150 | 150 | | | HET-1-9 | : HET-1-9 | |
| | 公民館・労働会館 | ピアノ庫 | 24.26 | 2.4 | 58.22 | | | | 3 | | | | 175 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 200 | 200 | | PASS | : FE-1-7 | |

備考

1. 居室有効換気量(*1:建築基準法28条　令20条2による換気)〔V=20Af/N(m3/h)〕
2. 換気回数による換気量〔V=n1・V1〕
3. 燃焼必要外気量(建築基準法28条　令20条3による換気):燃料種別(都市ガス13A)〔V=(定数・理論廃ガス量)(K)・燃料消費量(Q)〕
4. 発生熱除去換気量〔V=1000・Hs/(0.33×温度差)〕、(*2:換気用温度条件　外気　31.4　DB(℃)、室内　40.0　DB(℃))
5. 駐車場必要換気量〔V=n1・V1〕

AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants　一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 鹿島 横浜支店　一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号

| 設計者 | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 第199758号 永廣　正邦 | 一級建築士 第357701号 松尾　貴史 | | | 設備設計一級建築士 第748号 藪下　修 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 M — 015 | |
| 空調設備　換気風量表(１) | 縮尺 1/ - | 日付 2019・02・28 | No |

## 換気風量表

| 階 | 管理区分 | 室名 | 室条件 | | | 換気計算条件 | | | | | | 換気計算 | | | | | | | | | | | | シックハウス換気計算 | | | | | | 設計換気量・系統別風量 | | | | | 機器名称 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 床面積 | 天井高 | 室容積 | 実況に応じた1人当たりの占有面積 | 人員 | 指定人数 | 換気回数 | 燃料消費量 | 発生熱量顕熱 | 換気量 | | | | 燃焼必要外気量(火気使用室) | | | 発生熱除去換気量 | | | 駐車場 | 床面積 | 平均天井高 | 気積 | 換気種別による換気量 | | 換気回数 | 換気種別 | 外気 | 排気 | 還気 | 還気 | (機器番号) | |
| | | | | | | | | | | | | 居室有効換気量(*1) | 換気回数による換気量 | 外気量 | 居室有効換気量 | K | | 有効換気量 | 温度差(*2) | 有効換気量 | 有効換気量 | | 小計 | | | Vc=V2・n2 | | | | | IN | OUT | | |
| | | | Af (㎡) | h (m) | V1=Af・h (m3) | 面積 N (㎡/人) | ρ= Af/N (人) | ρ= (人) | n1 (回/h) | Q (kW) | HS (kW) | V=20Af/N (m3/h) | (m3/h) | (m3/人・h) | (導入外気) (m3/h) | 排気装置別定数 (−) | 理論廃ガス量 (m3/kW・h) | (m3/h) | (K) | (m3/h) | (m3/h) | | A2 (㎡) | h2 (m) | V2=A2・h2 (m3) | 給気機 (m3/h) | 排気機 (m3/h) | n2 (回/h) | | (m3/h) | (m3/h) | (m3/h) | (m3/h) | | |
| 2 | 共用 | MWC2 | 18.30 | 2.4 | 43.92 | | | | 10 | | | | 440 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 450 | 450 | | PASS : FE-2-1 | |
| | 共用 | WWC2 | 31.52 | 2.4 | 75.65 | | | | 10 | | | | 757 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 800 | 800 | | PASS : FE-2-2 | |
| | 共用 | HWC2 | 6.94 | 2.4 | 16.66 | | | | 10 | | | | 167 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 200 | 200 | | PASS : FE-2-3 | |
| | 共用 | | 351.80 | 2.6 | 914.68 | 0.15 | 53 | | | | | 1060 | | 30 | 1590 | | | | | | | | 351.80 | 2.6 | 914.68 | | | | 第2種 | 2000 | | | 2000 | OAI-1-6B : PASS | |
| | 共用 | 給湯2 | 4.85 | 2.4 | 11.64 | | | | 2 | | | | 24 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 50 | 50 | | PASS : FE-2-4 | |
| | 公民館・労働会館 | 倉庫2-1 | 22.22 | 2.6 | 57.77 | | | | 2 | | | | 116 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 150 | 150 | | PASS : FE-2-8 | |
| | 共用 | 倉庫2-2 | 7.32 | 2.4 | 17.57 | | | | 2 | | | | 36 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 50 | 50 | | PASS : FE-2-5 | |
| | 公民館・労働会館 | 更衣室2-1 | 20.20 | 2.6 | 52.52 | | | | 2 | | | | 106 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 150 | 150 | | PASS : FE-2-6 | |
| | 公民館・労働会館 | 更衣室2-2 | 28.01 | 2.6 | 72.83 | | | | 2 | | | | 146 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 150 | 150 | | PASS : FE-2-7 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2000 | 2000 | 2000 | 2000 | : | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | : | |
| | 公民館・労働会館 | 談話室1 | 39.97 | 2.6 | 103.92 | 0.50 | 20 | 25 | | | | 500 | | 30 | 750 | | | | | | | | 39.97 | 2.6 | 103.92 | | | | 第1種 | 750 | 750 | | | OAI-2-2A : OAI-2-2A | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | : | |
| | 公民館・労働会館 | 談話室3 | 74.00 | 2.6 | 192.40 | 0.50 | 37 | 50 | | | | 1000 | | 30 | 1500 | | | | | | | | 74.00 | 2.6 | 192.40 | | | | 第1種 | 1500 | 1500 | | | OAI-2-2B : OAI-2-2B | |
| | 公民館・労働会館 | 談話室4 | 59.13 | 2.6 | 153.74 | 0.50 | 30 | 36 | | | | 720 | | 30 | 1080 | | | | | | | | 59.13 | 2.6 | 153.74 | | | | 第1種 | 1100 | 1100 | | | OAI-2-2C : OAI-2-2C | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2600 | 2600 | 0 | 0 | : | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | : | |
| | 公民館・労働会館 | 多目的交流ホール | 313.53 | 8.7 | 2727.71 | 0.50 | 157 | 180 | | | | 3600 | | 30 | 5400 | | | | | | | | 313.53 | 8.7 | 2,727.71 | | | | 第3種 | 5400 | 5400 | | | 屋外より : FE-2-11 | |
| | 公民館・労働会館 | 和室 | 53.92 | 2.6 | 140.19 | 0.50 | 27 | 40 | | | | 800 | | 30 | 1200 | | | | | | | | 53.92 | 2.6 | 140.19 | | | | 第1種 | 1200 | 1200 | | | HET-2-1 : HET-2-1 | |
| | 公民館・労働会館 | 談話室2 | 35.46 | 2.6 | 92.20 | 0.50 | 18 | 20 | | | | 400 | | 30 | 600 | | | | | | | | 35.46 | 2.6 | 92.20 | | | | 第1種 | 600 | 600 | | | OAI-2-4B : OAI-2-4B | |
| | 公民館・労働会館 | 会議室2 | 40.61 | 2.6 | 105.59 | 0.50 | 21 | 25 | | | | 500 | | 30 | 750 | | | | | | | | 40.61 | 2.6 | 105.59 | | | | 第1種 | 750 | 750 | | | OAI-2-4D : OAI-2-4D | |
| | 公民館・労働会館 | 会議室4 | 35.09 | 2.6 | 91.23 | 0.50 | 18 | 28 | | | | 560 | | 30 | 840 | | | | | | | | 35.09 | 2.6 | 91.23 | | | | 第1種 | 850 | 850 | | | OAI-2-4E : OAI-2-4E | |
| | 公民館・労働会館 | 会議室5 | 43.42 | 2.6 | 112.89 | 0.50 | 22 | 25 | | | | 500 | | 30 | 750 | | | | | | | | 43.42 | 2.6 | 112.89 | | | | 第1種 | 750 | 750 | | | OAI-2-4A : OAI-2-4A | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 公民館・労働会館 | 会議室1 | 84.47 | 2.6 | 219.62 | 0.50 | 43 | 60 | | | | 1200 | | 30 | 1800 | | | | | | | | 84.47 | 2.6 | 219.62 | | | | 第1種 | 1800 | 1800 | | | OAI-2-4C : OAI-2-4C | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1800 | 1800 | 0 | 0 | : | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | : | |
| | 公民館・労働会館 | ホール | 313.50 | 6.4 | 2006.40 | 0.50 | 157 | 300 | | | | 6000 | | 30 | 9000 | | | | | | | | 313.50 | 6.4 | 2,006.40 | | | | 第1種 | 9000 | 9000 | | | AHU-2-1 : AHU-2-1 | |
| | 公民館・労働会館 | 前室2 | 8.73 | 2.6 | 22.70 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | : | |
| | 公民館・労働会館 | 前室3 | 8.66 | 2.6 | 22.52 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | : | |
| | 公民館・労働会館 | 調整室 | 25.92 | 2.4 | 62.21 | 0.15 | 4 | 6 | | | | 120 | | 30 | 180 | | | | | | | | 25.92 | 2.4 | 62.21 | | | | 第1種 | 200 | 200 | | | HET-2-2 : HET-2-2 | |
| | 公民館・労働会館 | 親子席 | 8.30 | 2.4 | 19.92 | 0.15 | 2 | 4 | | | | 80 | | 30 | 120 | | | | | | | | 8.30 | 2.4 | 19.92 | | | | 第1種 | 150 | 150 | | | HET-2-3 : HET-2-3 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | : | |
| | 共用 | MWC3 | 27.51 | 2.4 | 66.02 | | | | 10 | | | | 661 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 700 | 700 | | PASS : FE-3-1 | |
| | 共用 | WWC3 | 25.08 | 2.4 | 60.19 | | | | 10 | | | | 602 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 650 | 650 | | PASS : FE-3-2 | |
| 3 | 共用 | HWC3 | 6.88 | 2.4 | 16.51 | | | | 10 | | | | 166 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 200 | 200 | | PASS : FE-3-3 | |
| | 共用 | 授乳室 | 6.46 | 2.4 | 15.50 | 0.15 | 1 | 2 | 10 | | | 40 | 156 | 30 | 60 | | | | | | | | 6.46 | 2.4 | 15.50 | 5 | 5 | 0.3 | 第3種 | | 200 | 200 | | PASS : FE-3-4 | |
| | 共用 | ホール3・廊下3・EVホール3・パギー置場 | 153.20 | 2.6 | 398.32 | 0.15 | 23 | | | | | 460 | | 30 | 690 | | | | | | | | 153.20 | 2.6 | 398.32 | 120 | 120 | 0.3 | 第2種 | 2000 | | | 2000 | OAI-3-5A : PASS | |
| | 公民館・労働会館 | 多世代間交流スペース1 | 42.87 | 2.6 | 111.46 | 0.50 | 22 | 5 | | | | 440 | | 30 | 660 | | | | | | | | 42.87 | 2.6 | 111.46 | 34 | 34 | 0.3 | 第2種 | | | | | : | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2000 | 1750 | 1750 | 2000 | : | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | : | |
| | 共用 | 防災倉庫2 | 18.46 | 2.4 | 44.30 | | | | 2 | | | | 89 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | 100 | 100 | | | 屋外より : FE-3-5 | |
| | 共用 | 倉庫3-1 | 32.47 | 2.4 | 77.93 | | | | 2 | | | | 156 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | 200 | 200 | | | 屋外より : FE-3-6 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | : | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | : | |
| | 藤沢子供の家 | 遊びスペース・図書コーナー | 135.53 | 2.6 | 352.38 | 0.50 | 68 | 2 | | | | 1360 | | 30 | 2040 | | | | | | | | 135.53 | 2.6 | 352.38 | 106 | 106 | 0.3 | 第1種 | 2050 | 2050 | | | OAI-3-2 : OAI-3-2 | |
| | 藤沢子供の家 | 見守る人コーナー兼倉庫 | 17.04 | 2.6 | 44.30 | 0.15 | 3 | 2 | | | | 60 | | 30 | 90 | | | | | | | | 17.04 | 2.6 | 44.30 | 14 | 14 | 0.3 | 第3種 | | 100 | 100 | | PASS : FE-3-7 | |
| | 藤沢子供の家 | 居場所スペース | 36.08 | 2.6 | 93.81 | 0.15 | 6 | 8 | | | | 160 | | 30 | 240 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | : | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 放課後児童クラブ | 生活スペース | 101.40 | 2.6 | 263.64 | 0.15 | 16 | 53 | | | | 1060 | | 30 | 1590 | | | | | | | | 101.40 | 2.6 | 263.64 | 80 | 80 | 0.3 | 第1種 | 1400 | 1400 | | 0 | OAI-3-3 : OAI-3-3 | |
| | | ミニキッチン | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | 300 | 300 | | | 屋外より : レンジフード | 建築工事 |
| | 放課後児童クラブ | 事務室 | 3.80 | 2.6 | 9.88 | 0.15 | 1 | 2 | | | | 40 | | 30 | 60 | | | | | | | | 3.80 | 2.6 | 9.88 | 3 | 3 | 0.3 | 第1種 | 100 | 100 | | | OAI-3-3 : OAI-3-3 | |
| | 放課後児童クラブ | 更衣室兼静養室 | 7.57 | 2.6 | 19.68 | 0.15 | 2 | 2 | | | | 40 | | 30 | 60 | | | | | | | | 7.57 | 2.6 | 19.68 | 6 | 6 | 0.3 | 第2種 | 100 | 100 | | | OAI-3-3 : OAI-3-3 | |
| | 放課後児童クラブ | WC | 1.97 | 2.6 | 5.12 | | | | 15 | | | | 77 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 100 | 100 | | PASS : FE-3-11 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2000 | 2000 | 100 | 100 | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 放課後児童クラブ | 倉庫B | 5.35 | 2.6 | 13.91 | | | | 2 | | | | 28 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 50 | 50 | | PASS : FE-3-13 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 公民館・労働会館 | 保育室(玄関) | 4.16 | 2.6 | 10.82 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | : | |
| | 公民館・労働会館 | 保育室(給湯) | 2.13 | 2.6 | 5.54 | | | | 5 | | | | 28 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 50 | 50 | | PASS : FE-3-9 | |
| | 公民館・労働会館 | 保育室 | 56.80 | 2.6 | 147.68 | 0.15 | 9 | 20 | | | | 400 | | 30 | 600 | | | | | | | | 56.80 | 2.6 | 147.68 | 45 | 45 | 0.3 | 第1種 | 600 | 600 | | 0 | OAI-3-4 : OAI-3-4 | |
| | | | | | | | | | 5 | | | | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | 600 | 650 | 50 | 0 | : | |
| | | | | | | | | 20 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | : | |
| | 放課後児童クラブ | 倉庫A | 5.48 | 2.6 | 14.25 | | | | 2 | | | | 29 | | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 50 | 50 | | PASS : FE-3-8 | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | : | |

備考

1. 居室有効換気量(*1:建築基準法28条　令20条2による換気) {V=20Af/N(m3/h)}
2. 換気回数による換気量 {V=n1・V1}
3. 燃焼必要外気量(建築基準法28条　令20条3による換気):燃料種別(都市ガス13A) {V=(定数・理論廃ガス量)(K)・燃料消費量(Q)}
4. 発生熱除去換気量 {V=1000・Hs/(0.33×温度差)}、(*2:換気用温度条件　外気 31.4 DB(℃)、室内 40.0 DB(℃))
5. 駐車場必要換気量 {V=n1・V1}

AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants　一級建築士事務所登録 東京第３８０号

鹿島 KAJIMA DESIGN 横浜支店　一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号

| 設計者 | | | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | | 一級建築士 | | | | 設備設計一級建築士 | |
| 第199758号 | | 第357701号 | | | | 第748号 | |
| 永廣 正邦 | | 松尾 貴史 | | | | 藪下 修 | |

| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 M — 016 |
|---|---|---|
| 空調設備　換気風量表(２) | 縮尺 1/ - | 日付 2019・02・28 | No |

## 換気風量表

| 階 | 管理区分 | 室名 | 室条件 | | | 換気計算条件 | | | | | | 換気計算 | | | | | | | | | | シックハウス換気計算 | | | | | | 設計換気量・系統別風量 | | | | | 機器名称 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 床面積 | 天井高 | 室容積 | 実況に応じた1人当たりの占有面積 N | 人員 ρ=Af/N | 指定人数 ρ= | 換気回数 | 燃料消費量 | 発生熱量顕熱 | 換気量 | | | | 燃焼必要外気量(火気使用室) | | | 発生熱除去換気量 | | 駐車場 | 床面積 | 平均天井高 | 気積 | 換気種別による換気量 Vc=V2・n2 | | 換気回数 | 換気種別 | 外気 | 排気 | 還気 IN | 還気 OUT | (機器番号) | |
| | | | | | | | | | | | | 居室有効換気量(*1) | 換気回数による換気量 | 外気量 単位量 | 居室有効換気量 | K 排気装置別定数 | 理論廃ガス量 | 有効換気量 | 温度差 (*2) | 有効換気量 | 有効換気量 | 小計 | | | 給気機 | 排気機 | | | | | | | |
| | | | Af (㎡) | h (m) | V1=Af・h (m3) | 面積 N (㎡/人) | Af/N (人) | ρ= (人) | n1 (回/h) | Q (kW) | HS (kW) | V=20Af/N (m3/h) | (m3/h) | (m3/人・h) | (導入外気) (m3/h) | (-) | (m3/kW・h) | (m3/h) | (K) | (m3/h) | (m3/h) | A2 (㎡) | h2 (m) | V2=A2・h2 (m3) | (m3/h) | (m3/h) | n2 (回/h) | | (m3/h) | (m3/h) | (m3/h) | (m3/h) | | |
| 4 | 共用 | MWC4 | 25.06 | 2.4 | 60.14 | | | | 10 | | | | 602 | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 650 | 650 | | PASS : FE-4-1 | |
| | 共用 | WWC4 | 28.91 | 2.4 | 69.38 | | | | 10 | | | | 694 | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 700 | 700 | | PASS : FE-4-2 | |
| | 共用 | HWC4 | 6.30 | 2.4 | 15.12 | | | | 10 | | | | 152 | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 200 | 200 | | PASS : FE-4-3 | |
| | 共用 | 倉庫4-1 | 19.19 | 2.4 | 46.06 | | | | 2 | | | | 93 | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 100 | 100 | | PASS : FE-4-4 | |
| | 共用 | 倉庫4-2 | 10.82 | 2.4 | 25.97 | | | | 2 | | | | 52 | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 100 | 100 | | PASS : FE-4-7 | |
| | 共用 | ホール4・廊下4・EVホール4 | 237.09 | 2.6 | 616.43 | 0.15 | 36 | | | | | 720 | | 30 | 1080 | | | | | | | | | | | | | 第2種 | 2000 | | | 2000 | OAI-3-5B : PASS | |
| | 公民館・労働会館 | 多世代間交流スペース2 | 51.45 | 2.6 | 133.77 | 0.50 | 26 | 5 | | | | 520 | | 30 | 780 | | | | | | | | | | | | | 第2種 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 2000 | 1750 | 1750 | 2000 | | |
| | | | | | | 0.15 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 公民館・労働会館 | 団体活動室4-1 | 41.35 | 2.6 | 107.51 | 0.15 | 7 | 12 | | | | 240 | | 30 | 360 | | | | | | | 41.35 | 2.6 | 107.51 | 33 | 33 | 0.3 | 第1種 | 400 | 400 | | | OAI-4-3 : OAI-4-3 | |
| | 公民館・労働会館 | 団体活動室4-2 | 36.16 | 2.6 | 94.02 | 0.15 | 6 | 10 | | | | 200 | | 30 | 300 | | | | | | | 36.16 | 2.6 | 94.02 | 29 | 29 | 0.3 | 第1種 | 300 | 300 | | | OAI-4-4 : OAI-4-4 | |
| | 公民館・労働会館 | 管理諸室等4-1 | 32.16 | 2.6 | 83.62 | 0.15 | 5 | 10 | | | | 200 | | 30 | 300 | | | | | | | 32.16 | 2.6 | 83.62 | 26 | 26 | 0.3 | 第1種 | 300 | 300 | | | OAI-4-2 : OAI-4-2 | |
| | 公民館・労働会館 | 調理室 | 88.00 | 2.6 | 228.80 | 0.15 | 14 | 30 | | | | 600 | | 30 | 900 | | | | | | | 88.00 | 2.6 | 228.80 | 69 | 69 | 0.3 | 第1種 | 900 | 900 | | | OAI-4-5B : OAI-4-5B | |
| | | 師範台 | | | | | | | | 16.67 | | | | | | 40 | 0.93 | 620.124 | | | | | | | | | | 第3種 | 650 | 650 | | | 屋外より : FE-4-6-2 | |
| | | 実習台 | | | | | | | | 66.68 | | | | | | 30 | 0.93 | 1860.372 | | | | | | | | | | 第1種 | 1900 | 1900 | | | 屋外より : FE-4-6-1 | 同時給排レンジフード |
| | 公民館・労働会館 | 会議室3 | 40.74 | 2.6 | 105.92 | 0.50 | 21 | 26 | | | | 520 | | 30 | 780 | | | | | | | 40.74 | 2.6 | 105.92 | 32 | 32 | 0.3 | 第1種 | 800 | 800 | | | OAI-4-5A : OAI-4-5A | |
| | 公民館・労働会館 | 多目的室3 | 52.32 | 2.6 | 136.03 | 0.50 | 27 | 36 | | | | 720 | | 30 | 1080 | | | | | | | 52.32 | 2.6 | 136.03 | 41 | 41 | 0.3 | 第1種 | 1100 | 1100 | | | OAI-4-5C : OAI-4-5C | |
| | 公民館・労働会館 | 若年者就労支援事業(事務室) | 72.98 | 2.6 | 189.75 | 0.15 | 11 | 18 | | | | 360 | | 30 | 540 | | | | | | | 72.98 | 2.6 | 189.75 | 57 | 57 | 0.3 | 第1種 | 550 | 550 | | | OAI-4-6C : OAI-4-6C | |
| | 公民館・労働会館 | 若年者就労支援事業(セミナーブース) | 20.20 | 2.6 | 52.52 | 0.15 | 4 | 12 | | | | 240 | | 30 | 360 | | | | | | | 20.20 | 2.6 | 52.52 | 16 | 16 | 0.3 | 第1種 | 400 | 400 | | | OAI-4-6A・B : OAI-4-6A・B | |
| | 公民館・労働会館 | 若年者就労支援事業(居場所スペース) | 19.62 | 2.6 | 51.01 | 0.15 | 3 | 12 | | | | 240 | | 30 | 360 | | | | | | | 19.62 | 2.6 | 51.01 | 16 | 16 | 0.3 | 第1種 | 400 | 400 | | | OAI-4-6A・B : OAI-4-6A・B | |
| | 公民館・労働会館 | 機械室3 | 108.24 | 3.5 | 378.84 | | | | 5 | | | | 1895 | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | 1900 | 1900 | | | 屋外より : FE-4-5 | |
| | 藤沢子供の家 | ロフト | 19.20 | 2.6 | 49.92 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | 共用 | EVホール5 | 16.02 | 2.6 | 41.65 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 公民館・労働会館 | レストラン(客席) | 63.86 | | | 0.15 | 10 | 30 | | | | 600 | | 30 | 900 | | | | | | | 63.86 | 2.6 | 166.04 | 50 | 50 | 0.3 | 第2種 | 1680 | | | | OAI-5-3A : PASS | |
| | 公民館・労働会館 | レストラン(厨房) | 41.15 | 2.4 | 98.76 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 第1種 | 3900 | 5100 | | | FS-5-1 : FE-5-5 | |
| | 公民館・労働会館 | レストラン(控室) | 3.28 | | | 0.15 | 1 | 2 | 5 | | | 40 | 0 | 30 | 60 | | | | | | | 3.28 | 2.4 | 7.87 | 4 | 4 | 0.3 | 第3種 | | 100 | 100 | | PASS : FE-5-1 | |
| | 公民館・労働会館 | レストラン(WC5) | 1.56 | 2.4 | 3.75 | | | | 15 | | | | 57 | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 150 | 150 | | PASS : FE-5-2 | |
| | 公民館・労働会館 | レストラン(HWC5) | 4.66 | 2.4 | 11.19 | | | | 15 | | | | 168 | | | | | | | | | | | | | | | 第3種 | | 250 | 250 | | PASS : FE-5-3 | |
| | 公民館・労働会館 | レストラン(WC5ホール) | 5.13 | 2.4 | 12.31 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 5580 | 5600 | 500 | 500 | | |

備考
1. 居室有効換気量(*1:建築基準法28条　令20条2による換気) {V=20Af/N(m3/h)}
2. 換気回数による換気量 {V=n1・V1}
3. 燃焼必要外気量(建築基準法28条　令20条3による換気):燃料種別(都市ガス13A) {V=(定数・理論廃ガス量)(K)・燃料消費量(Q)}
4. 発生熱除去換気量 {V=1000・Hs/(0.33×温度差)}、(*2:換気用温度条件　外気　31.4　DB(℃)、室内　40.0　DB(℃))
5. 駐車場必要換気量 {V=n1・V1}

## 制気口リスト

| 階<br>室名<br>(系統・用途) | 種別 | 種類・サイズ<br>(必要有効開口面積) | 風量<br>Q<br>(m3/h) | BOX・仕切板(仕)<br>サイズ(大きさ)・個数 | 系統<br>(No.) | 個数 | 備考<br>開口率<br>(%) | 面風速<br>(m/s) | GW<br>@25<br>内貼 | ﾌｨﾙﾀｰ<br>取付<br>(F)等 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| B1階 | | | | | | | | | | | |
| 事務室 | 吹出口 | VHS 250×250 | 300 | 300×300×400H | HET-B1-5 | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| (地域包括支援ｾﾝﾀｰ) | 吸込口 | HS 250×250 | 300 | 300×300×400H | HET-B1-5 | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| | 吹出口 | VHS 350×350 | 600 | 400×400×450H | HET-B1-5 | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| ミーティング室 | 吹出口 | VHS 250×250 | 300 | 300×300×400H | HET-B1-5 | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 250×250 | 300 | 300×300×400H | HET-B1-5 | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| 相談室1 | 吹出口 | VHS 200×200 | 150 | 250×250×350H | HET-B1-6 | 1 | 70 | 1.5 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 200×200 | 150 | 250×250×350H | HET-B1-6 | 1 | 70 | 1.5 | ○ | | |
| 相談室2 | 吹出口 | VHS 200×200 | 150 | 250×250×350H | HET-B1-6 | 1 | 70 | 1.5 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 200×200 | 150 | 250×250×350H | HET-B1-6 | 1 | 70 | 1.5 | ○ | | |
| 事務室 | 吹出口 | VHS 200×200 | 200 | 250×250×400H | HET-B1-4 | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| (おあしす) | 吸込口 | HS 200×200 | 200 | 250×250×400H | HET-B1-4 | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| 玄関 | 吹出口 | VHS 200×200 | 200 | 250×250×400H | HET-B1-4 | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| | 吹出口 | VHS 250×250 | 200 | 300×300×400H | 生外気 | 1 | 70 | 1.5 | ○ | F付 | |
| | 吹出口 | VHS 300×300 | 550 | 350×350×450H | HET-B1-1 | 1 | 70 | 2.5 | ○ | | |
| | パス | HS 150×150 | 50 | 200×200×300H | FE-B1-12 | 1 | 70 | 1.0 | ○ | | |
| 倉庫 | パス | VHS 150×150 | 50 | 200×200×300H | FE-B1-12 | 1 | 70 | 1.0 | ○ | | |
| 相談室 | 吹出口 | VHS 200×200 | 150 | 250×250×350H | HET-B1-3 | 1 | 70 | 1.5 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 200×200 | 150 | 250×250×350H | HET-B1-3 | 1 | 70 | 1.5 | ○ | | |
| 和室 | 吹出口 | VHS 250×250 | 250 | 300×300×400H | HET-B1-1 | 1 | 70 | 1.5 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 250×250 | 250 | 300×300×400H | HET-B1-1 | 1 | 70 | 1.5 | ○ | | |
| LDK | 吹出口 | VHS 250×250 | 300 | 300×300×400H | HET-B1-1 | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 250×250 | 300 | 300×300×400H | HET-B1-1 | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| ボランティアセンター | 吹出口 | VHS 250×250 | 300 | 300×300×400H | OAI-B1-2 | 3 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 250×250 | 300 | 300×300×400H | OAI-B1-2 | 3 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| | 吹出口 | VHS 250×250 | 300 | 300×300×400H | 生外気 | 1 | 70 | 2.0 | ○ | F付 | |
| 受水槽室 | 吹出口 | 防鳥網 300φ | 750 | － | OAGB1-4 | 1 | 70 | 4.0 | | | |
| | 吸込口 | 防鳥網 250φ | 750 | － | FE-B1-2 | 1 | 70 | 6.0 | | | |
| 井水濾過設備室 | 吹出口 | 防鳥網 400×300 | 1300 | － | OAGB1-5 | 1 | 70 | 4.5 | | | |
| | 吸込口 | 防鳥網 300×300 | 1300 | － | FE-B1-25 | 1 | 70 | 6.0 | | | |
| 消火ポンプ室 | 吹出口 | 防鳥網 300φ | 500 | － | 生外気 | 1 | 70 | 3.0 | | | |
| | 吸込口 | 防鳥網 300φ | 500 | － | FE-B1-3 | 1 | 70 | 3.0 | | | |
| 防災倉庫1-1 | 吹出口 | 防鳥網 250φ | 400 | － | 生外気 | 1 | 70 | 3.0 | | | |
| | 吸込口 | 防鳥網 300φ | 400 | － | FE-B1-1 | 1 | 70 | 2.0 | | | |
| 防災倉庫1-2 | 吹出口 | 防鳥網 400×300 | 850 | － | 生外気 | 1 | 70 | 3.0 | | | |
| | 吸込口 | 防鳥網 300φ | 850 | － | FE-B1-21 | 1 | 70 | 5.0 | | | |
| 駐車場 | 吸込口 | 防鳥網 600φ | 5000 | － | FE-B1-4 | 5 | 70 | 7.0 | | | |
| ゴミ置場 | 吹出口 | 防鳥網 300φ | 400 | － | 生外気 | 1 | 70 | 2.0 | | | |
| | 吸込口 | 防鳥網 300φ | 400 | － | FE-B1-24 | 1 | 70 | 2.0 | | | |
| 専用ガバナ室 | 吹出口 | 防鳥網 100φ | 100 | － | 生外気 | 1 | 70 | 5.0 | | | |
| | 吸込口 | 防鳥網 150φ | 100 | － | FE-B1-22 | 1 | 70 | 2.0 | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| 1階 | | | | | | | | | | | |
| 指定管理者事務室 | 吹出口 | VHS 200×200 | 250 | 250×250×250H | HET-1-2 | 1 | 70 | 2.5 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 200×200 | 250 | 250×250×250H | HET-1-2 | 1 | 70 | 2.5 | ○ | | |
| 管理諸室等1-1 | 吹出口 | VHS 200×200 | 240 | 250×250×250H | HET-1-1 | 3 | 70 | 2.5 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 200×200 | 240 | 250×250×250H | HET-1-1 | 3 | 70 | 2.5 | ○ | | |
| 職員休憩室 | 吹出口 | VHS 200×200 | 180 | 250×250×250H | HET-1-1 | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 200×200 | 180 | 250×250×250H | HET-1-1 | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| | 吹出口 | VHS 250×250 | 200 | 300×300×300H | ﾚﾝｼﾞﾌｰﾄﾞ | 1 | 70 | 1.5 | ○ | | |
| 職員更衣室1 | 吹出口 | VHS 200×200 | 200 | 250×250×250H | HET-1-11 | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 200×200 | 200 | 250×250×250H | HET-1-11 | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| 職員更衣室2 | 吹出口 | VHS 200×200 | 200 | 250×250×250H | HET-1-11 | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 200×200 | 200 | 250×250×250H | HET-1-11 | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| 雇用労働相談室 | 吹出口 | VHS 150×150 | 100 | 200×200×200H | HET-1-10 | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 150×150 | 100 | 200×200×200H | HET-1-10 | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| 地域団体活動室 | 吹出口 | VHS 250×250 | 375 | 300×300×250H | HET-1-3 | 2 | 70 | 2.5 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 250×250 | 375 | 300×300×250H | HET-1-3 | 2 | 70 | 2.5 | ○ | | |
| 楽屋 | 吹出口 | VHS 250×250 | 300 | 300×300×250H | HET-1-8 | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 250×250 | 300 | 300×300×250H | HET-1-8 | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| 控室 | 吹出口 | VHS 200×200 | 150 | 250×250×200H | HET-1-9 | 1 | 70 | 1.5 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 200×200 | 150 | 250×250×200H | HET-1-9 | 1 | 70 | 1.5 | ○ | | |
| 生涯学習活動推進室 | 吹出口 | VHS 400×400 | 850 | 450×450×350H | OAI-1-5 | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 400×400 | 850 | 450×450×350H | OAI-1-5 | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| 多目的室1 | 吹出口 | VHS 150×800 | 750 | 200×850×300H | HET-1-6 | 6 | 70 | 2.5 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 200×1200 | 1500 | 250×1250×350H | HET-1-6 | 2 | 70 | 2.5 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 200×600 | 750 | 250×650×300H | HET-1-6 | 2 | 70 | 2.5 | ○ | | |
| 多目的室2 | 吹出口 | VHS 400×400 | 800 | 450×450×300H | HET-1-7 | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 400×400 | 800 | 450×450×300H | HET-1-7 | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| 清掃員控室 | 吹出口 | VHS 200×200 | 150 | 250×250×200H | HET-1-5 | 1 | 70 | 1.5 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 200×200 | 150 | 250×250×200H | HET-1-5 | 1 | 70 | 1.5 | ○ | | |
| 倉庫1-1 | 吸込口 | 防鳥網 400φ | 500 | － | FE-1-6 | 1 | 70 | 1.5 | | | |
| 倉庫1-2 | 吸込口 | HS 150×150 | 150 | 250×250×200H | FE-1-10 | 1 | 70 | 2.5 | | | |
| エントランスホール | 吹出口 | VHS 500×500 | 1600 | 550×550×350H | OAI-1-6A | 1 | 70 | 2.5 | ○ | | 結露防止型 |
| | 吹出口 | VHS 300×300 | 400 | 350×350×250H | OAI-1-6A | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | 結露防止型 |
| WWC1 | 吸込口 | HS 200×200 | 110 | 200×200×200H | FE-1-3 | 5 | 70 | 1.0 | | | |
| MWC1 | 吸込口 | HS 200×200 | 188 | 200×200×200H | FE-1-2 | 4 | 70 | 2.0 | | | |
| 市民図書室 | 吹出口 | VHS 300×300 | 450 | 350×350×300H | OAI-1-3 | 4 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 300×300 | 450 | 350×350×300H | OAI-1-3 | 4 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| 2階 | | | | | | | | | | | |
| 会議室5 | 吹出口 | VHS 200×200 | 250 | 250×250×250H | OAI-2-4A | 3 | 70 | 2.5 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 200×200 | 250 | 250×250×250H | OAI-2-4A | 3 | 70 | 2.5 | ○ | | |
| 会議室2 | 吹出口 | VHS 200×200 | 250 | 250×250×250H | OAI-2-4D | 3 | 70 | 2.5 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 200×200 | 250 | 250×250×250H | OAI-2-4D | 3 | 70 | 2.5 | ○ | | |
| 会議室4 | 吹出口 | VHS 250×250 | 285 | 300×300×250H | OAI-2-4E | 3 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 250×250 | 285 | 300×300×250H | OAI-2-4E | 3 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| 会議室1 | 吹出口 | VHS 300×300 | 450 | 350×350×300H | OAI-2-4C | 4 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 300×300 | 450 | 350×350×300H | OAI-2-4C | 4 | 70 | 2.0 | ○ | | |

## 制気口リスト

| 階<br>室名<br>(系統・用途) | 種別 | 種類・サイズ<br>(必要有効開口面積) | 風量<br>Q<br>(m3/h) | BOX・仕切板(仕)<br>サイズ(大きさ)・個数 | 系統<br>(No.) | 個数 | 備考<br>開口率<br>(%) | 面風速<br>(m/s) | GW<br>@25<br>内貼 | ﾌｨﾙﾀｰ<br>取付<br>(F)等 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 談話室2 | 吹出口 | VHS 200×200 | 200 | 250×250×200H | OAI-2-4B | 3 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 200×200 | 200 | 250×250×200H | OAI-2-4B | 3 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| | | | | | | | | | | | |
| ホール(ステージ) | 吹出口 | ノズル #16 | 750 | 500×500×450H | AHU-2-2 | 4 | 70 | 2.5 | ○ | | A |
| ホール(客席) | 吹出口 | アネモC2#37.5 | 900 | 600×600×450H | AHU-2-1 | 8 | 70 | 2.5 | ○ | | B |
| | 吹出口 | アネモC2#37.5 | 800 | 600×600×450H | AHU-2-1 | 4 | 70 | 2.5 | ○ | | C |
| | 吹出口 | アネモC2#37.5 | 600 | 600×600×450H | AHU-2-1 | 4 | 70 | 2.5 | ○ | | D |
| | 吹出口 | アネモC2#35 | 450 | 600×600×450H | AHU-2-1 | 6 | 70 | 2.5 | ○ | | E |
| | 吹出口 | アネモC2#30 | 300 | 500×500×450H | AHU-2-1 | 2 | 70 | 2.5 | ○ | | F |
| | 吸込口 | RAG 1500×3300H | 9500 | － | AHU-2-1,2 | 2 | 35 | 1.0 | | | 建築工事 |
| 調整室 | 吹出口 | VHS 200×200 | 200 | 250×250×200H | HET-2-2 | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 200×200 | 200 | 250×250×200H | HET-2-2 | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| 親子席 | 吹出口 | VHS 200×200 | 150 | 250×250×200H | HET-2-3 | 1 | 70 | 1.5 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 200×200 | 150 | 250×250×200H | HET-2-3 | 1 | 70 | 1.5 | ○ | | |
| 多目的交流ホール | 吹出口 | VHS 700×700 | 2700 | 750×750×400H | 生外気 | 2 | 70 | 2.0 | ○ | F付 | |
| | 吸込口 | HS 500×500 | 1350 | 500×500×400H | FE-2-11 | 4 | 70 | 2.0 | | | |
| | 吹出口 | VHS 1200×200 | 1740 | 1250×2500×200H | GAI-2-1A | 8 | 70 | 3.0 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 1200×200 | 1740 | － | GAI-2-1A | 8 | 70 | 3.0 | | F付 | |
| 倉庫2-1 | パス | VHS 200×200 | 150 | 250×250×200H | FE-2-8 | 1 | 70 | 1.5 | ○ | | |
| 前室ｽﾍﾟｰｽ2 | パス | HS 200×200 | 150 | 250×250×200H | FE-2-8 | 1 | 70 | 1.5 | ○ | | |
| 和室 | 吹出口 | VHS 250×250 | 300 | 300×300×250H | HET-2-1 | 4 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 250×250 | 300 | 300×300×250H | HET-2-1 | 4 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| 談話室1 | 吹出口 | VHS 200×200 | 250 | 250×250×250H | OAI-2-2A | 3 | 70 | 2.5 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 200×200 | 250 | 250×250×250H | OAI-2-2A | 3 | 70 | 2.5 | ○ | | |
| 談話室3 | 吹出口 | VHS 200×200 | 250 | 250×250×250H | OAI-2-2B | 6 | 70 | 2.5 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 200×200 | 250 | 250×250×250H | OAI-2-2B | 6 | 70 | 2.5 | ○ | | |
| | 吹出口 | KL2-1500 | 210 | 1600×200×200H | AI-2-2E | 3 | 70 | 1.5 | ○ | | |
| 談話室4 | 吹出口 | VHS 250×250 | 370 | 300×300×250H | OAI-2-2C | 3 | 70 | 2.5 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 250×250 | 370 | 300×300×250H | OAI-2-2C | 3 | 70 | 2.5 | ○ | | |
| | 吹出口 | KL2-2000 | 255 | 2100×200×200H | AI-2-2D | 2 | 70 | 1.5 | ○ | | |
| 廊下2 | 吹出口 | VHS 350×350 | 670 | 400×400×300H | OAI-1-6B | 3 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| MWC2 | 吸込口 | HS 200×200 | 150 | 200×200×200H | FE-2-1 | 3 | 70 | 1.5 | | | |
| WWC2 | 吸込口 | HS 150×150 | 100 | 150×150×200H | FE-2-2 | 8 | 70 | 2.0 | | | |
| ピアノ庫 | 吸込口 | HS 200×200 | 200 | 200×200×200H | FE-1-7 | 1 | 70 | 2.0 | | | |
| 3階 | | | | | | | | | | | |
| 保育室 | 吹出口 | VHS 200×200 | 200 | 250×250×350H | OAI-3-4 | 3 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 200×200 | 200 | 250×250×350H | OAI-3-4 | 3 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| 倉庫3-1 | 吸込口 | VHS 200×200 | 200 | 200×200×350H | FE-3-6 | 1 | 70 | 2.0 | | | |
| 多世代間交流ｽﾍﾟｰｽ | 吹出口 | VHS 350×350 | 700 | 400×400×450H | OAI-3-5A | 3 | 70 | 2.5 | ○ | | |
| 防災倉庫2 | 吹出口 | VHS 200×200 | 100 | 200×200×350H | FE-3-5 | 1 | 70 | 1.0 | | | |
| 藤沢子供の家 | 吹出口 | VHS 300×300 | 515 | 350×350×450H | OAI-3-2 | 4 | 70 | 2.5 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 300×300 | 515 | 350×350×450H | OAI-3-2 | 4 | 70 | 2.5 | ○ | | |
| 放課後児童クラブ | 吹出口 | VHS 400×400 | 800 | 450×450×500H | OAI-3-3 | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 400×400 | 800 | 450×450×500H | OAI-3-3 | 2 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| | 吹出口 | VHS 400×400 | 700 | 450×450×500H | OAI-3-3 | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| 更衣室兼静養室 | 吹出口 | VHS 200×200 | 100 | 250×250×350H | OAI-3-3 | 1 | 70 | 1.0 | ○ | | |
| WWC3 | 吸込口 | HS 200×200 | 165 | 200×200×350H | FE-3-2 | 4 | 70 | 1.5 | | | |
| MWC3 | 吸込口 | HS 200×200 | 235 | 200×200×350H | FE-3-1 | 4 | 70 | 2.5 | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| 4階 | | | | | | | | | | | |
| セミナーブース | 吹出口 | VHS 300×300 | 400 | 350×350×250H | OAI-4-6A | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 300×300 | 400 | 350×350×250H | OAI-4-6A | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| 居場所スペース | 吹出口 | VHS 300×300 | 400 | 350×350×250H | OAI-4-6A | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 300×300 | 400 | 350×350×250H | OAI-4-6A | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| 若年者就労支援事業 | 吹出口 | VHS 250×250 | 275 | 300×300×250H | OAI-4-6C | 2 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 250×250 | 275 | 300×300×250H | OAI-4-6C | 2 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| 管理諸室等4-1 | 吹出口 | VHS 200×200 | 150 | 250×250×200H | OAI-4-2 | 2 | 70 | 1.5 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 200×200 | 150 | 250×250×200H | OAI-4-2 | 2 | 70 | 1.5 | ○ | | |
| 多世代間交流スペース | 吹出口 | VHS 1000×400 | 2000 | 1300×600×550H | OAI-3-5B | 1 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| 団体活動室4-1 | 吹出口 | VHS 200×200 | 200 | 250×250×200H | OAI-4-3 | 2 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 200×200 | 200 | 250×250×200H | OAI-4-3 | 2 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| 団体活動室4-2 | 吹出口 | VHS 200×200 | 150 | 250×250×200H | OAI-4-4 | 2 | 70 | 1.5 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 200×200 | 150 | 250×250×200H | OAI-4-4 | 2 | 70 | 1.5 | ○ | | |
| 会議室3 | 吹出口 | VHS 300×300 | 400 | 350×350×250H | OAI-4-5A | 2 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 300×300 | 400 | 350×350×250H | OAI-4-5A | 2 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| 多目的室3 | 吹出口 | VHS 300×300 | 550 | 350×350×250H | OAI-4-5C | 2 | 70 | 2.5 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 300×300 | 550 | 350×350×250H | OAI-4-5C | 2 | 70 | 2.5 | ○ | | |
| 調理室 | 吹出口 | VHS 300×300 | 450 | 350×350×300H | OAI-4-5B | 2 | 70 | 2.0 | ○ | | |
| | 吸込口 | HS 300×300 | 300 | 350×350×250H | OAI-4-5B | 3 | 70 | 1.5 | ○ | | |
| | 吹出口 | VHS 350×350 | 650 | 350×350×300H | 生外気 | 1 | 70 | 2.0 | | F付 | |
| 機械室3 | 吹出口 | 防虫網 1000×300 | 1900 | － | 生外気 | 1 | 70 | 2.5 | | | |
| | 吸込口 | 防鳥網 400φ | 1900 | － | FE-4-5 | 1 | 70 | 6.0 | | | |
| MWC4 | 吸込口 | HS 200×200 | 165 | 200×200×200H | FE-4-1 | 4 | 70 | 2.0 | | | |
| WWC4 | 吸込口 | HS 200×200 | 175 | 200×200×200H | FE-4-2 | 4 | 70 | 2.0 | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| 5階 | | | | | | | | | | | |
| レストラン | 吹出口 | VHS 300×300 | 560 | 350×350×300H | OAI-5-3A | 3 | 70 | 2.5 | ○ | | |

AZUSA SEKKEI
Architects, Engineers & Consultants
一級建築士事務所登録
東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 横浜支店
一級建築士事務所登録
神奈川第１３２号

| 設計者 | | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | | | 設備設計一級建築士 | |
| 第199758号 | 第357701号 | | | | 第748号 | |
| 永廣 正邦 | 松尾 貴史 | | | | 藪下 修 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 | 160795<br>216026 | 図面番号 M — 018 |
| 空調設備 制気口リスト | 縮尺 | 1/ － | 日付 2019・02・28 |
| | No | | |

No.

**ガラリリスト**

| 階<br>室名<br>(系統・用途) | 種別 | 種類・サイズ<br>(必要有効開口面積) | 風量<br>Q<br>(m3/h) | サイズ(大きさ) | 系統<br>(No.) | 個数 | 備考<br>開口率<br>(%) | 面風速<br>(m/s) | GW<br>@25<br>外貼 | フィルター<br>取付<br>(F)等 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| B1階 | | | | | | | | | | | |
| 外気ガラリ(A工事) | OA | 有効(0.18㎡) | 900 | 2025×250H | OAGB1-1 | 1 | 35 | 1.5 | @25 | | |
| 外気ガラリ(A工事) | OA | 有効(0.18㎡) | 1100 | 2015×250H | OAGB1-2 | 1 | 35 | 2.0 | @25 | | |
| 外気ガラリ(A工事) | OA | 有効(0.34㎡) | 1200 | 2410×400H | OAGB1-3 | 1 | 35 | 1.0 | @25 | | |
| 外気ガラリ(A工事) | OA | 有効(0.08㎡) | 750 | 400×400H | OAGB1-4 | 1 | 50 | 3.0 | | | 駐車場内設置 |
| 外気ガラリ(A工事) | OA | 有効(0.13㎡) | 1300 | 650×400H | OAGB1-5 | 1 | 50 | 3.0 | | | 駐車場内設置 |
| | | | | | | | | | | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.33㎡) | 1700 | 2390×400H | EAGB1-2 | 1 | 35 | 1.5 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.54㎡) | 600 | 3880×400H | EAGB1-3 | 1 | 35 | 1.0 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.54㎡) | 1200 | 3880×400H | EAGB1-4 | 1 | 35 | 1.0 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.2㎡) | 2050 | 1000×400H | EAGB1-6 | 1 | 50 | 3.0 | | | 駐車場内設置 |
| | | | | | | | | | | | |
| 1階 | | | | | | | | | | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.09㎡) | 250 | 800×350H | EAG1-1 | 1 | 35 | 1.0 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.09㎡) | 250 | 800×350H | EAG1-2 | 1 | 35 | 1.0 | @25 | | |
| – | – | – | – | – | EAG1-3 | 1 | 35 | – | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.21㎡) | 400 | 1750×350H | EAG1-4 | 1 | 35 | 0.5 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.21㎡) | 900 | 1750×350H | EAG1-5 | 1 | 35 | 1.0 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.07㎡) | 150 | 600×350H | EAG1-6 | 1 | 35 | 0.5 | @25 | | |
| – | – | – | – | – | EAG1-7 | 1 | 35 | – | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.21㎡) | 750 | 1750×350H | EAG1-8 | 1 | 35 | 1.0 | @25 | | |
| – | EA | – | – | – | EAG1-9 | 1 | 35 | – | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.21㎡) | 400 | 1750×350H | EAG1-10 | 1 | 35 | 0.5 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.07㎡) | 150 | 600×350H | EAG1-11 | 1 | 35 | 0.5 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.7㎡) | 6950 | 2500×800H | EAG1-12 | 1 | 35 | 3.0 | @25 | | |
| | | | | | | | | | | | |
| 2階 | | | | | | | | | | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.22㎡) | 750 | 1800×350H | EAG2-1 | 1 | 35 | 1.0 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.22㎡) | 750 | 1800×350H | EAG2-2 | 1 | 35 | 1.0 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.22㎡) | 850 | 1800×350H | EAG2-3 | 1 | 35 | 1.0 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.08㎡) | 900 | 700×350H | EAG2-4 | 1 | 35 | 3.0 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.22㎡) | 900 | 1800×350H | EAG2-5 | 1 | 35 | 1.0 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.22㎡) | 200 | 1800×350H | EAG2-6 | 1 | 35 | 0.5 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.22㎡) | 100 | 1800×350H | EAG2-7 | 1 | 35 | 0.5 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.22㎡) | 600 | 1800×350H | EAG2-8 | 1 | 35 | 1.0 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.08㎡) | 200 | 700×350H | EAG2-9 | 1 | 35 | 0.5 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.22㎡) | 1080 | 900×700H | EAG2-10 | 1 | 35 | 1.5 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.49㎡) | 1500 | 2000×700H | EAG2-11 | 1 | 35 | 1.0 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.44㎡) | 750 | 1800×700H | EAG2-12 | 1 | 35 | 0.5 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.17㎡) | 450 | 700×700H | EAG2-13 | 1 | 35 | 0.5 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.46㎡) | 1200 | 1900×700H | EAG2-14 | 1 | 35 | 0.5 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.26㎡) | 2300 | 1100×700H | EAG2-15 | 1 | 35 | 2.5 | @25 | | |
| | | | | | | | | | | | |
| 3階 | | | | | | | | | | | |
| 外気ガラリ(A工事) | OA | 有効(0.61㎡) | 2700 | 1000×1750H | OAG3-1 | 1 | 35 | 1.0 | @25 | | |
| 外気ガラリ(A工事) | OA | 有効(0.61㎡) | 6300 | 1000×1750H | OAG3-2 | 1 | 35 | 3.0 | @25 | | |
| 外気ガラリ(A工事) | OA | 有効(0.61㎡) | 2700 | 1000×1750H | OAG3-3 | 1 | 35 | 1.0 | @25 | | |
| | | | | | | | | | | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.18㎡) | 50 | 1800×300H | EAG3-1 | 1 | 35 | 0.5 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.18㎡) | 800 | 1800×300H | EAG3-2 | 1 | 35 | 1.0 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.16㎡) | 500 | 1600×300H | EAG3-3 | 1 | 35 | 1.0 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.09㎡) | 100 | 900×300H | EAG3-4 | 1 | 35 | 0.5 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.20㎡) | 1030 | 1975×300H | EAG3-5 | 1 | 35 | 1.5 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.19㎡) | 1030 | 1875×300H | EAG3-6 | 1 | 35 | 1.5 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.18㎡) | 900 | 1775×300H | EAG3-7 | 1 | 35 | 1.5 | @25 | | |
| – | – | – | – | – | EAG3-8 | 1 | 35 | – | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.19㎡) | 900 | 1825×300H | EAG3-9 | 1 | 35 | 1.5 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.06㎡) | 300 | 600×300H | EAG3-10 | 1 | 35 | 1.5 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.24㎡) | 1640 | 2370×300H | EAG3-11 | 1 | 35 | 2.0 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.34㎡) | 2700 | 3250×300H | EAG3-12 | 1 | 35 | 2.0 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.20㎡) | 1350 | 1950×300H | EAG3-13 | 1 | 35 | 2.0 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.20㎡) | 1350 | 1950×300H | EAG3-14 | 1 | 35 | 2.0 | @25 | | |
| | | | | | | | | | | | |
| 4階 | | | | | | | | | | | |
| 外気ガラリ(A工事) | OA | 有効(1.43㎡) | 11900 | 1770×2320H | OAG4-1 | 1 | 35 | 2.5 | @25 | | |
| 外気ガラリ(A工事) | OA | 有効(0.18㎡) | 1425 | 1800×300H | OAG4-2 | 1 | 35 | 2.0 | @25 | | |
| 外気ガラリ(A工事) | OA | 有効(0.08㎡) | 1125 | 800×300H | OAG4-3 | 1 | 35 | 4.0 | @25 | | |
| | | | | | | | | | | | |
| – | – | – | – | – | EAG4-1 | 1 | 35 | – | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.14㎡) | 800 | 2000×200H | EAG4-2 | 1 | 35 | 1.5 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.14㎡) | 550 | 2000×200H | EAG4-3 | 1 | 35 | 1.0 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.14㎡) | 300 | 2000×200H | EAG4-4 | 1 | 35 | 0.5 | @25 | | |
| – | – | – | – | – | EAG4-5 | 1 | 35 | – | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.09㎡) | 100 | 900×300H | EAG4-6 | 1 | 35 | 0.5 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.21㎡) | 700 | 2000×300H | EAG4-7 | 1 | 35 | 1.0 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.19㎡) | 300 | 1900×300H | EAG4-8 | 1 | 35 | 0.5 | @25 | | |
| – | – | – | – | – | EAG4-9 | 1 | 35 | – | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.06㎡) | 800 | 800×300H | EAG4-10 | 1 | 35 | 3.5 | @25 | | |
| – | – | – | – | – | EAG4-11 | 1 | 35 | – | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.14㎡) | 1100 | 1400×300H | EAG4-12 | 1 | 35 | 2.0 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.16㎡) | 1350 | 1600×300H | EAG4-13 | 1 | 35 | 2.5 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.18㎡) | 900 | 1800×300H | EAG4-14 | 1 | 35 | 1.5 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.18㎡) | 950 | 1800×300H | EAG4-15 | 1 | 35 | 1.5 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.16㎡) | 950 | 1600×300H | EAG4-16 | 1 | 35 | 1.5 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.06㎡) | 650 | 600×300H | EAG4-17 | 1 | 35 | 3.0 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(0.33㎡) | 2250 | 415×2320H | EAG4-18 | 1 | 35 | 2.0 | @25 | | |
| 排気ガラリ(A工事) | EA | 有効(1.18㎡) | 9900 | 1465×2320H | EAG4-19 | 1 | 35 | 2.5 | @25 | | |

**ガラリリスト**

| 階<br>室名<br>(系統・用途) | 種別 | 種類・サイズ<br>(必要有効開口面積) | 風量<br>Q<br>(m3/h) | サイズ(大きさ) | 系統<br>(No.) | 個数 | 備考<br>開口率<br>(%) | 面風速<br>(m/s) | GW<br>@25<br>外貼 | フィルター<br>取付<br>(F)等 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 5階 | | | | | | | | | | | |
| 外気ガラリ(A工事) | OA | 有効(0.17㎡) | 1680 | 1000×500H | OAG5-1 | 1 | 35 | 2.5 | @25 | | |

AZUSA SEKKEI
Architects, Engineers & Consultants
一級建築士事務所登録
東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 鹿島 横浜支店
一級建築士事務所登録
神奈川第１３２号

| 設計者 | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | | 設備設計一級建築士 | |
| 第199758号 | 第357701号 | | | 第748号 | |
| 永廣 正邦 | 松尾 貴史 | | | 藪下 修 | |

| | | |
|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 M — 019 |
| 空調設備 ガラリリスト | 縮尺 1/ - 日付 2019・02・28 | No |

注記）

—·—·— ：防火区画を示す。
Ø VD ：風量調整ダンパー
Ø CD ：逆流防止ダンパー
Ø FD ：防火ダンパー
Ø SFD ：防火防煙ダンパー

RFL
3,800
5FL
3,800
4FL
4,000
3FL
4,900
2FL
4,000
1FL
3,500
B1FL

客席 厨房 厨房事務室 休憩スペース WC HWC

ロフト 倉庫4－2 団体活動室4－1 団体活動室4－2 多世代交流スペース2 会議室3 多目的室3 調理室 MWC WWC 倉庫4－1 HWC セミナーブース 居場所スペース 事務室 管理諸室4－1 廻下4

遊びスペース 図書コーナー 見守る人コーナー 生活スペース 流し台 更衣室 兼静養室 WC 倉庫B 倉庫A MWC WWC 保育室 給湯 倉庫3－1 多世代交流スペース 防災倉庫2 HWC 廻下3

談話室3 談話室4 廻下2 MWC WWC 談話室1 和室 倉庫2－1 更衣室2－1 更衣室2－2 会議室4 会議室5 会議室2 会議室1 談話室2 給湯2 HWC 倉庫2－2 調整室 親子席 多目的交流ホール ホワイエ

エントランスホール ロッカー 市民図書室 MWC WWC HWC 生涯学習センター 多目的室1 多目的室2 廻下1－1 倉庫1－2 清掃員控室 倉庫1－1 指定管理者事務室 職員更衣室3 印刷室 管理諸室等 雇用労働相談室 職員更衣室1 職員更衣室2 職員休憩室 地域団体活動室 楽屋WC 楽屋 控室 ホール ピアノ庫

燃料ポンプ室 駐車場 専用ガバナ室 ゴミ置場 更衣室 給湯室 WC 事務室 相談室1 相談室2 HWC 玄関ホール LDK 和室 WC 脱衣室 SW HWC 倉庫 相談室 WC 事務室 ボランティアセンター WC 消火ポンプ室 防災倉庫1－1 防災倉庫1－2 受水槽 井水ろ過設備

地域包括支援センター
地域生活支援センター

多目的ホール上部
4F機械室へ
2F親子室・調整室より
機械室3
中仕切り
DS
配管ピット


AZUSA SEKKEI Architects, Engineers & Consultants
一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 横浜支店
一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号

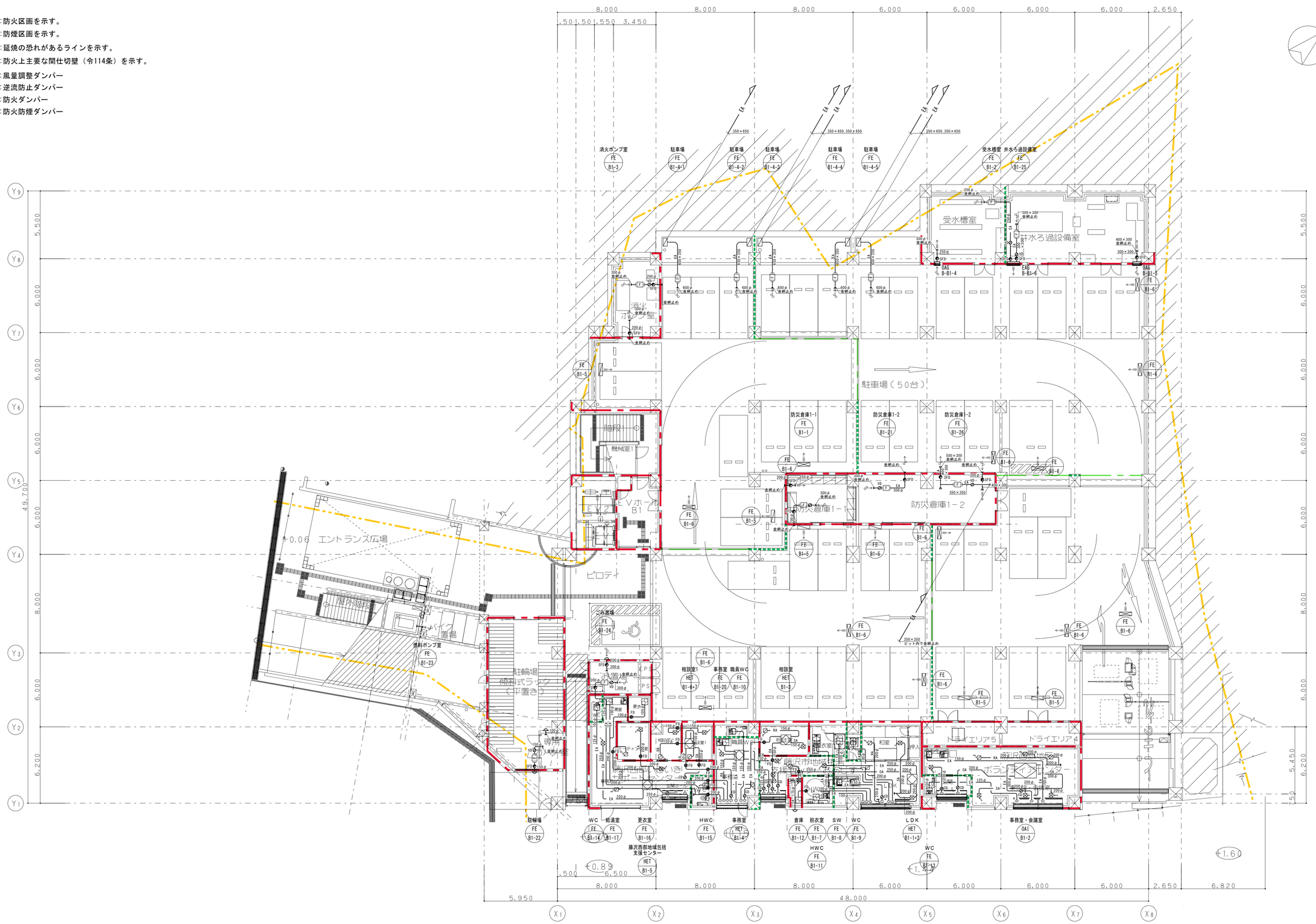

| 設計者 | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 第199758号 永廣 正邦 | 一級建築士 第357701号 松尾 眞史 | | | 設備設計一級建築士 第748号 藪下 修 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 M — 101 | |
| 空調設備 ダクト系統図 | 縮尺 1／- | 日付 2019・02・28 | No |

注記）

- :防火区画を示す。
- :防煙区画を示す。
- :延焼の恐れがあるラインを示す。
- :防火上主要な間仕切壁（令114条）を示す。

∅VD :風量調整ダンパー
∅CD :逆流防止ダンパー
∅FD :防火ダンパー
∅SFD :防火防煙ダンパー





AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants 一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 横浜支店 一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号


| 設計者 | | | | 法適合確認欄 |
|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 第199758号 永廣 正邦 | 一級建築士 第357701号 松尾 貴史 | | | 設備設計一級建築士 第748号 藪下 修 |

藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事

空調設備 ダクト 地下1階平面図

設計番号 160795 216026

図面番号 M －102

縮尺 1/150(A1) 1/300(A3)

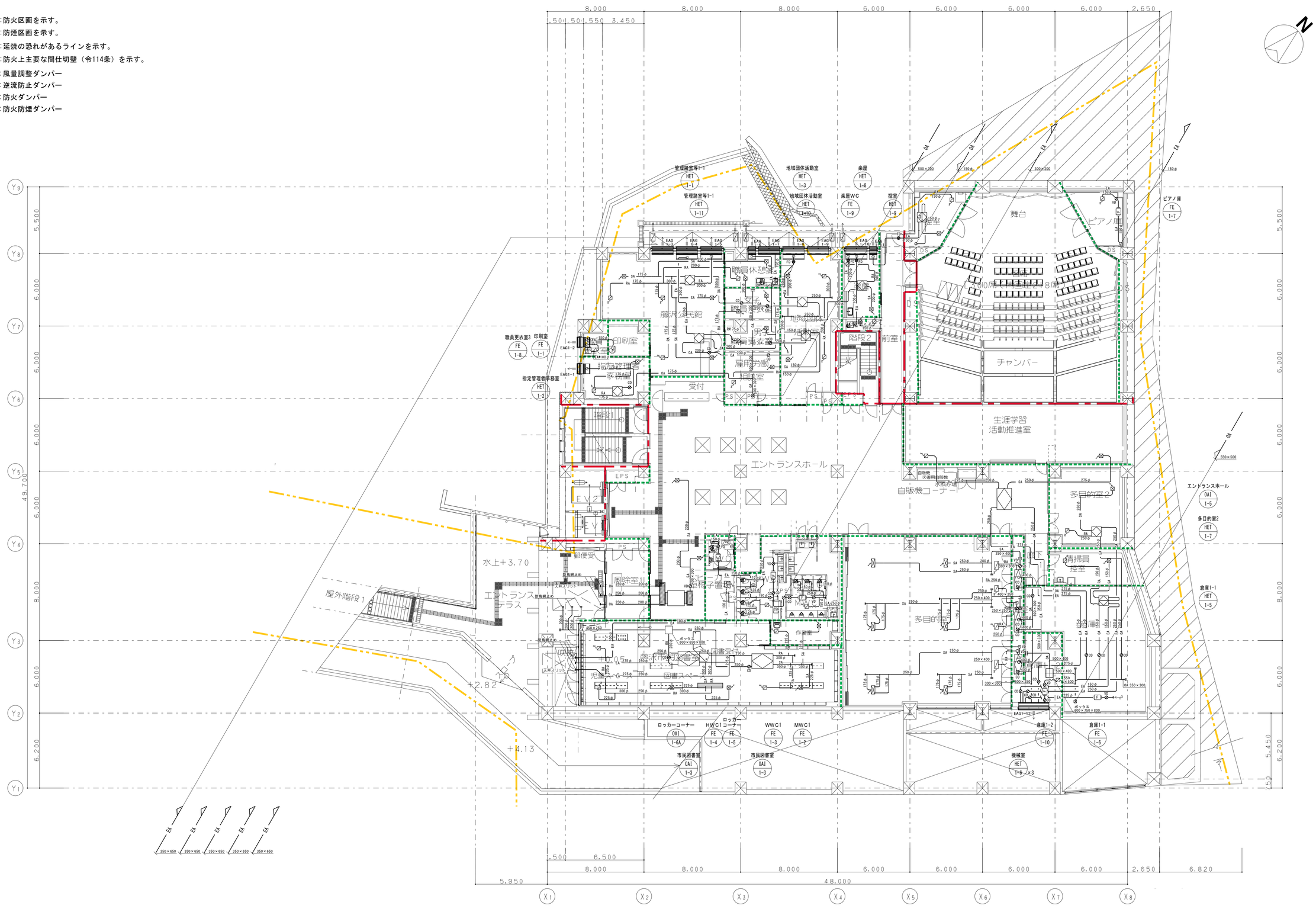
日付 2019・02・28

No

注記）

- :防火区画を示す。
- :防煙区画を示す。
- :延焼の恐れがあるラインを示す。
- :防火上主要な間仕切壁（令114条）を示す。

∅VD :風量調整ダンパー
∅CD :逆流防止ダンパー
∅FD :防火ダンパー
∅SFD :防火防煙ダンパー

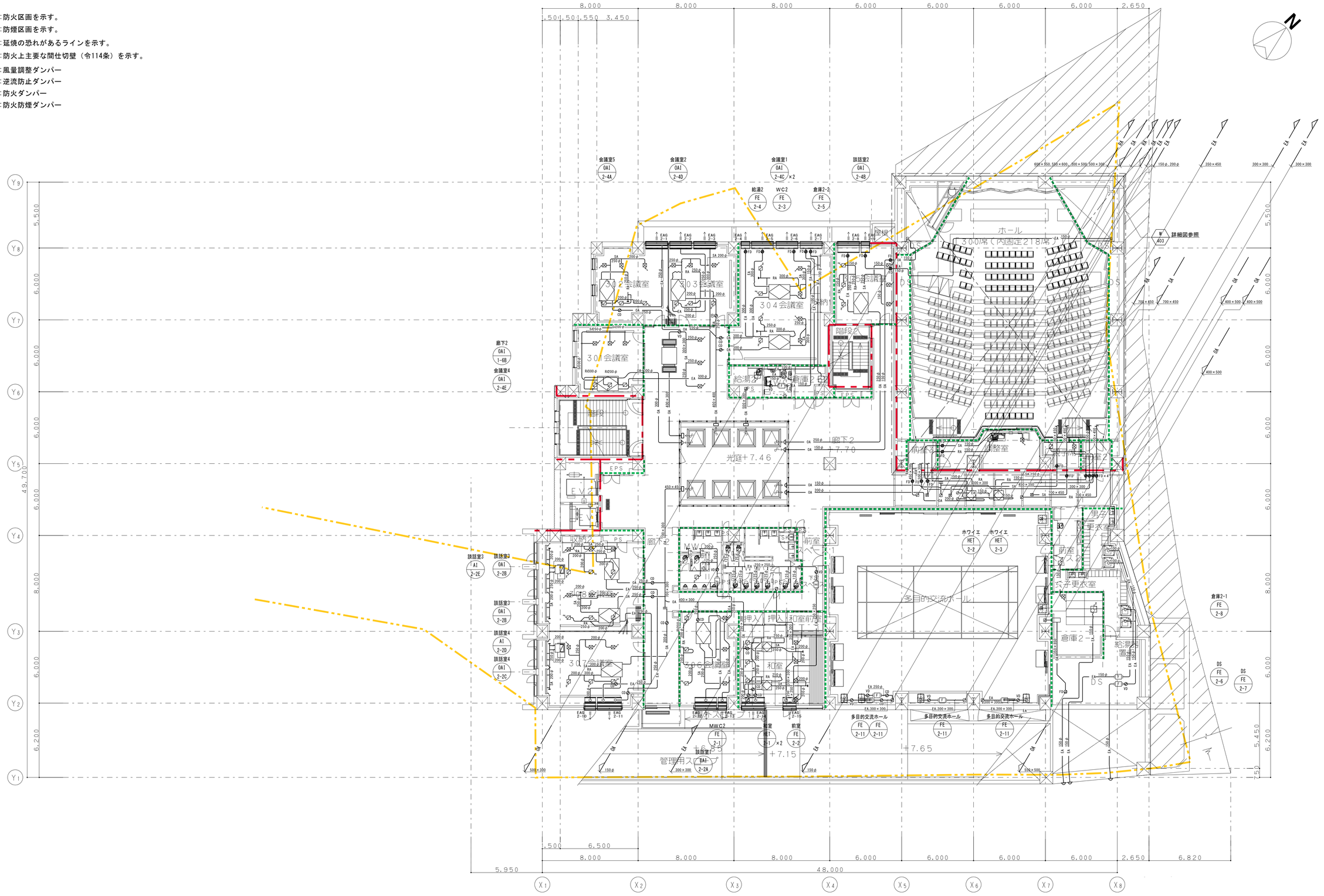



| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants | 一級建築士事務所登録 東京第３８０号 | 鹿島 KAJIMA DESIGN 横浜支店 | 一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号 | 設計者 一級建築士 第199758号 永廣 正邦 / 一級建築士 第357701号 松尾 眞史 | 法適合確認欄 設備設計一級建築士 第748号 藪下 修 | 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 空調設備 ダクト 1階平面図 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 M －103 |
| | | | | | | | | 縮尺 1/150(A1) 1/300(A3) | 日付 2019・02・28 |
| | | | | | | | | | No |

注記）

- :防火区画を示す。
- :防煙区画を示す。
- :延焼の恐れがあるラインを示す。
- :防火上主要な間仕切壁（令114条）を示す。

Ø VD :風量調整ダンパー
Ø CD :逆流防止ダンパー
Ø FD :防火ダンパー
Ø SFD :防火防煙ダンパー





AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants 一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 横浜支店 一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号


| 設計者 | | | 法適合確認欄 |
|---|---|---|---|
| 一級建築士 第199758号 永廣 正邦 | 一級建築士 第357701号 松尾 貴史 | | 設備設計一級建築士 第748号 藪下 修 |

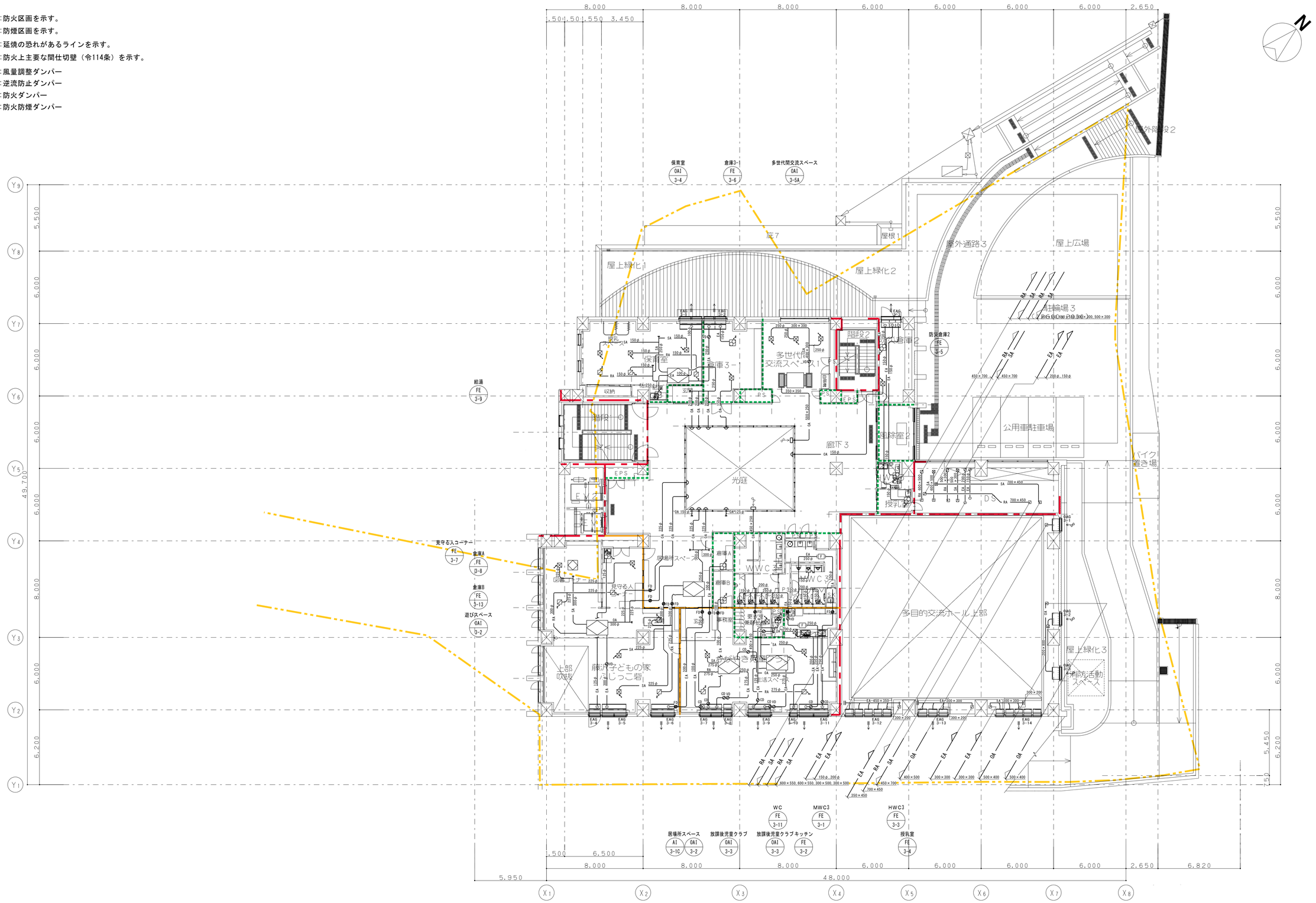
藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事

空調設備 ダクト ２階平面図

| 設計番号 | 図面番号 |
|---|---|
| 160795 216026 | M －104 |
| 縮尺 1/150(A1) 1/300(A3) | 日付 2019・02・28 |
| | No |

注記）

- :防火区画を示す。
- :防煙区画を示す。
- :延焼の恐れがあるラインを示す。
- :防火上主要な間仕切壁（令114条）を示す。
- ∅VD :風量調整ダンパー
- ∅CD :逆流防止ダンパー
- ∅FD :防火ダンパー
- ∅SFD :防火防煙ダンパー

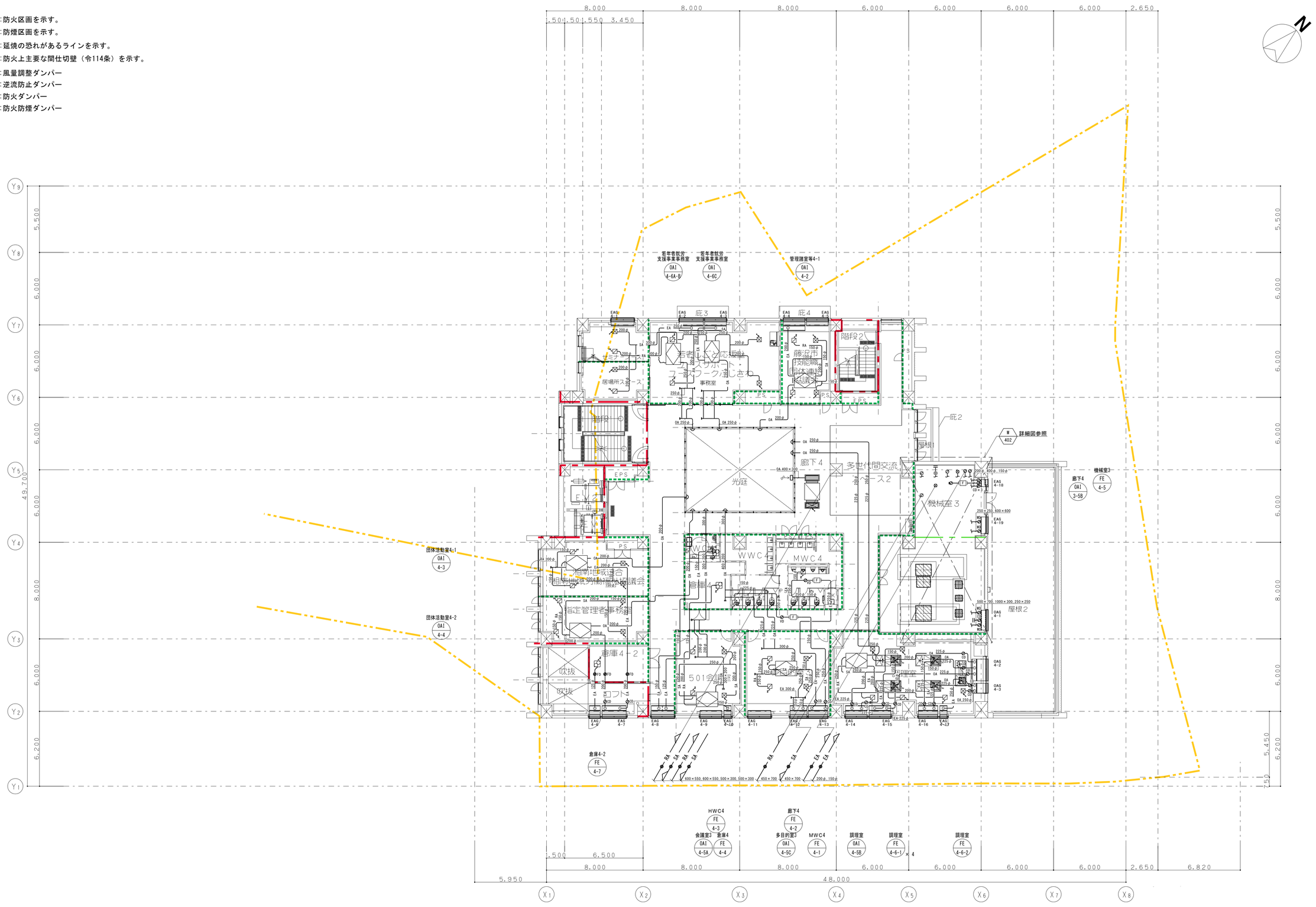



| | | | |
|---|---|---|---|
| AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants 一級建築士事務所登録 東京第３８０号 | 鹿島 KAJIMA DESIGN 横浜支店 一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号 | 設計者 一級建築士 第199758号 永廣 正邦 / 一級建築士 第357701号 松尾 貴史 | 法適合確認欄 設備設計一級建築士 第748号 藪下 修 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 M － 105 |
| 空調設備 ダクト 3階平面図 | 縮尺 1/150(A1) 1/300(A3) | 日付 2019・02・28 | No |

注記）

- :防火区画を示す。
- :防煙区画を示す。
- :延焼の恐れがあるラインを示す。
- :防火上主要な間仕切壁（令114条）を示す。
- ∅VD :風量調整ダンパー
- ∅CD :逆流防止ダンパー
- ∅FD :防火ダンパー
- ∅SFD :防火防煙ダンパー




| | | |

注記）

：防火区画を示す。

：防煙区画を示す。

：延焼の恐れがあるラインを示す。

：防火上主要な間仕切壁（令114条）を示す。

∅ VD　：風量調整ダンパー

∅ CD　：逆流防止ダンパー

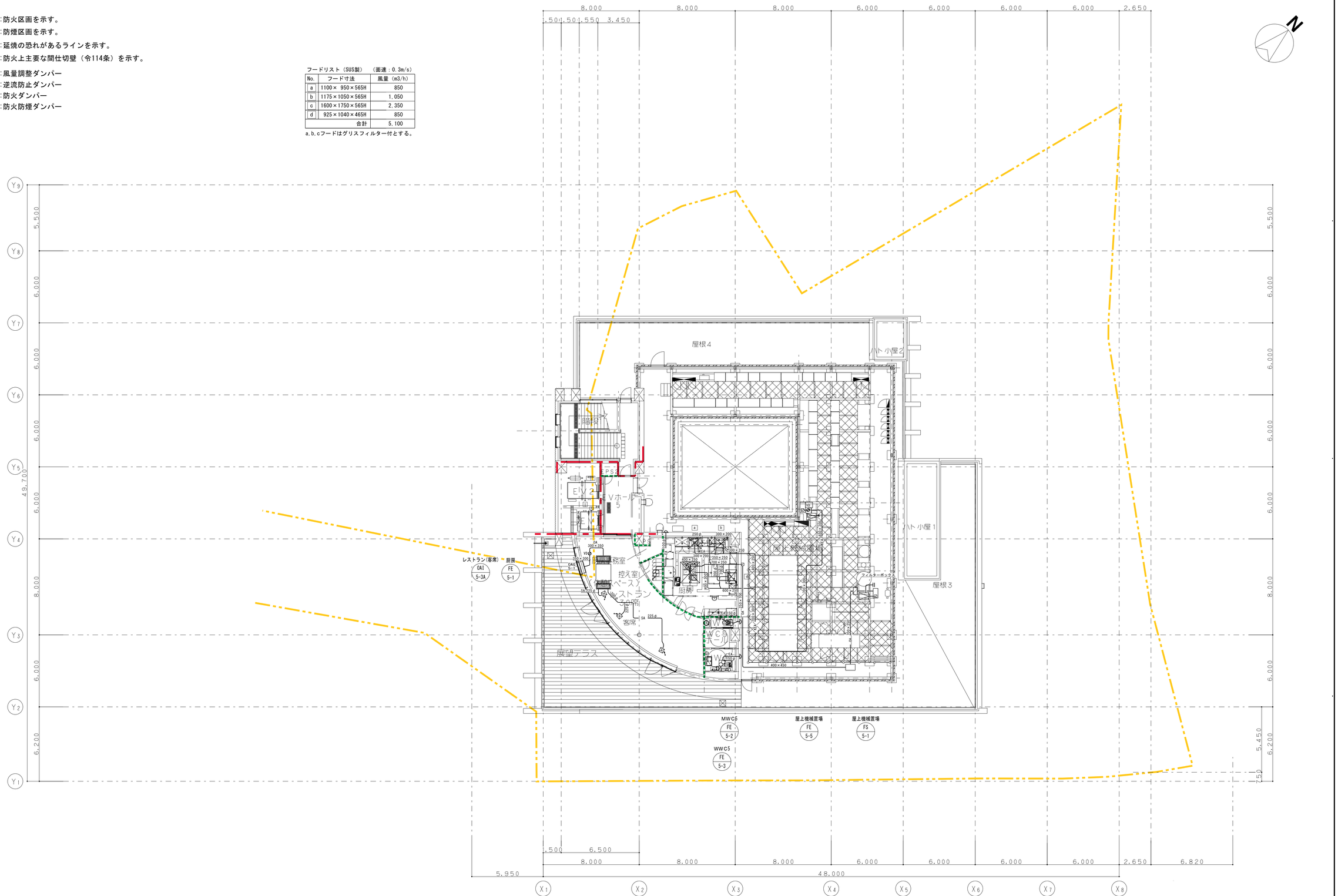
∅ FD　：防火ダンパー

∅ SFD　：防火防煙ダンパー

フードリスト（SUS製）　（面速：0.3m/s）

| No. | フード寸法 | 風量（m3/h） |
|---|---|---|
| a | 1100×950×565H | 850 |
| b | 1175×1050×565H | 1,050 |
| c | 1600×1750×565H | 2,350 |
| d | 925×1040×465H | 850 |
| | 合計 | 5,100 |

a,b,cフードはグリスフィルター付とする。



## 冷媒管サイズリスト

| 記号 | ガス管（φ） | 液　管（φ） |
|---|---|---|
| A | 38.1 | 19.0 |
| B | 35.8 | 19.0 |
| C | 31.8 | 19.0 |
| D | 31.8 | 15.9 |
| E | 28.6 | 15.9 |
| F | 28.6 | 12.7 |
| G | 25.4 | 12.7 |
| H | 22.2 | 12.7 |
| I | 15.9 | 12.7 |
| J | 22.2 | 9.5 |
| K | 19.1 | 9.5 |
| L | 15.9 | 9.5 |
| M | 12.7 | 9.5 |
| N | 15.9 | 6.4 |
| O | 12.7 | 6.4 |

注記）
- 防火区画を貫通する冷媒管には、国土交通大臣認定工法の区画貫通処理をする。
- 特記なき配管は、天井配管とする。
- 空調機の制御配線は冷媒管と共巻きとする。

は防火区画を示す。
：防火区画貫通処理を示す。


AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants　一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 横浜支店　一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号


| 設計者 | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | | 設備設計一級建築士 | |
| 第199758号 | 第357701号 | | | 第748号 | |
| 永廣　正邦 | 松尾　貴史 | | | 藪下　修 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 | 160795 216026 | 図面番号 M — 201 |
| 空調設備　配管系統図 | 縮尺 | 1/— | 日付 2019・02・28 |
| | | | No |

冷媒管サイズリスト

| 記号 | ガス管（φ） | 液　管（φ） |
|---|---|---|
| Ⓐ | 38.1 | 19.0 |
| Ⓑ | 35.8 | 19.0 |
| Ⓒ | 31.8 | 19.0 |
| Ⓓ | 31.8 | 15.9 |
| Ⓔ | 28.6 | 15.9 |
| Ⓕ | 28.6 | 12.7 |
| Ⓖ | 25.4 | 12.7 |
| Ⓗ | 22.2 | 12.7 |
| Ⓘ | 15.9 | 12.7 |
| Ⓙ | 22.2 | 9.5 |
| Ⓚ | 19.1 | 9.5 |
| Ⓛ | 15.9 | 9.5 |
| Ⓜ | 12.7 | 9.5 |
| Ⓝ | 15.9 | 6.4 |
| Ⓞ | 12.7 | 6.4 |

注記）

・防火区画を貫通する冷媒管には、国土交通大臣
　認定工法の区画貫通処理をする。
・特記なき配管は、天井配管とする。
・空調機の制御配線は冷媒管と共巻きとする。

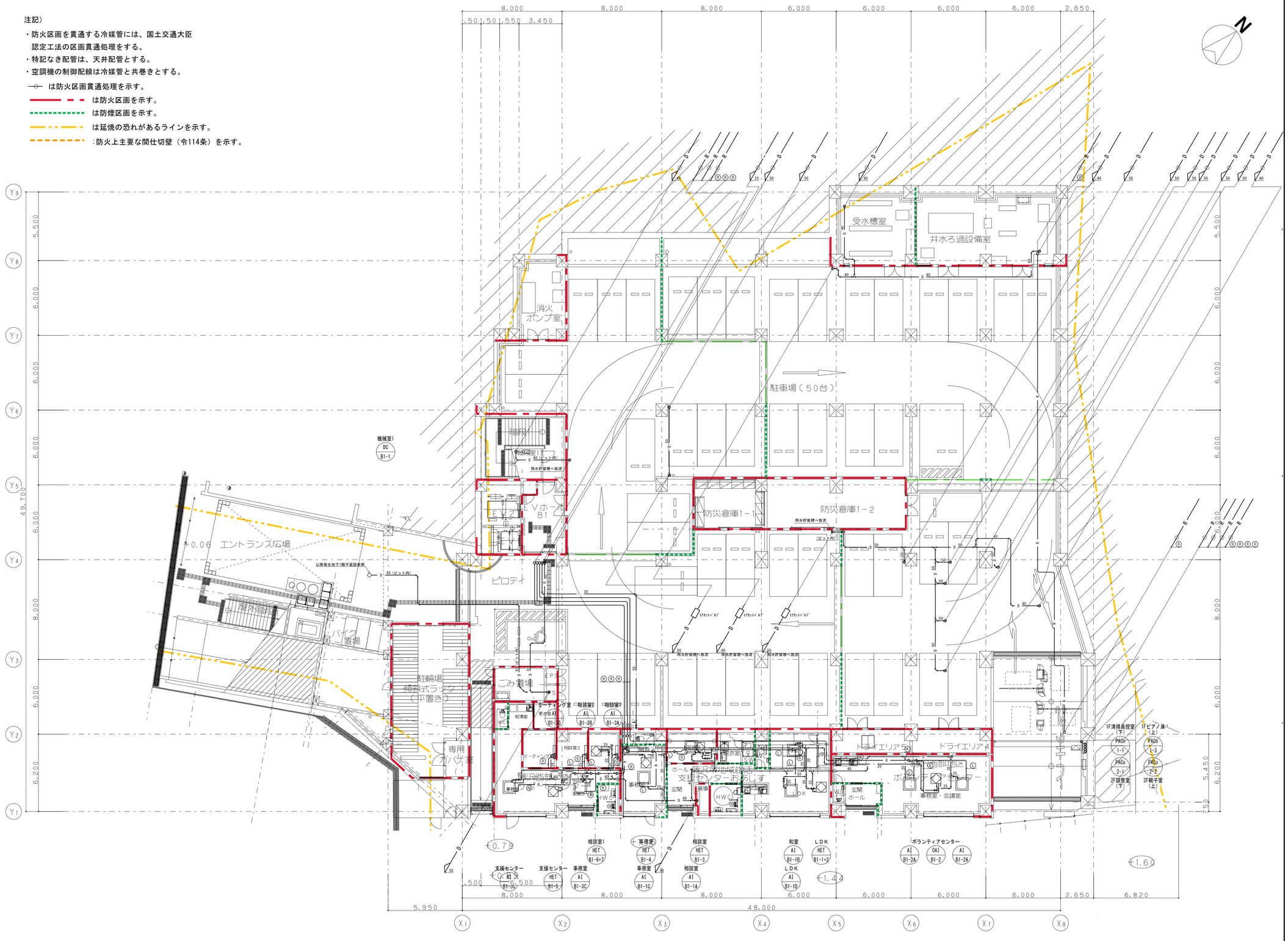
—○— は防火区画貫通処理を示す。

は防火区画を示す。

は防煙区画を示す。

は延焼の恐れがあるラインを示す。

:防火上主要な間仕切壁（令114条）を示す。




| 設計者 | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | | 設備設計一級建築士 | |
| 第199758号 | 第357701号 | | | 第748号 | |
| 永廣　正邦 | 松尾　貴史 | | | 藪下　修 | |

AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants　一級建築士事務所登録 東京第380号

KAJIMA DESIGN 横浜支店　一級建築士事務所登録 神奈川第132号

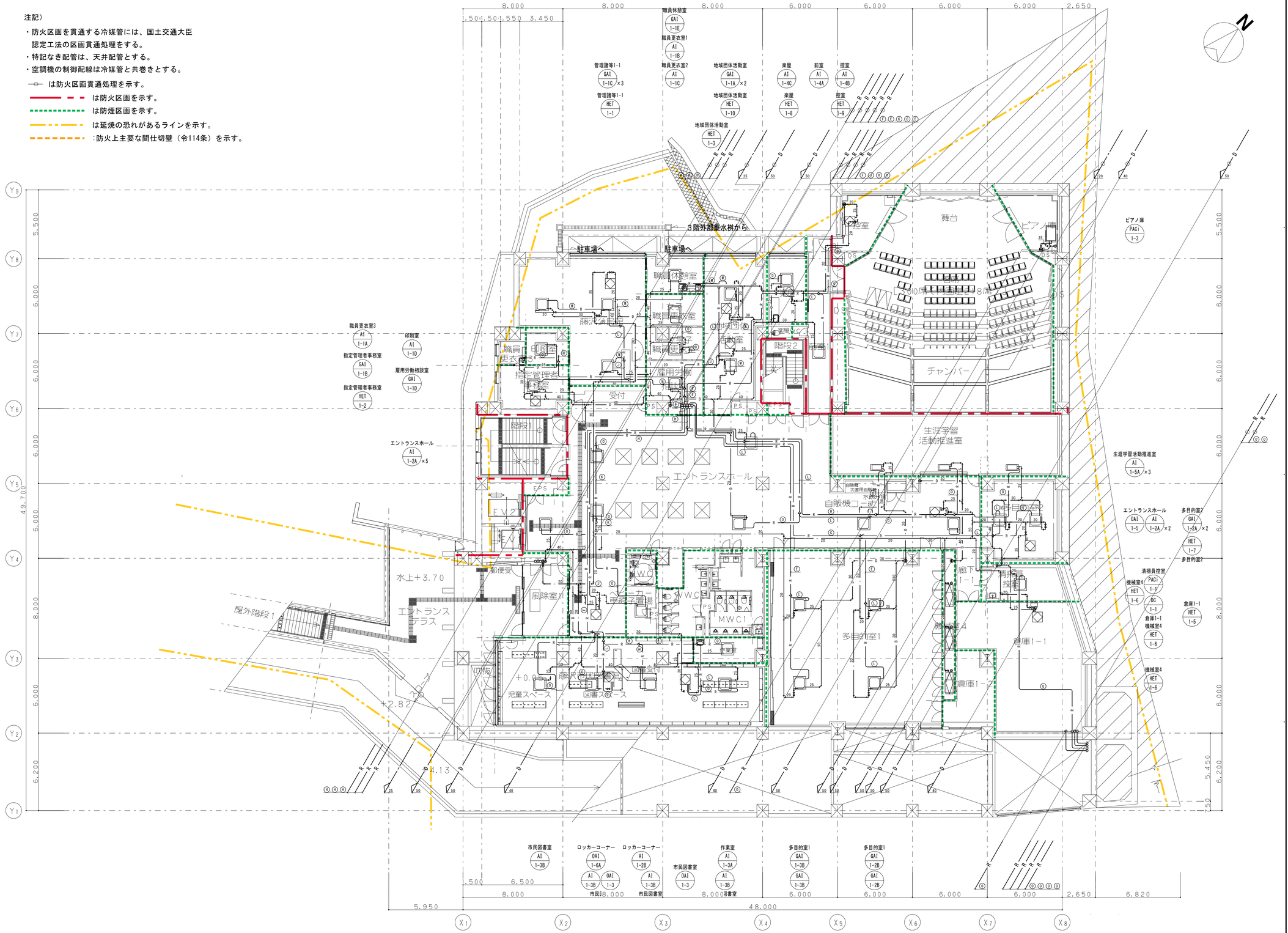
| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 | 160795 216026 | 図面番号 M－202 |
| 空調設備　配管　地下1階平面図 | 縮尺 | 1/150(A1) 1/300(A3) | 日付 2019・02・28 |
| | No | | |

冷媒管サイズリスト

| 記号 | ガス管（φ） | 液　管（φ） |
|---|---|---|
| Ⓐ | 38.1 | 19.0 |
| Ⓑ | 35.8 | 19.0 |
| Ⓒ | 31.8 | 19.0 |
| Ⓓ | 31.8 | 15.9 |
| Ⓔ | 28.6 | 15.9 |
| Ⓕ | 28.6 | 12.7 |
| Ⓖ | 25.4 | 12.7 |
| Ⓗ | 22.2 | 12.7 |
| Ⓘ | 15.9 | 12.7 |
| Ⓙ | 22.2 | 9.5 |
| Ⓚ | 19.1 | 9.5 |
| Ⓛ | 15.9 | 9.5 |
| Ⓜ | 12.7 | 9.5 |
| Ⓝ | 15.9 | 6.4 |
| Ⓞ | 12.7 | 6.4 |

注記）

・防火区画を貫通する冷媒管には、国土交通大臣
　認定工法の区画貫通処理をする。
・特記なき配管は、天井配管とする。
・空調機の制御配線は冷媒管と共巻きとする。
—○— は防火区画貫通処理を示す。
——— ― ― は防火区画を示す。
・・・・・・ は防煙区画を示す。
—・—・— は延焼の恐れがあるラインを示す。
- - - - - - :防火上主要な間仕切壁（令114条）を示す。




AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants　一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 鹿島 横浜支店　一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号

| 設計者 | | | | 法適合確認欄 |
|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 第199758号 永廣 正邦 | 一級建築士 第357701号 松尾 貴史 | | | 設備設計一級建築士 第748号 藪下 修 |

藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事

空調設備　配管　1階平面図

設計番号 160795 216026

図面番号 M － 203

縮尺 1/150(A1) 1/300(A3)　日付 2019・02・28　No

冷媒管サイズリスト

| 記号 | ガス管（φ） | 液　管（φ） |
|---|---|---|
| Ⓐ | 38.1 | 19.0 |
| Ⓑ | 35.8 | 19.0 |
| Ⓒ | 31.8 | 19.0 |
| Ⓓ | 31.8 | 15.9 |
| Ⓔ | 28.6 | 15.9 |
| Ⓕ | 28.6 | 12.7 |
| Ⓖ | 25.4 | 12.7 |
| Ⓗ | 22.2 | 12.7 |
| Ⓘ | 15.9 | 12.7 |
| Ⓙ | 22.2 | 9.5 |
| Ⓚ | 19.1 | 9.5 |
| Ⓛ | 15.9 | 9.5 |
| Ⓜ | 12.7 | 9.5 |
| Ⓝ | 15.9 | 6.4 |
| Ⓞ | 12.7 | 6.4 |

注記）

・防火区画を貫通する冷媒管には、国土交通大臣
　認定工法の区画貫通処理をする。
・特記なき配管は、天井配管とする。
・空調機の制御配線は冷媒管と共巻きとする。

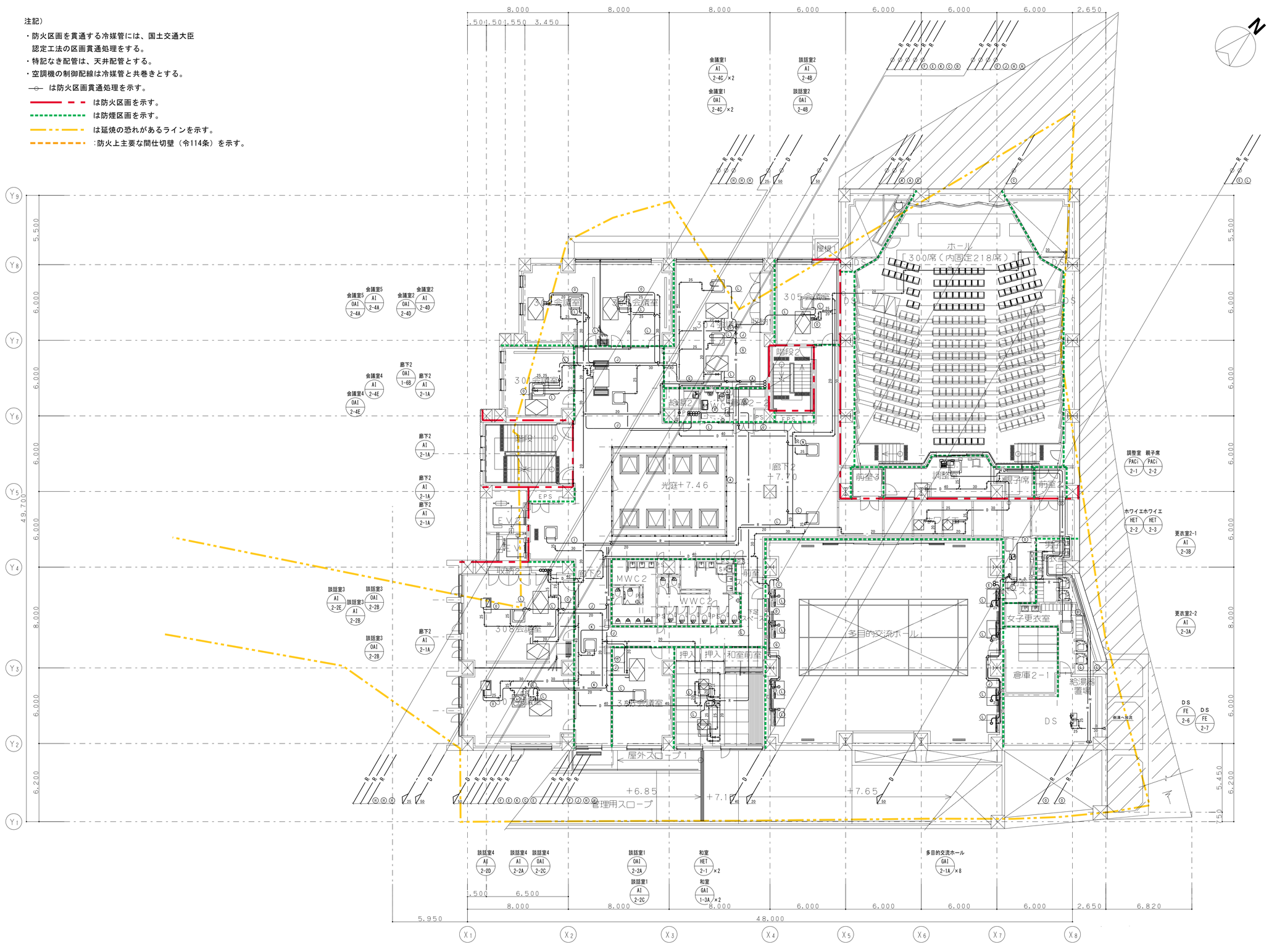
—⊖— は防火区画貫通処理を示す。

━ ━ は防火区画を示す。

┅ ┅ は防火区画を示す。

━ ･ ━ は延焼の恐れがあるラインを示す。

┅ ┅ :防火上主要な間仕切壁（令114条）を示す。




AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants　一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 横浜支店　一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号

| 設計者 | | | | 法適合確認欄 |
|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 第199758号 永廣　正邦 | 一級建築士 第357701号 松尾　貴史 | | | 設備設計一級建築士 第748号 藪下　修 |

藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事

空調設備　配管　２階平面図

| 設計番号 | 図面番号 |
|---|---|
| 160795 216026 | M － 204 |
| 縮尺 1/150(A1) 1/300(A3) | 日付 2019・02・28 |
| | No |

冷媒管サイズリスト

| 記号 | ガス管（φ） | 液　管（φ） |
|---|---|---|
| Ⓐ | 38.1 | 19.0 |
| Ⓑ | 35.8 | 19.0 |
| Ⓒ | 31.8 | 19.0 |
| Ⓓ | 31.8 | 15.9 |
| Ⓔ | 28.6 | 15.9 |
| Ⓕ | 28.6 | 12.7 |
| Ⓖ | 25.4 | 12.7 |
| Ⓗ | 22.2 | 12.7 |
| Ⓘ | 15.9 | 12.7 |
| Ⓙ | 22.2 | 9.5 |
| Ⓚ | 19.1 | 9.5 |
| Ⓛ | 15.9 | 9.5 |
| Ⓜ | 12.7 | 9.5 |
| Ⓝ | 15.9 | 6.4 |
| Ⓞ | 12.7 | 6.4 |

注記）

・防火区画を貫通する冷媒管には、国土交通大臣
　認定工法の区画貫通処理をする。
・特記なき配管は、天井配管とする。
・空調機の制御配線は冷媒管と共巻きとする。

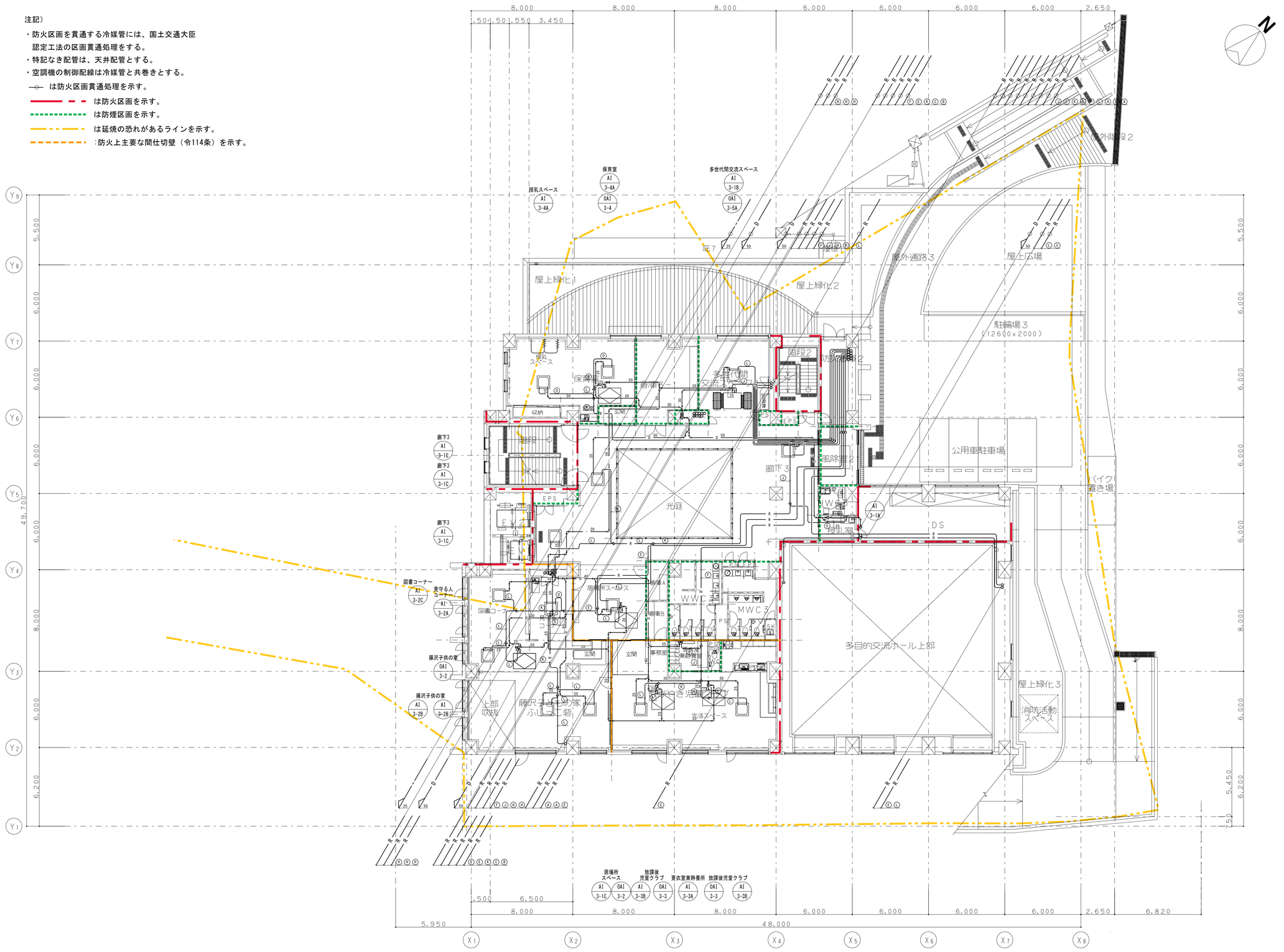
—⊖— は防火区画貫通処理を示す。

は防火区画を示す。

は防煙区画を示す。

は延焼の恐れがあるラインを示す。

:防火上主要な間仕切壁（令114条）を示す。





AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants　一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 横浜支店　一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号


| 設計者 | | | 法適合確認欄 |
|---|---|---|---|
| 一級建築士 第199758号 永廣　正邦 | 一級建築士 第357701号 松尾　貴史 | | 設備設計一級建築士 第748号 藪下　修 |

藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事

空調設備　配管　3階平面図

設計番号 160795 216026

図面番号 M — 205

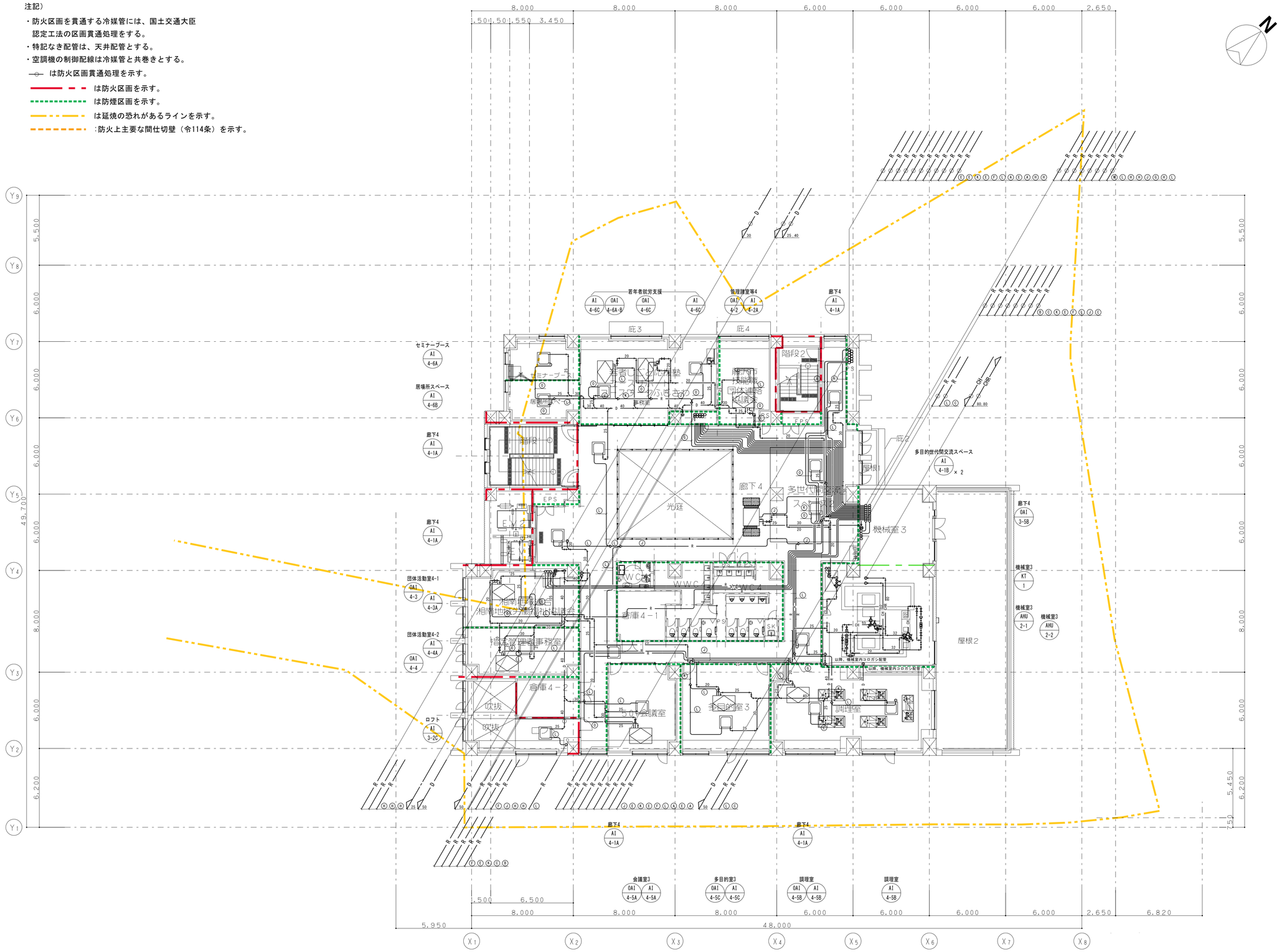
縮尺 1/150(A1) 1/300(A3)　日付 2019・02・28　No

冷媒管サイズリスト

| 記号 | ガス管（φ） | 液　管（φ） |
|---|---|---|
| Ⓐ | 38.1 | 19.0 |
| Ⓑ | 35.8 | 19.0 |
| Ⓒ | 31.8 | 19.0 |
| Ⓓ | 31.8 | 15.9 |
| Ⓔ | 28.6 | 15.9 |
| Ⓕ | 28.6 | 12.7 |
| Ⓖ | 25.4 | 12.7 |
| Ⓗ | 22.2 | 12.7 |
| Ⓘ | 15.9 | 12.7 |
| Ⓙ | 22.2 | 9.5 |
| Ⓚ | 19.1 | 9.5 |
| Ⓛ | 15.9 | 9.5 |
| Ⓜ | 12.7 | 9.5 |
| Ⓝ | 15.9 | 6.4 |
| Ⓞ | 12.7 | 6.4 |

注記）

・防火区画を貫通する冷媒管には、国土交通大臣認定工法の区画貫通処理をする。
・特記なき配管は、天井配管とする。
・空調機の制御配線は冷媒管と共巻きとする。
—o— は防火区画貫通処理を示す。
は防火区画を示す。
は防煙区画を示す。
は延焼の恐れがあるラインを示す。
:防火上主要な間仕切壁（令114条）を示す。





AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants　一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 鹿島 横浜支店　一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号


| 設計者 | | | | 法適合確認欄 |
|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 第199758号 永廣　正邦 | 一級建築士 第357701号 松尾　貴史 | | | 設備設計一級建築士 第748号 藪下　修 |

| | | |
|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 M － 206 |
| 空調設備　配管　４階平面図 | 縮尺 1/150(A1) 1/300(A3) | 日付 2019・02・28 |
| | | No |

冷媒管サイズリスト

| 記号 | ガス管（φ） | 液　管（φ） |
|---|---|---|
| Ⓐ | 38.1 | 19.0 |
| Ⓑ | 35.8 | 19.0 |
| Ⓒ | 31.8 | 19.0 |
| Ⓓ | 31.8 | 15.9 |
| Ⓔ | 28.6 | 15.9 |
| Ⓕ | 28.6 | 12.7 |
| Ⓖ | 25.4 | 12.7 |
| Ⓗ | 22.2 | 12.7 |
| Ⓘ | 15.9 | 12.7 |
| Ⓙ | 22.2 | 9.5 |
| Ⓚ | 19.1 | 9.5 |
| Ⓛ | 15.9 | 9.5 |
| Ⓜ | 12.7 | 9.5 |
| Ⓝ | 15.9 | 6.4 |
| Ⓞ | 12.7 | 6.4 |

注記）

・防火区画を貫通する冷媒管には、国土交通大臣
　認定工法の区画貫通処理をする。
・特記なき配管は、天井配管とする。
・空調機の制御配線は冷媒管と共巻きとする。

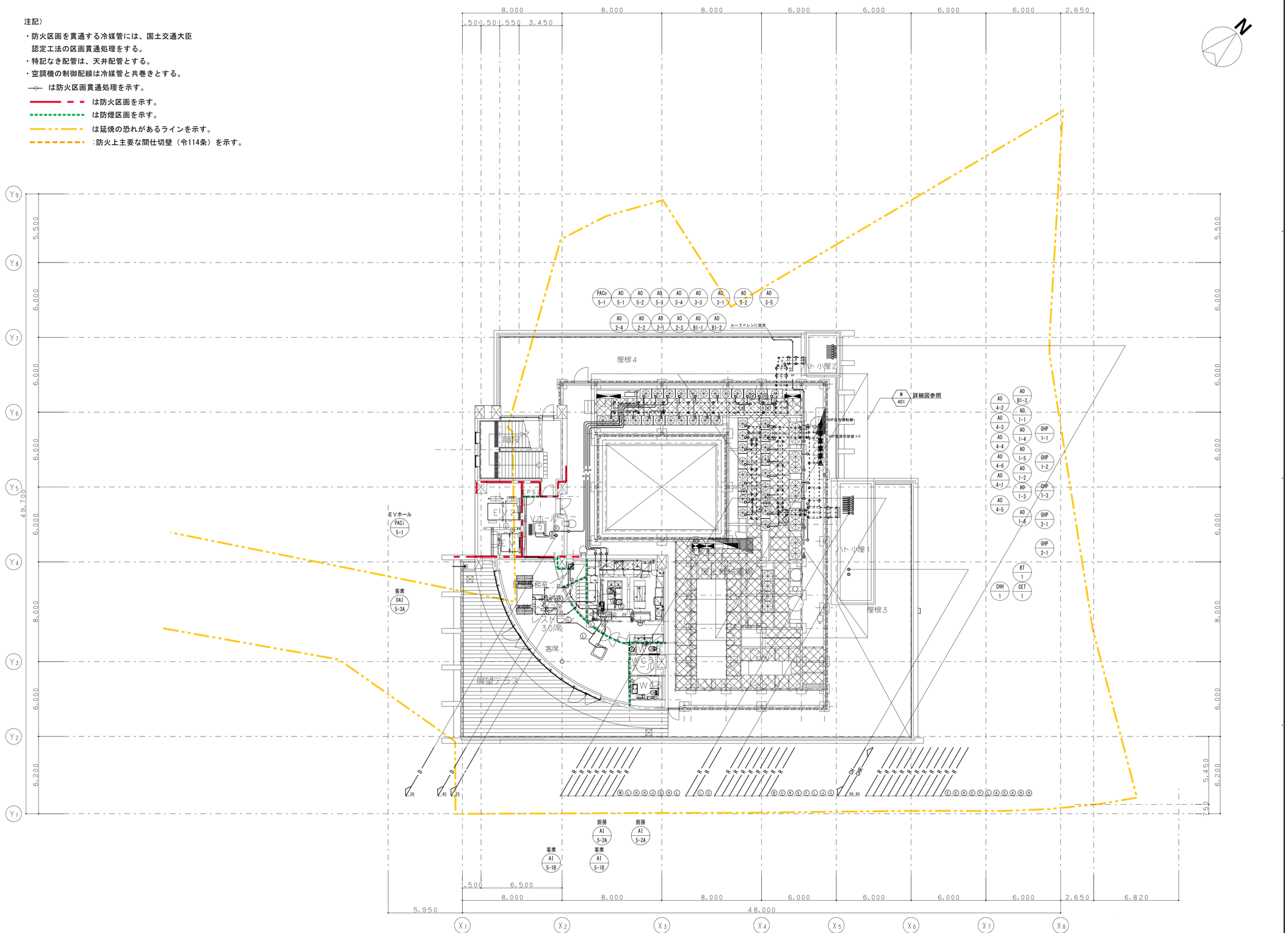
—⊖— は防火区画貫通処理を示す。

は防火区画を示す。

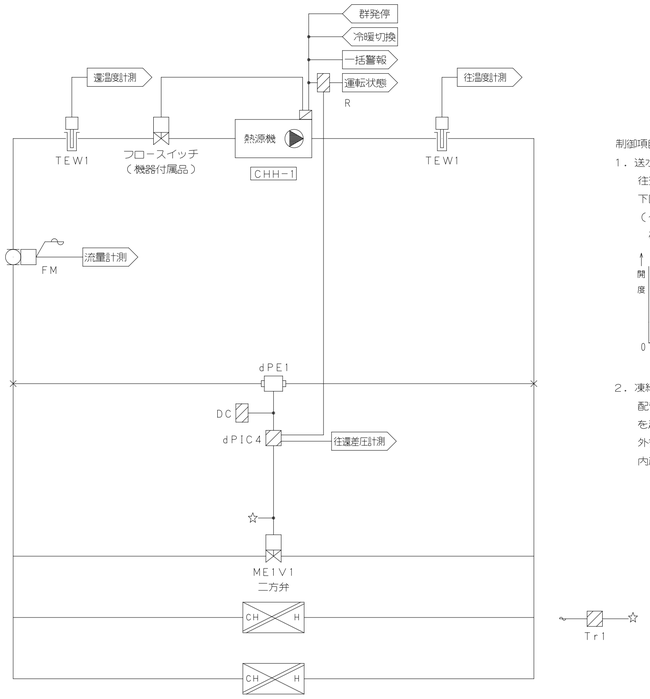
は防煙区画を示す。

は延焼の恐れがあるラインを示す。

:防火上主要な間仕切壁（令114条）を示す。



## 1 熱源廻り制御　1set

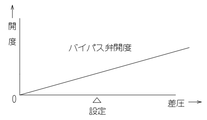






制御項目

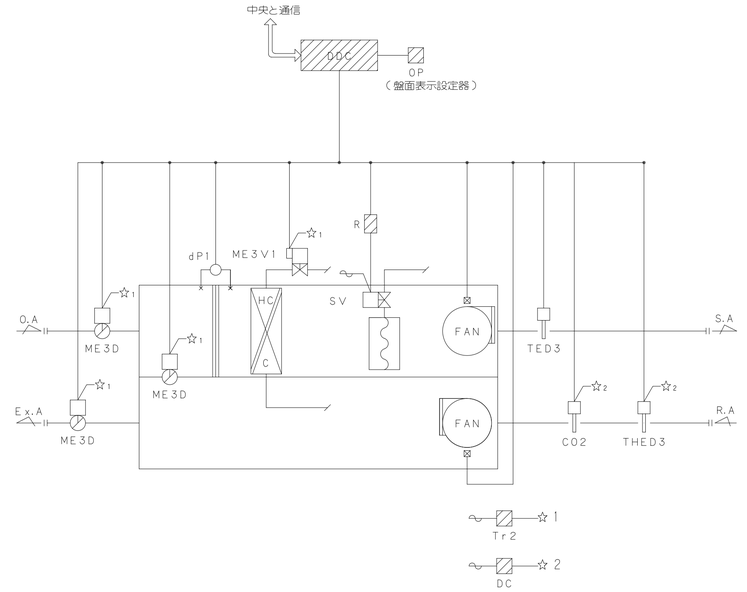
1．送水圧力制御
　往還配管間に設置した差圧発信器により往還差圧を検出し、
　下図のようにバイパス弁の比例制御を行う。
　（但しポンプ停止中は、起動師における熱源機の通過水量
　　確保の為、バイパス弁を全開とする）




2．凍結防止制御
　配管温度が3℃以下になった場合に本体保護を目的として内蔵1次ポンプ
　を起動する。（チラー機能）
　外気温度が3℃以下になった場合に外調機コイル保護を目的として
　内蔵1次ポンプを起動する（計装機能）

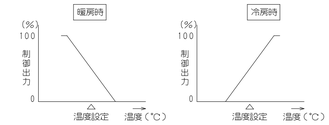
## 2 空調機制御　2sets

| 収納盤 | 設備記号 | 階数 | 系統 | セット数 | 収納盤 |
|---|---|---|---|---|---|
| RCP-R-1 | AHU-2-1 | 1 | ホール系統 | 1 | RCP-4-1 |
| | AHU-2-2 | 1 | ホール系統 | 1 | RCP-4-1 |
| | | | 合計 | 2 | |




制御項目

1．還気温度制御（還気温度による給気温度設定自動変更制御）
　給気温度により冷水弁，温水弁の比例制御を行う。
　また、還気温度により給気温度設定値の自動変更
　（カスケード制御）を行い、冷水弁，温水弁は
　コイル過流量抑制を目的に実流量での制御を行う。



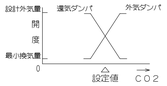

2．比例帯自動調整制御
　給気温度変化を監視し、比例帯の自動調整制御を行う。

3．還気湿度制御
　還気湿度により加湿器のＯＮ／ＯＦＦ制御を行う。




4．外気冷房制御
　外気取入有効時、還気温度によりダンパの比例制御を行う。
　外気取入の判断は還気温湿度と外気温湿度のエンタルピ比較にて
　行う。

5．ＣＯ２制御
　ＣＯ２濃度によりダンパの比例制御を行う。
　各ダンパには最小開度を設け、全換気運転行わない。



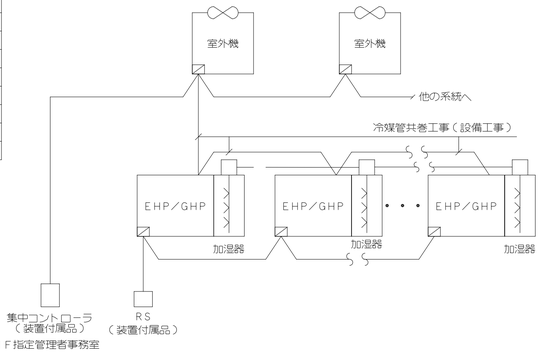

6．ウォーミングアップ制御
　立ち上がり時、外気・排気ダンパを閉，還気ダンパを開とし予冷／
　予熱を行う。又、加湿は禁止とする。

7．空調機停止時のインターロック制御
　（対象：ダンパ／２方弁／加湿器）

8．中央監視システムとの通信
　（発停・設定・計測・監視）

## 3 ＰＡＣ渡り配線工事

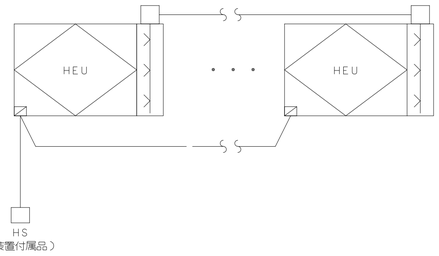
| 設備記号 | 階数 | 系統 | H1 |
|---|---|---|---|
| PACi-1-1 | 1 | 共用　清掃員控室 | 1 |
| PACi-1-3 | 1 | 公民館・労働会館　ピアノ庫 | 1 |
| PACi-2-2 | 2 | 公民館・労働会館　親子席 | 1 |
| GAI-1-1A | 1 | 共用　地域団体活動室 | 1 |
| GAI-1-1B | 1 | 共用　指定管理者事務室 | 1 |
| GAI-1-1C | 1 | 共用　管理諸室等 | 1 |
| GAI-1-1D | 1 | 共用　雇用労働相談室 | 1 |
| GAI-1-1E | 1 | 共用　職員休憩室 | 1 |
| GAI-1-2A | 1 | 公民館・労働会館　多目的室２ | 1 |
| GAI-1-2B | 1 | 公民館・労働会館　多目的室１ | 1 |
| GAI-1-3A | 2 | 公民館・労働会館　和室 | 1 |
| GAI-1-3B | 1 | 公民館・労働会館　多目的室１ | 1 |
| AI-B1-1A | B1 | 藤沢西部地域生活支援センター　相談室 | 1 |
| AI-B1-1B | B1 | 藤沢西部地域生活支援センター　和室 | 1 |
| AI-B1-1D | B1 | 藤沢西部地域生活支援センター　ＬＤＫ | 1 |
| OAI-B1-2 | B1 | 藤沢西部地区ボランティアセンター | 1 |
| AI-B1-3A | B1 | 藤沢西部地区包括支援センター　相談室１ | 1 |
| AI-B1-3B | B1 | 藤沢西部地区包括支援センター　相談室２ | 1 |
| AI-B1-3C | B1 | 藤沢西部地区包括支援センター　事務室 | 1 |
| AI-B1-3D | B1 | 藤沢西部地区包括支援センター　ミーティング室 | 1 |
| AI-1-1A | 1 | 共用　職員更衣室３ | 1 |
| OAI-1-3 | 1 | 藤沢市民図書館 | 1 |
| AI-1-4B | 1 | 公民館・労働会館　控室 | 1 |
| AI-1-4C | 1 | 公民館・労働会館　楽屋 | 1 |
| OAI-1-5 | 1 | 生涯学習活動推進室 | 1 |
| OAI-1-6A | 1 | 共用　エントランスホール | 1 |
| OAI-1-6B | 2 | 共用　廊下２ | 1 |
| OAI-2-2A | 2 | 公民館・労働会館　談話室１ | 1 |
| OAI-2-2B | 2 | 公民館・労働会館　談話室３ | 1 |
| OAI-2-2C | 2 | 公民館・労働会館　談話室４ | 1 |
| OAI-2-4A | 2 | 公民館・労働会館　会議室５ | 1 |
| OAI-2-4B | 2 | 公民館・労働会館　談話室２ | 1 |
| OAI-2-4C | 2 | 公民館・労働会館　会議室１ | 1 |
| OAI-2-4D | 2 | 公民館・労働会館　会議室２ | 1 |
| OAI-2-4E | 2 | 公民館・労働会館　会議室４ | 1 |
| OAI-3-2 | 3 | 藤沢子供の家 | 1 |
| OAI-3-3 | 3 | 放課後児童クラブ | 1 |
| OAI-3-4 | 3 | 公民館・労働会館　保育室 | 1 |
| OAI-3-5A | 3 | 共用　廊下３ | 1 |
| OAI-3-5B | 4 | 共用　廊下４ | 1 |
| OAI-4-2 | 4 | 共用　管理諸室等４－１ | 1 |
| OAI-4-3 | 4 | 共用　団体活動室４－１ | 1 |
| OAI-4-4 | 4 | 共用　団体活動室４－２ | 1 |
| OAI-4-5A | 4 | 公民館・労働会館　会議室３ | 1 |
| OAI-4-5B | 4 | 公民館・労働会館　調理室 | 1 |
| OAI-4-5C | 4 | 公民館・労働会館　多目的室３ | 1 |
| OAI-4-6A | 4 | 若年者就労支援事業　セミナーブース | 1 |
| OAI-4-6B | 4 | 若年者就労支援事業　居場所スペース | 1 |
| OAI-4-6C | 4 | 若年者就労支援事業　事務所 | 1 |
| OAI-5-1A | 5 | 公民館・労働会館　レストラン（客席） | 1 |
| | | 合計 | 50 |




（注記）1．電源供給工事は電気工事
　　2．室内機―室外機間信号線は
　　冷媒管共巻工事（設備工事）とする。

## 4 全熱交換器スイッチ配線工事

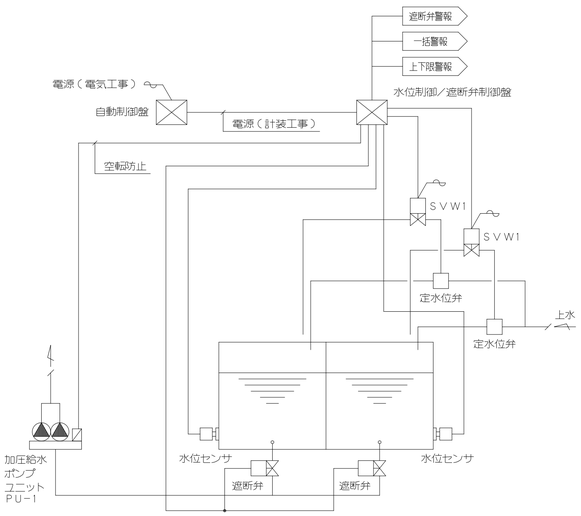
| 設備記号 | 系統 | H1 |
|---|---|---|
| HET-B1-1 | 地域生活支援センター　ＬＤＫ | 1 |
| HET-B1-2 | 地域生活支援センター　和室 | 1 |
| HET-B1-3 | 地域生活支援センター　相談室 | 1 |
| HET-B1-4 | 地域生活支援センター　事務室 | 1 |
| HET-B1-5 | 藤沢西部地域包括支援センター　事務室・ミーティング室 | 1 |
| HET-B1-6 | 藤沢西部地域包括支援センター　相談室１ | 1 |
| HET-B1-7 | 藤沢西部地域包括支援センター　相談室２ | 1 |
| HET-1-1 | 共用　管理諸室等 | 1 |
| HET-1-2 | 共用　指定管理者事務室 | 1 |
| HET-1-3 | 共用　地域団体活動室 | 1 |
| HET-1-4 | 共用　職員休憩室 | 1 |
| HET-1-5 | 共用　清掃員控室 | 1 |
| HET-1-6 | 共用　多目的室１ | 1 |
| HET-1-7 | 共用　多目的室２ | 1 |
| HET-1-8 | 共用　楽屋 | 1 |
| HET-1-9 | 共用　控室 | 1 |
| HET-1-10 | 共用　雇用相談室 | 1 |
| HET-1-11 | 共用　職員更衣室１ | 1 |
| HET-1-12 | 共用　職員更衣室２ | 1 |
| HET-2-1 | 公民館・労働会館　和室 | 1 |
| HET-2-2 | 公民館・労働会館　調理室 | 1 |
| HET-2-3 | 公民館・労働会館　親子席 | 1 |
| | 合計 | 22 |




（注記）1．電源供給工事は電気工事

## 5 受水槽廻り制御（１）　1set

| 設備記号 | 系統 | セット数 | 収納盤 |
|---|---|---|---|
| TW-1 | 受水槽 | 1 | RCP-B1-1 |
| | 合計 | 1 | |




制御項目

1．水位制御（水位制御／遮断弁制御盤機能）
　槽内水位により補給水弁の開閉制御を行う。

2．水位監視（水位制御／遮断弁制御盤機能）
　水位異常時、警報を出力する。（上限／下限）

3．遮断弁制御（水位制御／遮断弁制御盤機能）
　地震時、遮断弁を閉とし、ポンプユニットの
　強制停止を行う。

4．ポンプユニット空転防止制御（水位制御／遮断弁制御盤機能）
　槽内水位低下時、ポンプユニットの空転防止を行う。

（注記）1．水位切替制御装置、水位センサ、定水位弁及び、
　　遮断弁、遮断弁制御盤は衛生設備工事とする。


AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants　一級建築士事務所登録 東京第３８０号

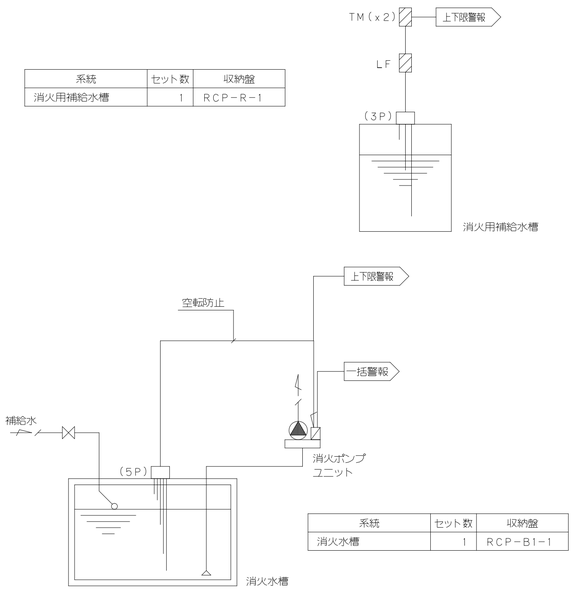
KAJIMA DESIGN 横浜支店　一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号


| 設計者 | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | | 設備設計一級建築士 | |
| 第199758号 | 第357701号 | | | 第748号 | |
| 永廣　正邦 | 松尾　貴史 | | | 藪下　修 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 | 160795 216026 | 図面番号 M — 301 |
| 自動制御設備　計装図（１） | 縮尺 | 1/ - | 日付 2019・02・28 |
| | | | No |

## 6　水槽廻り制御（２）

| 系統 | セット数 | 収納盤 |
|---|---|---|
| 消火用補給水槽 | 1 | ＲＣＰ－Ｒ－１ |



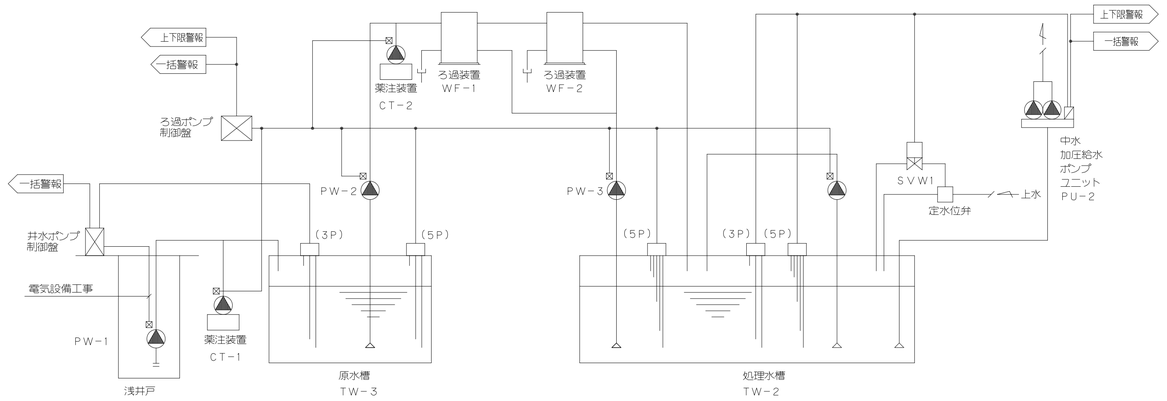

| 系統 | セット数 | 収納盤 |
|---|---|---|
| 消火水槽 | 1 | ＲＣＰ－Ｂ１－１ |

制御項目

１．水位監視
　　水位異常時、警報を出力する。（上限／下限）
　　また、タイマにより警報出力のハンチングを防止する。
２．ポンプユニット 空転防止制御
　　槽内水位低下時、ポンプユニットの空転防止を行う。

## 7　原水槽・雑用水槽廻り制御　１ｓｅｔ

| 系統 | セット数 | 収納盤 |
|---|---|---|
| 原水槽・雑用水槽廻り制御 | 1 | ＲＣＰ－Ｂ１－１ |




制御項目

＜原水貯留槽＞

１．水位監視
　　水位異常時、警報を出力する。（上限／下限）
　　また、タイマーにより警報出力のハンチングを防止する。

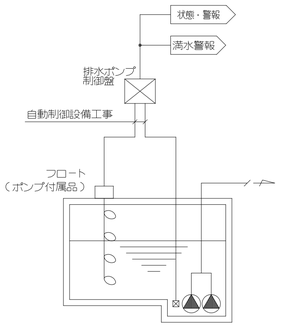
＜中水槽＞

１．水位制御
　　槽内水位により補給水弁の開閉制御を行う。
２．水位監視
　　水位異常時、警報を出力する。（上限／下限）
　　また、タイマにより警報出力のハンチングを防止する。
３．ポンプユニット 空転防止制御
　　槽内水位低下時、ポンプユニットの空転防止を行う。

（注記）１．ろ過機廻りの制御は別途ろ過機メーカ工事とする。
　　２．定水位弁は衛生設備工事とする。

## 8　排水ポンプ監視　４ｓｅｔｓ

| 設備記号 | 系統 | セット数 | 収納盤 |
|---|---|---|---|
| ＰＤ－１ | 非常用排水ポンプ | 1 | ＲＣＰ－Ｂ１－１ |
| ＰＤ－２ | 雨水排水ポンプ | 1 | ＲＣＰ－Ｂ１－１ |
| ＰＤ－３ | 湧水ポンプ | 2 | ＲＣＰ－Ｂ１－１ |
| | 合計 | 4 | |




制御項目

１．フロートスイッチによるポンプ発停制御
２．フロートスイッチによる満水監視

## 9　計測系統

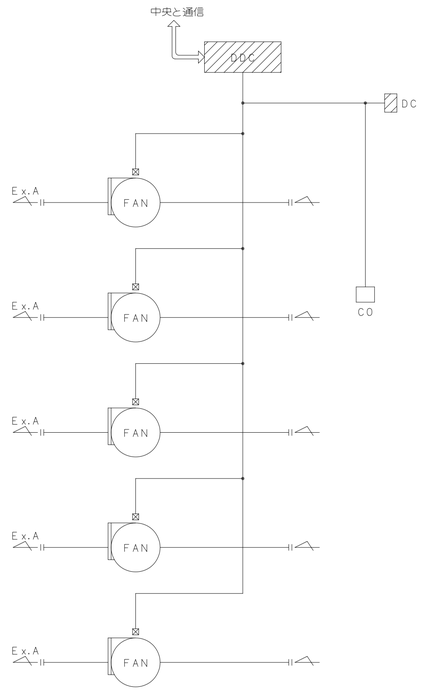
量水器（別途）　ＷＭ　―　給水量　７ｓｅｔｓ

| 設備記号 | 系統 | セット数 | 収納盤 |
|---|---|---|---|
| | | | |
| ＭＷ－Ｂ１－１ａ | 藤沢西部地域包括センター　上水使用量 | 1 | ＲＣＰ－Ｂ１－１ |
| ＭＷ－Ｂ１－２ａ | 地域生活支援センター　上水使用量 | 1 | ＲＣＰ－Ｂ１－１ |
| ＭＷ－Ｂ１－３ａ | 藤沢西部地区ボランティアセンター　上水使用量 | 1 | ＲＣＰ－Ｂ１－１ |
| ＭＷ－Ｂ１－４ｂ | 中水槽補給水量 | 1 | ＲＣＰ－Ｂ１－１ |
| ＭＷ－３－１ａ | 藤沢子供の家　上水使用量 | 1 | ＲＣＰ－４－１ |
| ＭＷ－３－２ａ | 放課後児童クラブ　上水使用量 | 1 | ＲＣＰ－４－１ |
| ＭＷ－４－１ａ | 若年者就労支援事業　上水使用量 | 1 | ＲＣＰ－４－１ |
| ＭＷ－５－１ａ | 厨房　上水使用量 | 1 | ＲＣＰ－Ｒ－１ |
| | 合計 | 8 | |

ガスメータ（別途）　ＧＭ　―　ガス使用量　３ｓｅｔｓ

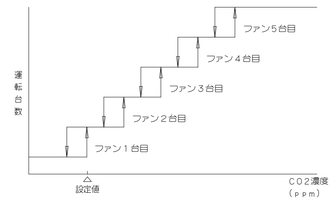
| 設備記号 | 系統 | セット数 | 収納盤 |
|---|---|---|---|
| ＭＧ－１ | 一般用 | 1 | ＲＣＰ－Ｂ１－１ |
| ＭＧ－２ | 地域生活支援センター | 1 | ＲＣＰ－Ｂ１－１ |
| ＭＧ－３ | 空調用 | 1 | ＲＣＰ－Ｒ－１ |
| | 合計 | 3 | |

## 10　駐車場換気制御　１ｓｅｔ




制御項目

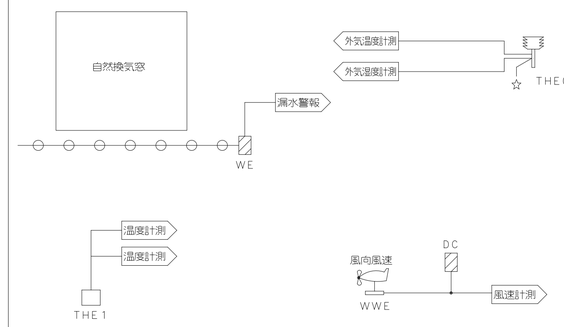
１．ＣＯ濃度制御
　　ＣＯ濃度により、下図のようにファンの台数制御を行う。
　　また、排気ファンの自動ローテーションを行う。
　　故障機については台数制御対象から除外するものとする。




２．排気ファン強制運転
　　以下の場合、一定時間排気ファンを運転する。
　　・中央のタイムスケジュールによる運転指令
　　・一定時間以上連続停止した場合
３．中央監視システムとの通信
　　（発停・設定・計測・監視）

## 11　自然換気窓制御　１ｓｅｔ

| 収納盤 | 設備記号 | 系統 | セット数 | 収納盤 |
|---|---|---|---|---|
| ＲＣＰ－Ｂ１－１ | ＴＨＥ０ | 外気温湿度検出器 | 1 | ＲＣＰ－Ｒ－１ |
| | ＴＨＥ１ | 室内温湿度検出器 | 1 | ＲＣＰ－４－１ |
| | ＷＥ | 漏水検知器 | 1 | ＲＣＰ－４－１ |
| | ＷＷＥ | 風向風速計 | 1 | ＲＣＰ－Ｒ－１ |
| | | 合計 | 4 | |




制御項目

１．自然換気有効無効判断
　　室内温湿度及び外気温湿度、風速より各エンタルピーを演算し、
　　下記条件成立時に自然換気有効と判断し、中央監視画面に
　　表示する。

　　外気エンタルピ＜室内エンタルピ
　　外気温度＜室内温度上限値（２４℃）
　　外気温度＞外気温度下限値（１５℃）
　　外気露点温度＜外気露点温度上限値（１４℃ＤＰ）
　　外気露点温度＜外気露点温度下限値（３℃ＤＰ）
　　漏水警報なし

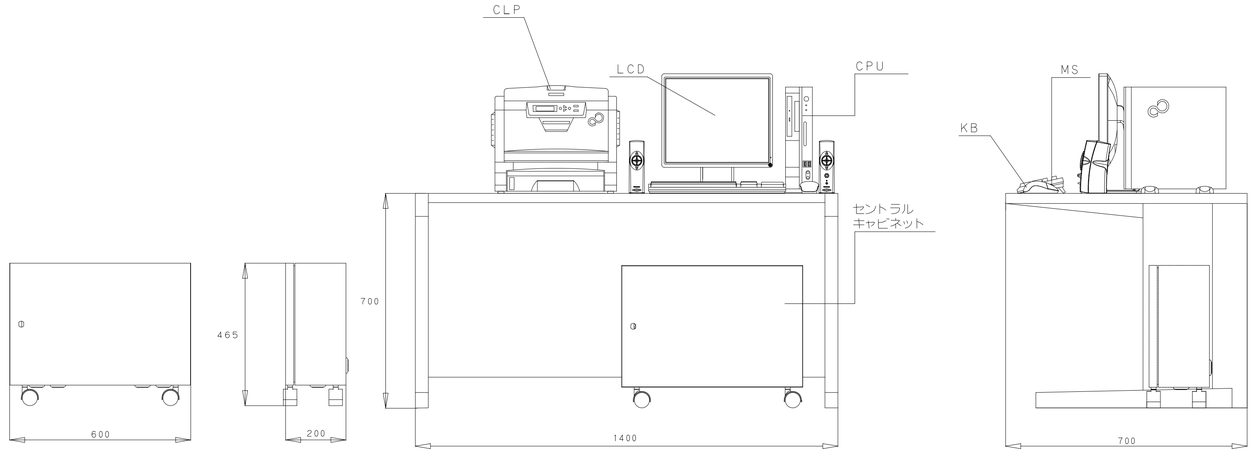
AZUSA SEKKEI
Architects,Engineers & Consultants
一級建築士事務所登録
東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 横浜支店
一級建築士事務所登録
神奈川第１３２号

| 設計者 | | | | 法適合確認欄 |
|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | | 設備設計一級建築士 |
| 第199758号 | 第357701号 | | | 第748号 |
| 永廣　正邦 | 松尾　貴史 | | | 藪下　修 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 | 160795 216026 | 図面番号 M — 302 |
| 自動制御設備　計装図（２） | 縮尺 | 1／－ | 日付 2019・02・28 |
| | No | | |

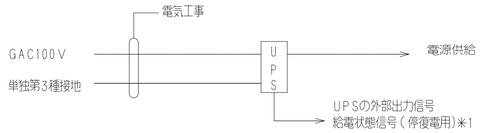
## 中　央　監　視　盤　参　考　姿　図



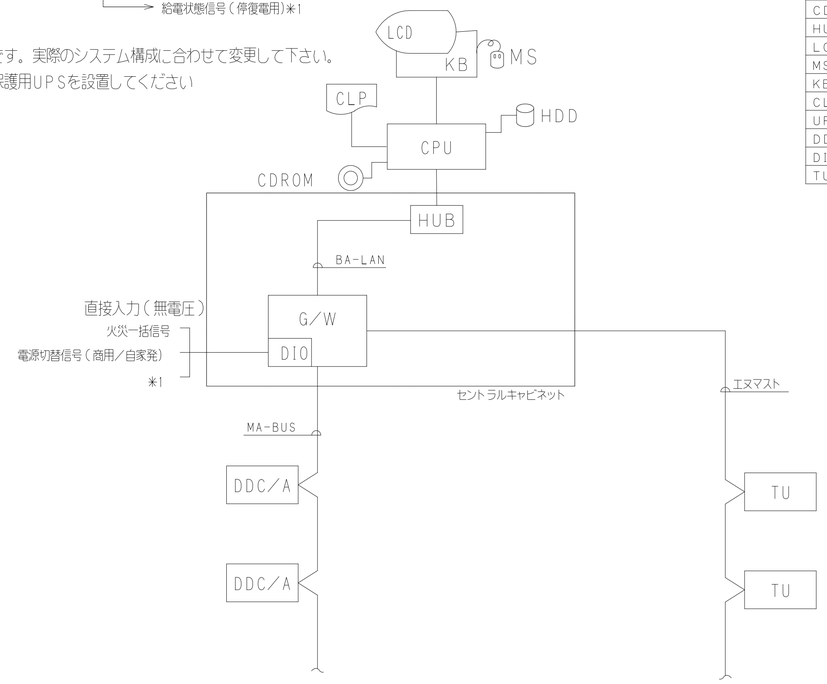

セントラルキャビネット　　中央監視盤

（注）参考寸法

## シ　ス　テ　ム　構　成　図




上図は参考図です。実際のシステム構成に合わせて変更して下さい。
別途システム保護用ＵＰＳを設置してください




各部名称表

| 記　号 | 名　　称 |
|---|---|
| CPU | システム制御ユニット |
| HDD | 主記憶装置 |
| CDROM | コンパクトディスクドライブ |
| HUB | ハブ |
| LCD | 液晶ディスプレイユニット |
| MS | マウス |
| KB | キーボード |
| CLP | カラーレーザープリンタ |
| UPS | 無停電電源装置 |
| DDC／A | 空調機／熱源コントローラ |
| DIO | システム入出力ユニット |
| TU | 計量・照明制御Ｉ／Ｆ端末器 |

## シ　ス　テ　ム　機　器　機　能　表

| 記　号 | 名　　称 | 概　略　機　能 | 概　略　仕　様 |
|---|---|---|---|
| CPU | システム制御ユニット | システム全体の管理を行う。<br>ゲートウェイユニット経由で管理点情報の収集を行う。<br>各種プログラムの設定・変更を行う。 | CPU　：3GHz　以上<br>主ICメモリ　：1GB　以上<br>記憶容量（HDD）：80GB（RAID1）<br>（CDROM）　：24倍速<br>管理点数　：200点、500点、1000点<br>電源　：AC100V±10%（単相）50／60 Hz<br>周囲条件　：+5 ～+35 ℃, 20 ～ 80% RH（結露なし） |
| LCD | カラーLCD ディスプレイ | システムの監視、計測、操作などのインタフェースとし、グラフィック系統やメッセージ表示を日本語にて行う。 | サイズ　：24 型LCD<br>表示色　：フルカラー（グラフィック）<br>表示文字　：英数文字・カナ・ひらがな・記号<br>：漢字（JIS 第1 水準）<br>：漢字（JIS 第2 水準）<br>グラフィック画面　：1024 x768 ドット |
| KB<br>MS | キーボード<br>マウス | キーボード、マウスにより各種操作やパラメータ変更等を行う。<br>機械式2ボタン | |
| CLP | メッセージプリンタ兼日・月報プリンタ（オプション） | 操作、状態、警報及び制御等の記録をメッセージ方式にて印字を行う。<br>データを一覧形式で印字する。<br>1.定時自動日報／月報作成<br>フォーマットは弊社固定方式とする。<br>2.一覧リストログ作成<br>警報一覧・状態一覧・計測一覧 | 印字方式　：カラーページプリンタ<br>印刷方式　：LEDアレイ+電子写真プロセス<br>解像度　：600dpi　相等<br>用　紙　：A4単票用紙 |
| UPS | 無停電電源装置 | 監視装置及び必要な端末伝送装置に無停電電源を供給する。 | 入　力　：GAC100V　50／60Hz<br>出　力　：AC100V　50／60Hz<br>出力容量　：2kVA、3kVA<br>停電補償時間　：約6分間 |
| GW/DIO | ゲートウェイユニット<br>システム入出力ユニット | 下位リモートコントローラ（DDC／A，DDC／V，DDC／F，TD-UC，FNU，TU）と上位システム制御ユニット（CPU）との通信変換を行う。<br>システム入出力ユニット（DIO）を用いて停復電信号、火災信号等の入力を行う。 | 電源　：AC100V　±10% 50／60Hz<br>伝送速度　：上位100Mbps（BAS標準インターフェイス仕様）<br>：下位38.4kbps(BACnet　MS/TP)<br>：下位10kbps（専用通信：エヌマスト）<br>：下位9600bps（専用通信：TD-BUS）<br>入出力点数　：入力4点 |
| DDC／A | 空調機／熱源コントローラ | 空調機、熱源機器などのデジタル演算、制御（DDC　）を行う。<br>中央監視盤との通信を行う。 | 制御内容　：オンオフ、P、PI、他<br>：自動制御系統図参照<br>電源　：AC100V　±10% 50／60Hz<br>I／Oコード　：DO／DI／AO／AI<br>入出力点数　：中央管理点一覧表参照 |
| TU | 計量・照明制御Ｉ／Ｆ端末器 | 計量端末器：各種メータ値を計測する<br>照明制御Ｉ／Ｆ端末器：松下電工製フル２線式リモコンシステムを接続する。 | 電源　計量端末器：AC／DC　24V　±10%<br>照明制御Ｉ／Ｆ端末器：伝送信号より供給 |
| BA-LAN | データウェイ線 | 中央監視盤とGW間の通信及びデータ送信を行う。<br>通信方式：BAS標準インターフェイス仕様<br>（IEIEJ-P-0003-2000a）準拠 | 伝送速度　：100Mbps<br>伝送ケーブル　：UTPカテゴリー5（RJ-45コネクタ） |
| MA-BUS | データウェイ線 | GW経由で下位リモートコントローラ間及び中央監視盤との通信を行う。<br>通信方式：BACnet　MS／TPプロトコル準拠 | 伝送速度　：38.4kbps<br>伝送ケーブル　：CPEV-S　φ0.9　シールド付 |
| エヌマスト | データウェイ線 | 計量用端末機及びフル２線式照明制御システムとのＩ／Ｆ端末器を接続する。<br>通信方法：専用通信（多重伝送） | 伝送速度　：10kbps<br>伝送ケーブル　：CPEV-S　φ0.9／φ1.2　シールド付 |


AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants　一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 横浜支店　一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号


| 設計者 | | | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | | | | 設備設計一級建築士 | |
| 第199758号 | 第357701号 | | | | | 第748号 | |
| 永廣　正邦 | 松尾　貴史 | | | | | 藪下　修 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 M — 303 | |
| 自動制御設備　中央監視システム図（１） | 縮尺 1／－ | 日付 2019・02・28 | No |

# 中央監視システム機能表

## 1. 基本機能

（1）操作方法
（デスクトップタイプ）マウス、キーボードにより操作を行う

（2）オペレータパスワード指定
パスワードの設定により、オペレータの操作できる機能範囲をレベル毎（最大10レベル）に限定する。

（3）運用区分設定
ブザー鳴動、プリンタ印字の禁止および許可の設定が予めできる。
また、禁止および許可は平日昼／平日夜／休日の指定ができる。

（4）管理点・プログラム情報設定変更
管理点名称の変更ができる。
各種プログラムの詳細設定項目、登録点の変更ができる。

（5）ＲＳ監視
システム構成機器の状態・通信状態を常時監視し、異常時には警報を発する.

（6）メンテナンス中機器登録
発停点、状態点、警報点に対して、制御及び警報判断の保留ができる。

## 2. 監視機能

（1）状態監視
デジタル点及びアナログ点の状態監視を常時行い、画面に状態データを表示する。
画面表示のデータは定期的に更新される。

（2）警報監視
警報監視の対象となる機器が警報発生したとき、自動的に警報発生メッセージを画面に表示しブザー鳴動する。

（3）発停失敗監視
個別発停や、機器連動制御命令された機器が出力後、一定時間の後も機器状態が変化しないときに、発停失敗（異常停止／起動）として警報発生する。

（4）状態不一致監視
スケジュール制御や個別発停操作による出力後、故障または手元切換えにより運転状態が一致しないときに、警報発生する。

（5）計測値上下限監視
現在値を監視し、温度・湿度などのアナログ計測値が、
あらかじめ設定された上限値・下限値の範囲をはずれたときに警報発生する。

（6）計測値偏差監視
アナログ計測値に対して偏差値設定を行い、計測値と目標値の偏差が設定値の範囲をはずれたときに警報発生する。

（7）連続運転時間監視
指定した管理点の連続運転時間が、設定した値以上になった場合、警報を発する。

## 3. 表示機能

（1）ウィンドウ表示
元となる画面上に詳細設定用の画面を表示するなど、複数の画面を重ねて表示することができる。（一度に同時表示は不可）
ファンクション表示など表示エリアが区分される。

（2）画面スクロール機能
各種一覧画面や、履歴画面等で画面上に全ての情報を表示しきれない場合はスクロール機能により画面を移動させることができる。

（3）警報シンボル表示
発生中の警報の有無・未確認警報の有無・停電・火災状態を画面専用エリアに表示する。

（4）最新警報表示
最新の警報内容を画面の専用エリアに表示する。

（5）アナンシエータ画面表示
管理点情報をアナンシエータと同様なリスト画面で表示する。
管理点情報は、状態変化時・警報発生時に、計測値・計量値は一定時間ごとに更新する。
管理点情報は、リスト画面上で、ボタンの色変化、数値により表示する。

（6）グラフィック画面表示（オプション）
制御及び管理系統単位に画面表示し、グラフィック上に機器の状態及び警報、データ表示を行う。

（7）警報一覧表示
その時点で発生警報を画面に一覧表示する。

（8）未確認警報一覧表示
警報発生中のものは必ず、また未確認警報全てを発生順に画面にまとめて一覧表示する。

（9）管理点一覧表示
発停中／停止中機器ポイント、警報中の機器ポイント、
計測ポイント、積算ポイント、設定ポイントといった種類毎に画面に一覧表示する。

（10）警報発生時ガイダンス表示（オプション）
警報確認時に、そのときの処理方法や連絡名などを画面表示する。

（11）管理点詳細画面表示
ポイント登録情報の詳細表示を行う。

（12）お気に入り画面表示
頻繁に参照する画面を予約画面として登録できる。
予約画面は2階層で任意に登録／削除ができ、予約画面数の制限は無し。

（13）画面バック機能
過去に表示した10画面まで戻って呼び出しできる。

（14）印字イメージ画面表示
印字結果イメージをそのまま画面表示する。

## 4. 操作機能

（1）機器個別発停操作・設定値変更
機器リスト画面、グラフィック画面から手動にて機器の発停操作を行う。

（2）計測値上下限・偏差値監視設定
計測点の上下限監視・偏差値監視の値を設定する。

（3）タイムスケジュール設定
マスタースケジュールを設定、あるいは他のスケジュールに複写できる。

（4）積算値プリセット
積算値・運転時間は手動でプリセットできる.

## 5. 印字機能

（1）メッセージ印字
警報記録・正常復帰記録・発停失敗記録・計測値上下限警報記録・日替記録・
低復電記録・火災時記録・操作記録・状態変化記録の印字を行う。

（2）ロギング印字
日報・月報・年報を指定時刻あるいは手動にて印字する。
各種一覧のデータを印字できる。

（3）画面印字
表示中の画面イメージをプリンタに印字できる。

## 6. 制御機能

（1）カレンダ制御
平日・休日・特別日の設定が1年先までできます。
150カレンダ/システム
当月＋1年分

（2）タイムスケジュール制御
設定したスケジュール8時刻通りに動力などの機器を自動運転（発停）する。タイムスケジュールは1日につき最大4組のＯＮ／ＯＦＦを指定できる。スケジュール制御設定として、年間の休日・特別日を指定するカレンダ設定、年間マスタスケジュール設定、当日から７日先までの残業・早出設定する実行スケジュール設定、スケジュールの実行対象となる機器をグループとしてまとめるスケジュールグループ設定が可能。

（3）タイムスケジュール合成（オプション）
共用機器の発停のために、複数のタイムスケジュールの起動条件と停止条件から1つのタイムスケジュールを作成する。

（4）機器連動制御
管理点の状態変化・警報発生等を条件として、操作対象機器を指定した状態（起動／停止等）に動作させる。

（5）数値演算（オプション）
積算値や計測値に対し加減乗除ができる。

（6）論理演算（オプション）
複数の管理点の状態に対して、論理演算（ＡＮＤ／ＯＲ）ができる。

## 7. 空調

（1）季節切換制御（オプション）
指定した日付に自動的に季節切換を行う。
切換モードは夏期／冬期／中間期1／中間期2の４種とし、手動切換もできる。

（2）遠隔設定値スケジュール制御（オプション）
年間を通じて予め設定された指定月日毎に設定値を自動的に変更する。

## 8. 電気

（1）停電制御
商用電源が停電したときは、状態不一致の警報を抑制し、一般制御は実行保留とする。
ただし、火災処理制御と手動操作は実行できる。

（2）自家発起動時順序投入制御
自家発起動時、登録されている機器の順序投入を行う。

（3）自家発負荷分配制御
自家発運転時、自家発使用電力と目標電力の比較により負荷の投入／遮断を行う。
投入／遮断は、あらかじめ指定されている優先順位に従う。

（4）復電制御
商用電源が復帰した時は、自動または手動の復帰指令により、復電制御を行う。
発停点は停電前の状態および停電中に保留された一般制御出力にあわせて起動／停止を行う。

（5）電力デマンド監視
受電電力量を積算し、３０分毎のデマンド予測を行う。
目標電力量の超過が予測された時、および超過した時は、警報を発する。

（6）電力デマンド制御
デマンド予測が目標電力量を超過しないように負荷の遮断・投入を行う。
また、インバータへのアナログ出力値の指定ができる。
遮断・投入は、予め指定されている優先順位に従う。

（7）電力デマンド履歴
目標値、デマンド値を蓄積し、履歴として表示する。
・日データ：過去４８時間分、３０分単位
・月データ：過去1ヵ月分、1日単位

（8）力率改善制御
無効電力を監視し、無効電力を最小にするべく進相コンデンサの投入／遮断を自動制御
・制御コンデンサ数：最大４台
・監視周期：３０分／６０分のどちらか選択

## 9. 防災

（1）火災処理制御
火災信号信号入力時、空調機等の関連機器を停止すると共に火災発生を示すアイコンを表示する。
火災時の動作は、他の制御より優先して実行する。火災復帰時は、手動操作で火災処理制御を解除する。

## 10. データ管理機能

（1）メンテナンス監視
登録点の運転時間・投入回数が設定された値を超えた場合、オペレータに通知する。
手動・自動（指定日指定時刻）により、全点または設定された値を超えた機器を印字する。

（2）日報・月報・年報表示／印字
計測値や積算値を指定したフォーマットで印字する。
必要により最大値・最小値・平均値等の演算値を印字する。
印字は指定した時刻に自動印字または手動で行う。
手動印字は随時、日報：過去４０日分、月報：過去2ヶ月分、年報：過去2年分の範囲で印字できる。日報・月報・年報は印字フォーマット形式で画面に表示する。

（3）トレンド表示／印字
計測値、積算値、機器の運転状態の時系列変化を一定時間蓄積し、トレンドグラフ（折れ線グラフ）、バーグラフ（棒グラフ）にて表示する。
同一画面上に最大８点のデータ表示する。
データ蓄積時間は1分周期データ：過去４８時間分

（4）警報履歴検索・表示・印字
管理点の警報発生と復帰情報を最大５０００データまで蓄積し、表示・印字する。
条件（警報レベル、発生日時など）を指定することにより検索できる。

（5）操作設定履歴検索・表示・印字
機器の発停操作及び設定変更の情報を最大５０００データまで蓄積し、表示・印字する。
条件（操作・設定変更日時など）を指定することにより検索できる。

（6）状態変化履歴検索・表示・印字
機器の状態変化情報を最大５０００データまで蓄積し、表示・印字する.
条件（管理点名称・状態変化日時など）を指定することにより検索できる。

（7）ユーザーデータ加工支援機能
指定されたトレンドデータ、日報、月報、年報データをＨＤＤ、ＭＯ、にＣＳＶ形式で出力できる。

（8）長期データ収集
日報・月報・年報・警報履歴・操作設定履歴・状態変化履歴にて蓄積したデータを1ヶ月単位でＨＤＤに出力し長期保存を行う。

## 11. ビルマネジメント機能

（1）簡易集中検針
管理点の電気・水道メータの積算値を毎月指定日に集計し、1ヵ月分の使用量を算出する。
それをもとにメータ種別毎の検針結果、系統／テナント毎の検針結果を算出する。
使用量は、前回値との比較による異常検出や手動修正ができる。また、検針結果をＣＳＶ形式で出力できる。
・登録点数：最大５００点

## 12. Ｗｅｂ（構内ＬＡＮ）機能

（1）アナンシエータ画面表示機能（オプション）
ＢＡシステムが管理している全管理点の情報をＷｅｂ画面にてアナンシエータ形式で表示・操作・設定が行える。

（2）カレンダ表示／設定機能（オプション）
ＢＡシステムが管理しているカレンダ情報（タイムスケジュールにて使用する休日、特別日情報）の表示・設定を行う。

（3）スケジュール表示／設定機能（オプション）
各設備機器のスケジュール運転の基本となるマスタスケジュール
（７曜日／休日／特別日1／特別日２）ごとの運転スケジュール）と
実際の運転スケジュールとなる実行スケジュール（カレンダ情報を
反映した当日を含む7日間の運転スケジュール）の表示・設定を行う。

（4）警報Ｅ－Ｍail通知機能（オプション：別途メールサーバが必要）
設備の異常などで発生する警報情報をＥ－Ｍailにより管理者へ通知し、
管理者が遠隔地（ビル内の別室、自宅など）においても警報の発生を知ることができる。

（5）警報一覧（オプション）
ＢＡシステムが管理している管理点の警報情報をＷｅｂ画面にて一覧形式で表示する。

（6）履歴表示機能（オプション）
ＢＡシステムで蓄積している過去の管理点の履歴データをＷｅｂ画面にて一覧形式で表示すると共に、検索条件の指定により、表示情報の絞込みをＷｅｂ画面上から行える。

（7）トレンドグラフ表示機能
建物管理者／居住者に対して建物全体または居住者の利用エリアの値変化をトレンドグラフ形式にて表示する。

（8）日報・月報・年報ＣＳＶダウンロード機能
ＢＡシステムで蓄積している日月年報ＣＳＶデータをＷｅｂ画面にて一覧形式で表示すると共に、そのファイルのダウンロードをＷｅｂ画面上から行える。

---

AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants　一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 横浜支店　一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号

| 設計者 | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 第199758号 永廣 正邦 | | 一級建築士 第357701号 松尾 貴史 | | 設備設計一級建築士 第748号 藪下 修 | |

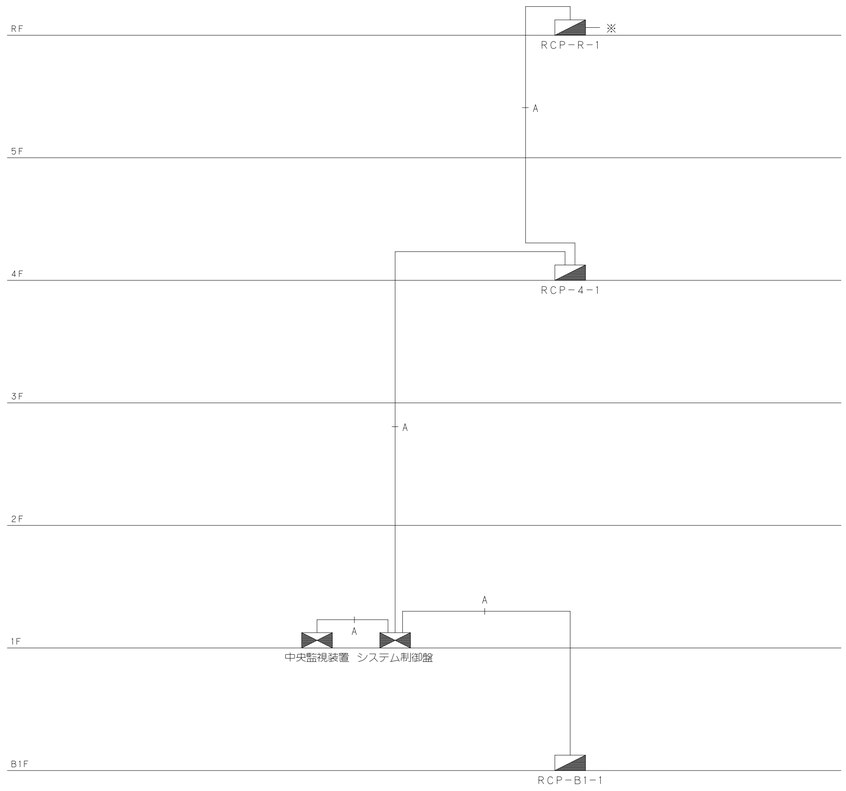
| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 M — 304 | |
| 自動制御設備　中央監視システム図（２） | 縮尺 1／－ | 日付 2019・02・28 | No |

# 幹線系統図

凡例

A ：ＥＭ－ＫＰＥＶＳ 0.9 3Ｐ（ＭＡ－ＢＵＳ）

：ＥＭ－ＫＰＥＶＳ 0.9 3Ｐ（エヌマスト）




バルブ口径表

流体　Ｗ２：水（２方弁），Ｗ３：水（３方弁），Ｓ：蒸気

単位　流体Ｗ２，Ｗ３：流量［l／m］、△Ｐ［ｋＰａ］　流体Ｓ：流量［ｋｇ／ｈ］、Ｐｉ，△Ｐ［ｋＰａ］

| 系　統　名 | | 代 表 型 番 | 流　体 | 流　量 | Ｐｉ | △Ｐ | Ｃｖ | 口径（Ａ） | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ＜熱源廻り制御＞ | | | | | | | | | |
| ＣＨＨ－1 | ヘッダ間　バイパス弁 | ＶＭ5133Ｊ1050 | Ｗ２ | 430.0 | | 100.0 | 29.8 | 50 | |
| ＣＨＨ－1 | 流量計 | ＥＧＭ2050Ｃ | Ｗ | 430.0 | | | | 50 | |
| | | | | | | | | | |
| ＜空調機制御＞ | | | | | | | | | |
| ＡＨＵ－２－1 | ＨＣ／Ｃ制御弁 | ＶＹ5160Ｊ | Ｗ２ | 249.0 | | 50.0 | 24.4 | 40x32 | |
| ＡＨＵ－２－２ | ＨＣ／Ｃ制御弁 | ＶＹ5160Ｊ | Ｗ２ | 44.1 | | 50.0 | 4.3 | 15 | |
| | | | | | | | | | |
| 〈原槽・期間槽制御〉 | | | | | | | | | |
| 雑用水受水槽 | 補給水動作補助弁 | ＷＳ22Ｎ | Ｗ２ | | | | | 20 | |

盤リスト

| 盤　名 | 形　状 | 収納系統名 |
|---|---|---|
| ＲＣＰ－Ｂ1－1 | 自立 | 水槽廻り制御（１）1ｓｅｔ<br>水槽廻り制御（２）1ｓｅｔ<br>原水槽廻り制御 1ｓｅｔ<br>排水ポンプ監視 4ｓｅｔｓ<br>計測系統 9ｓｅｔｓ<br>駐車場換気制御 1ｓｅｔ<br>中央管理点一覧参照 |
| ＲＣＰ－４－1 | 自立 | 空調機制御 2ｓｅｔｓ<br>計測系統 4ｓｅｔｓ<br>中央管理点一覧参照 |
| ＲＣＰ－Ｒ－1 | 自立(屋外) | 熱源廻り制御 1ｓｅｔ<br>水槽廻り制御（２）1ｓｅｔ<br>計測系統 3ｓｅｔｓ<br>中央管理点一覧参照 |
| システム制御盤 | 壁掛 | 中央管理点一覧参照 |

凡例

| | |
|---|---|
| ∿ | ＡＣ１００Ｖ ｏｒ ２００Ｖ |
| ○○ | インターロック |
| ▨ | 現場盤内取付機器 |
| ■ | ボックス内取付機器 |
| ⬠ | 監視盤との信号受渡し |

自動制御機器表

| 機器記号 | 名称 | 形番 | 備考 |
|---|---|---|---|
| （3Ｐ／5Ｐ） | 電極棒 | ＰＳ3Ｓ／ＰＳ5Ｓ | |
| ＣＯ | ＣＯ濃度センサ | ＣＹ7200Ａ | 0～60ｐｐｍ |
| ＣＯ2 | ＣＯ２濃度センサ | ＣＹ8100Ｃ | 0～2000ｐｐｍ，ダクト挿入型 |
| ＤＤＣ | デジタル式コントローラ | ＢＮＡＭ1100 | |
| ｄＰ1 | 差圧スイッチ | ＣＬ14 | 二位置 |
| ｄＰＥ1 | 差圧センサ | ＫＨ62 | |
| ｄＰＩＣ4 | 指示調節器 | ＥＤＹ1201100ＳＲ | |
| ＦＭ | 電磁流量計 | ＥＧＭ2050Ｃ | |
| ＭＥ1Ｖ1 | 電動２方弁 | ＶＭ5133Ｊ | 比例 |
| ＭＥ3Ｄ | ダンパ操作器 | ＭＡ－２－Ｎ－24 | 4～20ｍＡ |
| ＭＥ3Ｖ1 | 電動２方弁 | ＶＭ5130Ｊ | 4～20ｍＡ |
| ＯＰ | 盤表面型表示設定器 | ＰＦＸＧＰ4301ＴＡＤ | |
| ＴＥＤ3 | ダクト用温度センサ | ＴＤＮ10－300 | Ｐｔ100Ω |
| ＴＥＷ1 | 配管用温度センサ | ＴＴＮ10－150Ｋ | Ｐｔ100Ω |
| ＴＨＥ0 | 外気温湿度検出器 | ＲＦ2000Ａ－11 | |
| ＴＨＥＤ3 | ダクト用温湿度センサ | ＴＨＤＮ11－200 | Ｐｔ100Ω，0～10Ｖ |
| ＷＬＧ | 漏水検知器 | ＷＬＧ－1ＣＭ | |
| ＴＨＥ1 | 天井取付型温湿度検出器 | ＴＴＨ－1550Ａ | |
| ＷＷＥ | 風向風速計 | ＰＧＷＳ－100 | |

AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants　一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 鹿島 横浜支店　一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号

| 設計者 | | | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | | | | 設備設計一級建築士 | |
| 第199758号 | 第357701号 | | | | | 第748号 | |
| 永廣　正邦 | 松尾　貴史 | | | | | 藪下　修 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 M － 305 | |
| 自動制御設備　中央監視システム図（３） | 縮尺 1／－ | 日付 2019・02・28 | No |

| 設備記号 | 名　称 | 自動制御盤 | 信号取合先 | リモート種別 | 操作 設定 | 操作 オンオフ状態 | 操作 オンオフ | 表示 状態 | 表示 警報 | 計測 温度 | 計測 湿度 | 計測 その他 | 計量 | | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 【電気設備】 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ＜受変電設備関連＞ | | | | | | | | | | | | | | |
| SOG | 地絡 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 受変電設備　異常一括 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| 52R－1 | 真空遮断機　VCB | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | 1 | | | | | | | |
| 27－R1 | 不足電圧継電器　UVR | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| 42－C1 | VMCコンデンサーNo.1 PF溶断 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| 42－C2 | VMCコンデンサーNo.1 PF溶断 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| SR－C1 | 26SRリアクトルNo.1 温度上昇 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| SR－C2 | 26SRリアクトルNo.2 温度上昇 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| SC－C1 | 63Gコンデンサー No.1 圧力異常 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| SC－C2 | 63Gコンデンサー No.2 圧力異常 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| T－L1 | 一般電灯No.1 変圧器温度異常 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| T－L2 | 一般電灯No.2 変圧器温度異常 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| T－P1 | 一般動力　変圧器温度異常 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| T－EL | 非常保安電灯　変圧器温度異常 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| SPD－L1 | 一般電灯No.1 SPD異常一括 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| SPD－L2 | 一般電灯No.2 SPD異常一括 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| SPD－P1 | 一般動力 SPD異常一括 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| SPD－EP | 非常保安動力　SDP異常一括 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| SPD－EL1 | 非常保安電灯　SDP異常一括 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| MCDT | 商用側 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | 1 | | | | | | | |
| MCDT | 発電側 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | 1 | | | | | | | |
| SPD－EL2 | 非常保安電灯　SDP異常一括 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| R－S | 高圧電圧 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | | | | 1 | | | |
| R相 | 高圧電流 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | | | | 1 | | | |
| W | 高圧電力 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | | | | 1 | | | |
| COSφ | 高圧力率 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | | | | 1 | | | |
| 51－R | 過電流継電器　OCR | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ＜自家発電設備＞ | | | | | | | | | | | | | | |
| | 自家発電機異常一括 | RCP－R－1 | 発電機 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ＜盤関連＞ | | | | | | | | | | | | | | |
| B1M－1 | 動力盤 | RCP－B1－1 | B1M－1 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| 2M－1 | 動力盤 | RCP－4－1 | 2M－1 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| 4M－1 | 動力盤 | RCP－4－1 | 4M－1 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| 5ML－T1 | 動力盤 | RCP－4－1 | 5ML－T1 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| 5M－1.2 | 動力盤 | RCP－R－1 | 5M－1.2 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| 5M－3 | 動力盤 | RCP－R－1 | 5M－3 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| 5M－4 | 動力盤 | RCP－R－1 | 5M－4 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| B1L－T1(1) | 分電盤 | RCP－B1－1 | B1L－T1 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| B1L－T1(2) | 分電盤 | RCP－B1－1 | B1L－T1 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| B1L－T2 | 分電盤 | RCP－B1－1 | B1L－T2 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| B1L－T3 | 分電盤 | RCP－B1－1 | B1L－T3 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| 1L－T1 | 分電盤 | RCP－B1－1 | 1L－T1 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| 1L－T2 | 分電盤 | RCP－B1－1 | 1L－T2 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| 3L－T1 | 分電盤 | RCP－4－1 | 3L－T1 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| 3L－T2 | 分電盤 | RCP－4－1 | 3L－T2 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| 4L－T1 | 分電盤 | RCP－4－1 | 4L－T1 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| 4L－T2 | 分電盤 | RCP－4－1 | 4L－T2 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| 4L－T3 | 分電盤 | RCP－4－1 | 4L－T3 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| 4L－T4 | 分電盤 | RCP－4－1 | 4L－T4 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| 5LM－T1(1) | 分電盤 | RCP－4－1 | 5LM－T1 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| 5LM－T1(2) | 分電盤 | RCP－4－1 | 5LM－T1 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| Wh－R1 | 受電電力量計 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| Wh－L1 | 一般電灯No.1変圧器M／M電力量 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| Wh－L2 | 一般電灯No.2変圧器M／M電力量 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| Wh－P | 一般動力変圧器M／M電力量 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| Wh－EP1 | 変圧器M／M電力量 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| Wh－EL1 | 変圧器M／M電力量 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| Wh－EL2 | 変圧器M／M電力量 | RCP－R－1 | キュービクル | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| AO－B1－1 | EHP屋外機電力量 | RCP－R－1 | 5M－1.2 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| AO－B1－2 | EHP屋外機電力量 | RCP－R－1 | 5M－1.2 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| AO－4－2 | EHP屋外機電力量 | RCP－R－1 | 5M－1.2 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| AO－4－3 | EHP屋外機電力量 | RCP－R－1 | 5M－1.2 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| AO－4－4 | EHP屋外機電力量 | RCP－R－1 | 5M－1.2 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| AO－B1－3 | EHP屋外機電力量 | RCP－R－1 | 5M－1.2 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| AO－1－5 | EHP屋外機電力量 | RCP－R－1 | 5M－3 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |

| 設備記号 | 名　称 | 自動制御盤 | 信号取合先 | リモート種別 | 操作 設定 | 操作 オンオフ状態 | 操作 オンオフ | 表示 状態 | 表示 警報 | 計測 温度 | 計測 湿度 | 計測 その他 | 計量 | | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| AO－4－6 | EHP屋外機電力量 | RCP－R－1 | 5M－3 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| AO－3－3 | EHP屋外機電力量 | RCP－R－1 | 5M－3 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| AO－5－3 | EHP屋外機電力量 | RCP－R－1 | 5M－4 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| AO－1－3 | EHP屋外機電力量 | RCP－R－1 | 5M－4 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| AO－5－2 | EHP屋外機電力量 | RCP－R－1 | 5M－4 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| AO－3－2 | EHP屋外機電力量 | RCP－R－1 | 5M－4 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| AO－5－1 | EHP屋外機電力量 | RCP－R－1 | 5M－4 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ＜昇降機設備＞ | | | | | | | | | | | | | | |
| EV－1 | 昇降機異常一括 | RCP－B1－1 | EV－1 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| EV－2 | 昇降機異常一括 | RCP－B1－1 | EV－2 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ＜防災設備関連＞ | | | | | | | | | | | | | | |
| | 代表火災 | 中央監視キャビネット | 防災盤 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 【空調・衛生設備】 | | | | | | | | | | | | | | |
| | ＜熱源制御＞ | | | | | | | | | | | | | | |
| CHH－1 | HPチリングユニット | RCP－R－1 | 機側盤 | RS | | 1 | | | 1 | | | | | | |
| CHH－1 | HPチリングユニット　冷暖切換 | RCP－R－1 | 機側盤 | RS | | 1 | | | | | | | | | |
| CHH－1 | HPチリングユニット　凍結防止 | RCP－R－1 | 機側盤 | RS | | 1 | | | | | | | | | |
| CHH－1 | HPチリングユニット　強制除霜 | RCP－R－1 | 機側盤 | RS | | 1 | | | | | | | | | |
| CHH－1 | HPチリングユニット　除霜運転中 | RCP－R－1 | 機側盤 | RS | | | | 1 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 凍結防止指示 | RCP－4－1 | DDC | RS | | 1 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ＜空調機制御＞ | | | | | | | | | | | | | | |
| AHU－2－1 | ホール（客席）　空調機給気ファン | RCP－4－1 | 機側盤 | DDC | | 1 | | | 1 | | | | | | |
| AHU－2－1 | ホール（客席）　空調機還気ファン | RCP－4－1 | 機側盤 | DDC | | | | 1 | 1 | | | | | | |
| AHU－2－1 | 空調機還気温度計測設定 | RCP－4－1 | DDC | DDC | 1 | | | | | | | | | | |
| AHU－2－1 | 空調機還気湿度計測設定 | RCP－4－1 | DDC | DDC | 1 | | | | | | | | | | |
| AHU－2－1 | 空調機給気温度 | RCP－4－1 | 機器本体 | DDC | | | | | | | | 1 | | | |
| AHU－2－1 | 空調機還気CO2濃度設定 | RCP－4－1 | DDC | DDC | 1 | | | | | | | | | | |
| AHU－2－1 | 外気冷房中 | RCP－4－1 | DDC | DDC | | | | 1 | | | | | | | |
| AHU－2－1 | ウォーミングアップ中 | RCP－4－1 | DDC | DDC | | | | 1 | | | | | | | |
| AHU－2－1 | 空調機フィルター目詰り警報 | RCP－4－1 | DDC | DDC | | | | | 1 | | | | | | |
| AHU－2－1 | W.UP許可／禁止 | RCP－4－1 | DDC | | | 1 | | | | | | | | | |
| AHU－2－1 | 加湿許可／禁止 | RCP－4－1 | DDC | | | 1 | | | | | | | | | |
| AHU－2－1 | 残留運転許可／禁止 | RCP－4－1 | DDC | | | 1 | | | | | | | | | |
| AHU－2－1 | 外気冷房許可／禁止 | RCP－4－1 | DDC | | | 1 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| AHU－2－2 | ホール（舞台）　空調機給気ファン | RCP－4－1 | 機側盤 | DDC | | 1 | | | 1 | | | | | | |
| AHU－2－2 | ホール（舞台）　空調機還気ファン | RCP－4－1 | 機側盤 | DDC | | | | 1 | 1 | | | | | | |
| AHU－2－2 | 空調機還気温度計測設定 | RCP－4－1 | DDC | DDC | 1 | | | | | | | | | | |
| AHU－2－2 | 空調機還気湿度計測設定 | RCP－4－1 | DDC | DDC | 1 | | | | | | | | | | |
| AHU－2－2 | 空調機給気温度 | RCP－4－1 | 機器本体 | DDC | | | | | | | | 1 | | | |
| AHU－2－2 | 空調機還気CO2濃度設定 | RCP－4－1 | DDC | DDC | 1 | | | | | | | | | | |
| AHU－2－2 | 外気冷房中 | RCP－4－1 | DDC | DDC | | | | 1 | | | | | | | |
| AHU－2－2 | ウォーミングアップ中 | RCP－4－1 | DDC | DDC | | | | 1 | | | | | | | |
| AHU－2－2 | 空調機フィルター目詰り警報 | RCP－4－1 | DDC | DDC | | | | | 1 | | | | | | |
| AHU－2－2 | W.UP許可／禁止 | RCP－4－1 | DDC | | | 1 | | | | | | | | | |
| AHU－2－2 | 加湿許可／禁止 | RCP－4－1 | DDC | | | 1 | | | | | | | | | |
| AHU－2－2 | 残留運転許可／禁止 | RCP－4－1 | DDC | | | 1 | | | | | | | | | |
| AHU－2－2 | 外気冷房許可／禁止 | RCP－4－1 | DDC | | | 1 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| KT－1 | 加湿給水ポンプ　状態・警報 | RCP－4－1 | KT－1 | RS | | | | 1 | 1 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ＜水槽廻り制御（１）＞ | | | | | | | | | | | | | | |
| TW－1 | 上水受水槽（満水） | RCP－B1－1 | 遮断弁制御盤 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| TW－1 | 上水受水槽（減水） | RCP－B1－1 | 遮断弁制御盤 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| | 遮断弁制御盤一括 | RCP－B1－1 | 遮断弁制御盤 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| PU－1 | 上水加圧給水ポンプ　一括警報 | RCP－B1－1 | PU－1 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| | ＜水槽廻り制御（２）＞ | | | | | | | | | | | | | | |
| FT－1 | 消火水槽　満水 | RCP－B1－1 | 機側盤 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| FT－1 | 消火水槽　減水 | RCP－B1－1 | 機側盤 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| | 消火ポンプユニット　一括警報 | RCP－B1－1 | 消火ポンプユニット | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| FT－2 | 消火用補給水槽　　満水 | RCP－R－1 | 機器本体 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| FT－2 | 消火用補給水槽　　減水 | RCP－R－1 | 機器本体 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |

AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants
一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 横浜支店
一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号

設計者
一級建築士 第199758号 永廣　正邦
一級建築士 第357701号 松尾　眞史

法適合確認欄
設備設計一級建築士 第748号 藪下　修

藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事

自動制御設備　中央管理点入出力一覧表（１）

設計番号 160795 216026
図面番号 M － 306
縮尺 1／－
日付 2019・02・28
No

# 中央管理点入出力一覧表 No.2

| 設備記号 | 名　称 | 自動制御盤 | 信号取合先 | リモート種別 | 操作 設定 | 操作 オンオフ状態 | 操作 オンオフ | 表示 状態 | 表示 警報 | 計測 温度 | 計測 湿度 | 計測 その他 | 計量 | | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | ＜原水槽・雑用水槽廻り制御＞ | | | | | | | | | | | | | | |
| PW−1 | 井水ポンプ　一括 | RCP−B1−1 | 井水ポンプ制御盤 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| TW−3 | 原水槽 満水 | RCP−B1−1 | 濾過制御盤 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| TW−3 | 原水槽 減水 | RCP−B1−1 | 濾過制御盤 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| | ろ過装置制御盤　一括 | RCP−B1−1 | 濾過制御盤 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| TW−2 | 中水受水槽　満水 | RCP−B1−1 | PU−2 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| TW−2 | 中水受水槽　減水 | RCP−B1−1 | PU−2 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| PU−2 | 中水加圧給水ポンプ　一括 | RCP−B1−1 | PU−2 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ＜排水ポンプ監視＞ | | | | | | | | | | | | | | |
| PD−1 | 汚水排水ポンプ 状態・警報 | RCP−B1−1 | PD−1 | RS | | | | 1 | 1 | | | | | | |
| | 汚水排水槽　満水 | RCP−B1−1 | PD−1 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| PD−2 | 雨水貯留槽排水ポンプ 状態・警報 | RCP−B1−1 | PD−2 | RS | | | | 1 | 1 | | | | | | |
| | 雨水貯留槽　満水 | RCP−B1−1 | PD−2 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| PD−3 | 湧水ポンプ1 状態・警報 | RCP−B1−1 | PD−3 | RS | | | | 1 | 1 | | | | | | |
| | 湧水槽1　満水 | RCP−B1−1 | PD−3 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| PD−3 | 湧水ポンプ2 状態・警報 | RCP−B1−1 | PD−3 | RS | | | | 1 | 1 | | | | | | |
| | 湧水槽2　満水 | RCP−B1−1 | PD−3 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| PD−4 | 雑排水ポンプ 状態・警報 | RCP−B1−1 | PD−4 | RS | | | | 1 | 1 | | | | | | |
| | 雑排水槽　満水 | RCP−B1−1 | PD−4 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ＜計測系統＞ | | | | | | | | | | | | | | |
| | 外気温度 | RCP−R−1 | 機器本体 | RS | | | | | | 1 | | | | | |
| | 外気湿度 | RCP−R−1 | 機器本体 | RS | | | | | | | 1 | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| MW−1 | 量水器　全体共用計量 | RCP−B1−1 | − | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| MW−B1−1a | 量水器包括センター | RCP−B1−1 | 機器本体 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| MW−B1−1b | 量水器　藤沢西部地域包括センター　中水量計量 | RCP−B1−1 | − | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| MW−B1−2a | 量水器地域生活支援センター | RCP−B1−1 | 機器本体 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| MW−B1−2b | 量水器　地域生活支援センター　中水量計量 | RCP−B1−1 | − | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| MW−B1−3a | 量水器ボランティアセンター | RCP−B1−1 | 機器本体 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| MW−B1−3b | 量水器　藤沢西部地区ボランティアセンター　中水量計量 | RCP−B1−1 | − | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| MW−B1−4b | 中水槽補給水量 | RCP−B1−1 | 機器本体 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| MW−3−1a | 量水器藤沢子供の家 上水 | RCP−4−1 | 機器本体 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| MW−3−2a | 量水器放課後児童クラブ　上水 | RCP−4−1 | 機器本体 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| MW−3−2b | 量水器　放課後児童クラブ　中水量計量 | RCP−4−1 | − | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| MW−4−1a | 量水器若年者就労支援 | RCP−4−1 | 機器本体 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| MW−5−1a | 量水器厨房上水量計量 | RCP−R−1 | 機器本体 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| MG−1 | ガスメーター一般用 | RCP−B1−1 | 機器本体 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| MG−2 | ガスメータ地域生活支援センター | RCP−B1−1 | 機器本体 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| MG−3 | ガスメータ空調用計量 | RCP−R−1 | 機器本体 | RS | | | | | | | | | 1 | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ＜駐車場換気制御＞ | | | | | | | | | | | | | | |
| FE−B1−4−1 | 駐車場排気ファン | RCP−B1−1 | B1M−1 | RS | | | | 1 | 1 | | | | | | |
| FE−B1−4−1 | 群除外指令 | RCP−B1−1 | DDC | RS | | | 1 | 1 | | | | | | | |
| FE−B1−4−1 | 個別発停 | RCP−B1−1 | DDC | RS | | | 1 | 1 | | | | | | | |
| FE−B1−4−2 | 駐車場排気ファン | RCP−B1−1 | B1M−1 | RS | | | | 1 | 1 | | | | | | |
| FE−B1−4−2 | 群除外指令 | RCP−B1−1 | DDC | RS | | | 1 | 1 | | | | | | | |
| FE−B1−4−2 | 個別発停 | RCP−B1−1 | DDC | RS | | | 1 | 1 | | | | | | | |
| FE−B1−4−3 | 駐車場排気ファン | RCP−B1−1 | B1M−1 | RS | | | | 1 | 1 | | | | | | |
| FE−B1−4−3 | 群除外指令 | RCP−B1−1 | DDC | RS | | | 1 | 1 | | | | | | | |
| FE−B1−4−3 | 個別発停 | RCP−B1−1 | DDC | RS | | | 1 | 1 | | | | | | | |
| FE−B1−4−4 | 駐車場排気ファン | RCP−B1−1 | B1M−1 | RS | | | | 1 | 1 | | | | | | |
| FE−B1−4−4 | 群除外指令 | RCP−B1−1 | DDC | RS | | | 1 | 1 | | | | | | | |
| FE−B1−4−4 | 個別発停 | RCP−B1−1 | DDC | RS | | | 1 | 1 | | | | | | | |
| FE−B1−4−5 | 駐車場排気ファン | RCP−B1−1 | B1M−1 | RS | | | | 1 | 1 | | | | | | |
| FE−B1−4−5 | 群除外指令 | RCP−B1−1 | DDC | RS | | | 1 | 1 | | | | | | | |
| FE−B1−4−5 | 個別発停 | RCP−B1−1 | DDC | RS | | | 1 | 1 | | | | | | | |
| FE−B1−5,6−1 | 駐車場排気ファン | RCP−B1−1 | B1M−1 | RS | | 1 | | | 1 | | | | | | |
| FE−B1−5,6−2 | 駐車場排気ファン | RCP−B1−1 | B1M−1 | RS | | 1 | | | 1 | | | | | | |
| FE−B1−2 | 受水槽室排気ファン | RCP−B1−1 | B1M−1 | RS | | | | 1 | 1 | | | | | | |
| FE−B1−25 | ろ過ポンプ室排気ファン | RCP−B1−1 | B1M−1 | RS | | | | 1 | 1 | | | | | | |
| FE−B1−26 | 防災倉庫排気ファン | RCP−B1−1 | B1M−1 | RS | | 1 | | | 1 | | | | | | |
| FE−4−5 | 機械室排気ファン | RCP−4−1 | 4M−1 | RS | | 1 | | | 1 | | | | | | |
| FE-5-5, FS-5-1 | 厨房給排気ファン | RCP−4−1 | 5ML−T1 | RS | | 1 | | | 1 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 駐車場換気群発停 | RCP−B1−1 | DDC | RS | | 1 | | | 1 | | | | | | |
| | 駐車場換気群故障リセット | RCP−B1−1 | DDC | RS | | | | 1 | 1 | | | | | | |
| | 駐車場換気強制起動 | RCP−B1−1 | DDC | RS | | | | 1 | 1 | | | | | | |
| | 駐車場CO濃度設定 | RCP−B1−1 | DDC | RS | 1 | | | | | | | | | | |
| | 駐車場CO濃度 | RCP−B1−1 | 機器本体 | RS | | | | | | | | 1 | | | |
| WPU−1 | 雨水利用ポンプ | RCP−B1−1 | WPU−1 | RS | | | | 1 | 1 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |

| 設備記号 | 名　称 | 自動制御盤 | 信号取合先 | リモート種別 | 操作 設定 | 操作 オンオフ状態 | 操作 オンオフ | 表示 状態 | 表示 警報 | 計測 温度 | 計測 湿度 | 計測 その他 | 計量 | | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | ＜その他＞ | | | | | | | | | | | | | | |
| | オイルギアポンプ盤　一括警報 | RCP−B1−1 | オイルギアポンプ盤 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| OAI−1−6A | 1F共用部外調機 | RCP−B1−1 | 機器本体 | RS | | | | 1 | | | | | | | |
| OAI−1−6B | 2F共用部外調機 | RCP−4−1 | 機器本体 | RS | | | | 1 | | | | | | | |
| OAI−3−5A | 3F共用部外調機 | RCP−4−1 | 機器本体 | RS | | | | 1 | | | | | | | |
| OAI−3−5B | 4F共用部外調機 | RCP−4−1 | 機器本体 | RS | | | | 1 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 1F共用部排気ファン | RCP−B1−1 | 1L−1 | RS | | 1 | | | | | | | | | |
| | 2F共用部排気ファン | RCP−4−1 | 2L−1 | RS | | 1 | | | | | | | | | |
| | 3F共用部排気ファン | RCP−4−1 | 3L−1 | RS | | 1 | | | | | | | | | |
| | 4F共用部排気ファン | RCP−4−1 | 4L−1 | RS | | 1 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 自然換気　窓漏水 | RCP−4−1 | 機器本体 | RS | | | | | 1 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 4F廊下室内温度 | RCP−4−1 | 機器本体 | RS | | | | | | 1 | | | | | |
| | 4F廊下室内湿度 | RCP−4−1 | 機器本体 | RS | | | | | | | 1 | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 自然換気有効無効判断 | RCP−4−1 | DDC | RS | | | | 1 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 風速計測 | RCP−R−1 | 機器本体 | RS | | | | | | | | 1 | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ICONT通信確立用 | システム制御盤 | DDC | RS | | | | 1 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 合計 | | | 5 | 22 | 2 | 21 | 127 | 5 | 2 | 22 | 44 | 0 | 総合計 250点 |


AZUSA SEKKEI Architects, Engineers & Consultants　一級建築士事務所登録 東京第380号

KAJIMA DESIGN 鹿島 横浜支店　一級建築士事務所登録 神奈川第132号


| 設計者 | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 第199758号 永廣 正邦 | 一級建築士 第357701号 松尾 眞史 | | | 設備設計一級建築士 第748号 藪下 修 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 M — 307 | |
| 自動制御設備　中央管理点入出力一覧表（2） | 縮尺 1/− | 日付 2019・02・28 | No |

機器凡例

| シンボル | 記　号 | 配　　線 | 配　管 (屋内) | 配　管 (屋外) |
|---|---|---|---|---|
| ○ | ＲＳ | EM-MEEDSO.75α　－２Ｃ×１ | (PF22) | |
| ○ | ＲＳ | EM-MEEDSO.75α　－２Ｃ×１ | (ｺｳｶﾋﾞﾝ) | |
| ○ | ＨＳ | EM-MEEDSO.75α　－２Ｃ×１ | (PF22) | |
| ○ | 集中ｺﾝﾄﾛｰﾗ | EM-CEES1.25α　－２Ｃ×１ | (ｺｳｶﾋﾞﾝ) | |
| ○ | ＣＯ２ | EM-CEES1.25α　－２Ｃ×１ | (E25) | |
| ○ | ＴＨＥＤ２ | EM-CEES1.25α　－７Ｃ×１ | | (G28) |
| ○ | ＴＥＷ１ | －３Ｃ×１ | | (G22) |
| □ | ＭＥ１Ｖ１ | －６Ｃ×１ | | (G28) |
| □ | ＳＶＷ１ | －３Ｃ×１ | (E25) | |
| □ | 遮断弁 | EM-CEE2α　－３Ｃ×１ | (E25) | |
| □ | 断水開閉器 | －３Ｃ×１ | | (G22) |
| ⊗ | ｄＰＥ１ | EM-CEES2α　－２Ｃ×１ | | (G22) |
| ⊗ | 水位センサ | EM-CEES1.25α　－２Ｃ×１ | (E25) | |
| ◉ | ３Ｐ | EM-CEES1.25α　－３Ｃ×１ | (E25) | |
| ◉ | ３Ｐ | EM-CEES1.25α　－３Ｃ×１ | | (G22) |
| ◉ | ５Ｐ | EM-CEES1.25α　－５Ｃ×１ | (E31) | |
| ◉ | ５Ｐ | EM-CEES1.25α　－５Ｃ×１ | (PF28) | |
| ⊗ | ＦＭ | EM-CEES1.25α　－２Ｃ×１ | (E25) | |
| ⊗ | ＦＭ | EM-CES2α　－３Ｃ×１ | (E25) | |
| ⊗ | ＷＭ | EM-CEES1.25α　－２Ｃ×１ | (ｺｳｶﾋﾞﾝ) | (G22) |
| ⊗ | ＷＭ | EM-CEES1.25α　－２Ｃ×１ | (E25) | |
| ⊗ | ＧＭ | EM-CEE1.25α　－２Ｃ×１ | (E25) | |
| ⊠ | 加湿器 | －５Ｃ×１ | (E25) | |
| ○ | ＴＥＤ３ | EM-CEES1.25α　－３Ｃ×２ | (E25) | |
| □ | ＢＡＶ１ | －４Ｃ×１ | (E25) | |
| □ | ＭＥ３Ｖ１ | EM-CEES1.25α　－３Ｃ×１ | (E25) | |
| Ø | ＭＥ３Ｄ | EM-CEES1.25α　－４Ｃ×１ | (E25) | |
| ○ | ｄＰ１ | EM-CEE1.25α　－２Ｃ×１ | (E25) | |
| ⊜ | ポンプ | EM-KFPEE1.25α　－５Ｐ×１ | (E25) | |

記号凡例

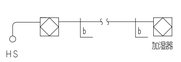
| 平面図記号 | 内　　容 |
|---|---|
| ——— | 天井内ケーブル配線 |
| ——— — ——— | 露出配管 |
| ——— | 床隠蔽配管 |
| ——— | 地中埋設配管 |

(特記)
・ 天井内はケーブルコロガシとし、室内サーモ・スイッチ類及び盤への立ち下りは配管を使用する。

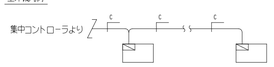
パッケージ凡例




HET凡例




室外機凡例




| | | |
|---|---|---|
| -a- | | |
| EM-MEES0.75　－２Ｃ×１（コロガシ）or（E25） | | RS渡り |
| -b- | | |
| EM-MEES0.75　－２Ｃ×１（コロガシ） | | HS渡り |
| -c- | | |
| EM-CEES1.25□　－６Ｃ×１（コロガシ）or（E25） | | 集中（PAC） |

ＰＩＴ明細

| | | | |
|---|---|---|---|
| -A- | | | |
| 支給ケーブル | | | フロートスイッチ |
| -B- | | | |
| EM-KFPEE0.75α | -5P　×2 | （E25） | ＰＤ－３ |
| -C- | | | |
| EM-KFPEE0.75α | -5P　×2 | （E25） | ＰＤ－２ |
| -D- | | | |
| 支給ケーブル | | | フロートスイッチ |
| -E- | | | |
| 支給ケーブル | | | フロートスイッチ |
| -F- | | | |
| EM-KFPEE0.75α | -5P　×2 | （E25） | ＰＤ－３ |
| -G- | | | |
| EM-KFPEE0.75α | -5P　×2 | （E25） | ＰＤ－４ |
| -H- | | | |
| 支給ケーブル | | | フロートスイッチ |
| -I- | | | |
| EM-KFPEE0.75α | -5P　×2 | （E25） | ＰＤ－１ |
| -J- | | | |
| 支給ケーブル | | | フロートスイッチ |

地下１階明細

| | | | |
|---|---|---|---|
| -A- | | | |
| EM-CEE2α | -2C　×2 | （E19） | ＴＷ－１ |
| EM-CEES1.25α | -2C　×2 | （E19） | ＴＷ－１ |
| EM-CEES1.25α | -4C　×2 | （E19） | ＴＷ－１ |
| -B- | | | |
| EM-CEE1.25α | -4C | （E31） | ＰＵ－１ |
| -C- | | | |
| EM-CE2.0α | -3C | （E25） | ＲＣＰ－Ｂ１－１ |
| EM-CE1.25α | -4C | （E25） | ＲＣＰ－Ｂ１－１ |
| EM-CEE1.25α | -2C | （E25） | ＲＣＰ－Ｂ１－１ |
| -D- | | | |
| EM-CEE1.25α | -4C　×2 | （E25） | 遠過装置制御盤 |
| EM-CEE1.25α | -8C | （E25） | 遠過装置制御盤 |
| EM-CEE1.25α | -4C　×2 | （E25） | 遠過装置制御盤 |
| EM-CEE1.25α | -8C | （E25） | 遠過装置制御盤 |
| EM-CE3.5α | -4C | （E25） | 遠過装置制御盤 |
| EM-CE2.0α | -4C | （E25） | 遠過装置制御盤 |
| EM-CE2.0α | -4C | （E25） | 遠過装置制御盤 |
| EM-CEE2.0α | -3C | （E25） | 遠過装置制御盤 |
| EM-CEE2.0α | -3C | （E25） | 遠過装置制御盤 |
| EM-CEE2.0α | -3C | （E25） | 遠過装置制御盤 |
| EM-CEE1.25α | -2C | （E25） | 遠過装置制御盤 |
| EM-CEE1.25α | -2C | （E25） | 遠過装置制御盤 |
| EM-CEE1.25α | -4C | （E25） | 遠過装置制御盤 |
| EM-CEE1.25α | -3C　×3 | （E25） | 遠過装置制御盤 |
| EM-CEE1.25α | -5C　×2 | （E25） | ５Ｐ |
| -E- | | | |
| EM-KFPEE0.75α | -3P | （コロガシ） | ＲＣＰ－Ｂ１－１ |
| EM-CEE1.25α | -2C | （E25） | ＷＭ |
| -F- | | | |
| EM-KFPEE0.75α | -15P　×3 | （コロガシ） | Ｂ１Ｍ－１ |
| -G- | | | |
| EM-CEE1.25α | -3C | （G28） | ３Ｐ |
| EM-CEE1.25α | -2C | （G28） | ＲＣＰ－Ｂ１－１ |
| -H- | | | |
| EM-KFPEE0.75α | -3P | （E39） | ＲＣＰ－Ｂ１－１ |
| -I- | | | |
| EM-CEE1.25α | -5C | （E25） | ５Ｐ |
| EM-CEE1.25α | -3C | （E25） | ３Ｐ |
| EM-CEE2α | -2C | （E19） | ＳＶＷ１ |
| -J- | | | |
| EM-CEES1.25α | -2C | （E25） | ＲＣＰ－Ｂ１－１ |
| -K- | | | |
| EM-CEE1.25α | -2C | （E25） | ＲＣＰ－Ｂ１－１ |
| -L- | | | |
| EM-CEE1.25α | -5C | （E25） | ５Ｐ |
| -M- | | | |
| EM-KFPEES0.75α | -3P | （G28） | ＷＰＵ－１ |
| -N- | | | |
| EM-KFPEE0.75α | -5P | （E25） | ＰＤ－１ |
| EM-KFPEE0.75α | -5P | （E25） | ＰＤ－２ |
| EM-KFPEE0.75α | -5P　×2 | （E25） | ＰＤ－３ |
| EM-KFPEE0.75α | -5P | （E25） | ＰＤ－４ |
| EM-CEES1.25α | -2C | （E25） | ＭＧ２ |
| EM-CEE1.25α | -2C | （E25） | ＷＭ |
| EM-CEE1.25α | -2C | （E25） | ＷＭ |
| EM-CEE1.25α | -2C | （E25） | ＷＭ |
| -O- | | | |
| EM-CEE2.0α | -4C | （G28） | ガス緊急遮断弁 |
| EM-CEE1.25α | -2C | （G28） | ＭＧ１ |
| EM-CEE1.25α | -2C | （G28） | オイルギアポンプ制御盤 |
| -P- | | | |
| EM-KFPEE0.75α | -3P | （コロガシ） | Ｂ１Ｌ－１ |
| EM-KFPEES1.25α | -2P　×2 | （コロガシ） | 幹線 |
| EM-KFPEE0.75α | -3P | （コロガシ） | ２Ｌ－１ |
| EM-KFPEE0.75α | -3P | （コロガシ） | ２Ｌ－２ |
| EM-KFPEE0.75α | -3P | （コロガシ） | １Ｌ－１ |
| EM-KFPEE0.75α | -3P | （コロガシ） | １Ｌ－２ |
| EM-KFPEE0.75α | -3P | （コロガシ） | １Ｌ－３ |
| EM-KFPEES0.75α | -3P　×2 | （コロガシ） | １Ｌ－Ｔ１ |
| EM-KFPEES0.75α | -3P　×2 | （コロガシ） | １Ｌ－Ｔ２ |
| EM-CEES1.25α | -2C　×2 | （E25） | ＥＶ－１，２ |
| -Q- | | | |
| EM-CEES1.25α | -2C　×5 | （G28） | 集中リモコン |

地下１階明細

| | | | |
|---|---|---|---|
| -R- | | | |
| EM-CEE2α | -2C | （E19） | ＰＵ－２ |
| -S- | | | |
| EM-KFPEES0.75α | -1P | （コロガシ） | Ｂ１Ｌ－Ｔ１ |
| EM-KFPEES0.75α | -2P | （コロガシ） | Ｂ１Ｌ－Ｔ１ |
| EM-KFPEES0.75α | -1P | （コロガシ） | Ｂ１Ｌ－Ｔ２ |
| EM-KFPEES0.75α | -2P | （コロガシ） | Ｂ１Ｌ－Ｔ２ |
| EM-KFPEES0.75α | -2P | （コロガシ） | Ｂ１Ｌ－Ｔ３ |
| -T- | | | |
| EM-KFPEES1.25α | -2P　×2 | （コロガシ） | 幹線 |
| EM-KFPEE0.75α | -3P | （コロガシ） | ２Ｌ－１ |
| EM-KFPEE0.75α | -3P | （コロガシ） | ２Ｌ－２ |
| EM-KFPEE0.75α | -3P | （コロガシ） | １Ｌ－１ |
| EM-KFPEE0.75α | -3P | （コロガシ） | １Ｌ－２ |
| EM-KFPEE0.75α | -3P | （コロガシ） | １Ｌ－３ |
| EM-KFPEES0.75α | -3P　×2 | （コロガシ） | １Ｌ－Ｔ１ |
| EM-KFPEES0.75α | -3P　×2 | （コロガシ） | １Ｌ－Ｔ２ |

１階明細

| | | | |
|---|---|---|---|
| -A- | | | |
| EM-CEES1.25α | -2C | （コロガシ） | 中央監視装置 |
| -B- | | | 受信機 |
| EM-HP1.2 | -10P | （コロガシ） | |
| -C- | | | |
| EM-KFPEES0.75α | -3P　×2 | （コロガシ） | １Ｌ－Ｔ２ |
| -D- | | | |
| EM-KFPEE0.75α | -3P | （コロガシ） | １Ｌ－３ |
| -E- | | | |
| EM-KFPEES0.75α | -3P　×2 | （コロガシ） | １Ｌ－Ｔ１ |
| -F- | | | |
| EM-KFPEE0.75α | -3P | （コロガシ） | １Ｌ－２ |
| -G- | | | |
| EM-KFPEES0.75α | -3P | （G28） | ＷＰＵ－１ |
| -H- | | | |
| EM-KFPEES1.25α | -2P　×2 | （コロガシ） | 幹線 |
| EM-KFPEE0.75α | -3P | （コロガシ） | ２Ｌ－１ |
| EM-KFPEE0.75α | -3P | （コロガシ） | ２Ｌ－２ |
| EM-KFPEE0.75α | -3P | （コロガシ） | １Ｌ－１ |
| EM-KFPEE0.75α | -3P | （コロガシ） | １Ｌ－２ |
| EM-KFPEE0.75α | -3P | （コロガシ） | １Ｌ－３ |
| EM-KFPEES0.75α | -3P　×2 | （コロガシ） | １Ｌ－Ｔ１ |
| EM-KFPEES0.75α | -3P　×2 | （コロガシ） | １Ｌ－Ｔ２ |
| EM-CEES1.25α | -2C　×4 | （コロガシ） | 集中リモコン |
| -J- | | | |
| EM-KFPEE0.75α | -3P | （コロガシ） | １Ｌ－１ |

２階明細

| | | | |
|---|---|---|---|
| -A- | | | |
| EM-KFPEES0.75α | -3P | （G28） | ＷＰＵ－１ |
| -B- | | | |
| EM-KFPEE0.75α | -3P | （コロガシ） | ＲＣＰ－４－１ |
| -C- | | | |
| EM-KFPEE0.75α | -3P | （コロガシ） | ＲＣＰ－Ｂ１－１ |
| -D- | | | |
| EM-KFPEE0.75α | -3P | （コロガシ） | ＲＣＰ－Ｂ１－１ |
| -E- | | | |
| EM-CEES1.25α | -2C | （E25） | 給湯器リモコン |
| -F- | | | |
| EM-CEES1.25α | -2C | （E25） | 給湯器リモコン |
| -G- | | | |
| EM-KFPEES1.25α | -2P　×2 | （コロガシ） | 幹線 |
| EM-KFPEE0.75α | -3P | （コロガシ） | ２Ｍ－１ |
| -H- | | | |
| EM-KFPEES1.25α | -2P　×2 | （コロガシ） | 幹線 |
| EM-KFPEE0.75α | -3P | | ２Ｌ－１ |
| EM-KFPEE0.75α | -3P | | ２Ｌ－２ |

３階明細

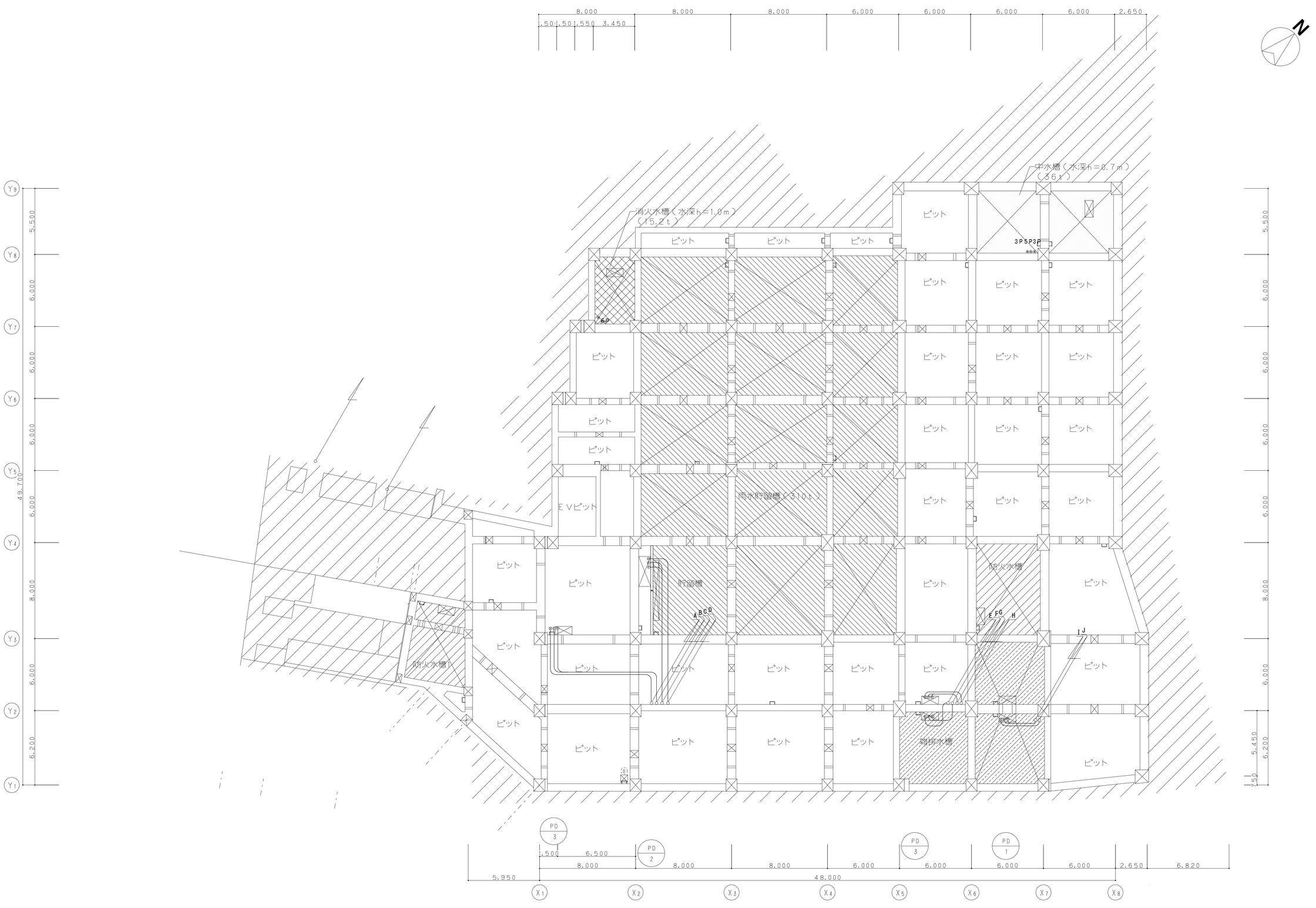
| | | | |
|---|---|---|---|
| -A- | | | |
| EM-KFPEE0.75α | -3P | （コロガシ） | ３Ｌ－１ |
| EM-KFPEE0.75α | -5P | （コロガシ） | ３Ｌ－１ |
| -B- | | | |
| EM-KFPEES0.75α | -2P | （コロガシ） | ３Ｌ－Ｔ１ |
| EM-KFPEES0.75α | -3P | （コロガシ） | ３Ｌ－Ｔ１ |
| -C- | | | |
| EM-KFPEES0.75α | -2P | （コロガシ） | ３Ｌ－Ｔ２ |
| EM-KFPEES0.75α | -3P | （コロガシ） | ３Ｌ－Ｔ２ |
| -D- | | | |
| EM-CEE1.25α | -2C　×2 | （コロガシ） | ＷＭ |
| -E- | | | |
| EM-KFPEES0.75α | -3P | （G28） | ＲＣＰ－Ｂ１－１ |
| -F- | | | |
| EM-KFPEES1.25α | -2P　×2 | （コロガシ） | 幹線 |
| EM-KFPEE0.75α | -3P | （コロガシ） | ３Ｌ－１ |
| EM-KFPEE0.75α | -5P | （コロガシ） | ３Ｌ－１ |
| EM-KFPEES0.75α | -2P | （コロガシ） | ３Ｌ－Ｔ１ |
| EM-KFPEES0.75α | -3P | （コロガシ） | ３Ｌ－Ｔ１ |
| EM-KFPEES0.75α | -2P | （コロガシ） | ３Ｌ－Ｔ２ |
| EM-KFPEES0.75α | -3P | （コロガシ） | ３Ｌ－Ｔ２ |
| EM-CEE1.25α | -2C　×2 | （コロガシ） | ＷＭ |
| EM-CEE1.25α | -2C　×5 | （コロガシ） | ＳＶ |
| EM-CEES1.25α | -3C　×2 | （E25） | ＴＥＤ３ |
| EM-CEES1.25α | -7C　×2 | （E25） | ＴＨＥＤ３ |
| EM-CEES1.25α | -4C　×2 | （E25） | ＣＯ２ |
| -I- | | | |
| EM-CEE1.25sq | -3C | （コロガシ） | ＫＴ－１ |
| -J- | | | |
| EM-CEES1.25sq | -7C | （コロガシ） | ＴＨＥ |
| -K- | | | |
| EM-CEE1.25sq | -2C | （コロガシ） | ＷＭ |
| -G- | | | |
| EM-KFPEE0.75sq | -10P | （コロガシ） | ４Ｍ－１ |

４階明細

| | | | |
|---|---|---|---|
| -A- | | | |
| EM-KFPEE0.75sq | -3P | （コロガシ） | ４Ｌ－１ |
| EM-KFPEE0.75sq | -5P | （コロガシ） | ４Ｌ－１ |
| -F- | | | |
| EM-KFPEE0.75sq | -3P | （コロガシ） | ４Ｌ－２ |
| -B- | | | |
| EM-KFPEE0.75sq | -3P　×2 | （コロガシ） | ４Ｌ－Ｔ１ |
| -C- | | | |
| EM-KFPEE0.75sq | -3P　×2 | （コロガシ） | ４Ｌ－Ｔ２ |
| -D- | | | |
| EM-KFPEE0.75sq | -2P | （コロガシ） | ４Ｌ－Ｔ３ |
| EM-KFPEE0.75sq | -3P | （コロガシ） | |
| -E- | | | |
| EM-KFPEE0.75sq | -2P | （コロガシ） | ４Ｌ－Ｔ４ |
| EM-KFPEE0.75sq | -3P | （コロガシ） | |
| -L- | | | |
| EM-CEES1.25sq | -2C　×2 | （コロガシ） | 室外機 |
| -M- | | | |
| EM-CEES1.25sq | -2C　×2 | （コロガシ） | 室外機 |
| -N- | | | |
| EM-KFPEES1.25α | -2P　×4 | （コロガシ） | 幹線 |
| -O- | | | |
| EM-CEE1.25sq | -2C | （コロガシ） | ＷＭ |
| EM-CEE1.25sq | -2C | （E25） | 温水帯 |
| -P- | | | |
| EM-KFPEE0.75sq | -3P | （コロガシ） | ２Ｍ－１ |
| KPEES1.25sq | -2P　×2 | （コロガシ） | 幹線 |
| EM-KFPEE0.75sq | -3P | （コロガシ） | ３Ｌ－１ |
| EM-KFPEE0.75sq | -5P | （コロガシ） | ３Ｌ－１ |
| EM-KFPEES0.75α | -2P | （コロガシ） | ３Ｌ－Ｔ１ |
| EM-KFPEES0.75α | -3P | （コロガシ） | ３Ｌ－Ｔ１ |
| EM-KFPEES0.75α | -2P | （コロガシ） | ３Ｌ－Ｔ２ |
| EM-KFPEE0.75sq | -3P | （コロガシ） | ３Ｌ－Ｔ２ |
| EM-CEE1.25α | -2C　×2 | （コロガシ） | ＷＭ |

５階明細

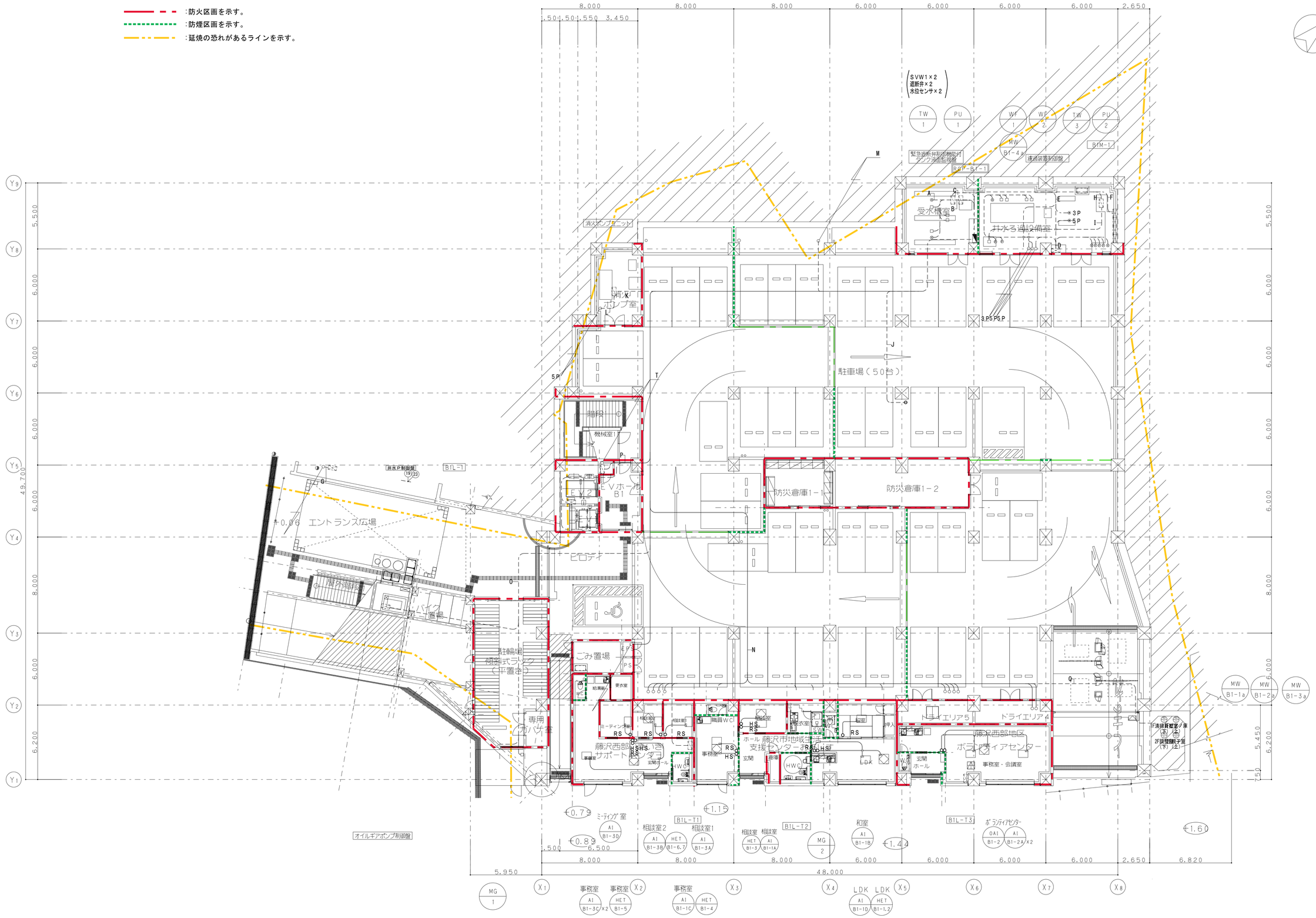
| | | | |
|---|---|---|---|
| -A- | | | |
| EM-KFPEE0.75sq | -3P | （コロガシ） | ５Ｍ－１ |
| -B- | | | |
| EM-KFPEES0.75α | -5P | （コロガシ） | ５Ｍ－２ |
| EM-KFPEE0.75sq | -3P　×2 | （コロガシ） | ５Ｍ－２ |
| -C- | | | |
| EM-KFPEES0.75α | -3P | （コロガシ） | ５Ｍ－３ |
| EM-KFPEE0.75sq | -3P | （コロガシ） | ５Ｍ－３ |
| -D- | | | |
| EM-KFPEES0.75α | -5P | （コロガシ） | ５Ｍ－４ |
| EM-KFPEE0.75sq | -3P | （コロガシ） | ５Ｍ－４ |
| -E- | | | |
| EM-KFPEES0.75α | -5P | （コロガシ） | ５ＭＬ－Ｔ１ |
| EM-KFPEES0.75α | -3P | （コロガシ） | ５ＭＬ－Ｔ１ |
| -F- | | | |
| EM-CEES 1.25α | -3C　×2 | （G28） | ＴＥＷ１ |
| -G- | | | |
| EM-CEES 1.25α | -2C | （E25） | ＦＭ |
| EM-CEE1.25sq | -3C | （E25） | ＦＭ |
| EM-CEES 1.25α | -2C | （E25） | ｄＰＥ１ |
| EM-CEES 1.25α | -4C | （E25） | ＭＥ１Ｖ１ |
| -H- | | | |
| EM-CEE1.25sq | -3C | （G28） | ３Ｐ |
| EM-CEE1.25sq | -2C | （PF22） | ＭＧ－３ |
| EM-CEES 1.25α | -2C | （G28） | ＦＭ |
| EM-CEE1.25sq | -3C | （G28） | ＦＭ |
| EM-KFPEE0.75sq | -10P | （PF22） | ＣＨＨ－１ |
| -I- | | | |
| EM-CEES1.25α | -6C | （G28） | ＴＨＥＯ |
| -J- | | | |
| EM-CEES1.25α | -2C　×8 | （コロガシ） | キュービクル |
| EM-KFPEE0.75sq | -5P　×4 | （コロガシ） | キュービクル |
| -K- | | | |
| EM-KFPEE0.75sq | -1P | （コロガシ） | 発電機 |
| -L- | | | |
| EM-CEE1.25sq | -2C　×4 | （コロガシ） | ＧＨＰ |
| -M- | | | |
| EM-CEE1.25sq | -2C　×5 | （コロガシ） | スイッチ盤 |
| -N- | | | |
| EM-CEE1.25sq | -6C　×5 | （コロガシ） | 電源切換ＢＯＸ |
| -O- | | | |
| EM-CEES1.25α | -2C　×2 | （コロガシ） | 集中リモコン |
| -P- | | | |
| EM-CEES1.25α | -2C　×2 | （コロガシ） | 集中リモコン |
| -Q- | | | |
| EM-KFPEES1.25α | -2C　×2 | （コロガシ） | 幹線 |
| -R- | | | |
| EM-CEES1.25α | -3C | （コロガシ） | ＭＷ |
| EM-CEES1.25α | -2C | （E25） | 温水帯 |
| EM-KFPEE0.75sq | -3P | （コロガシ） | ５Ｌ－１ |
| -S- | | | |
| EM-CEES1.25α | -7C | （G28） | ＷＷＥ |




| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants | 一級建築士事務所登録 東京第３８０号 | 鹿島 KAJIMA DESIGN 横浜支店 | 一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号 | 設計者 一級建築士 第199758号 永廣 正邦 | 一級建築士 第357701号 松尾 眞史 | | | 法適合確認欄 設備設計一級建築士 第748号 藪下 修 | | 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 |
| | | | | | | | | | | 自動制御設備 ピット階平面図 | 縮尺 1/150(A1) 1/300(A3) 日付 2019・02・28 |

図面番号 P － 309
No

：防火区画を示す。
：防煙区画を示す。
：延焼の恐れがあるラインを示す。





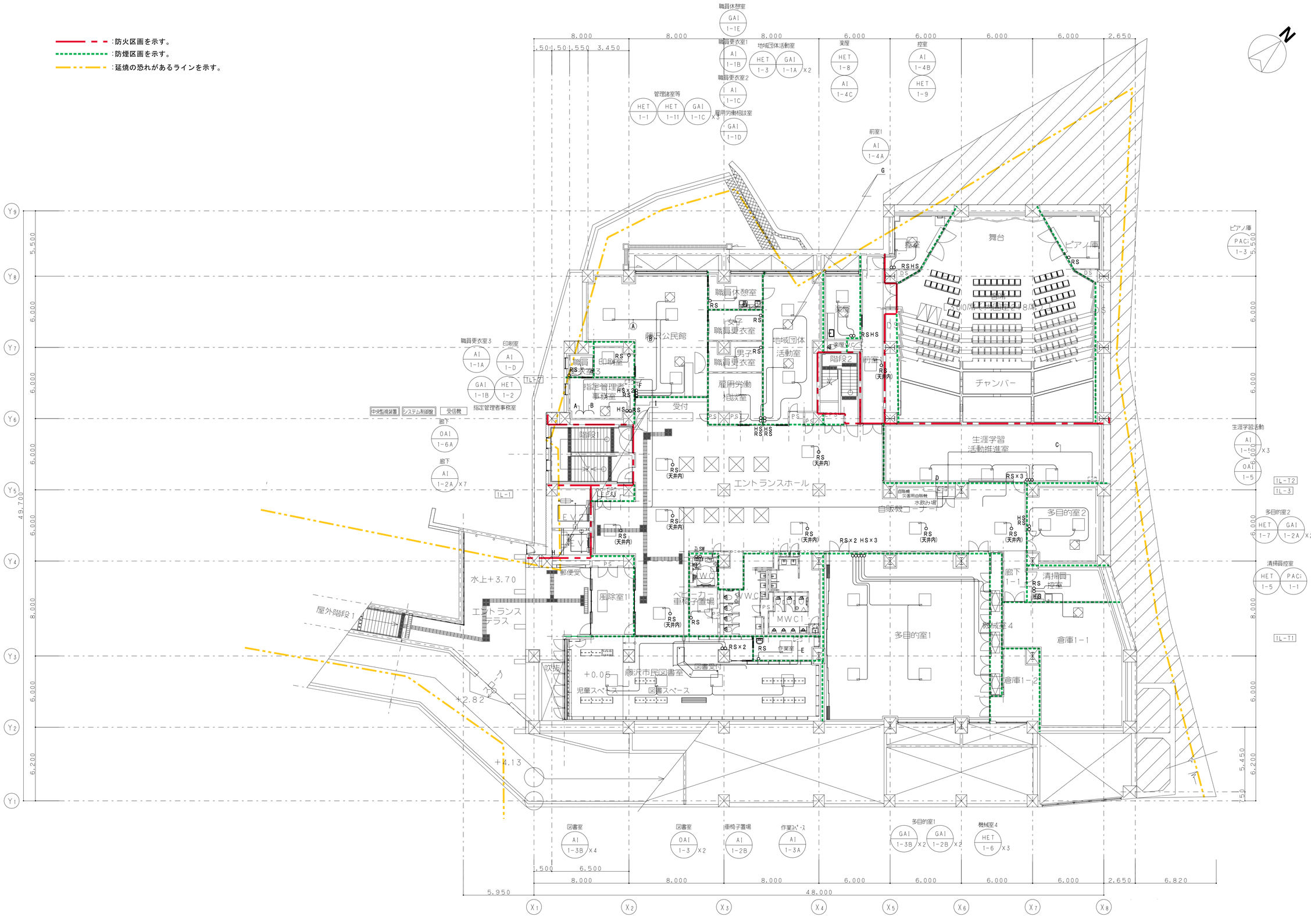
AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants
一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 鹿島 横浜支店
一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号


| 設計者 | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | | 設備設計一級建築士 | |
| 第199758号 | 第357701号 | | | 第748号 | |
| 永廣 正邦 | 松尾 眞史 | | | 藪下 修 | |

| | |
|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 |
| 自動制御設備 地下１階平面図 | 図面番号 P －310 |
| 縮尺 1/150(A1) 1/300(A3) | 日付 2019・02・28 |
| | No |

：防火区画を示す。
：防煙区画を示す。
：延焼の恐れがあるラインを示す。

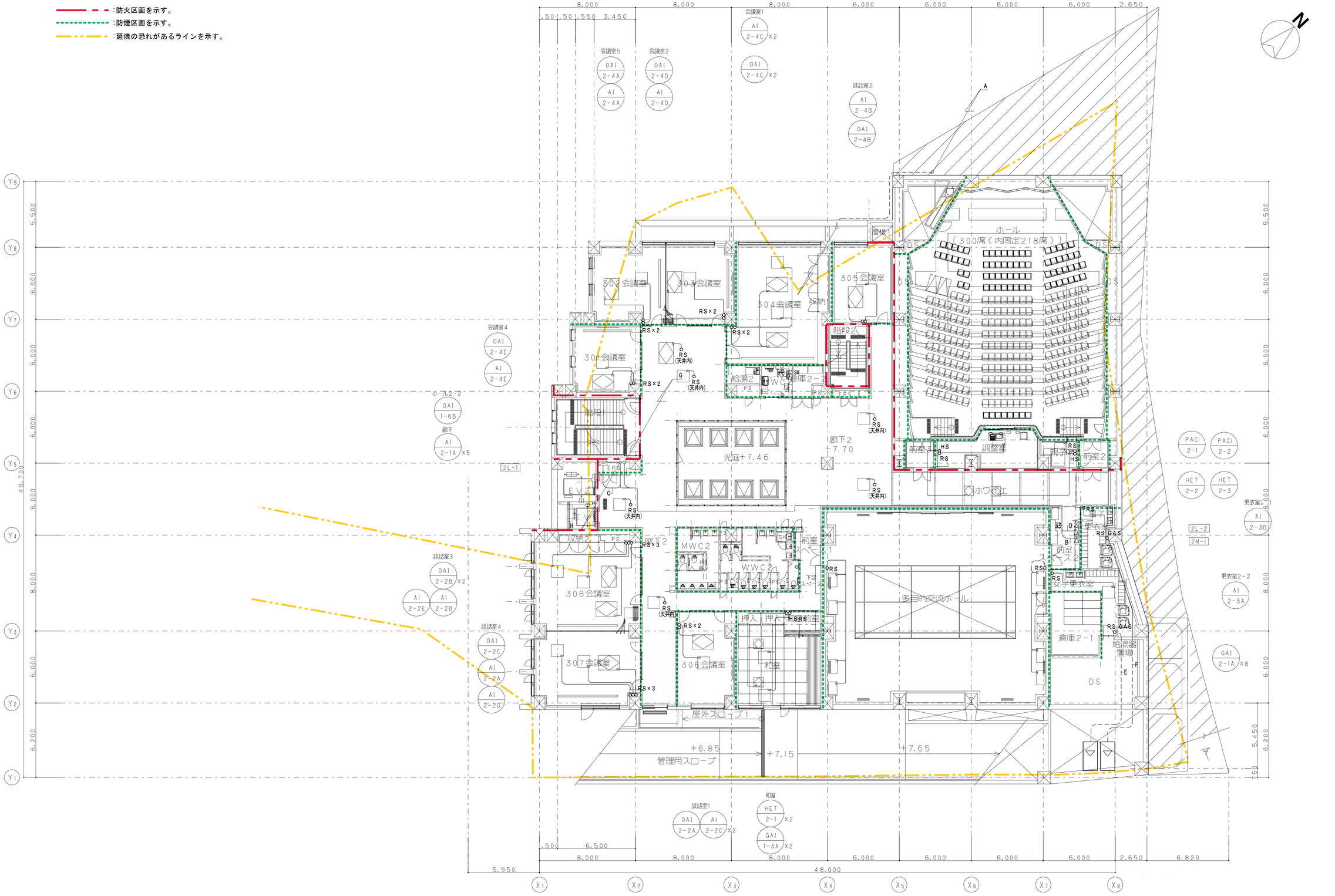



| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| AZUSA SEKKEI Architects, Engineers & Consultants | 一級建築士事務所登録 東京第３８０号 | 鹿島 KAJIMA DESIGN 横浜支店 | 一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号 | 設計者 一級建築士 第199758号 永廣 正邦 / 一級建築士 第357701号 松尾 貴史 | 法適合確認欄 設備設計一級建築士 第7748号 藪下 修 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 P－311 | |
| 自動制御設備 １階平面図 | 縮尺 1/150(A1) 1/300(A3) | 日付 2019・02・28 | No |

：防火区画を示す。
：防煙区画を示す。
：延焼の恐れがあるラインを示す。

N




| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants | 一級建築士事務所登録 東京第３８０号 | 鹿島 KAJIMA DESIGN 横浜支店 | 一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号 | 設計者 一級建築士 第199758号 永廣 正邦 / 一級建築士 第357701号 松尾 貴史 | 法適合確認欄 設備設計一級建築士 第748号 藪下 修 | 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 自動制御設備 ２階平面図 | 設計番号 160795 216026 / 図面番号 P－312 / 縮尺 1/150(A1) 1/300(A3) / 日付 2019・02・28 / No |

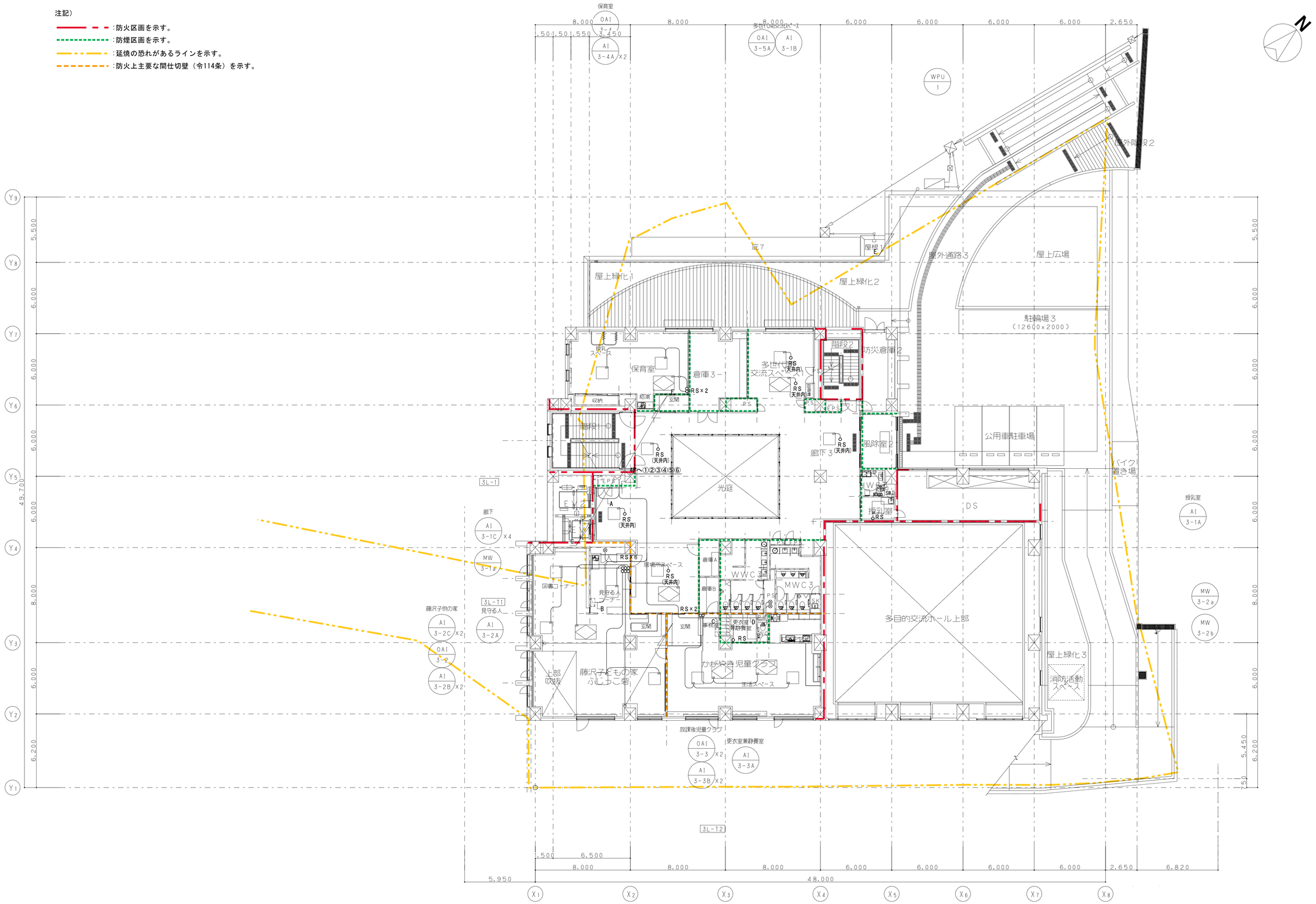
注記）

:防火区画を示す。

:防煙区画を示す。

:延焼の恐れがあるラインを示す。

:防火上主要な間仕切壁（令114条）を示す。




AZUSA SEKKEI Architects, Engineers & Consultants
一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 横浜支店
一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号

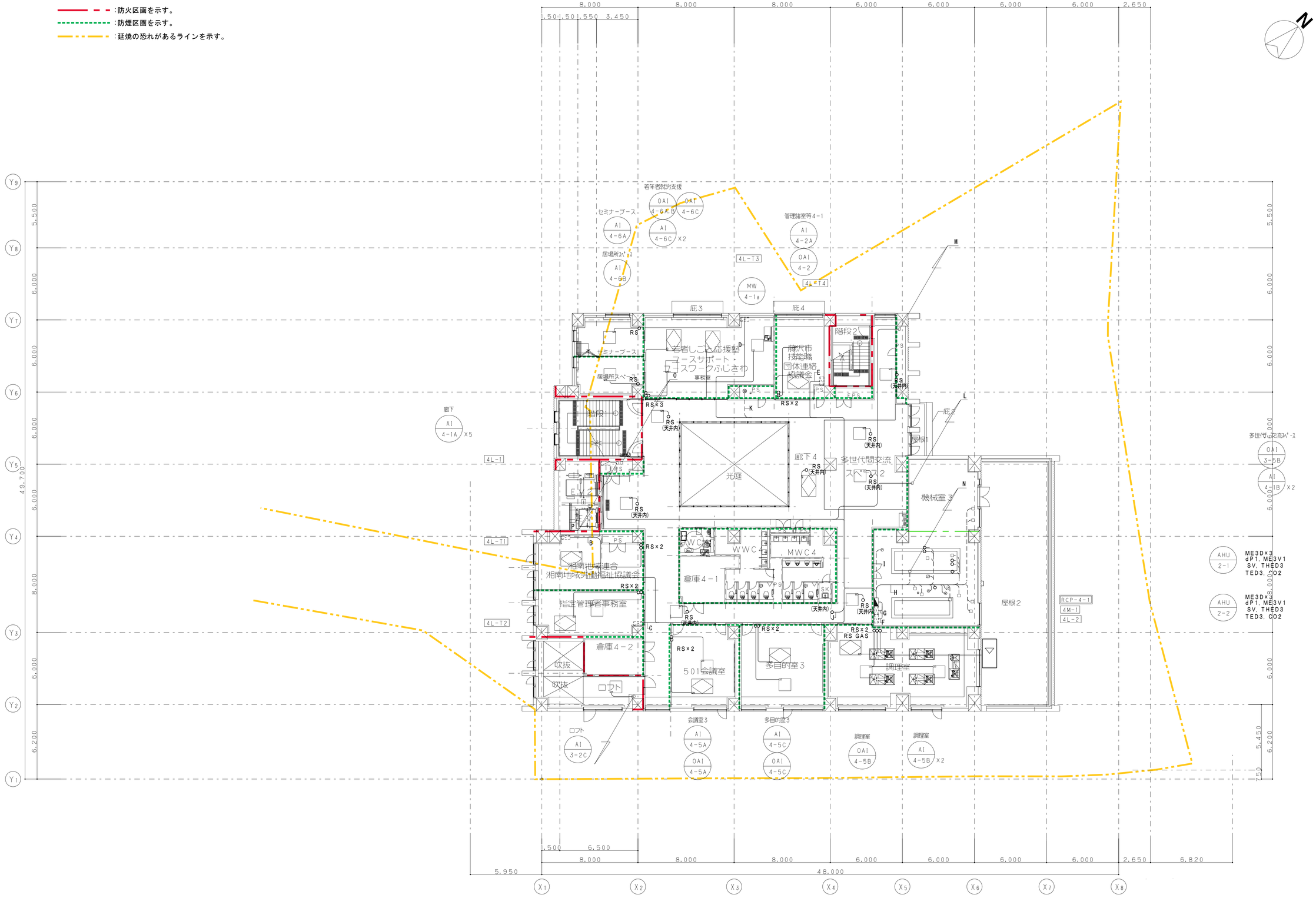
| 設計者 | | | | 法適合確認欄 |
|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 第199758号 永廣 正邦 | 一級建築士 第357701号 松尾 貴史 | | | 設備設計一級建築士 第748号 藪下 修 |

藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事

自動制御設備　３階平面図

設計番号 160795 216026
図面番号 P－313
縮尺 1/150(A1) 300(A3)
日付 2019・02・28
No

：防火区画を示す。
：防煙区画を示す。
：延焼の恐れがあるラインを示す。





AZUSA SEKKEI
Architects,Engineers & Consultants
一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 横浜支店
一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号


| 設計者 | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | | 設備設計一級建築士 | |
| 第199758号 | 第357701号 | | | 第748号 | |
| 永廣 正邦 | 松尾 貴史 | | | 藪下 修 | |

藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事

自動制御設備 ４階平面図

| 設計番号 | 図面番号 |
|---|---|
| 160795 216026 | P － 314 |
| 縮尺 1/150(A1) 300(A3) | 日付 2019・02・28 |
| | No |

：防火区画を示す。
：防煙区画を示す。
：延焼の恐れがあるラインを示す。

N

8,000 8,000 8,000 6,000 6,000 6,000 6,000 2,650
1,500 1,500 1,550 3,450

Y9 Y8 Y7 Y6 Y5 Y4 Y3 Y2 Y1
5,500 6,000 6,000 6,000 6,000 8,000 6,000 6,000 6,200
49,700

屋根4
ハト小屋2
屋根3
ハト小屋1
階段
EV2
EVホール
5
RS (天井内)
WM
RSx2
厨房事務室
備え室
休憩スペース
レストラン 30席
厨房
RSx2
RS GAS
客席
展望テラス
WC
ホール
WC EV
THEO
WWE
屋上水槽架台
TEW1
TEW1
FM
dPE1
ME1V1
FM
CHH
1
3P
GM
消火用補給水槽
WE
5L-1
EVホール
PACi 5-1
MW 5-1a
5ML-T1
レストラン（客席）
OAI 5-1A
AI 5-1B x2
x1+2
厨房
PACi 5-2 x2
5M-1 5M-2 RCP-R-1
キュービクル
発電機
5M-4
5M-3
PACo 5-1
AO 5-1 5-2 5-3 3-4 3-1 3-2 3-5
AO 2-4 2-2 2-1 2-3 B1-1 B1-2
AO 4-2 4-3 4-4 4-6 4-1 4-5
AO B1-3 1-1 1-4 1-5 1-2 1-3 1-6
GHP 1-1 1-2 1-3 2-1 2-1

1,500 6,500 8,000 8,000 8,000 6,000 6,000 6,000 6,000 2,650 6,820
5,950 48,000
X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8


AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants
一級建築士事務所登録 東京第３８０号

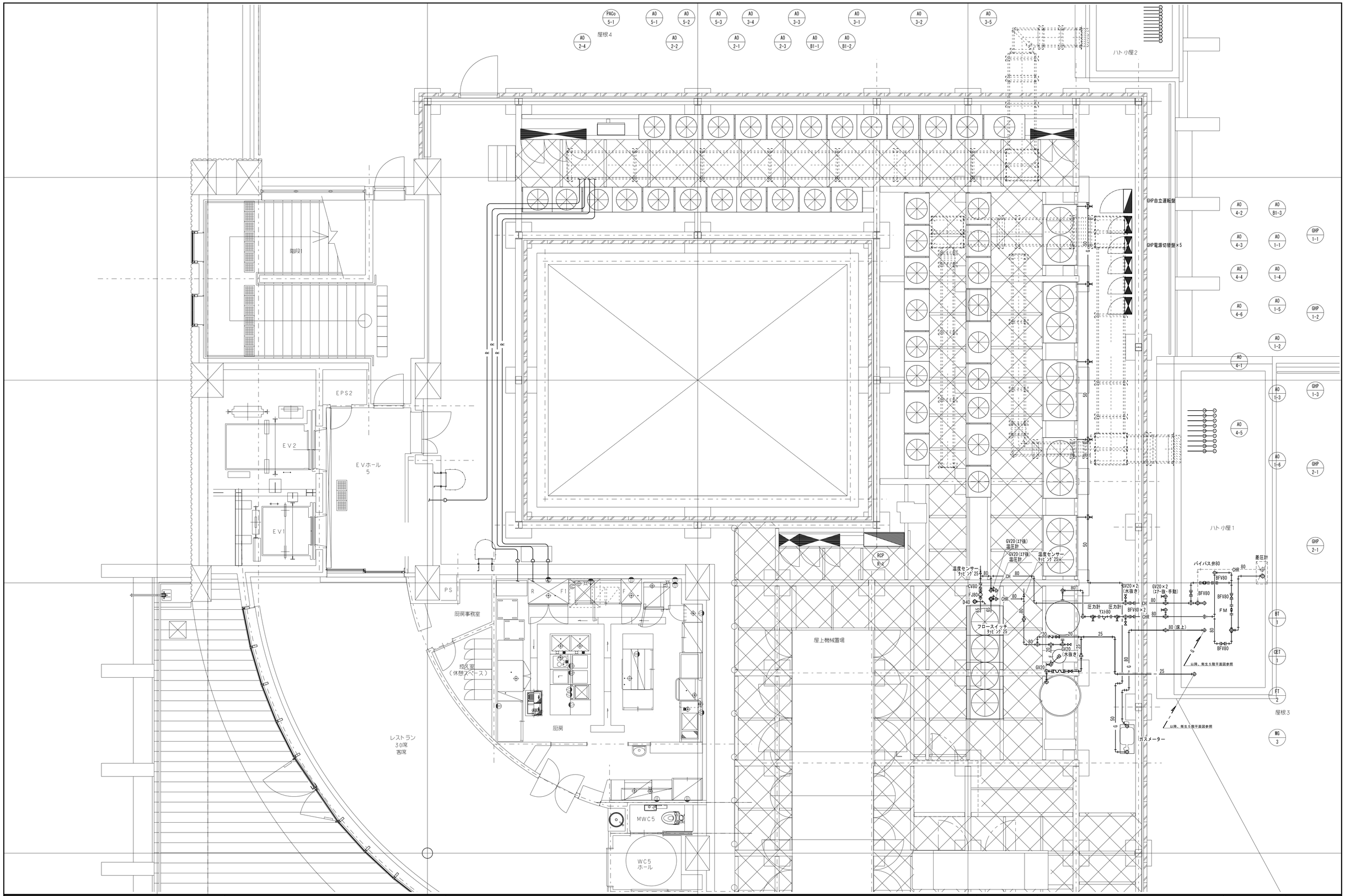
KAJIMA DESIGN 横浜支店
一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号


| 設計者 | | | | 法適合確認欄 |
|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 第199758号 永廣 正邦 | 一級建築士 第357701号 松尾 貴史 | | | 設備設計一級建築士 第748号 藪下 修 |

藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事

自動制御設備 ５階平面図

| 設計番号 | 図面番号 |
|---|---|
| 160795 216026 | P － 315 |
| 縮尺 1/150(A1) 1/300(A3) | 日付 2019・02・28 |
| | No |




AZUSA SEKKEI
Architects, Engineers & Consultants
一級建築士事務所登録 東京第３８０号

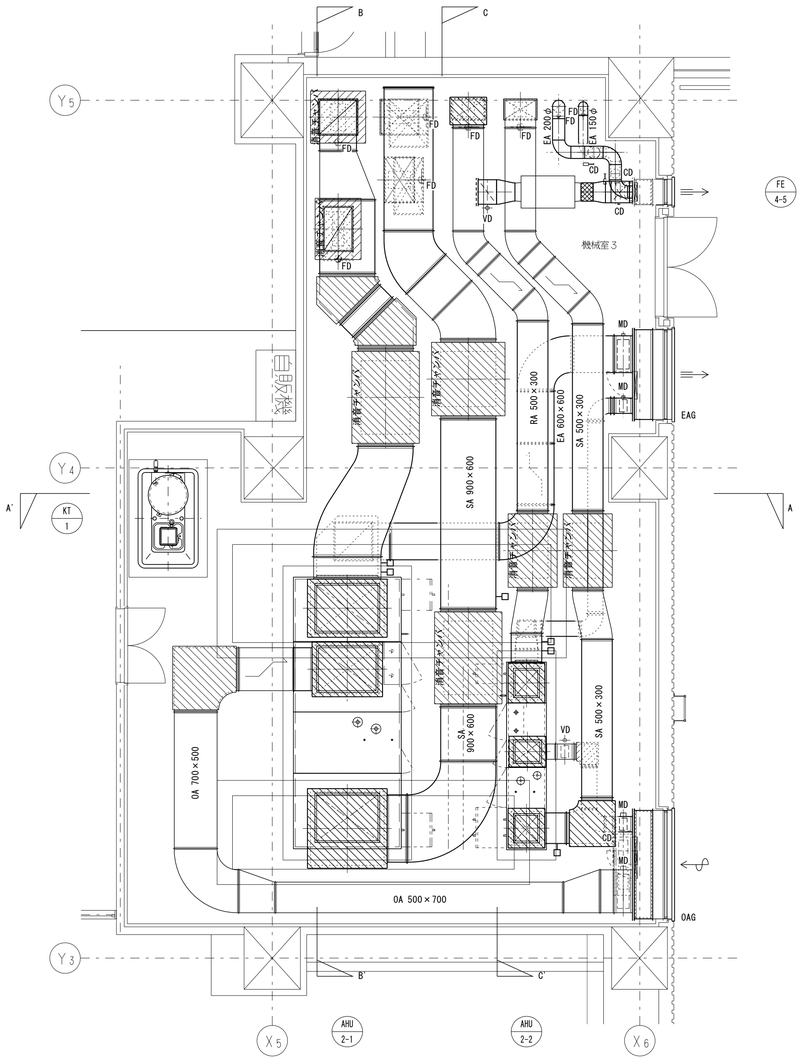
KAJIMA DESIGN 横浜支店
一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号

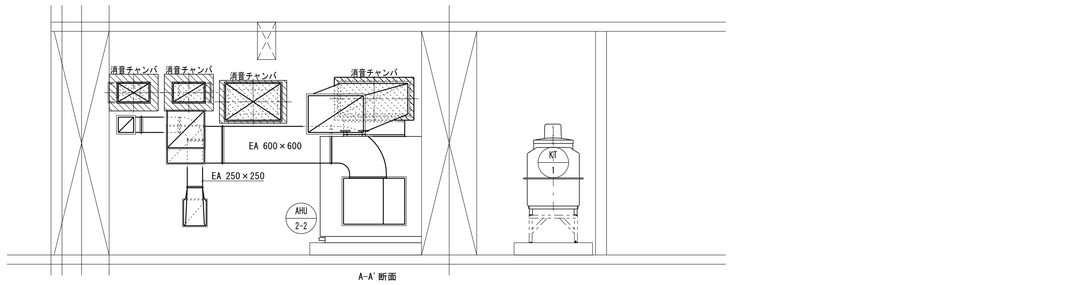
| 設計者 | | 法適合確認欄 |
|---|---|---|
| 一級建築士 第199758号 永廣 正邦 | 一級建築士 第357701号 松尾 眞史 | 設備設計一級建築士 第748号 藪下 修 |

藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事

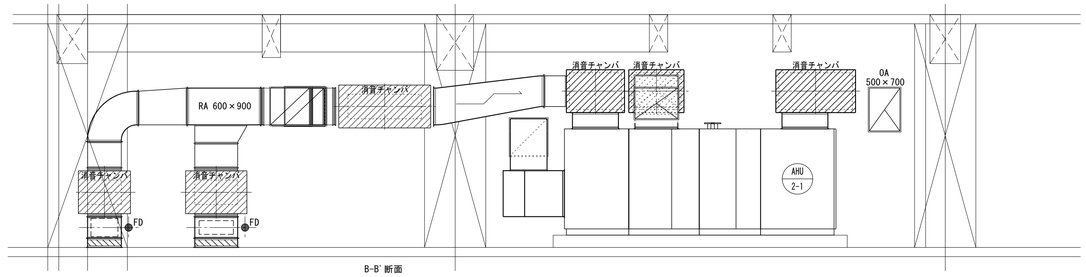
空調設備　熱源機器廻り詳細図

| 設計番号 | 図面番号 |
|---|---|
| 160795 216026 | M － 401 |
| 縮尺 1/ 50(A1) 100(A3) | 日付 2019・02・28 |
| | No |

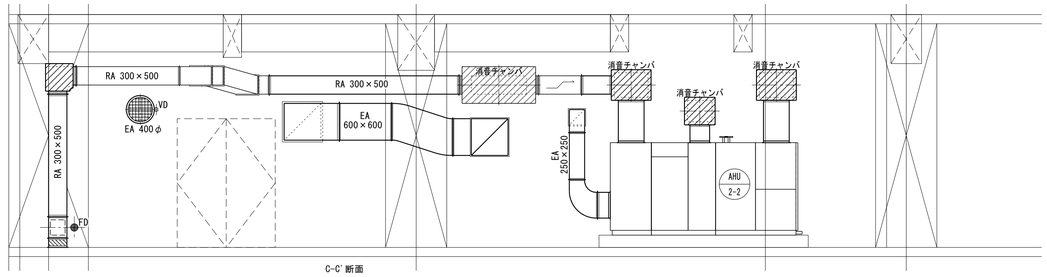


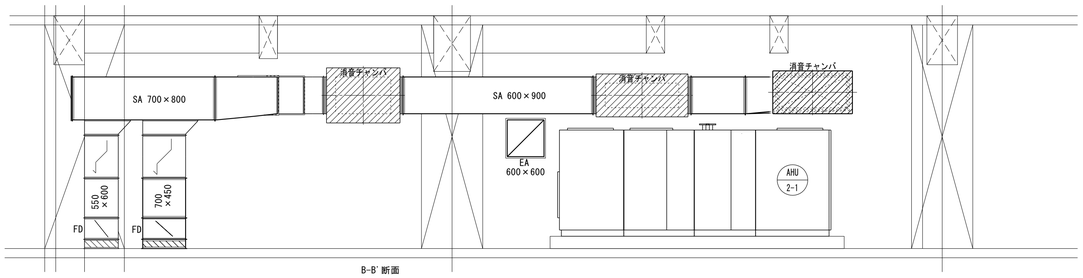

A-A' 断面



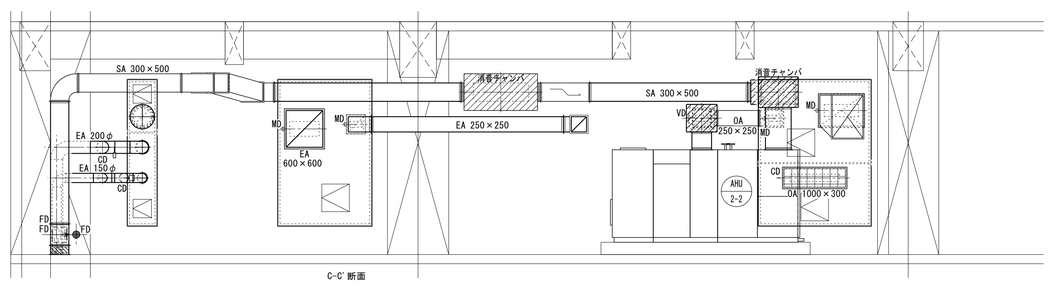

B-B' 断面




C-C' 断面




B-B' 断面




C-C' 断面

AZUSA SEKKEI
Architects, Engineers & Consultants
一級建築士事務所登録
東京第３８０号

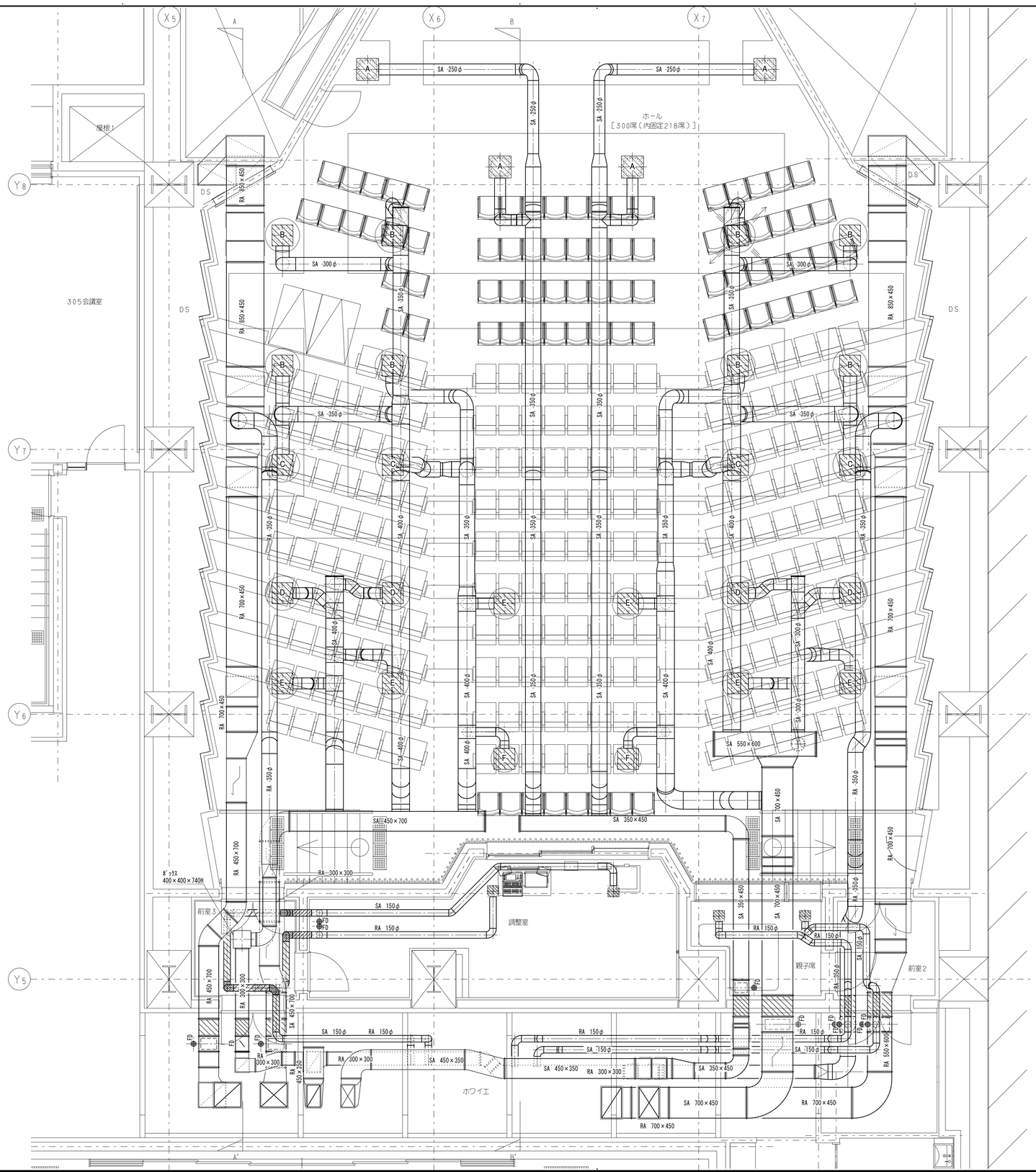
KAJIMA DESIGN 横浜支店
一級建築士事務所登録
神奈川第１３２号

| 設計者 | | | | 法適合確認欄 |
|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | | 設備設計一級建築士 |
| 第199758号 | 第357701号 | | | 第748号 |
| 永廣 正邦 | 松尾 眞史 | | | 藪下 修 |

藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事

空調設備　4階機械室３廻り詳細図

| 設計番号 | 図面番号 |
|---|---|
| 160795 216026 | M － 402 |
| 縮尺 1/ 50(A1) 100(A3) | 日付 2019・02・28 |
| | No |




| | | |
|---|---|---|
| A | ﾉｽﾞﾙ #16(消音BOX付) 750㎥/h | ×4 |
| B | 丸型ﾌﾗｯﾄ C2 #37.5(消音BOX付) 900㎥/h | ×8 |
| C | 丸型ﾌﾗｯﾄ C2 #37.5(消音BOX付) 800㎥/h | ×4 |
| D | 丸型ﾌﾗｯﾄ C2 #37.5(消音BOX付) 600㎥/h | ×4 |
| E | 丸型ﾌﾗｯﾄ C2 #35(消音BOX付) 450㎥/h | ×6 |
| F | 丸型ﾌﾗｯﾄ C2 #30(消音BOX付) 300㎥/h | ×2 |

AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants
一級建築士事務所登録 東京第３８０号

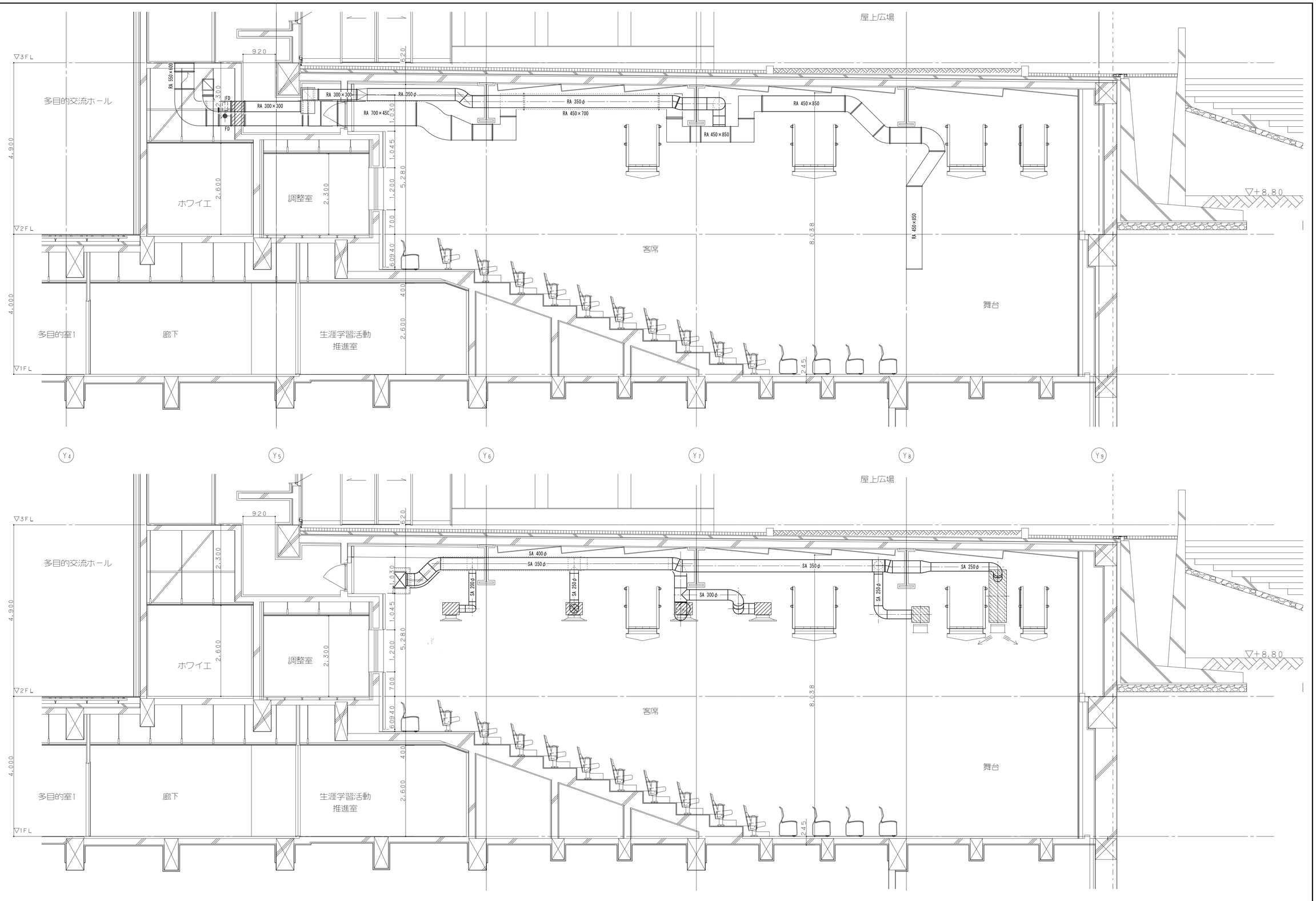
KAJIMA DESIGN 横浜支店
一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号

| 設計者 | | | | | | 法適合確認欄 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | | 一級建築士 | | | | 設備設計一級建築士 |
| 第199758号 | | 第357701号 | | | | 第748号 |
| 永廣 正邦 | | 松尾 貴史 | | | | 藪下 修 |

藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事

空調設備　2階ホール廻り詳細図

| 設計番号 | 図面番号 |
|---|---|
| 160795 216026 | M － 403 |
| 縮尺 1/50(A1) 1/100(A3) | 日付 2019・02・28 |
| | No |




| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants | 一級建築士事務所登録 東京第３８０号 | 鹿島 KAJIMA DESIGN 横浜支店 | 一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号 | 設計者 | | | | 法適合確認欄 | | 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 M － 404 |
| | | | | 一級建築士 第199758号 永廣 正邦 | 一級建築士 第357701号 松尾 貴史 | | | 設備設計一級建築士 第748号 藪下 修 | | 空調設備 2階ホール廻り断面詳細図 | 縮尺 1/50(A1) 1/100(A3) 日付 2019・02・28 | No |

| 記号<br>No. | 機器名称<br>(系統・用途) | 機器仕様・付属品　※機器選定の外界条件は設特－02　設1．7による<br>機器仕様 | 付属品 | 電気仕様<br>電源電圧　電源容量 | 電源種別　起動方式<br>制御(連動・ｲﾝﾀｰﾛｯｸ) | 操作 | 表示 | 進・調 | 取付・仕上 | 設置場所 | 個数 | 備考<br>選定ﾒｰｶ<br>型番 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| TW-1 | 受水槽<br>上水給水 | 型式:　ﾊﾟﾈﾙ式　実容量:　12.0　m3<br>材質:　FRP製複合板　内面処理:　—<br>寸法:　3,000W×　4,000D×　1,500H(有効　1,000H)<br>透光率:　0.1%以下<br>建築基準法関係(国土交通省)告示第1597号適合品 | 中仕切付(2槽式)、震災水栓接続口<br>水位センサー×2<br>ﾏﾝﾎｰﾙ蓋:600φ(鍵付)×2　(二重蓋共)<br>通気管×4、防虫網×4、定水位弁専用ﾎﾞｰﾙﾀｯﾌﾟ20φ×2<br>ﾀﾗｯﾌﾟ(外)×2(SUS製)、ﾀﾗｯﾌﾟ(内)×2(PVC製)<br>ｽﾛｯｼﾝｸﾞ対応、配管ｻﾎﾟｰﾄ、緊急遮断弁65A×2<br>水位センサー・緊急遮断弁制御統合盤 | | | | 水位 | | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎:　400W×　3,400D×　500H×3ケ(建築工事)<br>鉄骨架台:　125H<br>耐震:　水平震度　特記に準ずる<br>点検有効寸法:下部600mm、上部1000mm<br>鉄骨架台・ﾁｬﾝﾈﾙﾍﾞｰｽ・ﾌﾟﾚｰﾄ類は、溶融亜鉛めっき仕様<br>ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄは、SUS製<br>天井板までの満水試験 | B1階<br>受水槽室 | 1 | |
| TW-2 | 中水槽(建築工事) | 型式:　コンクリート製(建築工事)　実容量:　36.0　m3<br>材質:　—　内面処理:　—<br>寸法:　－ | 電極棒<br>3P(上水補給水電磁弁開・閉・共通)<br>5P(ろ過ポンプ運転・停止・逆洗ポンプ空転防止・解除・共通)<br>5P(満水・減水警報・加圧ポンプ空転防止・解除・共通)<br>ﾏﾝﾎｰﾙ蓋:600φ<br>通気管、防虫網 | | | | 水位 | | | ピット | 1 | |
| TW-3 | 原水槽 | 型式:　ﾊﾟﾈﾙ式　実容量:　2.0　m3<br>材質:　FRP製複合板　内面処理:　—<br>寸法:　2,000W×　1,000D×1,500H(有効　1,000H) | 電極棒<br>3P(井戸ポンプ運転・停止・共通)<br>5P(満水・減水・ろ過ポンプ空転防止・解除・共通)<br>ﾏﾝﾎｰﾙ蓋:600φ(鍵付)<br>通気管、防虫網 | | | | 水位 | | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎:　400W×　1,400D×　500H×2ケ(建築工事)<br>鉄骨架台:　100H<br>耐震:　水平震度　特記に準ずる<br>鉄骨架台・ﾁｬﾝﾈﾙﾍﾞｰｽ・ﾌﾟﾚｰﾄ類は、溶融亜鉛めっき仕様<br>ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄ類は、SUS製 | B1階<br>井水ろ過設備室 | 1 | |
| TD-1 | 災害用排水槽(建築工事) | 型式:　コンクリート製(ボックスカルバート)　実容量:　5.0　m3<br>材質:　—　内面処理:　—<br>寸法:　6,000W×　1,000D×1,000H(有効　870H) | ﾏﾝﾎｰﾙﾄｲﾚ用蓋×3 | | | | | | | 屋外 | 1 | |
| PU-1 | 給水ポンプ<br>上水給水 | 型式:　推定末端圧力一定給水ﾕﾆｯﾄ　ｹｰｼﾝｸﾞ材料:　SUS製<br>仕様:　40φ×300L/m×500kPa<br>運転方式:　自動交互追従　赤水・鉛レス対策品<br>水量制御方式:　可変速容量制御　圧力ﾀﾝｸ容量　10　L | 制御盤、電流計、圧力計、逆流防止装置組込<br>水道局認定品、ﾊﾟｲﾌﾟｻｲﾚﾝｻ、ｽﾃﾚﾝｽｷｬｯﾁｷｬｯｷ弁<br>ﾒｶﾆｶﾙｼｰﾙ | 3φ200V<br>ﾓｰﾀ　2.2×2 kW | 保安電力　ｲﾝﾊﾞｰﾀ | | 運転<br>故障 | 進相<br>高調1 | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎:　1,050W×　800D×　200H(建築工事)<br>防振:　ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ防振<br>耐震:　水平震度　特記に準ずる | B1階<br>受水槽室 | 1 | 荏原製作所<br>40BNBME2.2N |
| PU-2 | 給水ポンプ<br>中水給水<br>(井水利用) | 型式:　推定末端圧力一定給水ﾕﾆｯﾄ　ｹｰｼﾝｸﾞ材料:　SUS製<br>仕様:　50φ×650L/m×500kPa<br>運転方式:　自動交互追従　赤水・鉛レス対策品<br>水量制御方式:　可変速容量制御　圧力ﾀﾝｸ容量　10　L | 制御盤、電流計、圧力計、逆流防止装置組込<br>水道局認定品、ﾊﾟｲﾌﾟｻｲﾚﾝｻ、ｽﾃﾚﾝｽｷｬｯﾁｷｬｯｷ弁<br>ﾒｶﾆｶﾙｼｰﾙ、接液部配管類・ﾌｰﾄ弁SUS製 | 3φ200V<br>ﾓｰﾀ　5.5×2 kW | 保安電力　ｲﾝﾊﾞｰﾀ | | 運転<br>故障 | 進相<br>高調1 | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎:　1,400W×　900D×　200H(建築工事)<br>防振:　ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ防振<br>耐震:　水平震度　特記に準ずる | B1階<br>井水ろ過設備室 | 1 | 荏原製作所<br>50BNBME5.5AN |
| PW-1 | 井戸ポンプ | 型式:　井戸水中ポンプ　ｹｰｼﾝｸﾞ材料:　SUS製<br>仕様:　32φ×100L/m×750kPa<br>運転方式: | 制御盤、水中電極(ｹｰﾌﾞﾙ 50m)、井戸ふたﾕﾆｯﾄ<br>ﾊﾞﾙﾌﾞｾｯﾄ、他付属品一式 | 3φ200V<br>ﾓｰﾀ　2.2 kW | 保安電力　直入 | | 運転<br>故障 | 進相<br>高調1 | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎:　－<br>防振:　—<br>耐震:　水平震度　特記に準ずる | 屋外 | 1 | 川本ポンプ<br>US2-325-2.2CR |
| PW-2 | 井水ろ過ポンプ | 型式:　渦巻型　ｹｰｼﾝｸﾞ材料:　鋳鉄製<br>仕様:　32φ×84L/m×250kPa<br>運転方式: | ﾒｶﾆｶﾙｼｰﾙ<br>他付属品一式 | 3φ200V　1.5 kW<br>※制御盤2次より | 保安電力　直入 | | 運転<br>故障 | 進相<br>高調1 | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎:　600W×　800D×　300H(建築工事)<br>防振:　—<br>耐震:　水平震度　特記に準ずる | B1階<br>井水ろ過設備室 | 1 | 荏原製作所<br>(三進ろ過工業)<br>32×32FSGD51.5E |
| PW-3 | 逆洗ポンプ | 型式:　渦巻型　ｹｰｼﾝｸﾞ材料:　鋳鉄製<br>仕様:　50φ×600L/m×200kPa<br>運転方式: | ﾒｶﾆｶﾙｼｰﾙ<br>他付属品一式 | 3φ200V　3.7 kW<br>※制御盤2次より | 保安電力　直入 | | 運転<br>故障 | 進相<br>高調1 | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎:　1050W×　800D×　300H(建築工事)PW-4と一体<br>防振:　—<br>耐震:　水平震度　特記に準ずる | B1階<br>井水ろ過設備室 | 1 | 荏原製作所<br>(三進ろ過工業)<br>65×50FSGD53.7E |
| PW-4 | 循環ポンプ | 型式:　渦巻型　ｹｰｼﾝｸﾞ材料:　鋳鉄製<br>仕様:　40φ×300L/m×75kPa<br>運転方式: | ﾒｶﾆｶﾙｼｰﾙ<br>他付属品一式 | 3φ200V　0.75 kW<br>※制御盤2次より | 保安電力　直入 | | 運転<br>故障 | 進相<br>高調1 | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎:　1050W×　800D×　300H(建築工事)PW-3と一体<br>防振:　—<br>耐震:　水平震度　特記に準ずる | B1階<br>井水ろ過設備室 | 1 | 荏原製作所<br>(三進ろ過工業)<br>50×40FSED5.75E |
| PD-1 | 非常用排水ポンプ<br>汚水 | 型式:　汚物用水中ﾎﾟﾝﾌﾟ　ｹｰｼﾝｸﾞ材料:　鋳鉄製<br>仕様:　80φ×450L/m×100kPa<br>運転方式:　自動交互追従 | 制御盤、ﾒｶﾆｶﾙｼｰﾙ<br>フロートスイッチ、ケーブル20m、他付属品一式 | 3φ200V<br>ﾓｰﾀ　2.2×2 kW | 一般電力　直入 | | 運転<br>故障 | 進相<br>高調1 | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎:　－<br>防振:　—<br>耐震:　水平震度　特記に準ずる | 災害時汚水槽 | 1組 | 荏原製作所<br>80DL52.2 |
| PD-2 | 排水ポンプ<br>雨水 | 型式:　汚物用水中ﾎﾟﾝﾌﾟ　ｹｰｼﾝｸﾞ材料:　鋳鉄製<br>仕様:　80φ×700L/m×80kPa<br>運転方式:　自動交互追従 | 制御盤、ﾒｶﾆｶﾙｼｰﾙ<br>フロートスイッチ、ケーブル30m、着脱装置、他付属品一式 | 3φ200V<br>ﾓｰﾀ　2.2×2 kW | 一般電力　直入 | | 運転<br>故障 | 進相<br>高調1 | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎:　－<br>防振:　—<br>耐震:　水平震度　特記に準ずる | 雨水貯留槽 | 1組 | 荏原製作所<br>80DL52.2 |
| PD-3 | 排水ポンプ<br>湧水 | 型式:　汚物用水中ﾎﾟﾝﾌﾟ　ｹｰｼﾝｸﾞ材料:　ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製<br>仕様:　50φ×200L/m×100kPa<br>運転方式:　自動交互追従 | 制御盤、ﾒｶﾆｶﾙｼｰﾙ<br>フロートスイッチ、ケーブル20m、他付属品一式 | 3φ200V<br>ﾓｰﾀ　0.75×2 kW | 一般電力　直入 | | 運転<br>故障 | 進相<br>高調1 | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎:　－<br>防振:　—<br>耐震:　水平震度　特記に準ずる | 配管ピット | 2組 | 荏原製作所<br>50DWV5.75B |
| PD-4 | 排水ポンプ<br>雑排水 | 型式:　雑排水用水中ﾎﾟﾝﾌﾟ　ｹｰｼﾝｸﾞ材料:　ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ製<br>仕様:　50φ×100L/m×100kPa<br>運転方式:　自動交互追従 | 制御盤、ﾒｶﾆｶﾙｼｰﾙ<br>フロートスイッチ、ケーブル20m、着脱装置、他付属品一式 | 3φ200V<br>ﾓｰﾀ　0.75×2 kW | 一般電力　直入 | | 運転<br>故障 | 進相<br>高調1 | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎:　－<br>防振:　—<br>耐震:　水平震度　特記に準ずる | 雑排水槽 | 1組 | 荏原製作所<br>50DWS5.75B |
| CT-1 | 薬注装置<br>塩素剤注入装置 | 型式:　薬品注入ポンプ(定量パルス式ポンプ 2台)<br>貯水量:　120　L | 付属品一式 | 1φ200V<br>消費電力　14W×2 | 保安電力　直入 | | 運転<br>故障 | | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎:　1600W×　820D×　200H(建築工事)CT-2と一体<br>据付:　床置<br>耐震:　水平震度　特記に準ずる | B1階<br>井水ろ過設備室 | 1 | 日機装エイコー<br>(三進ろ過工業)<br>NTA120-2E(F) |
| CT-2 | 薬注装置<br>凝集剤注入装置 | 型式:　薬品注入ポンプ(定量パルス式ポンプ 1台)<br>貯水量:　120　L | 付属品一式 | 1φ200V<br>消費電力　14 W | 保安電力　直入 | | 運転<br>故障 | | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎:　1600W×　820D×　200H(建築工事)CT-1と一体<br>据付:　床置<br>耐震:　水平震度　特記に準ずる | B1階<br>井水ろ過設備室 | 1 | 日機装エイコー<br>(三進ろ過工業)<br>NTA120-1E(F) |
| WF-1 | 井戸濾過装置 | 型式:　砂ろ過塔(除鉄塔)　材質:　SS製<br>容量:　5.0　m3/h　(内面エポキシ樹脂塗装仕上)<br>寸法:　1100φ×1800H | 付属品一式 | 3φ200V<br>6.0 kW | 保安電力　直入 | | | | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎:　3600W×　1600D×　200H(建築工事)WF-2と一体<br>据付:　床置<br>耐震:　水平震度　特記に準ずる | B1階<br>井水ろ過設備室 | 1 | 三進ろ過工業<br>SRG-1100-MT |
| WF-2 | 井戸濾過装置 | 型式:　砂ろ過塔(除マンガン塔)　材質:　SS製<br>容量:　5.0　m3/h　(内面硬質ｺﾞﾑﾗｲﾆﾝｸﾞ仕上)<br>寸法:　1100φ×1800H | 付属品一式 | 3φ200V<br>6.0 kW | 保安電力　直入 | | | | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎:　3600W×　1600D×　200H(建築工事)WF-1と一体<br>据付:　床置<br>耐震:　水平震度　特記に準ずる | B1階<br>井水ろ過設備室 | 1 | 三進ろ過工業<br>SRG-1100-MT |
| WPU-1 | 雨水利用装置(タンク) | 型式:　埋設型　材質:　ポリエチレン製<br>容量:　700　L<br>寸法:　820φ×1690H | 付属品一式<br>逆流防止装置 | －W | | | | | 据付:　埋設<br>耐震:　水平震度　特記に準ずる | 3階<br>屋上広場 | 1 | 川本ポンプ<br>TARZ2-70 |
| WPW-1 | 雨水利用ポンプ | 型式:　雨水利用ポンプ　ｹｰｼﾝｸﾞ材料:　SUS製<br>仕様:　25φ×30L/m×270kPa<br>運転方式:　吐出圧一定型 | ﾒｶﾆｶﾙｼｰﾙ<br>制御盤、他付属品一式 | 3φ200V<br>ﾓｰﾀ　0.4 kW | 一般電力　直入 | | 運転<br>故障 | 進相<br>高調1 | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎:　－<br>防振:　—<br>耐震:　水平震度　特記に準ずる | 3階<br>屋上広場 | 1 | 川本ポンプ<br>NF3-400T |

共通事項:　以下のものは、共通で適用する。
1．機器仕様
・　屋外設置機器および制御盤は耐塩害仕様とする。

AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants　一級建築士事務所登録 東京第３８０号
KAJIMA DESIGN 鹿島 横浜支店　一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号

| 設計者 | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | | 設備設計一級建築士 | |
| 第199758号 | 第357701号 | | | 第748号 | |
| 永廣　正邦 | 松尾　貴史 | | | 藪下　修 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 | 160795<br>216026 | 図面番号 P — 001 |
| 衛生設備　衛生機器表（１） | 縮尺 | 1/－ | 日付 2019・02・28 |
| | No | | |

| 記号 | 機器名称 | 機器仕様・付属品　※機器選定の外界条件は設特－02　設1．7による | | | | | | 電気仕様 | | | | | | 取付・仕上 | | | 設置場所 | 個数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| WHE-No. | (系統・用途)<br>電気湯沸器 | 型式<br>給湯能力(号、kW) | 貯湯量<br>(L) | 出湯量<br>(L/min) | 最高使用<br>温度(℃) | 最高使用<br>圧力(kPa) | | 付属品 | 電源電圧 | 電源容量 | 電源種別　起動方式<br>制御(連動・ｲﾝﾀｰﾛｯｸ) | 操作 | 表示 | 進・調 | 据付　防振<br>耐震：水平震度 特記に準ずる | | | 設置場所 | 個数 | 選定ﾒｰｶ<br>型番 |
| WHE-1 | 電気湯沸器<br>給湯 | 貯湯・床置形 | 6 | － | 75 | － | | ｳｨｰｸﾘｰﾀｲﾏ、二次給水口用ｱﾀﾞﾌﾟﾀ、減圧弁、膨脹水排出装置、仕切弁 | 1φ200V<br>電気ﾋｰﾀ | 1.1 kW | 一般電力　直入 | | | | 据置　—<br>排水用ﾄﾞﾚﾝ32A：排水管へ放流 | | | 平面図参照 | 11 | イトミック<br>ESN06BRN211CO |
| WHE-2 | 電気湯沸器<br>給湯 | 貯湯・床置形 | 20 | － | 75 | － | | ｳｨｰｸﾘｰﾀｲﾏ、二次給水口用ｱﾀﾞﾌﾟﾀ、自動給排水機能、減圧弁、膨脹水排出装置、仕切弁 | 1φ200V<br>電気ﾋｰﾀ | 2.0 kW | 一般電力　直入 | | | | 据置　—<br>排水用ﾄﾞﾚﾝ40A：排水管へ放流 | | | 平面図参照 | 9 | イトミック<br>ESN20CRN220CO |

| WH*-No. | (系統・用途)<br>ガス湯沸器 | 型式<br>給湯能力(号、kW)、給排気 | 出湯量<br>(L/min) | 給湯能力<br>(kW) | 追焚能力<br>(kW) | 最高使用<br>圧力<br>(kPa) | 最低必要<br>圧力<br>(kPa) | 燃料使用量 | | | 寸法 | | | 騒音値 | 付属品 | 電源電圧 | 電源容量 | 電源種別　起動方式<br>制御(連動・ｲﾝﾀｰﾛｯｸ) | 操作 | 表示 | 進・調 | 取付・仕上 | | | | | | 設置場所 | 個数 | 選定ﾒｰｶ(参考型番) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | — | 給湯<br>(kW) | 追炊<br>(Nm3/h) | W | D | H | dB(A) | | | | | | | 据付　防振　ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎(建築工事)<br>耐震：水平震度 特記に準ずる | | W | D | H | | | |
| WHG-1 | ガス湯沸器<br>給湯 | 瞬間・壁掛形<br>24 号　強制給排気 | 24 | 41.9 | － | － | － | — | 52.3 | － | | | | － | Be1<br>Be2<br>Be3 | 1φ100V<br>消費電力<br>電気ﾋｰﾀ | 82 W<br>141 W | 一般電力　直入 | | | | 壁掛　— | | | | | | B1階<br>倉庫(おあしす) | 1 | ﾉｰﾘﾂ<br>GQ-2437WS-FFA |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 水抜き用ﾎｰｽ、配管ｶﾊﾞｰ、FF給排気トップ、給排気ダクト一式共 | | | | | | | |
| WHG-2 | ガス湯沸器<br>給湯 | 瞬間・壁掛形<br>32 号　強制給排気 | 32 | 55.8 | － | － | － | — | 69.2 | － | | | | － | Be1<br>Be2<br>Be3 | 1φ100V<br>消費電力<br>電気ﾋｰﾀ | 115 W<br>135 W | 一般電力　直入 | | | | 壁掛　— | | | | | | 2階<br>DS | 2 | ﾉｰﾘﾂ<br>GQ-3210WZ-FF-2 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 水抜き用ﾎｰｽ,配管ｶﾊﾞｰ,FF給排気ﾄｯﾌﾟ、給排気ﾀﾞｸﾄ一式共 | | | | | | | |
| WHG-3 | ガス湯沸器<br>給湯 | 瞬間・壁掛形<br>32 号　強制給排気 | 32 | 55.8 | － | － | － | — | 58.7 | － | | | | － | Be1<br>Be3 | 1φ100V<br>消費電力<br>電気ﾋｰﾀ | 75 W<br>188 W | 一般電力　直入 | | | | 壁掛　— | | | | | | 4階<br>調理室屋外外壁 | 2 | ﾉｰﾘﾂ<br>GQ-C3222WZ-1 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 水抜き用ﾎｰｽ、配管ｶﾊﾞｰ。 | | | | | | | |
| WHG-4 | ガス湯沸器<br>給湯 | 瞬間・壁掛形<br>32 号　強制給排気 | 32 | 55.8 | － | － | － | — | 58.7 | － | | | | － | Be1<br>Be3 | 1φ100V<br>消費電力<br>電気ﾋｰﾀ | 75 W<br>188 W | 一般電力　直入 | | | | 壁掛　— | | | | | | 5階<br>厨房屋外外壁 | 2 | ﾉｰﾘﾂ<br>GQ-C3222WZ-1 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 水抜き用ﾎｰｽ、配管ｶﾊﾞｰ。 | | | | | | | |

共通事項：　以下のものは、共通で適用する。
1．機器仕様
　燃料種別：都市ｶﾞｽ13A（46、100kJ/Nm3）
　屋外設置機器は耐塩害仕様とする。

選択事項：　以下のものから選択して仕様に明記する。
1．付属品
　Be1：能力ｵｰﾊﾞｰｶｯﾄ機能付　　Be3：台所ﾘﾓｺﾝ
　Be2：給排気筒　　Be4：循環ｱﾀﾞﾌﾟﾀ

| No. | (系統・用途)<br>メーター | 機器仕様 | | | | | | 付属品 | 電源電圧 | 電源容量 | 電源種別　起動方式<br>制御(連動・ｲﾝﾀｰﾛｯｸ) | 操作 | 表示 | 進・調 | 取付・仕上 | | | 設置場所 | | 選定ﾒｰｶ<br>型番 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| MW-1 | 水道メータ<br>上水給水<br>全体共用(既存) | 型式：<br>口径： | 接線流羽根車式<br>50 | φ | 貸与・親メータ<br>遠隔計量：<br>減量対象： | 鉛レス対策品<br>— | | ﾒﾀﾎﾞｯｸｽ：　DCPD製<br>寸法：　385W×　738D×380H<br>ｽﾄﾚｰﾅ付<br>その他： | | | | | | | 据付：　埋込 | | | 屋外 | 1 | 神奈川県水道<br>貸与品<br>前澤給装工業<br>ﾒｰﾀｰｾｯﾄ(埋設用) |
| MW-B1-1<br>-a(上水) | 水道メータ<br>B1階<br>藤沢西部地域生活支援ｾﾝﾀｰ<br>(おあしす) | 型式：<br>口径： | 接線流羽根車式<br>25 | φ | 私設・子メータ<br>遠隔計量：<br>減量対象： | 鉛レス対策品<br>ﾊﾟﾙｽ発信器付 | | ｽﾄﾚｰﾅ付<br>その他：　— | | | | | 計量 | | 据付：　天井固定 | | | B1階<br>駐車場 | 1 | アズビル金門<br>GKDL 25 |
| MW-B1-2<br>-a(上水) | 水道メータ<br>B1階<br>藤沢西部地区ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱｾﾝﾀｰ | 型式：<br>口径： | 接線流羽根車式<br>25 | φ | 私設・子メータ<br>遠隔計量：<br>減量対象： | 鉛レス対策品<br>ﾊﾟﾙｽ発信器付 | | ｽﾄﾚｰﾅ付<br>その他：　— | | | | | 計量 | | 据付：　天井固定 | | | B1階<br>駐車場 | 1 | アズビル金門<br>GKDL 25 |
| MW-B1-3<br>-a(上水) | 水道メータ<br>B1階<br>藤沢西部地域包括支援ｾﾝﾀｰ | 型式：<br>口径： | 接線流羽根車式<br>25 | φ | 私設・子メータ<br>遠隔計量：<br>減量対象： | 鉛レス対策品<br>ﾊﾟﾙｽ発信器付 | | ｽﾄﾚｰﾅ付<br>その他：　— | | | | | 計量 | | 据付：　天井固定 | | | B1階<br>駐車場 | 1 | アズビル金門<br>GKDL 25 |
| MW-B1-4<br>-a(井水) | 水道メータ<br>B1階<br>井水全体 | 型式：<br>口径： | 接線流羽根車式<br>32 | φ | 私設・子メータ<br>遠隔計量：<br>減量対象： | 鉛レス対策品<br>ﾊﾟﾙｽ発信器付 | | ｽﾄﾚｰﾅ付<br>その他：　— | | | | | 計量 | | 据付：　床固定 | | | B1階<br>井水ろ過設備室 | 1 | アズビル金門<br>GKDA 30 |
| MW-3-1 | 水道メータ<br>3階<br>藤沢子供の家 | 型式：<br>口径： | 接線流羽根車式<br>25 | φ | 私設・子メータ<br>遠隔計量：<br>減量対象： | 鉛レス対策品<br>ﾊﾟﾙｽ発信器付 | | ｽﾄﾚｰﾅ付<br>その他：　— | | | | | 計量 | | 据付：　床固定 | | | 3階<br>WC3PS内 | 1 | アズビル金門<br>GKDL 25 |
| MW-3-2<br>-a(上水) | 水道メータ<br>3階<br>放課後児童クラブ | 型式：<br>口径： | 接線流羽根車式<br>25 | φ | 私設・子メータ<br>遠隔計量：<br>減量対象： | 鉛レス対策品<br>ﾊﾟﾙｽ発信器付 | | ｽﾄﾚｰﾅ付<br>その他：　— | | | | | 計量 | | 据付：　床固定 | | | 3階<br>WC3PS内 | 1 | アズビル金門<br>GKDL 25 |
| MW-4-1 | 水道メータ<br>4階<br>公民館・労働会館<br>若年就労支援事業 | 型式：<br>口径： | 接線流羽根車式<br>20 | φ | 私設・子メータ<br>遠隔計量：<br>減量対象： | 鉛レス対策品<br>ﾊﾟﾙｽ発信器付 | | ｽﾄﾚｰﾅ付<br>その他：　— | | | | | 計量 | | 据付：　床固定 | | | 4階<br>PS内 | 1 | アズビル金門<br>GKDA 20 |
| MW-5-1 | 水道メータ<br>5階<br>公民館・労働会館<br>厨房 | 型式：<br>口径： | 接線流羽根車式<br>25 | φ | 私設・子メータ<br>遠隔計量：<br>減量対象： | 鉛レス対策品<br>ﾊﾟﾙｽ発信器付 | | ｽﾄﾚｰﾅ付<br>その他：　— | | | | | 計量 | | 据付：　天井固定 | | | 5階<br>天井内 | 1 | アズビル金門<br>GKDL 25 |
| MG-1 | ガスメータ<br>一般系統 | 型式：<br>口径： | 膜式<br>50 | NS-50<br>φ | 貸与・親メータ<br>遠隔計量： | パルス発信器付 | | ﾒｰﾀﾕﾆｯﾄ<br>(止水弁、減圧弁、逆止弁付) | | | | | | | 据付：　床固定 | | | B1階<br>駐輪場 | 1 | 東京ｶﾞｽ<br>貸与品 |
| MG-2 | ガスメータ<br>B1階<br>地域生活支援ｾﾝﾀｰ(おあしす) | 型式：<br>口径： | 膜式<br>20 | NB-6<br>φ | 私設・子メータ<br>遠隔計量： | パルス発信器付 | | | | | | | 計量 | | 据付：　天井固定 | | | B1階<br>駐車場 | 1 | 東京ｶﾞｽ<br>貸与品 |
| MG-3 | ガスメータ<br>空調系統 | 型式：<br>口径： | 膜式<br>50 | NS-40<br>φ | 私設・子メータ<br>遠隔計量： | パルス発信器付 | | | | | | | 計量 | | 据付：　床固定 | | | 5階<br>設備機器置場 | 1 | 東京ｶﾞｽ<br>貸与品 |

| No. | (系統・用途)<br>給水器 | 機器仕様 | | | | | | 付属品 | 電源電圧 | 電源容量 | 電源種別　起動方式<br>制御(連動・ｲﾝﾀｰﾛｯｸ) | 操作 | 表示 | 進・調 | | | | | 選定ﾒｰｶ<br>型番 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| WC-1 | 給水器 | 冷水能力10℃(1H)：30 L<br>寸法：502W×770D×1035H | | 重量:46.0 kg | | | | | 1φ100V<br>電気ﾋｰﾀ | 300 W | 一般電力　直入 | | | | 据置　— | | | 1F<br>自販機コーナー | 1 | オアシス<br>M8WR |
| WC-2 | 給水器 | 冷水能力10℃(1H)：30 L<br>寸法：448W×473D×962H | | 重量:31.5 kg | | | | | 1φ100V<br>電気ﾋｰﾀ | 255 W | 一般電力　直入 | | | | 据置　— | | | 2F<br>前室スペース2 | 1 | オアシス<br>P8SBF |

AZUSA SEKKEI Architects, Engineers & Consultants　一級建築士事務所登録 東京第３８０号
KAJIMA DESIGN 鹿島 横浜支店　一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号

| 設計者 | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | | 設備設計一級建築士 | |
| 第199758号 | 第357701号 | | | 第748号 | |
| 永廣　正邦 | 松尾　貴史 | | | 藪下　修 | |

| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 P — 002 |
|---|---|---|
| 衛生設備　衛生機器表（２） | 縮尺 1／－　日付 2019・02・28 | No |

| 記号 | 機器名称 | 機器仕様・付属品 | | | | | | | | 電気仕様 | | | | | 取付・仕上 | | | | | | 設置場所 | 個数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| P**-No. | (系統・用途)<br>ポンプ | 型式<br>(ｹｰｼﾝｸﾞ材料) | 口径<br>(φ) | 水量<br>(L/m) | 揚程<br>(kPa) | 許容押込圧力<br>(kPa) | 液温度<br>最大<br>(℃) | 運転方式<br>水量制御方式 | 付属品<br>(電動機仕様) | 電源電圧 | 電源容量 | 電源種別 起動方式<br>制御(連動・ｲﾝﾀｰﾛｯｸ) | 操作 | 表示 | 進・調 | 取付 | 防振 | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎(建築工事)<br>W | D | H | | 設置場所 | 個数 | 選定ﾒｰｶ<br>型番 |
| | | | | | | | | | | | | | | | | 断熱材、ﾗｯｷﾝｸﾞ:特記に準ずる。耐震:水平震度 特記に準ずる | | | | | | | |
| FP-1 | 消火ポンプ<br>泡消火ポンプユニット | 泡消火ポンプユニット | 125 | 1000 | 820 | — | — | | ※消火設備図参照 | 3φ200V<br>ﾓｰﾀ 30 kW | | 非常電源 ｽﾀｰﾃﾞﾙﾀ | | 運転<br>故障<br>水位 | | 床置 | — | 2450W | 1050D | 200H | | B1階<br>消火ポンプ室 | 1 | 荏原製作所<br>125MCFP4530CB |
| FP-2 | 消火ポンプ<br>屋内消火栓 | 屋内消火栓ﾎﾟﾝﾌﾟﾕﾆｯﾄ | 50 | 300 | 720 | — | — | | ※消火設備図参照 | 3φ200V<br>ﾓｰﾀ 7.5 kW | | 非常電源 直入 | | 運転<br>故障<br>水位 | | 床置 | — | 900W | 650D | 200H | | B1階<br>消火ポンプ室 | 1 | 荏原製作所<br>50MEFU457.5 |

共通事項: 以下のものは、共通で適用する。
1. 機器仕様
400Vｲﾝﾊﾞｰﾀ付ﾓｰﾀは、絶縁強化ﾓｰﾀ仕様とする。
特記なきｽﾀｰﾃﾞﾙﾀ始動方式は、3ｺﾝﾀｸﾀｰﾀｲﾌﾟとする。

選択事項: 以下のものから選択して仕様に明記する。
1. 電気仕様
進相 :進相ｺﾝﾃﾞﾝｻ (要)
高調1: 高調波対策 (要) DCL

| 記号 | 機器名称 | 機器仕様・付属品 | | | | | | | 電気仕様 | | | | | 取付・仕上 | | | | | 設置場所 | 個数 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| T**-No. | (系統・用途) | 型式<br>材質 (内面処理) | 実容量<br>(m3) | ｻｸｼｮﾝﾋﾟｯﾄ寸法(上段)<br>槽寸法(下段)<br>W | D | H | 有効高<br>(H) | 付属品 | 電源電圧 | 電源容量 | 電源種別 起動方式<br>制御(連動・ｲﾝﾀｰﾛｯｸ) | 操作 | 表示 | 進・調 | 据付<br>耐震:水平震度 特記に準ずる | ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎(建築工事)<br>W | D | H | 鉄骨架台<br>H | 設置場所 | 個数 | 選定ﾒｰｶ<br>型番 |
| TF-1 | 消火水槽(建築工事)<br>泡消火、屋内消火栓 | ﾆ重ｽﾗﾌﾞ(躯体利用)<br>ｺﾝｸﾘｰﾄ (ﾓﾙﾀﾙ) | 15.2 | 1400 | 700 | 700 | 1400 | ※消火設備図参照 | | | | | 水位 | | 躯体防水、ﾀﾗｯﾌﾟ(建築工事)<br>必要水量:屋内消火栓:5.2m3、泡消火設備:10.0m3 | | | | | B1階<br>消火ポンプ室下部 | 1 | -<br>- |
| FT-1 | 泡原液槽<br>泡消火 | 床置<br>鋼板 SS400 | 0.4 | | | | | ※消火設備図参照 | | | | | 水位 | | | | | | | B1階<br>消火ポンプ室 | 1 | ヤマトプロテック<br>YVPT－S410型 |
| FT-2 | 消防用補給水槽<br>屋内消火栓・連結送水管 | ﾊﾟﾈﾙ式<br>SUS製複合板 | 1.0 | 1000 | 1000 | 1500 | 1000 | ※消火設備図参照 | | | | | 水位 | | 据付:床置<br>鉄骨架台・ﾁｬﾝﾈﾙﾍﾞｰｽ・ﾌﾟﾚｰﾄ類は、溶融亜鉛めっき仕様<br>ﾎﾞﾙﾄ・ﾅｯﾄ類は、SUS製 | | | | | 屋上<br>設備機器置場 | 1 | 森松工業<br>- |
| TFB-1 | 防火水槽1(建築工事) | ﾆ重ｽﾗﾌﾞ(躯体利用)<br>ｺﾝｸﾘｰﾄ (ﾓﾙﾀﾙ) | 40.0 | 1400 | 700 | 700 | 1500 | ※消火設備図参照 | | | | | - | | 躯体防水、ﾀﾗｯﾌﾟ(建築工事)採水口65A×2,採水管100A<br>採水口とサクション管口の高さレベル4.5m以内<br>消防水利標識(600φ)他一式、躯体防水、ﾀﾗｯﾌﾟは建築工事 | | | | | B1階<br>バイク置場 下部 | 1 | -<br>- |
| TFB-2 | 防火水槽2(建築工事) | ﾆ重ｽﾗﾌﾞ(躯体利用)<br>ｺﾝｸﾘｰﾄ (ﾓﾙﾀﾙ) | 40.0 | 1400 | 700 | 700 | 1100 | ※消火設備図参照 | | | | | - | | 躯体防水、ﾀﾗｯﾌﾟ(建築工事)採水口65A×2,採水管125A<br>採水口とサクション管口の高さレベル4.5m以内<br>防火水槽標識(600φ)他一式、躯体防水、ﾀﾗｯﾌﾟは建築工事 | | | | | B1階<br>駐車場 下部 | 1 | -<br>- |


AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants 一級建築士事務所登録 東京第３８０号
鹿島 KAJIMA DESIGN 横浜支店 一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号


| 設計者 | | | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | | | | 設備設計一級建築士 | |
| 第199758号 | 第357701号 | | | | | 第748号 | |
| 永廣 正邦 | 松尾 貴史 | | | | | 藪下 修 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 P — 003 | |
| 衛生設備 衛生機器表(３) | 縮尺 1/- | 日付 2019・02・28 | No |

## 衛生器具表

| 器具名称 | 器具番号(型番) | 取付 | 付属品<br>備考 | 合計 | 系統名 | 地下1階 | | | | | | | | | 1階 | | | | | | | | |

注記）

：防火区画を示す。

：防火区画貫通処理を示す。

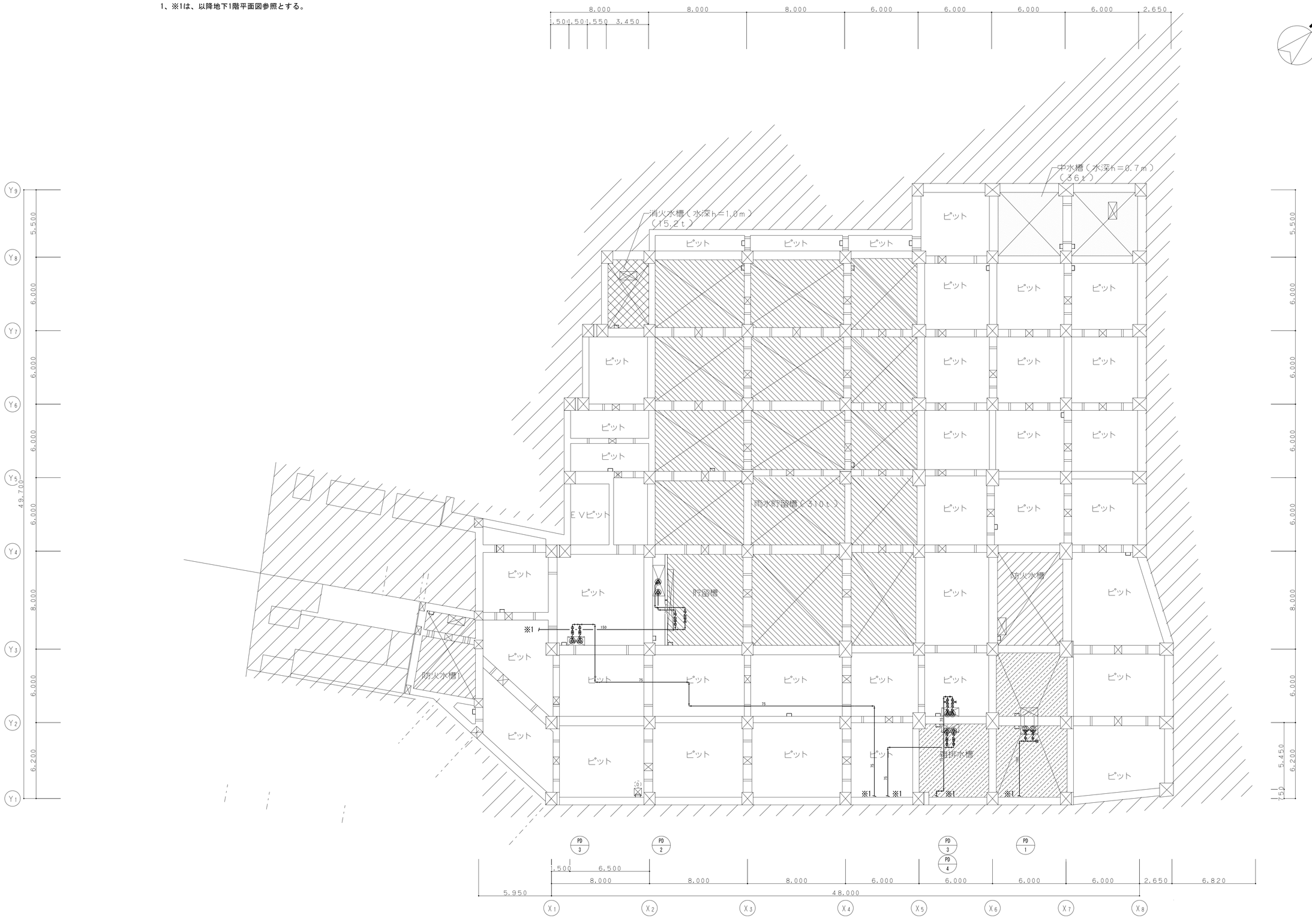
◁ ：外部桝に接続後、下水本管に合流。

RFL
5FL
4FL
3FL
2FL
1FL
BIFL
3,800
3,800
4,000
4,900
4,000
3,500

厨房 HWC WWC MWC
若年者就労支援事業 HWC WWC MWC
保育室 HWC WWC MWC
給湯室 HWC WWC MWC
職員休憩室 図書室 HWC WWC MWC
PS
GT
エアコン一般系統
GM
GHPへ
MG 3
FT 2
MW 5-1a
MW 4-1
MW 3-2a
MW 3-1
MW B1-4
MW B1-3a
MW B1-1a
MW B1-2a
WHG 4 ×2
WHG 2 ×2
WHG 1
KT 1
MG 1
MG 2
WPU 1
WPW 1
TW 3
PW 2
CT 1
WF 1 ×2
CT 2
PW 3
PU 2
PW 4
PU 1
TW 1
TW 2
PD 1
PD 3 ×2
PD 4
PD 2
PW 1
TD 1 (建設工事)
×2
25
80
80,50
32,25,100,100
100,100,100
80,80
100,65
100,100
32
40
65
50
100
(エルボ返し)
雨水管は雨水貯留槽まで全て建築工事
更衣室へ
既設給水引込管より
屋上広場
自動灌水設備へ
ホール
放課後児童クラブ
藤沢子供の家
更衣室 更衣室
給湯器置場
機械室
調理室
井水ろ過設備室
受水槽
ガスガバナ
ガスメーター 一般系統
中圧ガス
切替桝 300φX150φ
地域包括支援センター
地域生活支援センター
ボランティアセンター
ドラ缶庁
消火ポンプ室
非常用汚水槽 (5t)
非常用汚水槽 (76t)
雑排水槽 (12t)
雨水貯留槽 (310t)
消火水槽 15.2t
中水槽 36t
オーバーフロー
※1
※2
IC

| | | |

注記）
1、※1は、以降地下1階平面図参照とする。




| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants 一級建築士事務所登録 東京第３８０号 | KAJIMA DESIGN 横浜支店 一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号 | 設計者 | | | | 法適合確認欄 | | 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 P－102 |
| | | 一級建築士 第199758号 永廣 正邦 | 一級建築士 第357701号 松尾 眞史 | | | 設備設計一級建築士 第748号 藪下 修 | | 衛生設備 ピット階平面図 | 縮尺 1/150(A1) 1/300(A3) | 日付 2019・02・28 | No |

汚水桝リスト

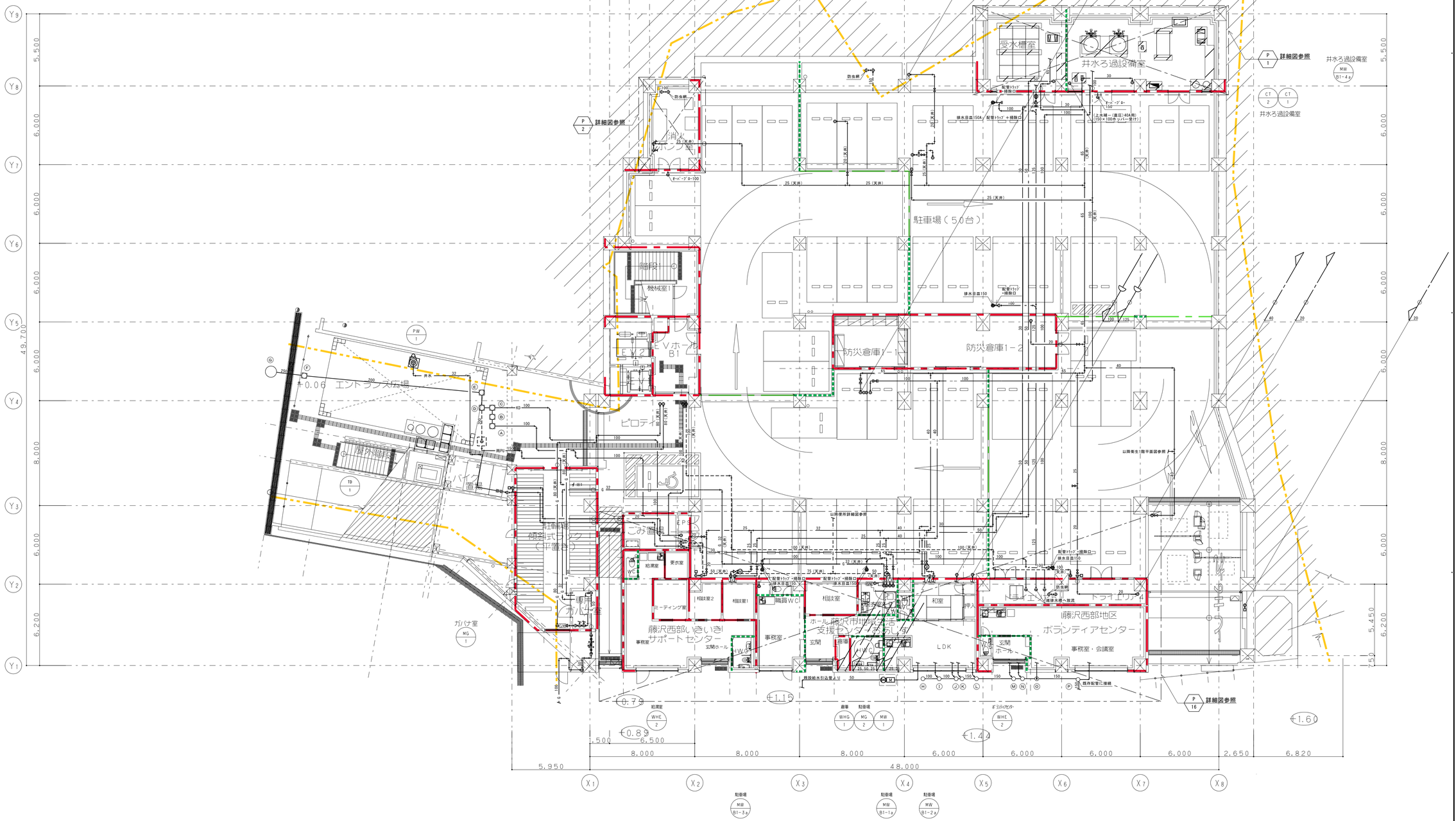
| 記号 桝No. | 桝種別 | 桝の大きさ W×D×H (mm) | 設置地盤高 (BM基準) (m) | 管底高 (BM基準) (m) | 蓋仕様 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| A | 汚水桝 | 200 φ X1000 H | 0.00 | -0.70 | S.W.K | |
| B | 汚水桝 | 200 φ X1030 H | 0.00 | -0.72 | S.W.K | （トラップ付） |
| C | 汚水桝 | 200 φ X1110 H | 0.00 | -0.74 | S.W.K | |
| D | 汚水桝 | 200 φ X1180 H | 0.00 | -0.76 | S.W.K | |
| E | 汚水桝 | 200 φ X1200 H | 0.00 | -0.98 | S.W.K | |
| F | 汚水桝 | 300 φ X1350 H | 0.00 | -1.13 | S.W.K | （取付桝（F）） |
| G | 公設桝 | φ X H | 0.00 | -1.17 | S.W.K | |
| H | 汚水桝 | 200 φ X1190 H | 1.44 | 0.25 | S.W.K | （トラップ付） |
| I | 汚水桝 | 200 φ X1210 H | 1.44 | 0.23 | S.W.K | |
| J | 汚水桝 | 200 φ X1230 H | 1.44 | 0.21 | S.W.K | |
| K | 汚水桝 | 200 φ X1250 H | 1.44 | 0.19 | S.W.K | |
| L | 汚水桝 | 200 φ X1290 H | 1.44 | 0.15 | S.W.K | |
| M | 汚水桝 | 200 φ X1300 H | 1.44 | 0.14 | S.W.K | |
| N | 汚水桝 | 200 φ X1310 H | 1.44 | 0.13 | S.W.K | |
| O | 汚水桝 | 300 φ X1330 H | 1.44 | 0.11 | S.W.K | （切替桝（O）） |
| P | 公設桝 | 200 φ X1370 H | 1.44 | 0.07 | S.W.K | （取付桝（P）） |

蓋仕様：a：鉄蓋型　S：防臭型　K：化粧型　W：雨桝蓋型　C：格子型　t：鋳鉄型
K a：スリット排水化粧型（建築工事）

注記）

- ：防火区画を示す。
- ：防煙区画を示す。
- ：延焼の恐れがあるラインを示す。
- ：防火上主要な間仕切壁（令114条）を示す。

・※1：以降ピット階平面図参照とする。
・※2：以降1階平面図参照とする。
は防火区画貫通処理を示す。





AZUSA SEKKEI Architects, Engineers & Consultants　一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 鹿島 横浜支店　一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号


| 設計者 | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 第199758号 永廣 正邦 | 一級建築士 第357701号 松尾 貴史 | | | 設備設計一級建築士 第7748号 藪下 修 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 P －103 |
| 衛生設備　地下1階平面図 | 縮尺 1/150(A1) 1/300(A3) | 日付 2019・02・28 | No |

注記）

:防火区画を示す。

:防煙区画を示す。

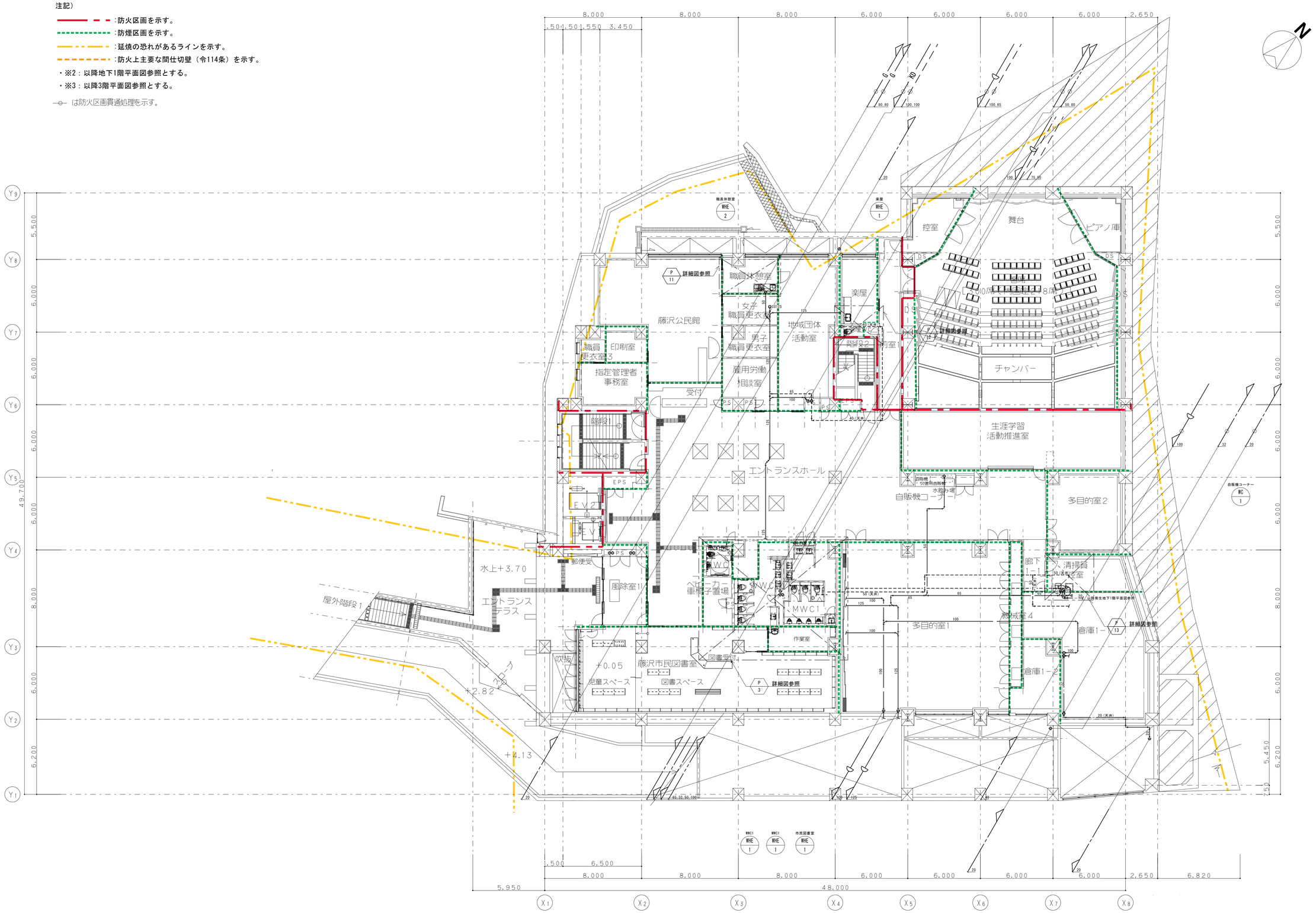
:延焼の恐れがあるラインを示す。

:防火上主要な間仕切壁（令114条）を示す。

・※2：以降地下1階平面図参照とする。

・※3：以降3階平面図参照とする。

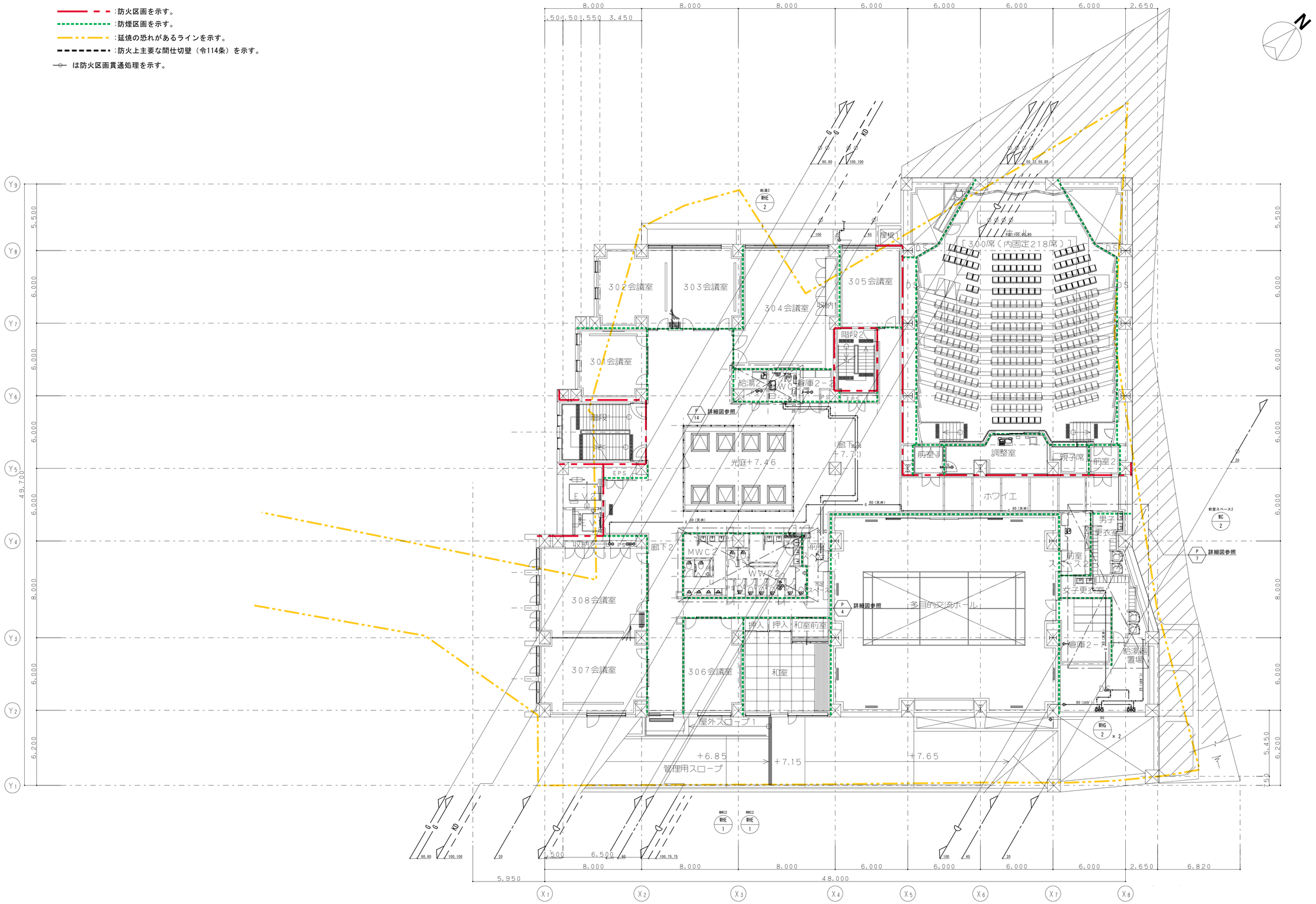
—o— は防火区画貫通処理を示す。




| | | |

注記）

- :防火区画を示す。
- :防煙区画を示す。
- :延焼の恐れがあるラインを示す。
- :防火上主要な間仕切壁（令114条）を示す。
- は防火区画貫通処理を示す。




| | | |

注記）

：防火区画を示す。

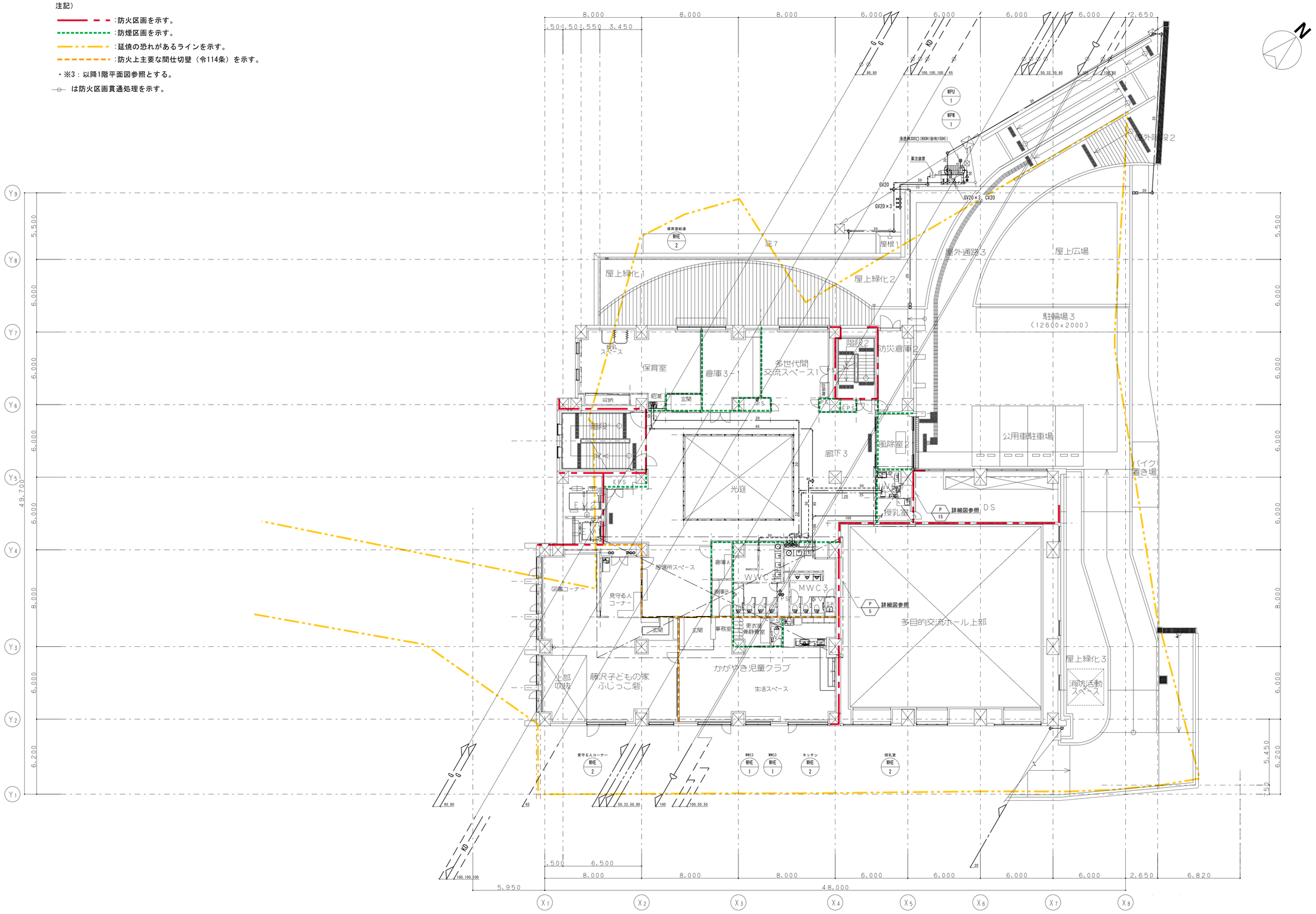
：防煙区画を示す。

：延焼の恐れがあるラインを示す。

：防火上主要な間仕切壁（令114条）を示す。

・※3：以降1階平面図参照とする。

は防火区画貫通処理を示す。




| | | |

注記）

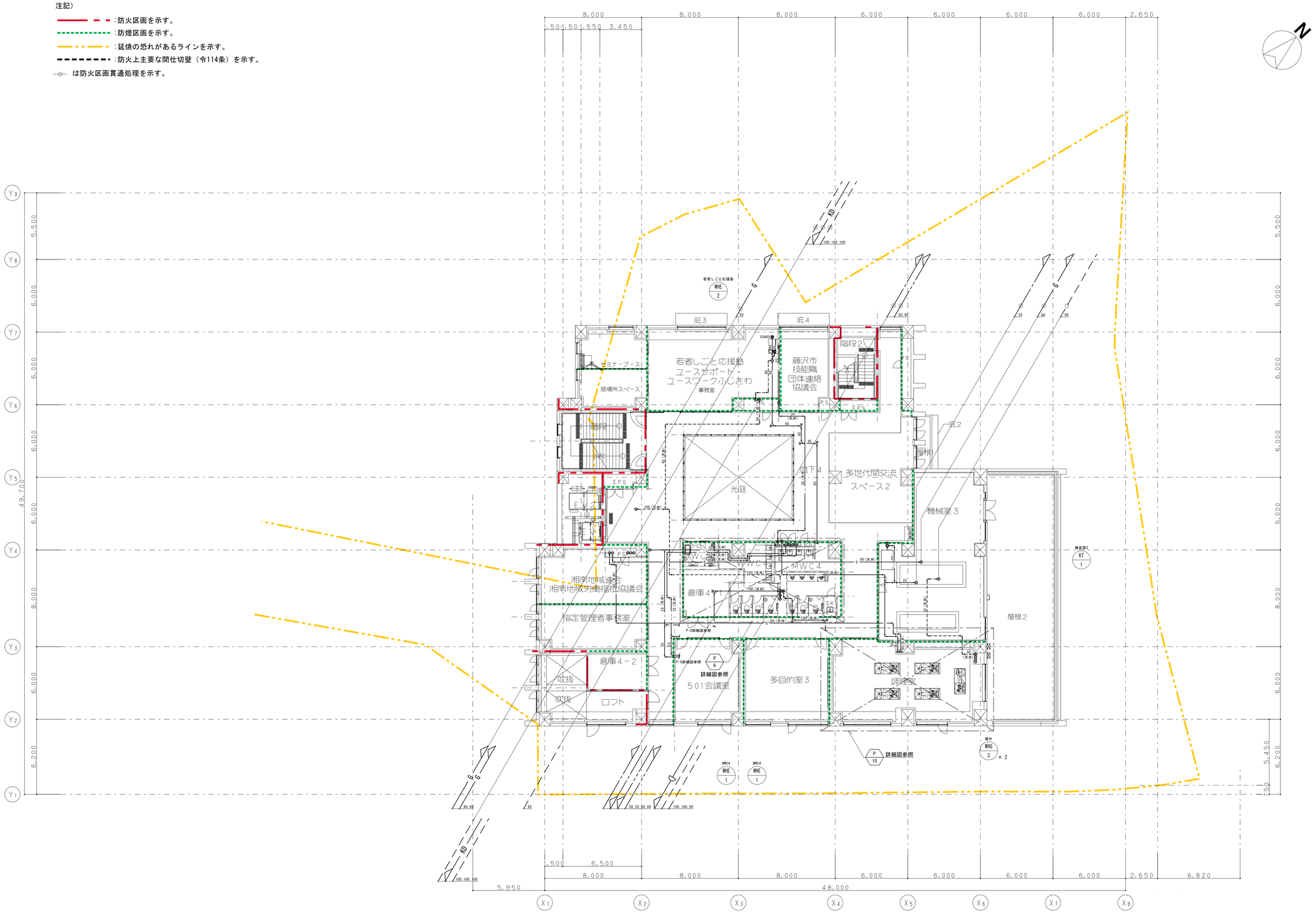
:防火区画を示す。

:防煙区画を示す。

:延焼の恐れがあるラインを示す。

:防火上主要な間仕切壁（令114条）を示す。

は防火区画貫通処理を示す。





AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants
一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 横浜支店
一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号


| 設計者 | | | | 法適合確認欄 |
|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | | 設備設計一級建築士 |
| 第199758号 | 第357701号 | | | 第748号 |
| 永廣 正邦 | 松尾 眞史 | | | 藪下 修 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 P－107 |
| 衛生設備 4階平面図 | 縮尺 1/150(A1) 300(A3) | 日付 2019・02・28 | No |

注記）

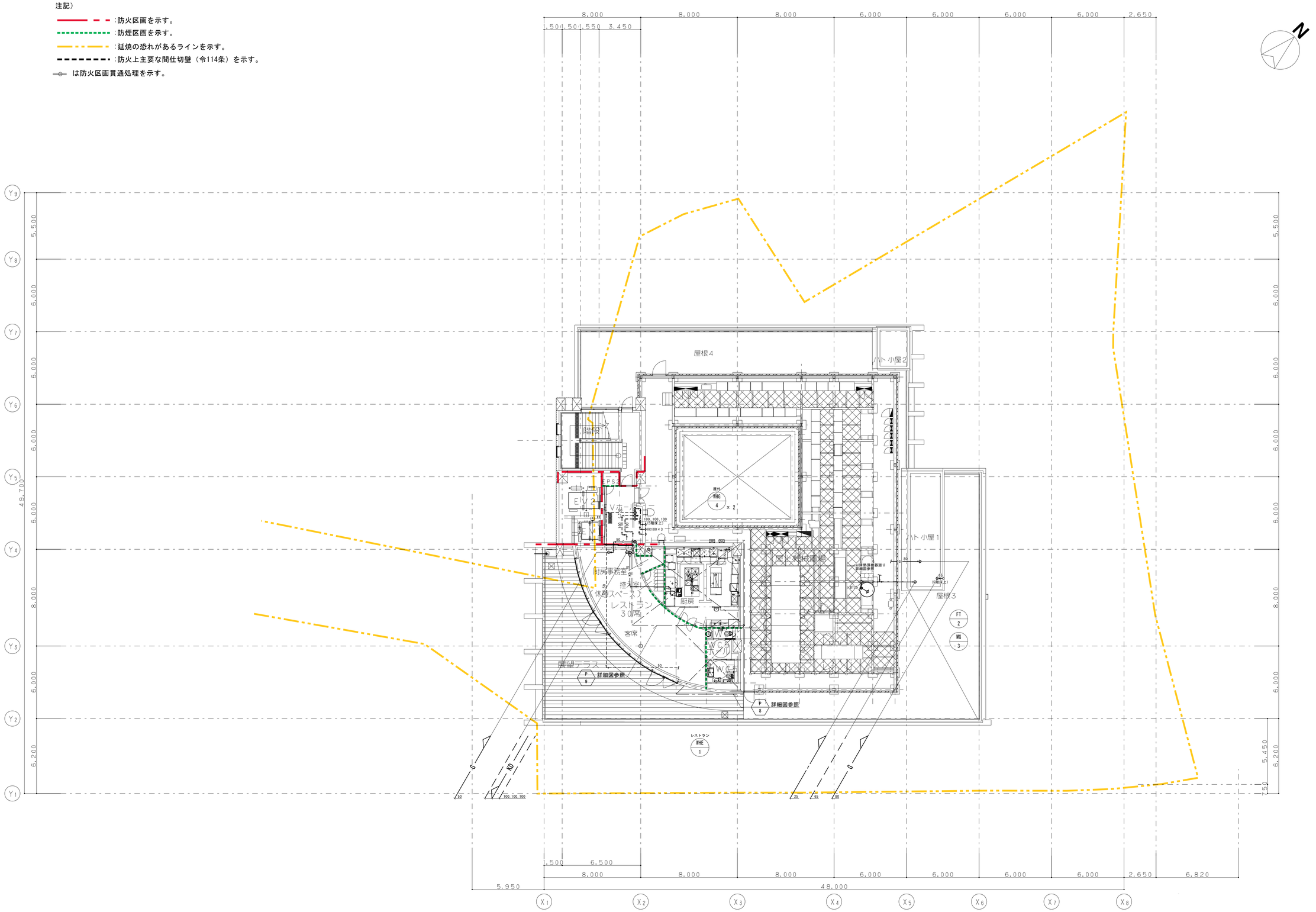
：防火区画を示す。

：防煙区画を示す。

：延焼の恐れがあるラインを示す。

：防火上主要な間仕切壁（令114条）を示す。

は防火区画貫通処理を示す。

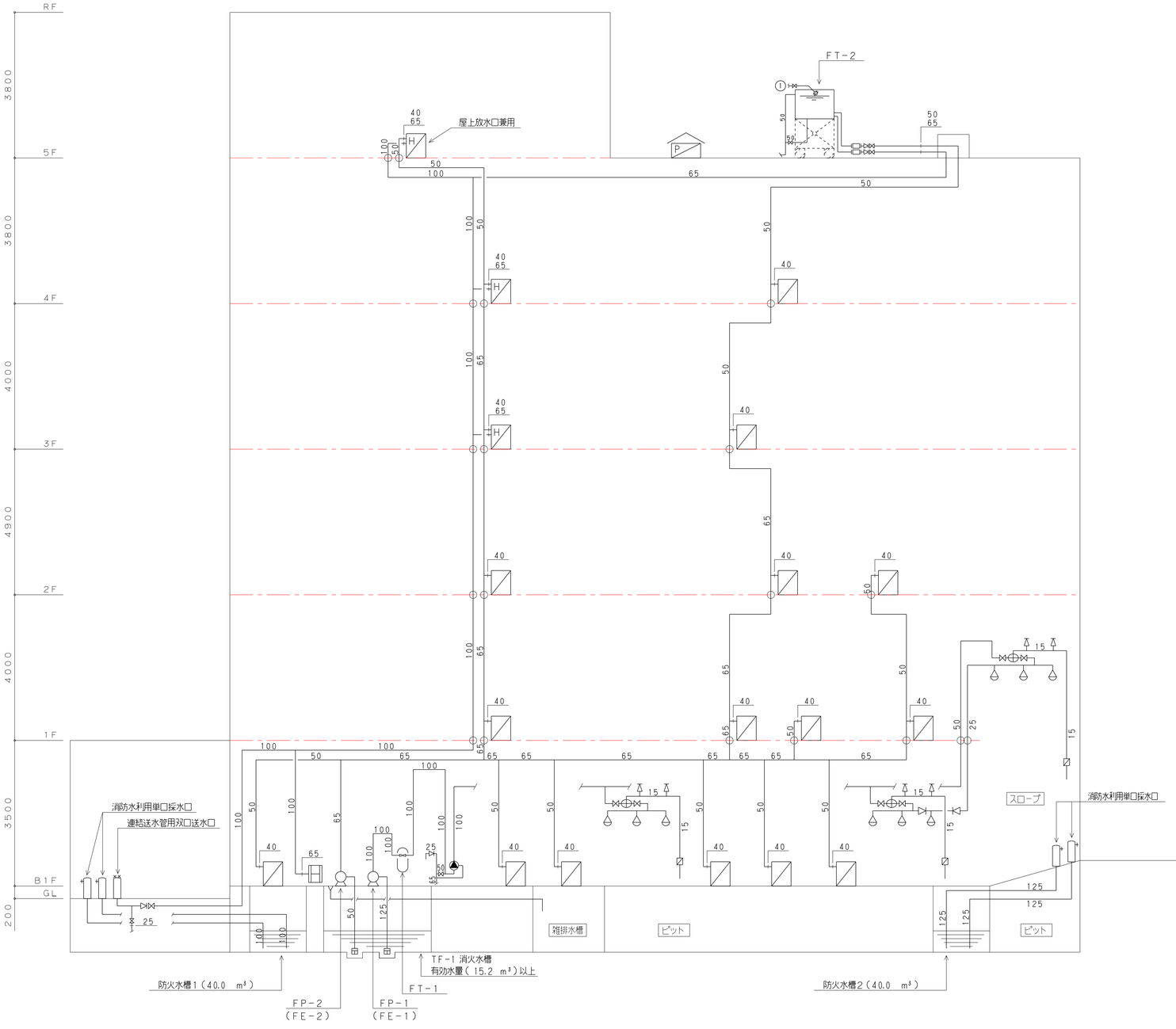



| | | |

注記）

：防火区画を示す。

は防火区画貫通処理を示す。




## 凡　例

| 記号 | 名称 | 備考 |
|---|---|---|
| ○ | 泡ヘッド | 0.25MPa－35L／min |
| ○ | 感知ヘッド | 上向き |
| ⊕ | 一斉開放弁 | 泡消火設備用 減圧開放式 |
| ▲ | 流水検知装置 | 泡消火設備用　100A |
| ⋈ | 混合器 | 最小200L／min～最大2000L／min<br>YVHE－A2000型 |
| | Y型ストレーナー | |
| | フレキシブルチューブ | |
| | フート弁 | |
| | オリフィス | |
| | 仕切弁 | |
| | 逆止弁 | |
| | 排水弁 | |
| | 逃し弁 | |
| | 圧力スイッチ | |
| | 圧力計 | |
| | 流量測定装置 | |
| | 手動起動弁 | |
| | 排水ホッパー | 衛生工事 |
| | 水位電極 | （2P） |
| ① | ボールタップ | 衛生工事 |
| ① | ボールタップ | ユニット付属品 |
| | 双口送水口 | （自立型） |
| | 単口採水口 | （自立型） |
| | 放水口格納箱 | 放水口　65A x 1 |
| | 屋内消火栓（易操作性1号）<br>放水圧力0.17MPa<br>一次側必要圧力0.38MPa | 消火栓弁　40A x 1<br>ホース　30Ax30mx1<br>棒状噴霧切替ノズル　30Ax1<br>（開閉装置付） |
| | 屋内消火栓（易操作性1号）<br>放水圧力0.17MPa<br>一次側必要圧力0.38MPa<br>（放水口格納） | 消火栓弁　40A x 1<br>ホース　30Ax30mx1<br>棒状噴霧切替ノズル　30Ax1<br>（開閉装置付）<br>放水口　65A x 1 |
| | 移動式粉末消火器<br>（屋外型） | 第三粉末消火剤（ABC剤）<br>薬剤量：33Kg |
| ——— | 配管 | JIS-G-3452（白） |
| - - - - - - | 埋設配管 | WSP041（SGP-VS） |
| ——①—— | 以降給水 | 衛生工事 |
| ——／—— | 以降排水 | 衛生工事 |
| ——電—— | 電路 | 本工事 |
| ——電—— | 電路 | 電気工事 |
| ——②—— | 電路 | 電気工事（至る火災受信機） |
| ——③—— | 電路 | 電気工事（AC／GC200V） |

## 機器表

| 番号 | 名称 | | 仕様 | |
|---|---|---|---|---|
| FP-1 | 泡消火設備用 | | ユニット型 | |
| | ポンプモーター | | | |
| | 125φX125 φX 1.000 L/minX 82 mX 30 kwX 三相200 vX50 Hz | | | |
| | 呼水槽 | 50L | 圧力空気槽 | 50L |
| | 流量測定装置 | 65A | 締切全揚程 | 112.5m |
| (FE-1) | 泡消火設備用ポンプ始動盤（ユニット組込型） | | | |
| | 30kwX 三相 200 vX50 HzXスターデルタ起動 | | | |
| FT-1 | 泡原液槽 | | YVPT-S410型 | |
| | 混合器 | | YVHE-A2000型<br>200L／min～2000L／min | |
| FP-2 | 屋内消火栓設備用 | | ユニット型 | |
| | ポンプモーター | | | |
| | 50φX 40 φX 300 L/minX 72 mX 7.5 kwX 三相200 vX50 Hz | | | |
| | 呼水槽 | 50L | | |
| | 流量測定装置 | 32A | 締切全揚程 | 113m |
| (FE-2) | 屋内消火栓設備用ポンプ始動盤（ユニット組込型） | | | |
| | 7.5kwX 三相 200 vX50 HzX直入起動 | | | |
| FT-2 | 補助用高架水槽 | | SUS製保温型 耐震2.0G | |
| | | | 架台建築工事 | |
| | 有効 1.0 m³以上 | | 寸法 1.0 mX 1.0 mX 1.5 mH | |

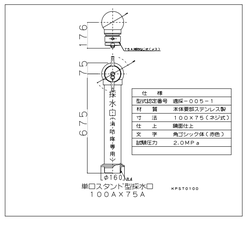
| ポンプ揚水量 | |
|---|---|
| 泡消火設備 | 27個同時放射（隣接最大2区画同時放射）<br>27個 x 35L／min x 1.05 ≒ 1.000L／min |
| 屋内消火栓設備 | 2台同時放水<br>2台同時 x 150 L／min ＝ 300 L／min |

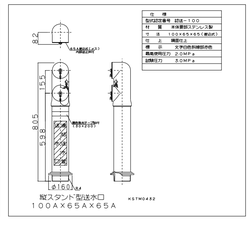
| 水源容量 | |
|---|---|
| 泡消火設備 | ポンプ揚水量x10分間放水<br>1.000 L／min x 10min ＝ 10.0m³ |
| 屋内消火栓設備 | 2台同時放水 x 2.6 m³ ＝ 5.2m³ |
| 合計 | 有効 15.2 m³以上 |

| 泡原液保有量 | |
|---|---|
| 泡消火設備 | 水成膜泡消火薬剤3%型使用<br>ポンプ揚水量x10分間放水x混合率<br>1.000 L／min x 10min x 0.03 ＝ 300 L |

火災受信機必要容数

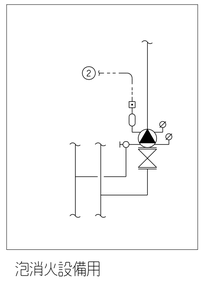
| 表示 ＼ 設備名 | ポンプ メイン 運転 | ポンプ メイン 故障 | ポンプ ジョッキー 故障 | 呼水槽 減水 | 区画 放水 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 泡消火設備 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 4 |
| 屋内消火栓設備 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 3 |
| 合計 | 2 | 2 | 0 | 2 | 1 | 7 |



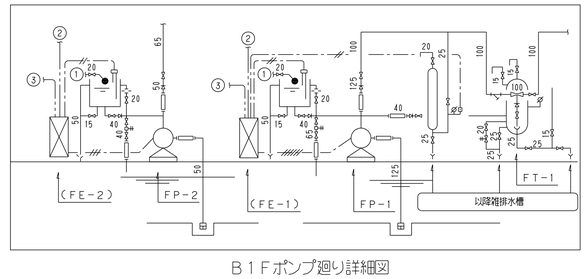




## 注　記

- 連結送水管用配管は全てJIS-G-3454（Sch40）とする。
- 連結送水管用ピット内配管は全てWSP041（STPG-VS）とする。
- 機器類の基礎はすべて建築工事とする。
- 泡消火設備用感知配管は、全て15Aとする。



泡消火設備用
流水検知装置弁廻り詳細図




B1Fポンプ廻り詳細図


AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants
一級建築士事務所登録 東京第380号

KAJIMA DESIGN 横浜支店
一級建築士事務所登録 神奈川第132号

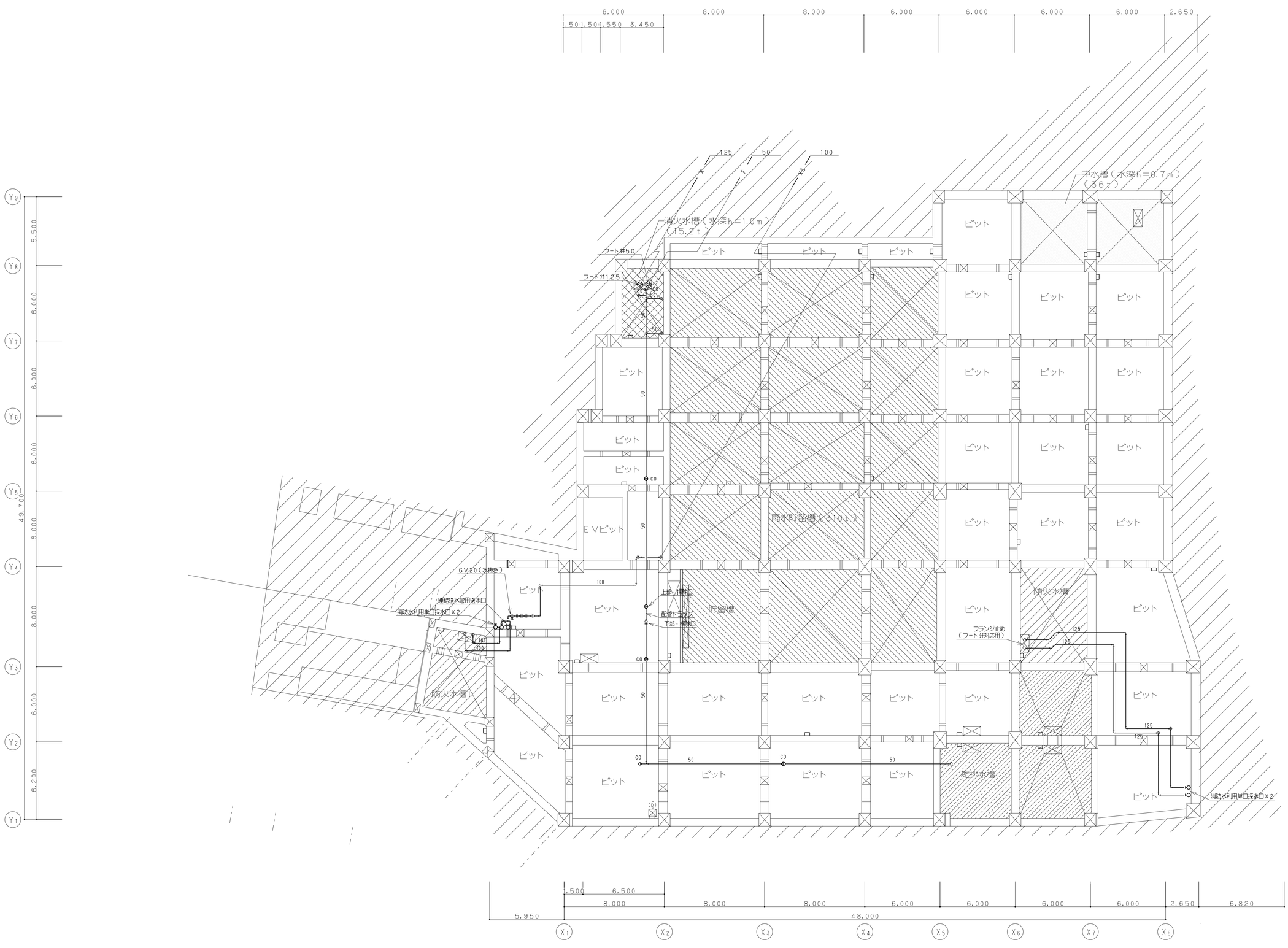

| 設計者 | | | | 法適合確認欄 |
|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 第199758号 永廣 正邦 | 一級建築士 第357701号 松尾 貴史 | | | 設備設計一級建築士 第748号 藪下 修 |

藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事

消火設備　系統図

| 設計番号 | 図面番号 |
|---|---|
| 160795 216026 | P — 201 |

縮尺 1／NON(A1) NON(A3)　日付 2019・02・28　No




| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants 一級建築士事務所登録 東京第３８０号 | 鹿島 KAJIMA DESIGN 横浜支店 一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号 | | 設計者 | | | | | 法適合確認欄 | | 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 P－202 |
| | | | 一級建築士 第199758号 永廣 正邦 | 一級建築士 第357701号 松尾 貴史 | | | | 設備設計一級建築士 第748号 藪下 修 | | 消火設備 ピット階平面図 | 縮尺 1/150(A1) 1/300(A3) 日付 2019-02-28 | No |

注記）

——　–　——　：防火区画を示す。

- - - -

注記）

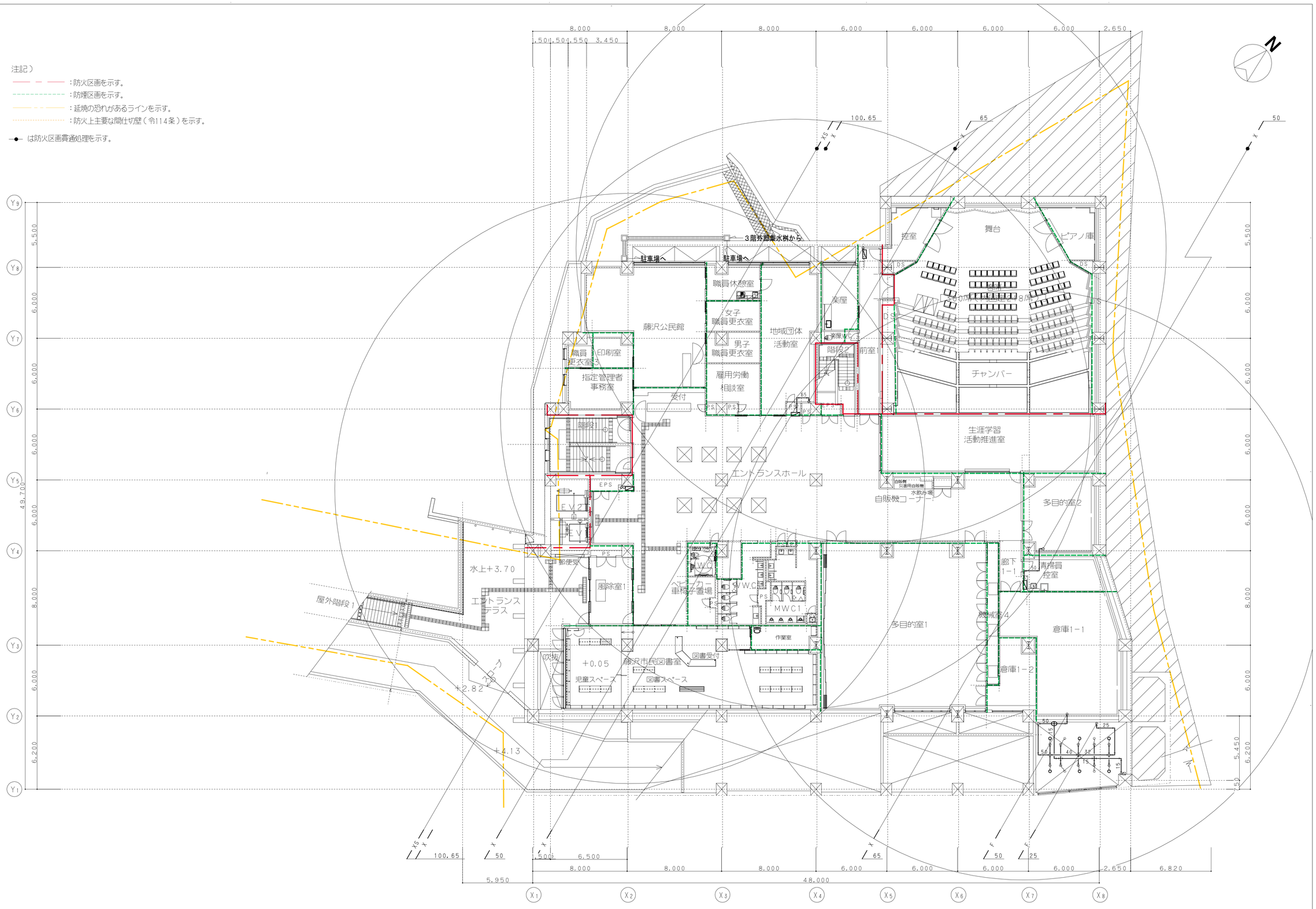
——— – ——— ：防火区画を示す。

- - - - - - - ：防煙区画を示す。

——— · ——— ：延焼の恐れがあるラインを示す。

…… ：防火上主要な間仕切壁（令114条）を示す。

—●— は防火区画貫通処理を示す。




| | | |

注記）

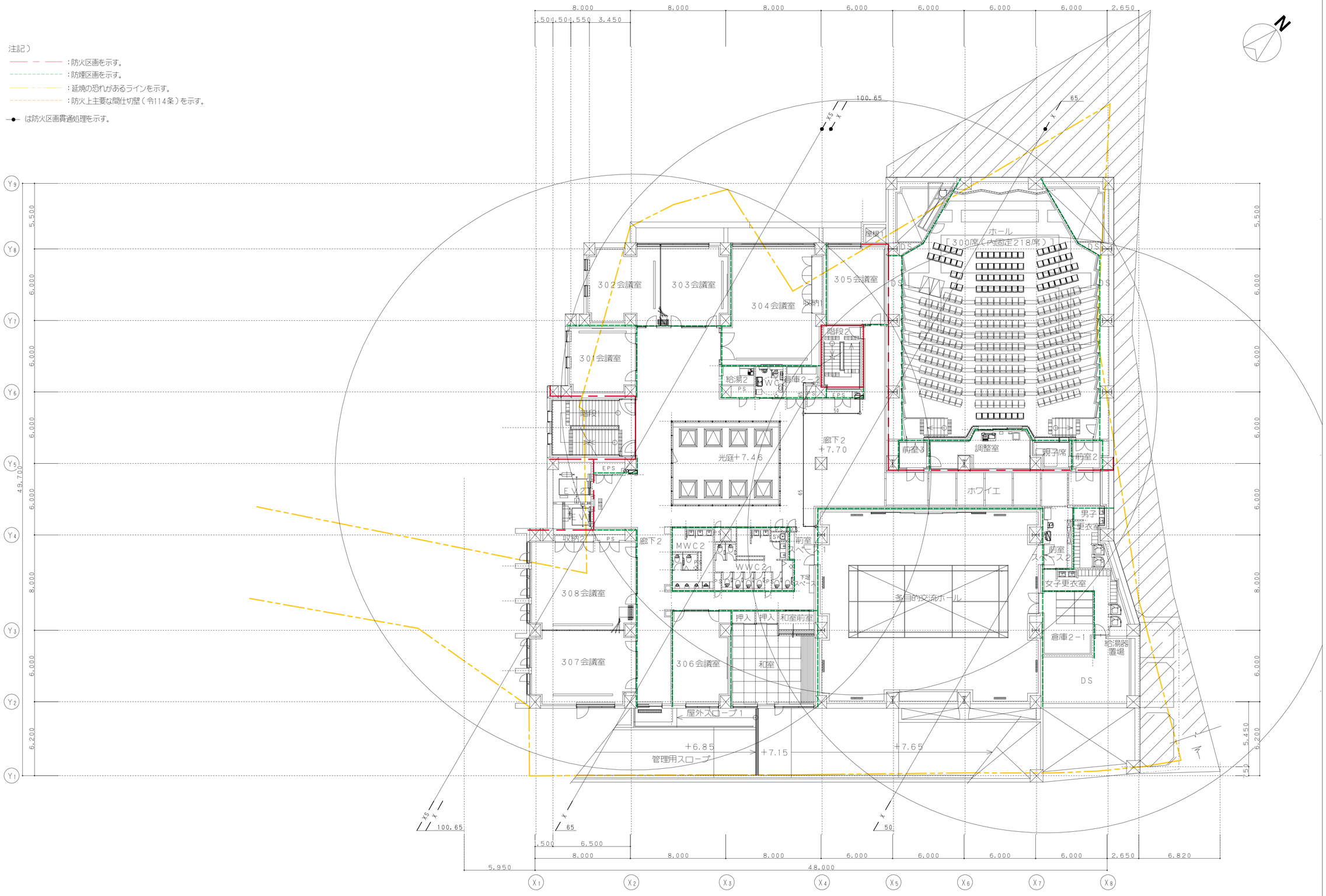
——— – ——— ：防火区画を示す。

- - - - - - ：防煙区画を示す。

——— ——— ：延焼の恐れがあるラインを示す。

- - - - - - ：防火上主要な間仕切壁（令114条）を示す。

—●— は防火区画貫通処理を示す。




| | | | |
|---|---|---|---|
| AZUSA SEKKEI Architects, Engineers & Consultants 一級建築士事務所登録 東京第３８０号 | in 鹿島 KAJIMA DESIGN 横浜支店 一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号 | 設計者：一級建築士 第199758号 永廣 正邦 / 一級建築士 第357701号 松尾 貴史 | 法適合確認欄：設備設計一級建築士 第748号 藪下 修 |

藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事

消火設備　２階平面図

| 設計番号 | 図面番号 |
|---|---|
| 160795 216026 | P － 205 |
| 縮尺 1/150(A1) 1/300(A3) | 日付 2019・02・28 |
| | No |

注記）

——　–　——　：防火区画を示す。

- - - -

注記）

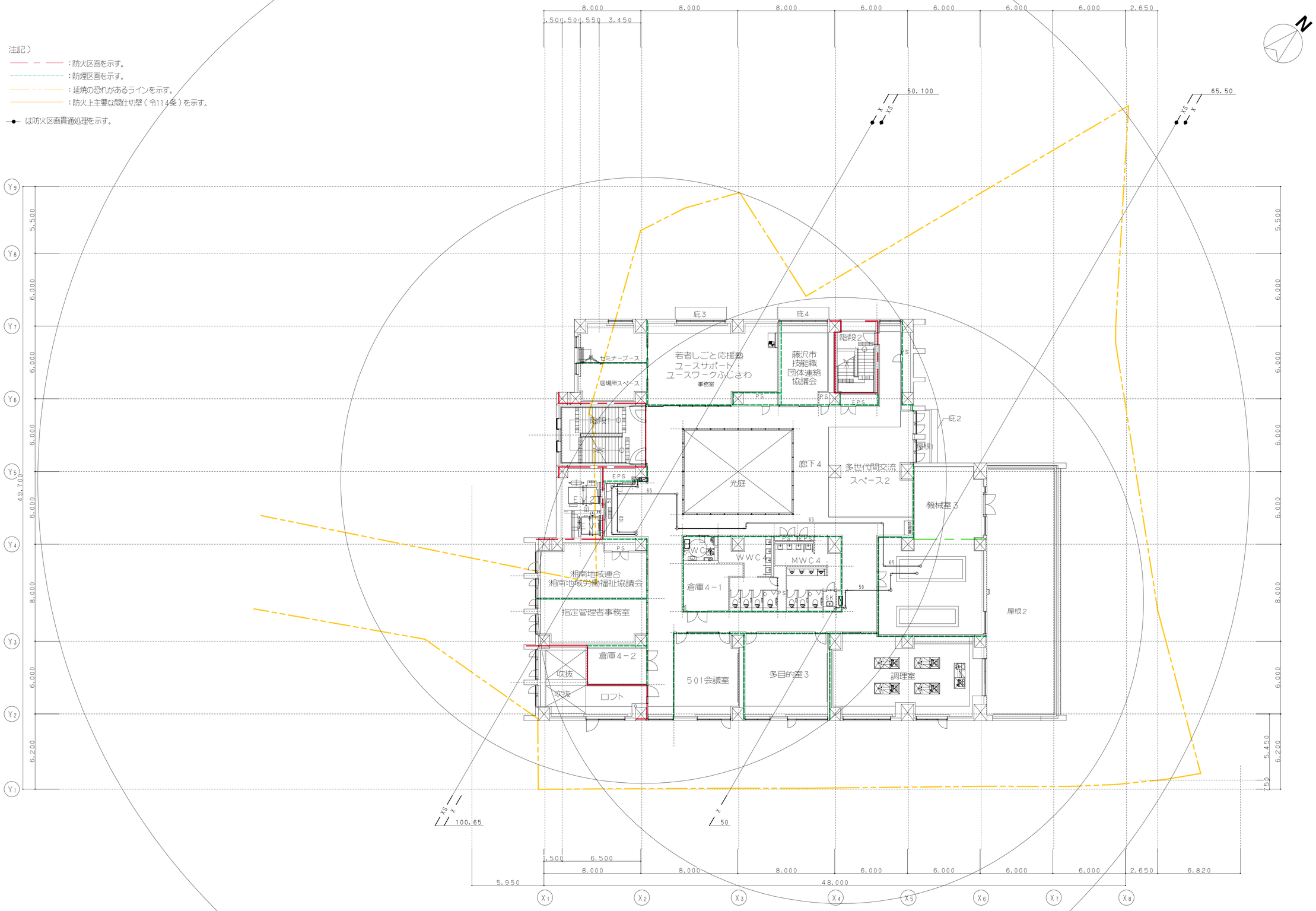
：防火区画を示す。

：防煙区画を示す。

：延焼の恐れがあるラインを示す。

：防火上主要な間仕切壁（令114条）を示す。

は防火区画貫通処理を示す。



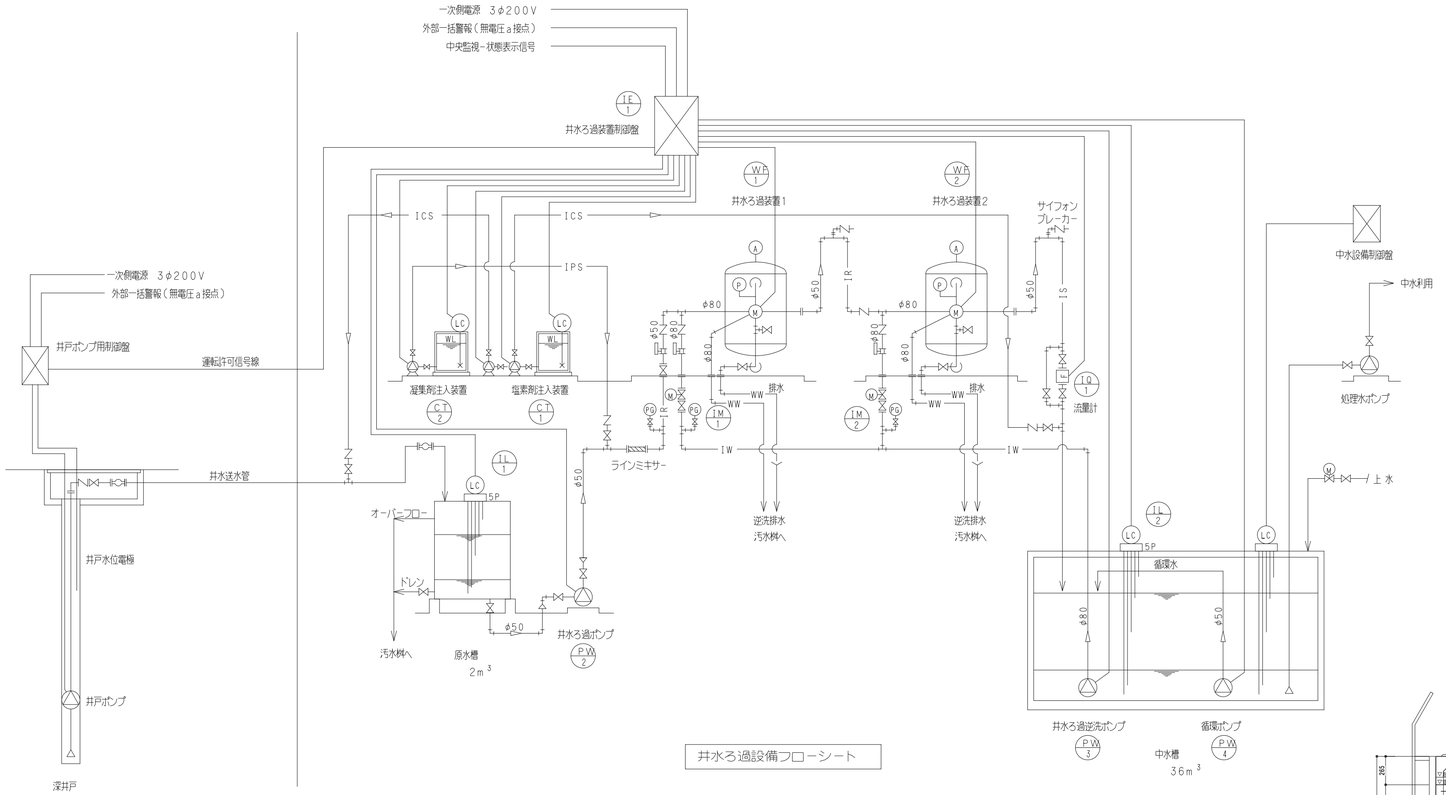

| | | | |
|---|---|---|---|
| AZUSA SEKKEI Architect., Engineer. & Consultant. 一級建築士事務所登録 東京第３８０号 | 鹿島 KAJIMA DESIGN 横浜支店 一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号 | 設計者：一級建築士 第199758号 永廣 正邦 / 一級建築士 第357701号 松尾 貴史 | 法適合確認欄：設備設計一級建築士 第748号 藪下 修 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 P －207 | |
| 消火設備　４階平面図 | 縮尺 1/150(A1) 1/300(A3) | 日付 2019・02・28 | No |

注記）

——　–　——　：防火区画を示す。

- - - -

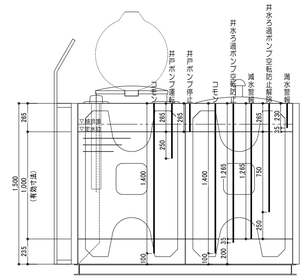



井水ろ過設備フローシート

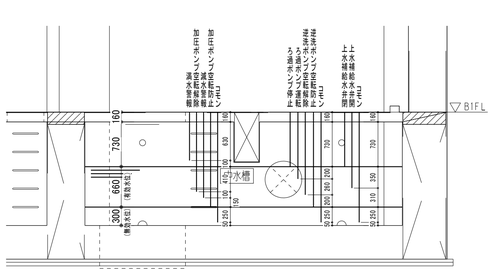
## 工事区分

| | 施工項目 | 井水ろ過設備 | 給排水 | 建築 | 電気 | 空調 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 機械室及び水槽躯体工事 | | | ○ | | |
| 2 | 防水工事 | | | ○ | | |
| 3 | 基礎工事 | | | ○ | | |
| 4 | 箱抜き・開口工事 | | | ○ | | |
| 5 | 井水ろ過装置１設置 | ○ | | | | |
| 6 | 井水ろ過装置２設置 | ○ | | | | |
| 7 | 塩素剤注入装置設置 | ○ | | | | |
| 8 | 凝集剤注入装置設置 | ○ | | | | |
| 9 | 陸上ポンプ設置・取付 | ○ | | | | |
| 10 | 水中ポンプ設置・取付 | ○ | | | | |
| 11 | 井水ろ過制御盤設置 | ○ | | | | |
| 12 | 二次側電気・制御配線 | ○ | | | | |
| 13 | 一次側電気 | | | | ○ | |
| 14 | 水位計設置 | ○ | | | | |
| 15 | 外部警報、状態表示配線 | | | | | ○ |
| 16 | 井水ろ過配管 | ○ | | | | |
| 17 | 逆洗配管 | ○ | | | | |
| 18 | 排水配管 | ○ | | | | |
| 19 | 塩素剤注入配管 | ○ | | | | |
| 20 | 凝集剤注入配管 | ○ | | | | |
| | | | | | | |

## 原水槽電極設定値




## 中水槽電極設定値




## 処理条件

| | |
|---|---|
| 処理水量 | 5.0 m³/時 |
| 処理方式 | 除鉄・除マンガン装置による処理 |

## 表示一覧

| 水槽・機器名 | 水位警報 | 一括故障表示 | 状態表示 |
|---|---|---|---|
| 深井戸 | ○ | | |
| 井戸ポンプ | | ○ | ○ |
| 井水貯留槽 | ○ | | |
| 井水ろ過ポンプ | | ○ | |
| 井水ろ過逆洗ポンプ | | ○ | |
| 井水ろ過装置1 | | ○ | ○ |
| 井水ろ過装置2 | | ○ | ○ |
| 凝集剤注入装置 | | ○ | |
| 塩素剤注入装置 | | ○ | |
| 流量計 | | | ○（積算値） |

## 凡例

| 記号 | 種別 | 材質 |
|---|---|---|
| —IR— | 井水ろ過原水 | HIVP |
| —IS— | 井水処理水 | HIVP |
| —IW— | 井水ろ過逆洗水 | HIVP |
| —ICS— | 塩素剤注入 | PVCホース |
| —IPS— | 凝集剤注入 | PVCホース |
| —WW— | 排水 | HIVP |
| | 仕切弁/バタフライ弁 | PVC |
| | 逆止弁 | PVC |
| F | 量水器 | |
| M | 電動弁 | |
| | | |
| | | |

## 機器表

| 記号 | 名称 | 仕様 | 台数 | 動力 φ | 動力 V | 動力 (kW) | 動力 起動 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| WF-1 | 井水ろ過装置1 | 全自動式<br>電動五方弁：80A<br>ろ材：ろ過砂<br>胴体寸法：φ1100X1800H（直胴）<br>胴体材質：SS400<br>処理水量：5.0m³/時 | 1 | 3 | 200 | 0.02 | 直 | |
| WF-2 | 井水ろ過装置2 | 全自動式<br>電動五方弁：80A<br>ろ材：マンガン砂<br>胴体寸法：φ1100X1800H（直胴）<br>胴体材質：SS400+ゴムライニング<br>処理水量：5.0m³/時 | 1 | 3 | 200 | 0.02 | 直 | |
| CT-1 | 塩素剤注入装置 | 注入ポンプ 定量パルス式<br>能力：0～30mL/minX1.0 MPa<br>薬液タンク 120L 材質 PE | 2<br>1 | 単 | 200 | 14 W | 直 | 井水ろ過ポンプに連動（薬液減でないこと） |
| CT-2 | 凝集剤注入装置 | 注入ポンプ 定量パルス式<br>能力：0～30mL/minX1.0 MPa<br>薬液タンク 120L 材質 PE | 1<br>1 | 単 | 200 | 14 W | 直 | 井水ろ過ポンプに連動（薬液減でないこと） |

| 記号 | 名称 | 仕様 | 台数 | 動力 φ | 動力 V | 動力 (kW) | 動力 起動 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| PW-2 | 井水ろ過ポンプ | 型式：陸上ポンプ<br>材質：FC製 口径：32A<br>能力：0.084m³/分X25m | 1 | 3 | 200 | 1.5 | 直 | |
| PW-3 | 井水ろ過逆洗ポンプ | 型式：陸上ポンプ<br>材質：FC製 口径：50A<br>能力：0.6m³/分X20m | 1 | 3 | 200 | 3.7 | 直 | |
| PW-4 | 循環ポンプ | 型式：陸上ポンプ<br>材質：FC製 口径：40A<br>能力：0.3m³/分X7.5m | 1 | 3 | 200 | 0.75 | 直 | |
| IM-1<br>IM-2 | 逆洗水切替弁 | 電動バタフライ弁<br>材質：アルミ製 口径：80A | 2 | | | | | |
| IQ-1 | 井水電磁流量計 | ウエハ式 50A | 1 | | | | | |
| IE-1 | 井水ろ過装置制御盤 | 屋内自立型 | 1 | | | | | |
| | | | | | | | | |


AZUSA SEKKEI Architects, Engineers & Consultants
一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 鹿島 横浜支店
一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号


| 設計者 | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | | 設備設計一級建築士 | |
| 第199758号 | 第357701号 | | | 第748号 | |
| 永廣 正邦 | 松尾 貴史 | | | 藪下 修 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 P − 301 | |
| 井水ろ過設備 フローシート | 縮尺 1/− | 日付 2019・02・28 | No |

注記）

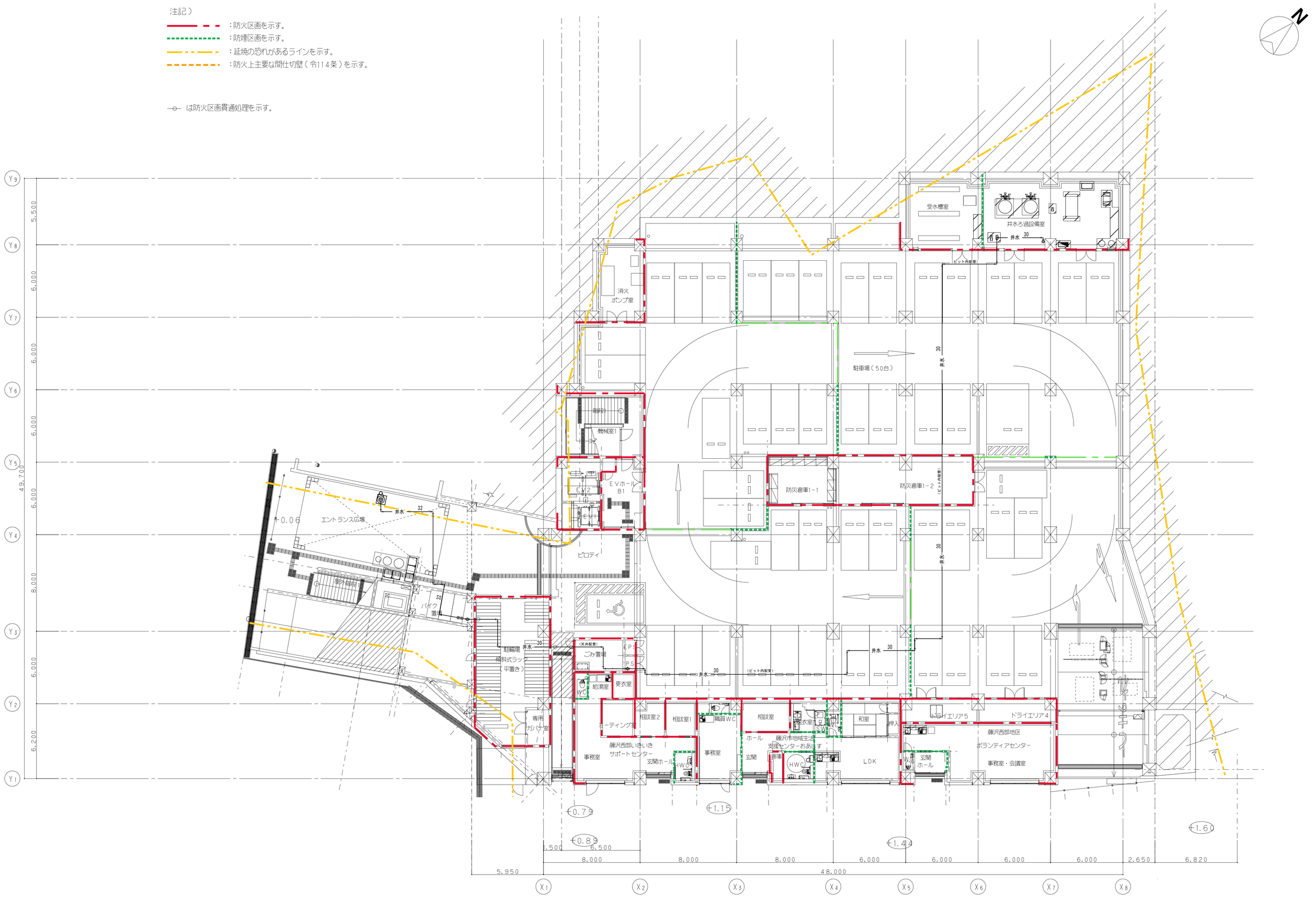
：防火区画を示す。

：防煙区画を示す。

：延焼の恐れがあるラインを示す。

：防火上主要な間仕切壁（令114条）を示す。

は防火区画貫通処理を示す。




AZUSA SEKKEI
Architects, Engineers & Consultants
一級建築士事務所登録
東京第３８０号

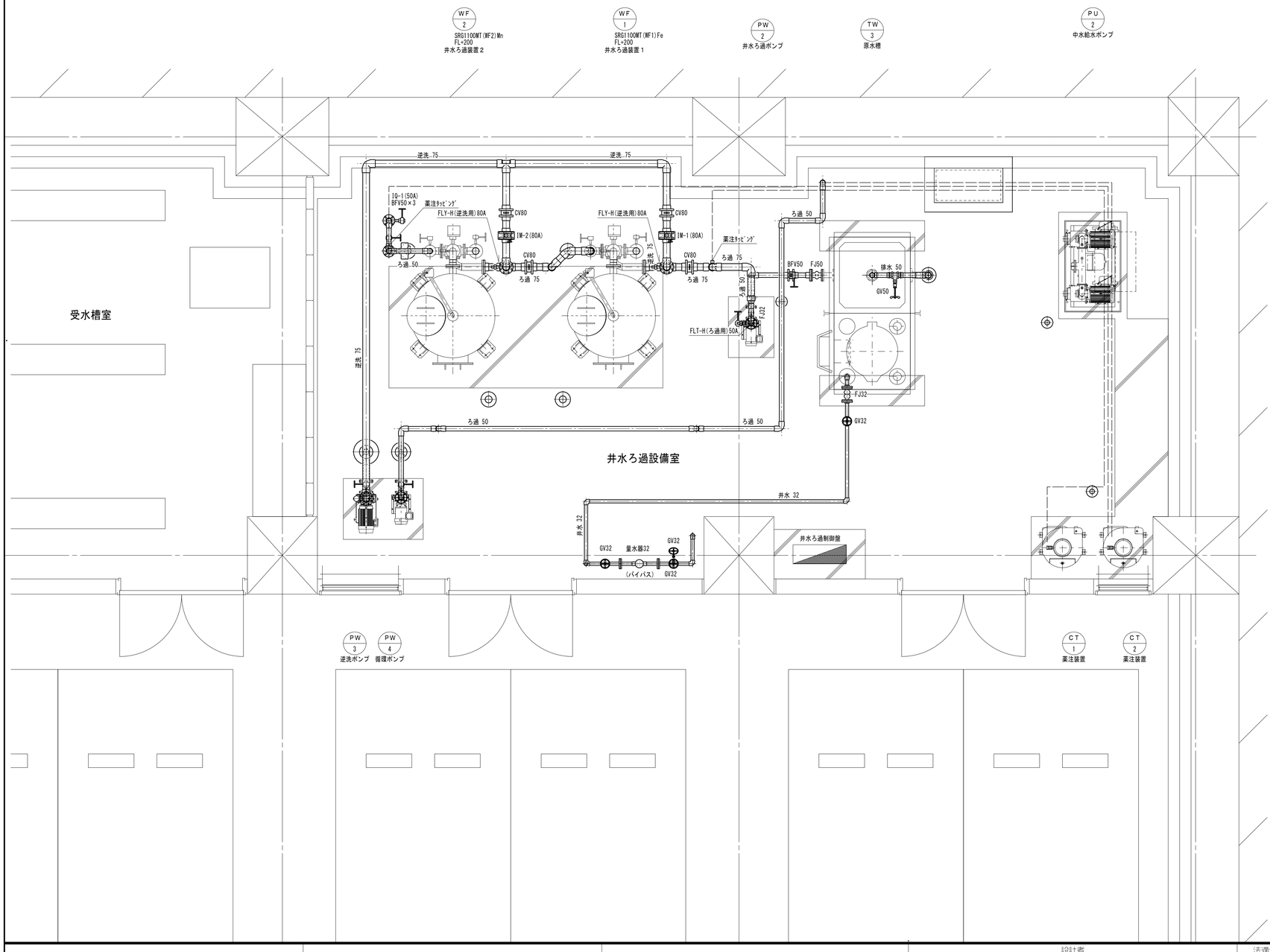
KAJIMA DESIGN 横浜支店
一級建築士事務所登録
神奈川第１３２号

| 設計者 | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | | 設備設計一級建築士 | |
| 第199758号 | 第357701号 | | | 第7748号 | |
| 永廣 正邦 | 松尾 貴史 | | | 藪下 修 | |

藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事

井水ろ過設備　地下１階平面図

| 設計番号 | 図面番号 |
|---|---|
| 160795 216026 | P — 302 |
| 縮尺 1/150(A1) 1/300(A3) | 日付 2019・02・28 |
| No | |

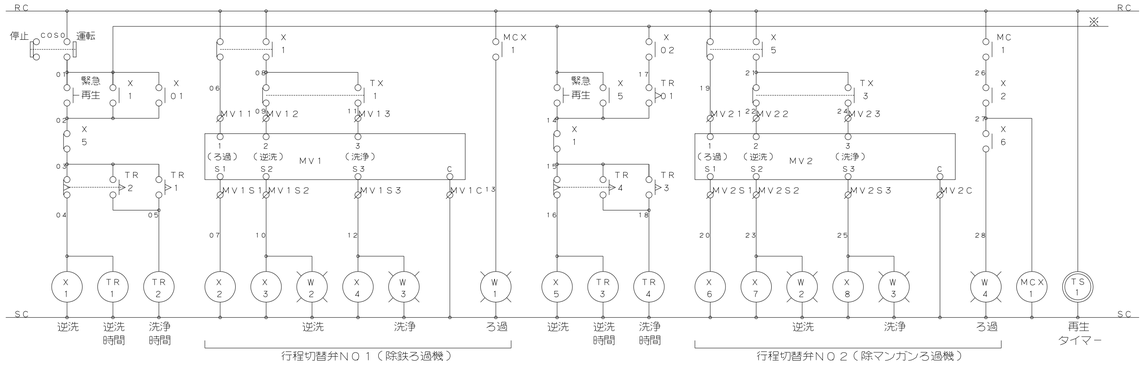


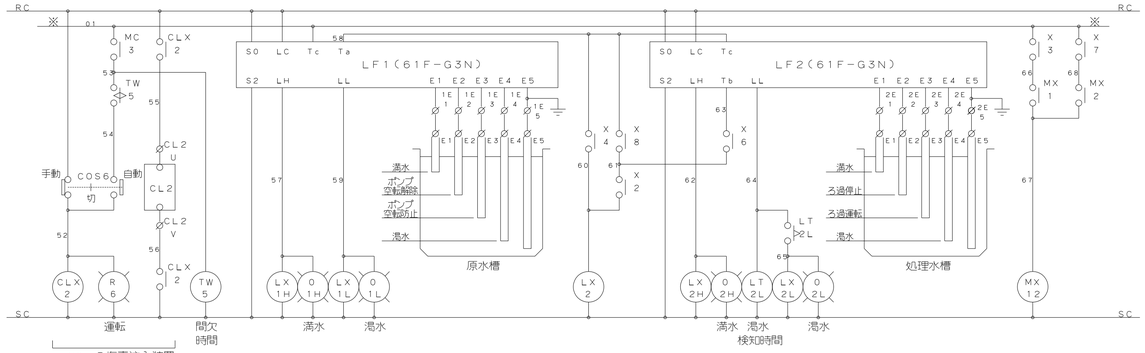

AZUSA SEKKEI
Architects, Engineers & Consultants
一級建築士事務所登録
東京第３８０号

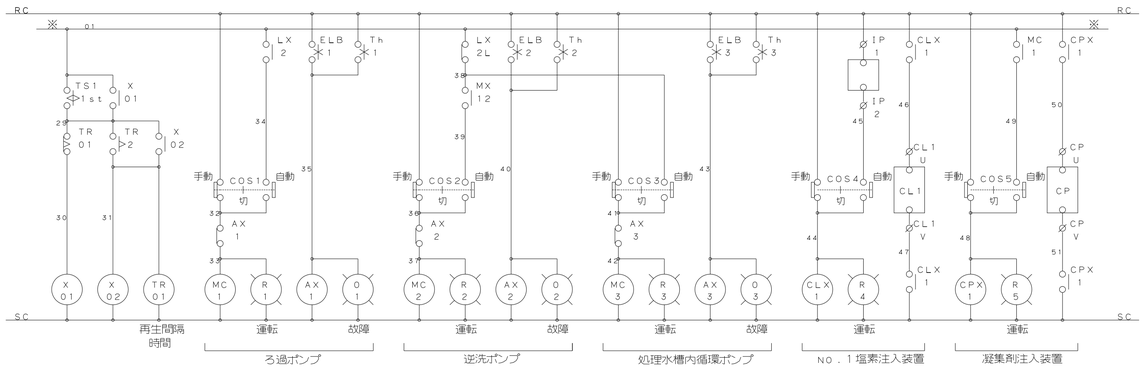
KAJIMA DESIGN 横浜支店
一級建築士事務所登録
神奈川第１３２号

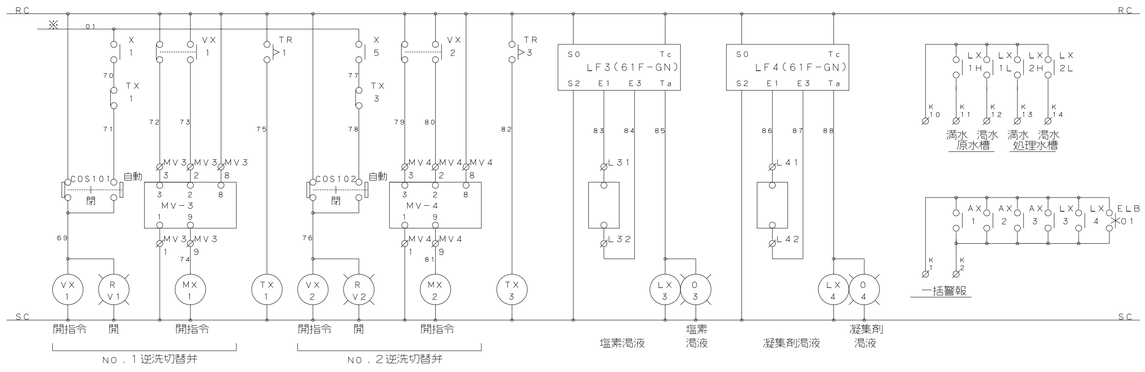
| 設計者 | | | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | | | | 設備設計一級建築士 | |
| 第199758号 | 第357701号 | | | | | 第748号 | |
| 永廣 正邦 | 松尾 貴史 | | | | | 藪下 修 | |

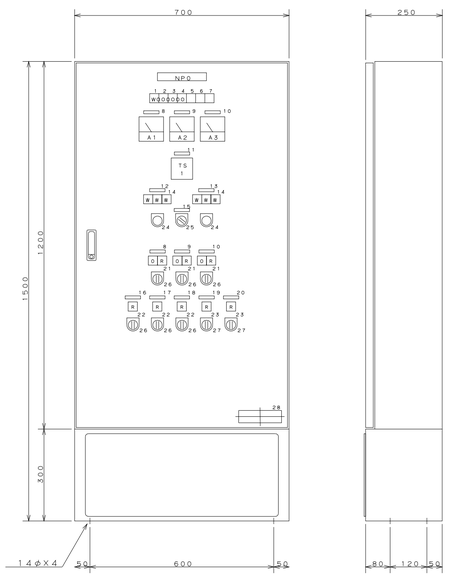
| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | | 図面番号 P －303 |
| 井水ろ過設備 組立平面図 | 縮尺 1／30(A1) 60(A3) | 日付 2019・02・28 | No |



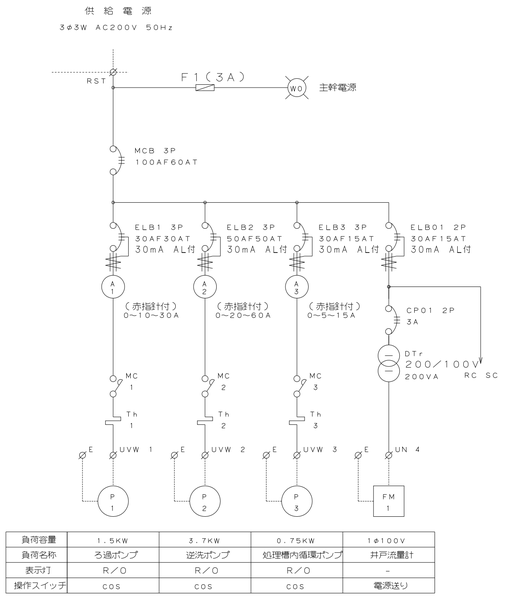



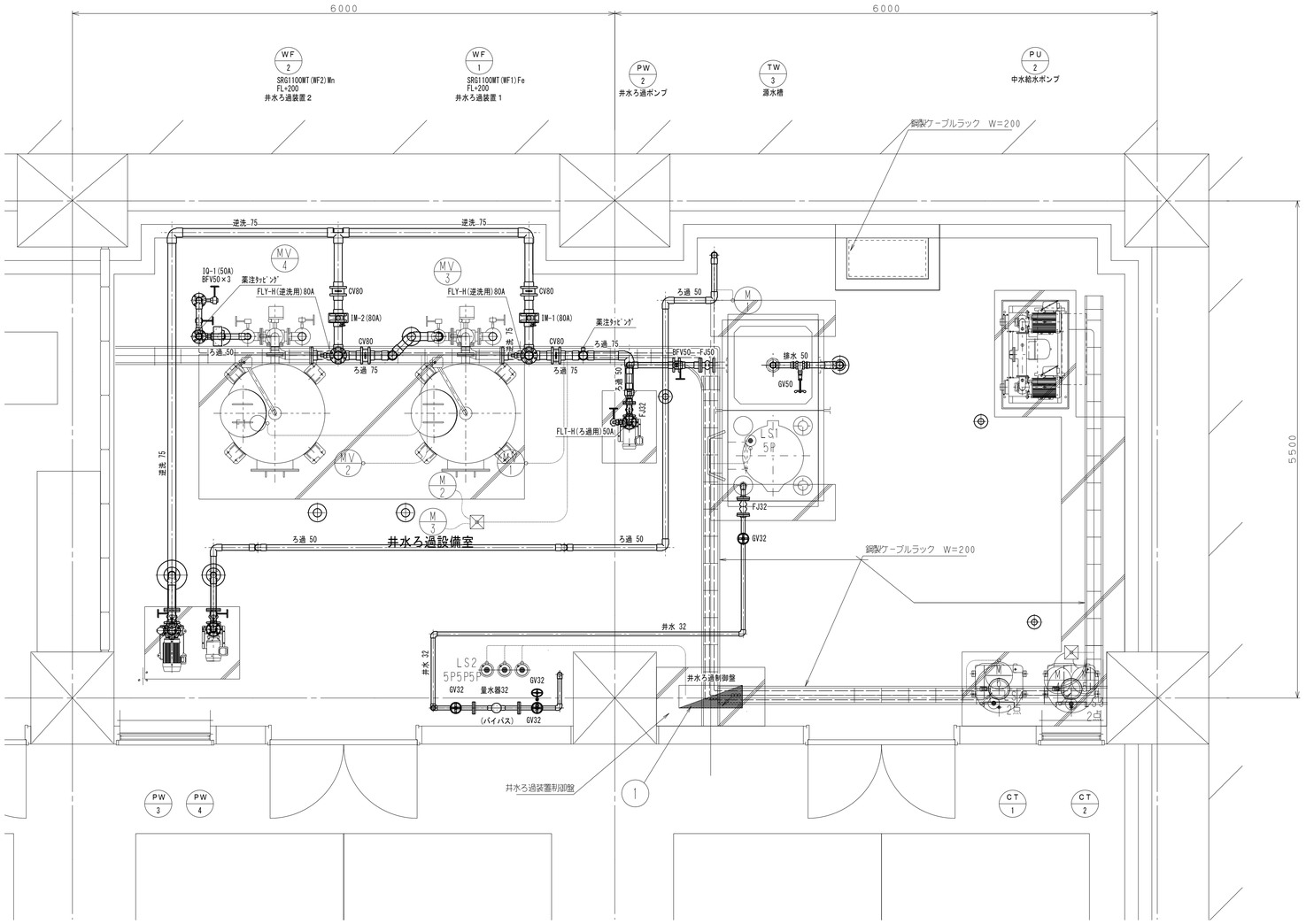

動力制御盤外観図

| 記号 | 名　　称 |
|---|---|
| NP 0 | ろ過装置制御盤 |
| 1 | 主幹電源 |
| 2 | 原水槽満水 |
| 3 | 原水槽湯水 |
| 4 | 処理水槽満水 |
| 5 | 処理水槽湯水 |
| 6 | 塩素湯液 |
| 7 | 凝集剤湯液 |
| 8 | ろ過ポンプ |
| 9 | 逆洗ポンプ |
| 10 | 処理水槽内循環ポンプ |
| 11 | 再生タイマー |
| 12 | 除鉄ろ過機 |
| 13 | 除マンガンろ過機 |
| 14 | ろ過・逆洗・洗浄 |
| 15 | ろ過装置 |
| 16 | NO．１塩素注入装置 |
| 17 | NO．２塩素注入装置 |
| 18 | 凝集剤注入装置 |
| 19 | NO．１逆洗切替弁 |
| 20 | NO．２逆洗切替弁 |
| 21 | 故障・運転 |
| 22 | 運転 |
| 23 | 開 |
| 24 | 緊急再生 |
| 25 | 停止・運転 |
| 26 | 手動・切・自動 |
| 27 | 開・閉・自動 |
| 28 | 株式会社　三進ろ過工業 |




| 負荷容量 | 1．5KW | 3．7KW | 0．75KW | 1φ100V |
|---|---|---|---|---|
| 負荷名称 | ろ過ポンプ | 逆洗ポンプ | 処理槽内循環ポンプ | 井戸流量計 |
| 表示灯 | R／O | R／O | R／O | － |
| 操作スイッチ | COS | COS | COS | 電源送り |

| | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants | 一級建築士事務所登録 東京第３８０号 | in 鹿島 KAJIMA DESIGN 横浜支店 | 一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号 | 設計者 | | | | 法適合確認欄 | | 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 P — 304 |
| | | | | 一級建築士 第199758号 永廣　正邦 | 一級建築士 第357701号 松尾　貴史 | | | 設備設計一級建築士 第748号 藪下　修 | | 井水ろ過設備　単線結線図・盤外観図 | 縮尺 1／－ 日付 2019・02・28 | No |




配線表

| 符号 | 機器名称 | | ケーブルサイズ 種類 | 断面積 芯数 | 接地 | 電線管 | 可とう管 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| M1 | 井水ろ過ポンプ | 0.75kW | EM-CE | 2□- 3c | E2□ | VE(25) | | |
| | | | | | | | | |
| M2 | 井水ろ過逆洗ポンプ | 3.7kW | EM-CE | 3.5□ 3c | E2□ | VE(36) | | |
| M3 | 循環ポンプ | 0.75kW | EM-CE | 2□- 3c | | | | |
| | | | | | | | | |
| M4 | NO1 塩素剤注入装置 | 0.015kW | EM-CE | 2□- 2c | E2□ | VE(28) | | |
| M5 | NO2 塩素剤注入装置 | 0.015kW | EM-CE | 2□- 2c | | | | |
| | | | | | | | | |
| M6 | 凝集剤注入装置 | 0.015kW | EM-CE | 2□- 2c | E2□ | VE(25) | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| MV1 | 井水ろ過装置1電動五方弁 | | EM-CE | 1.25□- 10c | E2□ | VE(28) | | |
| MV2 | 井水ろ過装置2電動五方弁 | | EM-CE | 1.25□- 10c | E2□ | VE(28) | | |
| | | | | | | | | |
| MV3 | NO1 逆洗水切替弁 | | EM-CE | 1.25□- 7c | E2□ | VE(28) | | |
| MV4 | NO2 逆洗水切替弁 | | EM-CE | 1.25□- 7c | E2□ | VE(28) | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| LS1 | 井水ろ過ポンプ電極 | 5P | EM-CE | 1.25□- 5c | | VE(25) | | |
| LS2 | 井水ろ過逆洗ポンプ電極 | 5P | EM-CE | 1.25□- 5c | | VE(25) | | |
| LS3 | 塩素剤タンクリードスイッチ | 2点 | EM-CE | 1.25□- 3c | | VE(25) | | |
| LS4 | 凝集剤タンクリードスイッチ | 2点 | EM-CE | 1.25□- 3c | | VE(25) | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| F1 | 井水電磁流量計 | | EM-CEE-S | 1.25□- 2c | E2□ | VE(25) | | |
| | 〃 | | EM-CEE-S | 1.25□- 2c | | VE(25) | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| ED | ケーブルラック母線 | | | | E5.5□ | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |

1

| | |
|---|---|
| CE 3.5□-3c E5.5□ | |
| CE 2□-3c×2 | VE(70) |
| CE 2□-2c×4 | |
| CEE1.25□-10c×2 | VE(70) |
| CEE1.25□-7c×2 | |
| CEE1.25□-5c×2 | VE(54) |
| CEE1.25□-3c×2 | |
| CEE 1.25□-2c | |

AZUSA SEKKEI Architects, Engineers & Consultants
一級建築士事務所登録 東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 横浜支店
一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号

| 設計者 | | | 法適合確認欄 |
|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | 設備設計一級建築士 |
| 第199758号 | 第357701号 | | 第748号 |
| 永廣 正邦 | 松尾 貴史 | | 藪下 修 |

藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事

井水ろ過設備 動力配線図

設計番号 160795 216026

図面番号 P — 305

縮尺 1/ 30(A1) 60(A3)

日付 2019・02・28

No

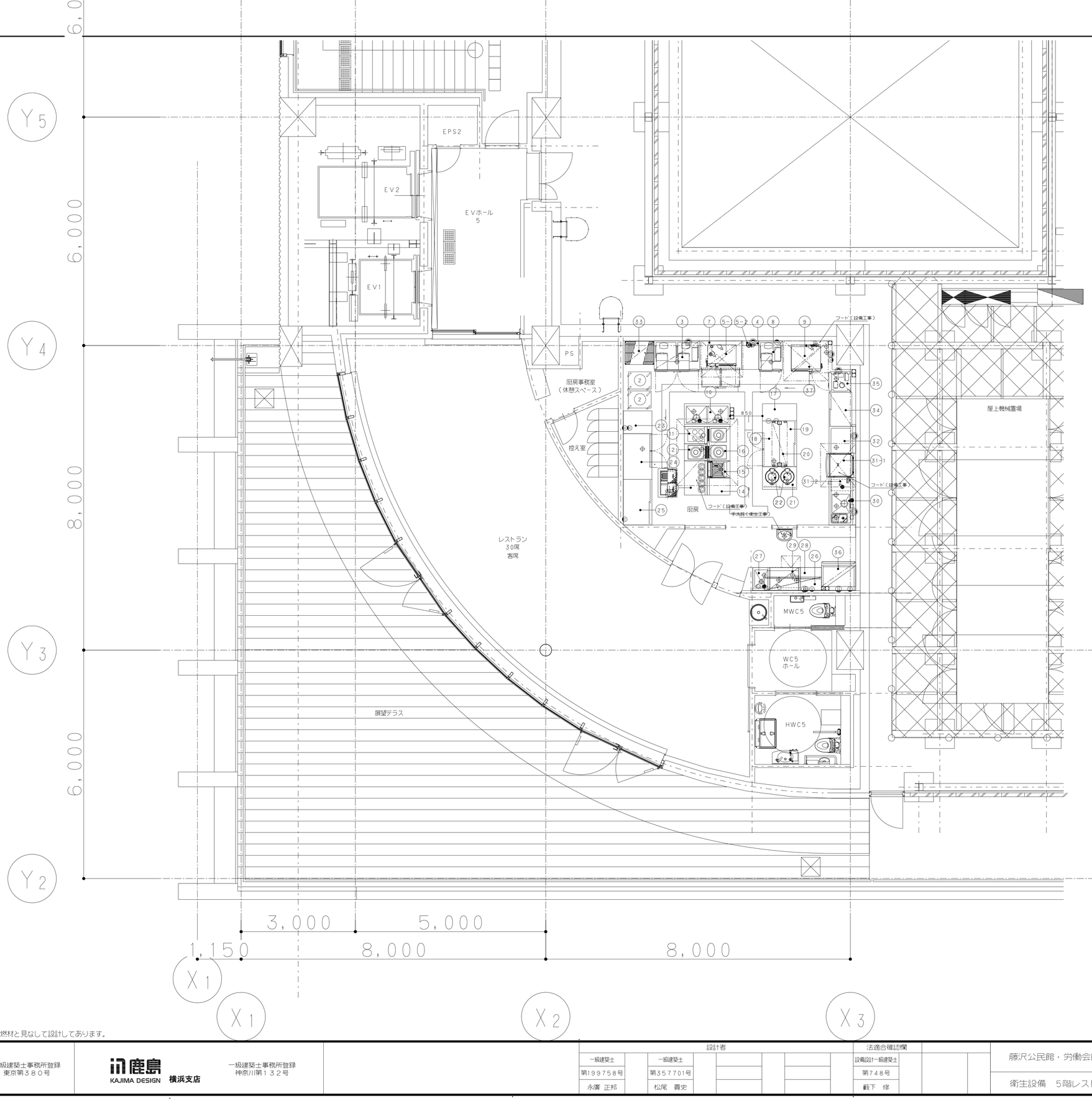
| セクション | No. | 品名 | MODEL | 寸法(mm) 間口 | 奥行 | 高さ | 台数 | 配管口径(A) 給水 | 給湯 | 排水 | ガス 口径(A) | ガス 消費熱量(kW)(kcal/h) | 蒸気 給気(A) | 蒸気 排気(A) | 蒸気 消費量(Kg/h) | 電気 1φ100V(kW) | 電気 1φ200V(kW) | 電気 3φ200V(kW) | 冷却水( ) 入口径(A) | 冷却水( ) 出口径(A) | 冷却水( ) 消費量(L/h) | フリー | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| E 電気厨房 | 1 | ネオシェルフ | NNS124619S4 | 1214 | 457 | 1895 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | 棚4段 棚板SUS304 |
| | 2 | 移動台 | | 600 | 600 | 850 | 2 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 3 | 冷凍冷蔵庫 | FR1280FKi3 | 1200 | 805 | 1950 | 1 | | | 50 | | | | | | | | 0.370 | | | | | 冷蔵759L 冷凍227L、インバーター |
| | 4 | ワークテーブル | | 650 | 750 | 850 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 5 | スチームコンベクションオーブン | FESOA505BR | 576 | 640 | 625 | 1 | 15 | | 25 | | | | | | | | 5.40 | | | | G | 2/3ホテルパン5段仕様 洗浄水器付属 色:メタル |
| | 6 | 欠 番 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 7 | 引出し付キャビネットテーブル | | 900 | 750 | 850 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 8 | 冷凍庫 | (FRF6180Ki) | 610 | 805 | 1950 | 1 | | | 50 | | | | | | 0.282 | | | | | | | 庫内容積487L、インバーター、扉左開き |
| | 9 | コンパクトコンベクションオーブン | FECS787484 | 780 | 745 | 640 | 1 | 15 | | | | | | | | | | 5.0 | | | | G | 8取り天板 4枚据置 |
| | 10 | 二槽シンク | | 1200 | 600 | 850 | 1 | 15X2 | 15X2 | 50X2 | | | | | | | | | | | | | |
| | 11 | 電気ゆで麺器(冷凍麺対応) | FENB456004R | 450 | 600 | 800 | 1 | | 15 | 25 | | | | | | | | 8.4 | | | | ○ | 4デポタイプ ※36.4AMP |
| | 12 | 電磁調理器 | (FICL606005F) | 450 | 600 | 450 | 1 | | | | | | | | | | | 5.0 | | | | G | ※漏電ブレーカーはインバータ対応のこと |
| | 13 | ワークテーブル | | 900 | 600 | 850 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 14 | ワークテーブル | | 450 | 600 | 850 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 15 | 電気フライヤー | FEFS186 | 450 | 600 | 850 | 1 | | | | | | | | | | | 6.00 | | | | G | 油量:18リットル ※23.0AMP<br>油槽改-9- |
| | 16 | 電磁調理器 | FIC906010TF | 900 | 600 | 850 | 1 | | | | | | | | | | | 5.0X2 | | | | G | ※漏電ブレーカはインバータ対応のこと |
| | 17 | ワークテーブル | | 900 | 450 | 850 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 18 | 冷凍冷蔵コールドテーブル | (SUR-UT1241C) | 1200 | 600 | 850 | 1 | | | 50 | | | | | | 0.230 | | | | | | | 冷蔵:75リットル 冷凍:72リットル |
| | 19 | キャビネットテーブル | | 1200 | 450 | 850 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 20 | オーバーシェルフ | | 1200 | 400 | 500 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 21 | キャビネットテーブル | | 900 | 600 | 850 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 22 | 電気ジャー炊飯器 | JNO-A270 | 360 | 426 | 350 | 2 | | | | | | | | | 1.01X2 | | | | | | | 2.7リットル(1.5升)炊き |
| | 23 | ワークテーブル | | 600 | 750 | 850 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 24 | コールドテーブル(センターピラーレス) | FRT1275KP | 1200 | 750 | 850 | 1 | | | 50 | | | | | | 0.127 | | | | | | | 庫内容積314L |
| | 25 | キャビネットテーブル | | 1200 | 750 | 850 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 26 | 吊戸棚 | FHC1535 | 1500 | 350 | 620 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 27 | 一槽シンク | | 450 | 600 | 850 | 1 | 15 | 15 | 50 | | | | | | | | | | | | | |
| | 28 | ワークテーブル | | 600 | 600 | 850 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 29 | アイスメーカー | (SIM-S6500UA) | 804 | 600 | 850 | 1 | 15 | | 50X2 | | | | | | 0.430 | | | | | | | 貯氷量:31Kg |
| | 30 | ソイルドテーブル | | 1800 | 675 | 850 | 1 | 15X2 | 15 | 50<br>40 | | | | | | | | | | | | | 残菜カゴ付 |
| | 31 | ドアタイプ洗浄機 | FDW60FE | 670 | 670 | 1435 | 1 | | 15 | 50<br>40X2 | | | | | | | | 13.0 | | | | ○ | ブースター内蔵<br>扉全開高さH=1903 |
| | 32 | クリーンテーブル | | 750 | 675 | 850 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 33 | ネオシェルフ | NNS914619S4 | 909 | 457 | 1895 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | 棚4段 棚板SUS304 |
| | 34 | 食器戸棚 | | 900 | 600 | 1800 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 35 | 包丁まな板消毒保管庫 | (FEDB5455) | 540 | 550 | 1900 | 1 | | | 25 | | | | | | | | 2.60 | | | | | 包丁20本・まな板10枚収納 |
| | 36 | 冷蔵ショーケース | SRM-RV319A | 900 | 650 | 1900 | 1 | | | | | | | | | 0.340 | | | | | | | 色:白、庫内容積536L |
| | 37 | コンパクトドウコンディショナー | FRDCT121CA | 780 | 800 | 1050 | 1 | 15 | | 40 | | | | | | | | 0.919 | | | | | 8取天板12枚差 扉1枚 |

| セクション | No. | 品名 | MODEL | 寸法(mm) 間口 | 奥行 | 高さ | 台数 | 配管口径(A) 給水 | 給湯 | 排水 | ガス 口径(A) | ガス 消費熱量(kW)(kcal/h) | 蒸気 給気(A) | 蒸気 排気(A) | 蒸気 消費量(Kg/h) | 電気 1φ100V(kW) | 電気 1φ200V(kW) | 電気 3φ200V(kW) | 冷却水( ) 入口径(A) | 冷却水( ) 出口径(A) | 冷却水( ) 消費量(L/h) | フリー | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants | 一級建築士事務所登録 東京第380号 | 鹿島 KAJIMA DESIGN 横浜支店 | 一級建築士事務所登録 神奈川第132号 | |

| 設計者 | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | | 設備設計一級建築士 | |
| 第199758号 | 第357701号 | | | 第748号 | |
| 永廣 正邦 | 松尾 貴史 | | | 藪下 修 | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 P — 401 | |
| 衛生設備 5階レストラン厨房機器表 | 縮尺 1/— | 日付 2019・02・28 | No |

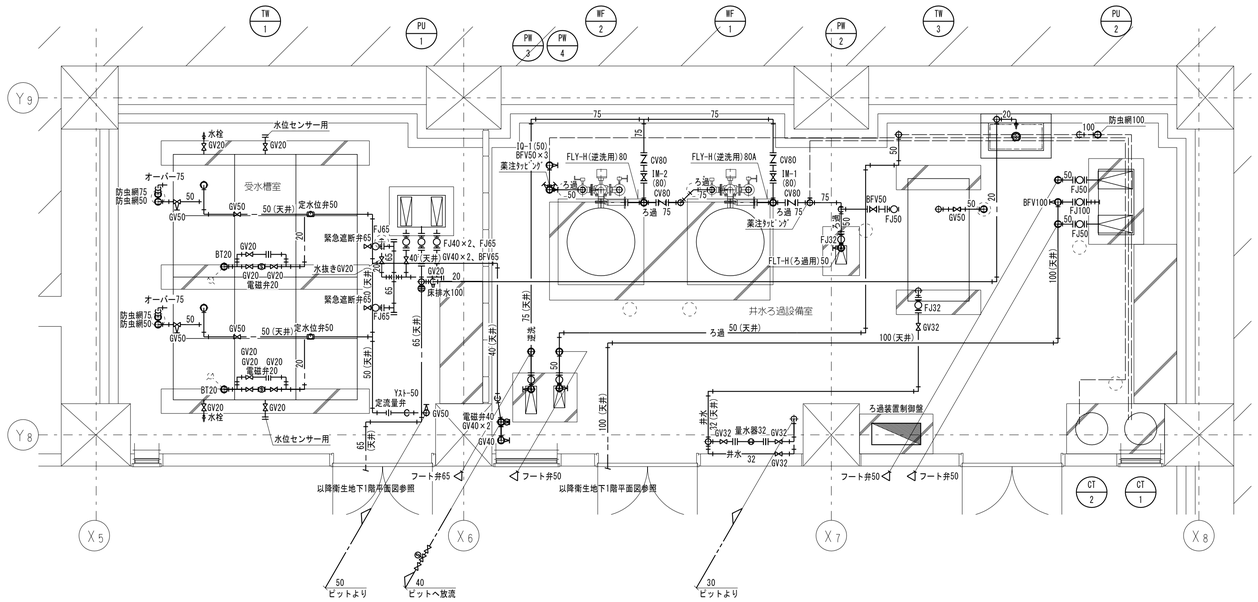


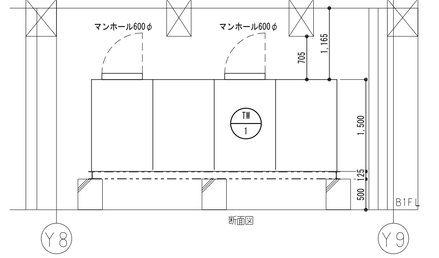

注意：この設計図書は厨房室の下地材及び仕上材を不燃材と見なして設計してあります。

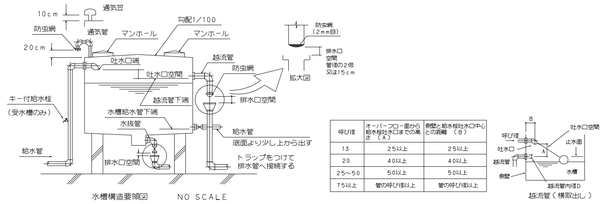
| | | |

P 1

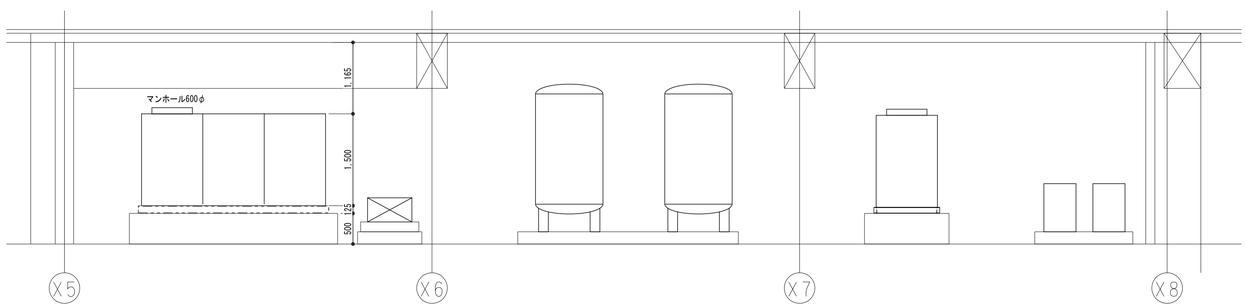
## B1階受水槽室詳細図



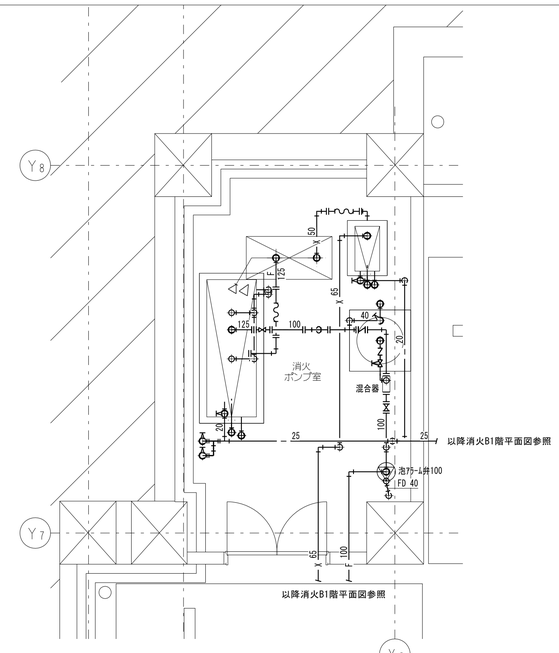




| 呼び径 | オーバーフロー面から給水栓吐水口までの高さ（A） | 側壁と給水栓吐水口中心との距離（B） |
|---|---|---|
| 13 | 25以上 | 25以上 |
| 20 | 40以上 | 40以上 |
| 25～50 | 50以上 | 50以上 |
| 75以上 | 管の呼び径以上 | 管の呼び径以上 |



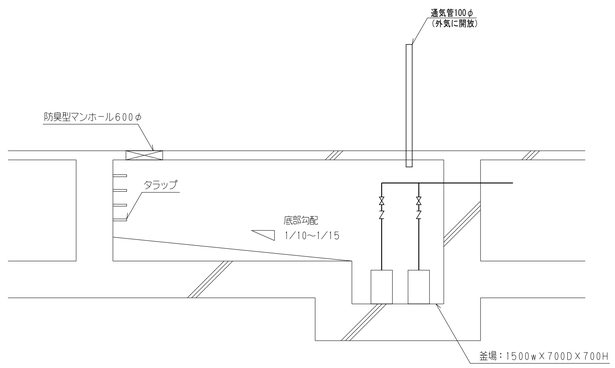

P 2

## B1階消火ポンプ室詳細図




P 1-2

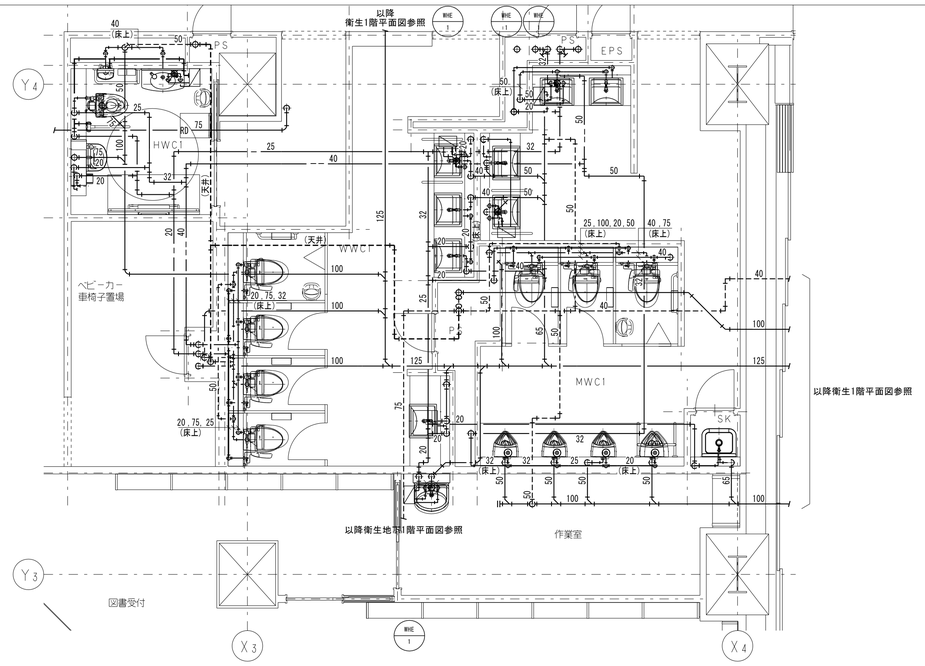
## 雑排水槽断面図




| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| AZUSA SEKKEI Architects, Engineers & Consultants | 一級建築士事務所登録 東京第３８０号 | 鹿島 KAJIMA DESIGN 横浜支店 | 一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号 | 設計者 | | | | | 法適合確認欄 | | 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 P — 501 |
| | | | | 一級建築士 第199758号 永廣 正邦 | 一級建築士 第357701号 松尾 貴史 | | | | 設備設計一級建築士 第748号 藪下 修 | | 衛生設備 受水槽室詳細図 | 縮尺 1/50(A1) 100(A3) 日付 2019・02・28 | No |

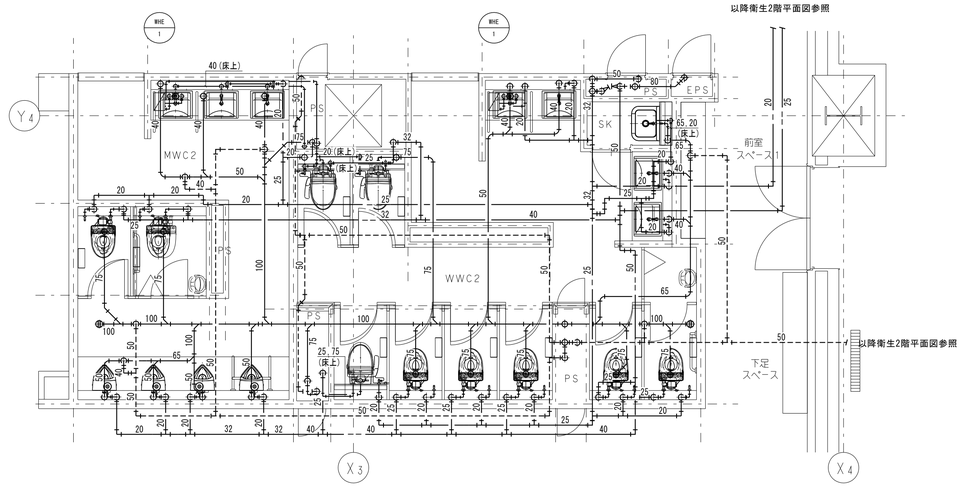
P 3

## 1階便所詳細図



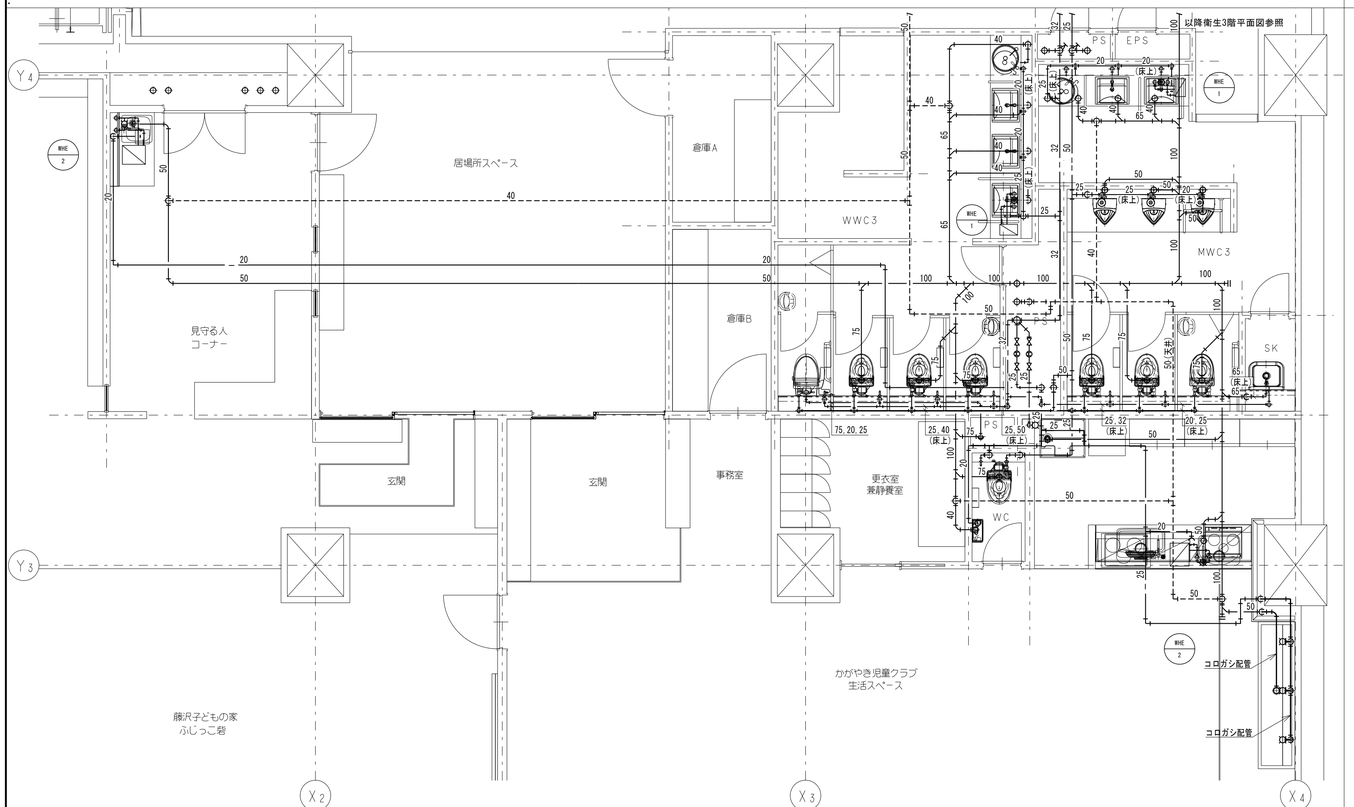

P 4

## 2階便所詳細図



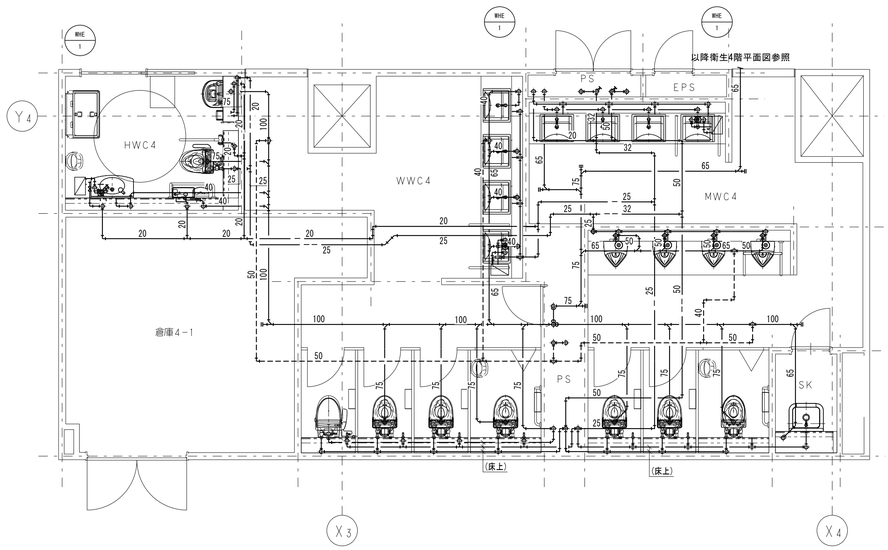

P 5

## 3階便所詳細図




P 6

## 4階便所詳細図




AZUSA SEKKEI
Architects,Engineers & Consultants
一級建築士事務所登録
東京第３８０号

KAJIMA DESIGN 鹿島 横浜支店
一級建築士事務所登録
神奈川第１３２号

| 設計者 | | | | 法適合確認欄 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | | 設備設計一級建築士 | |
| 第199758号 | 第357701号 | | | 第748号 | |
| 永廣 正邦 | 松尾 貴史 | | | 藪下 修 | |

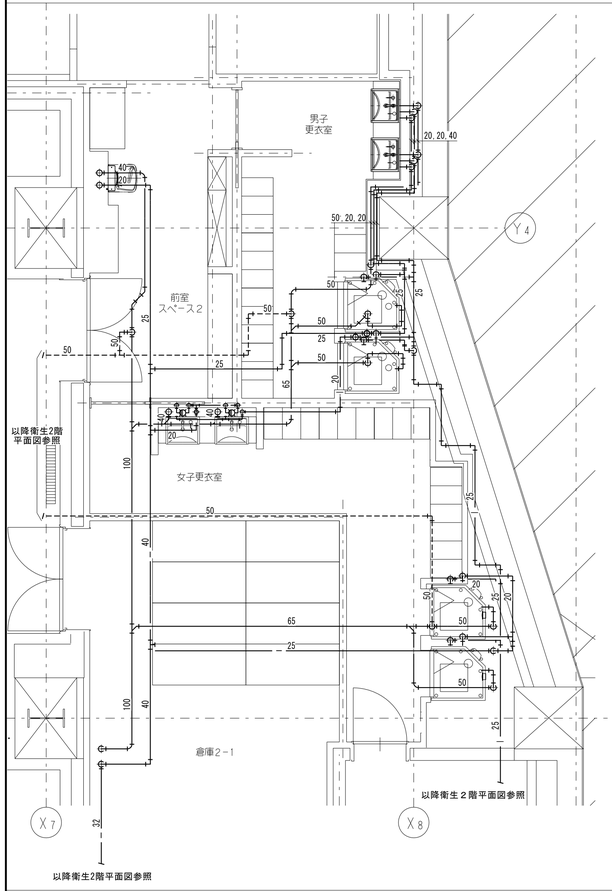
藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事

衛生設備　便所詳細図（１）

設計番号 160795 216026
図面番号 P － 502
縮尺 1/50(A1) 1/100(A3)
日付 2019・02・28
No

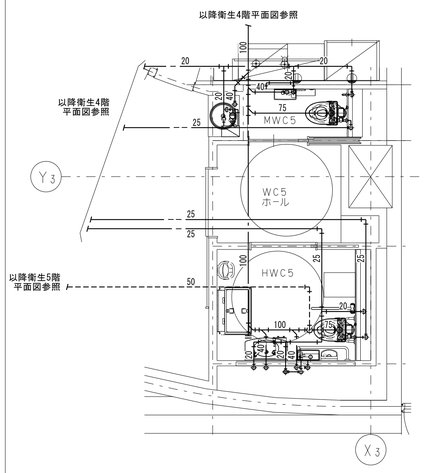
P 7

## 2階更衣室詳細図



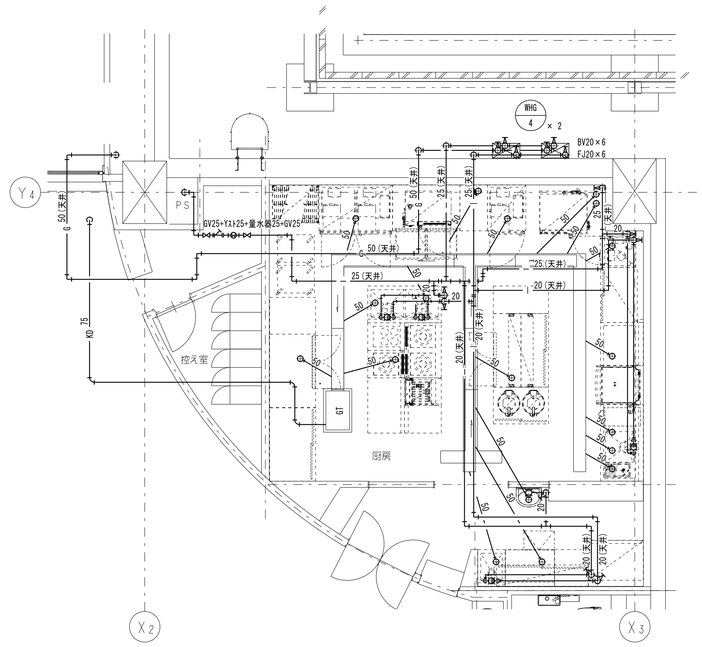

P 8

## 5階レストラン便所詳細図



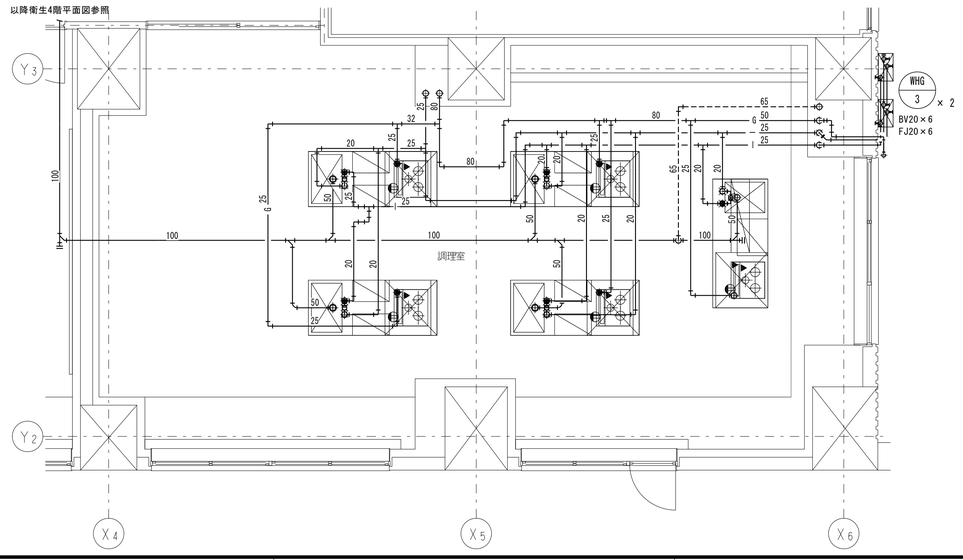

P 9

## 5階レストラン厨房詳細図



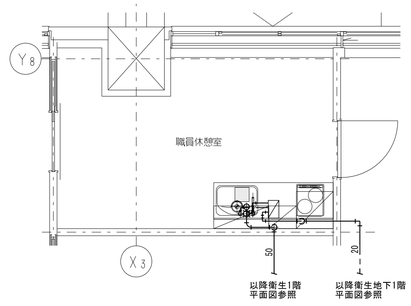

P 10

## 4階調理室詳細図



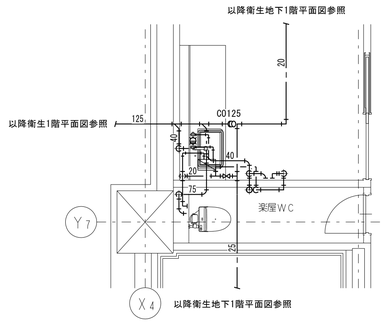

P 11

## 1階職員休憩室詳細図




P 12

## 1階楽屋詳細図





AZUSA SEKKEI
Architects, Engineers & Consultants
一級建築士事務所登録
東京第３８０号

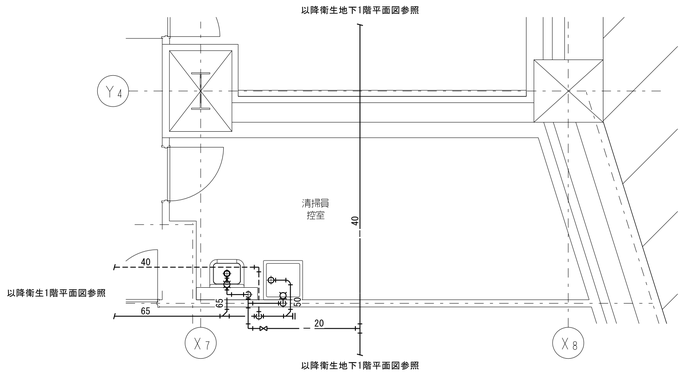
KAJIMA DESIGN 横浜支店
一級建築士事務所登録
神奈川第１３２号


| 設計者 | | | | 法適合確認欄 |
|---|---|---|---|---|
| 一級建築士 | 一級建築士 | | | 設備設計一級建築士 |
| 第199758号 | 第357701号 | | | 第748号 |
| 永廣 正邦 | 松尾 貴史 | | | 藪下 修 |

| | | |
|---|---|---|
| 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 | 図面番号 P — 503 |
| 衛生設備 便所詳細図（２） | 縮尺 1/50(A1) 1/100(A3) 日付 2019・02・28 | No |

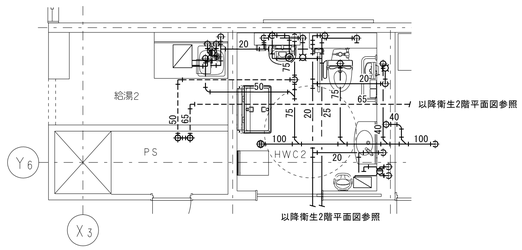
P 13

## 1階清掃員控室詳細図



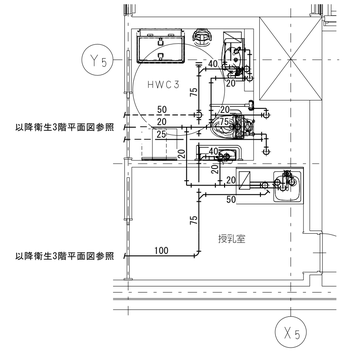

P 14

## 2階便所詳細図



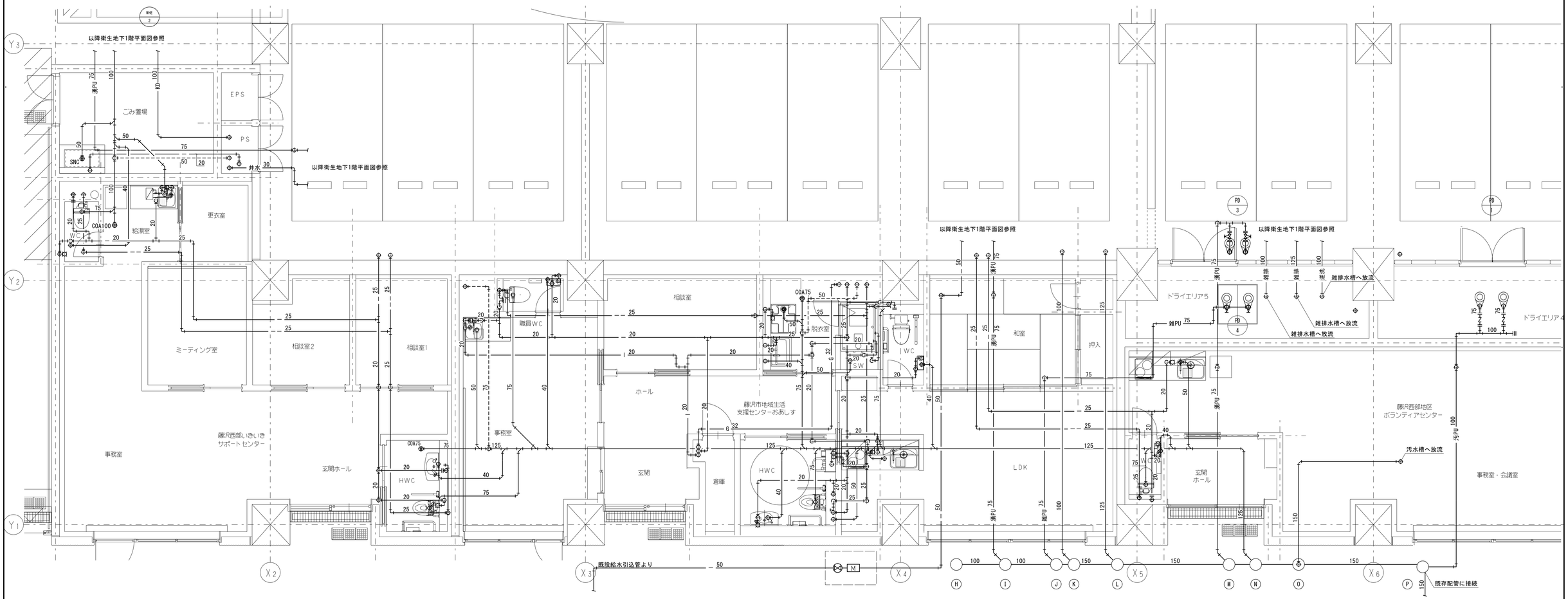

P 15

## 3階便所詳細図




P 16

## B1階便所詳細図




| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| AZUSA SEKKEI Architects,Engineers & Consultants 一級建築士事務所登録 東京第３８０号 | in 鹿島 KAJIMA DESIGN 横浜支店 一級建築士事務所登録 神奈川第１３２号 | 設計者 | | | 法適合確認欄 | 藤沢公民館・労働会館等複合施設建設工事 | 設計番号 160795 216026 / 図面番号 P — 504 |
| | | 一級建築士 第199758号 永廣 正邦 | 一級建築士 第357701号 松尾 貴史 | | 設備設計一級建築士 第748号 藪下 修 | 衛生設備 便所詳細図（３） | 縮尺 1/50(A1) 1/100(A3) / 日付 2019・02・28 / No |